

# 嶺・下原遺跡

—会計検査院研修施設建設事業に  
伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—

1991

群馬県安中市教育委員会

# 嶺・下原遺跡

—会計検査院研修施設建設事業に  
伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—

1991

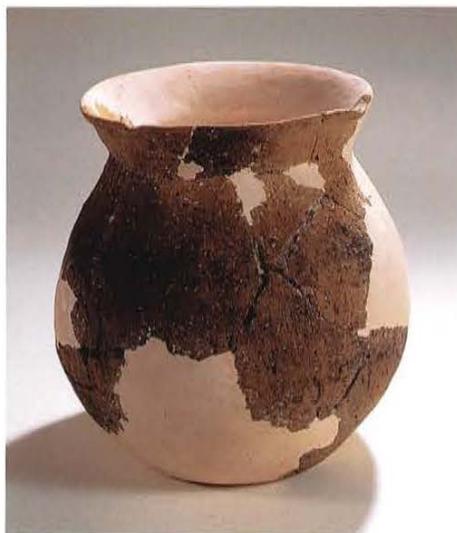
群馬県安中市教育委員会

嶺・下原遺跡 正誤表

| 頁      | 行   | 誤             | 正             |
|--------|-----|---------------|---------------|
| 例言     | 22行 | 社会教育部長        | 教育部長          |
| P. 3   | 30行 | 見出            | 検出            |
| P. 9   |     | 周辺辺部          | 周辺部           |
| P. 54  |     | H-27号         | H-25号         |
| P. 104 |     | H-22号         | H-20号         |
| 図版17   | 一段目 | H-1 住須恵器 皿    | H-1 住須恵器 高台付皿 |
| 付図     |     | 第4図 嶺・下原遺跡全体図 | 付図1 嶺・下原遺跡全体図 |



嶺・下原遺跡全景



片口状甕

# 序

安中市は群馬県西毛地域のほぼ中心に位置します。市の中央には、西から東へ碓氷川が流れ、川に沿って緑豊かな田園風景が広がっています。また古くは東山道が通り、江戸時代には中山道、そして現在は国道18号線と交通の要として栄えてまいりました。

今回の発掘調査は、安中市嶺字下原に会計検査院研修施設を建設する事業に伴うものです。

今回の調査では、古墳時代から平安時代までの人々が生活した住居の跡等が発見されました。いずれの時代の住居址も、重複がなく確認できたためそれぞれの時代の住居の配置が明確に確認できました。また古墳時代の住居址から、口の部分に注ぎ口を付けたような形態の土器が発見されました。

発掘調査は、このような遺跡の様子を後世の人々に伝えてゆくために、記録保存の措置を講じるものです。

こうした埋蔵文化財は、かけがえのない郷土の遺産であります。市民の皆様にも郷土の歴史を学習していただけるよう、生きた教材として、社会教育、学校教育の場で広く活用を図り、文化財愛護の精神を広く普及するよう努めてゆく所存であります。

終わりに、発掘調査に御協力していただいた地元の皆様や、調査に従事していただいた大勢の方々にはこの場を借り厚く御礼を申し上げたいと存じます。

平成3年9月

安中市教育委員会

教育長 佐藤 三木岩

# 例 言

1. 本書は会計検査院が行う会計検査院研修施設建設事業に伴う嶺・下原遺跡（略称C—6）の埋蔵文化財発掘調査報告書である。
2. 発掘調査は平成2年10月15日より1月20日までの間実施した。遺物整理は発掘調査終了後平成3年9月30日までの間断続的に実施した。
3. 調査主体は安中市教育委員会であり、調査は社会教育課文化財係主事千田茂雄が担当した。
4. 本書の編集は千田茂雄が行い、執筆は主に千田が行ったが、執筆分担は次のとおりである。  
住居址観察表の作成 和田宏子  
遺物観察表の作成 氏家芳子、古立真理子、和田  
土層説明作成 神宮美香、氏家  
VIII—1 古立、千田  
VIII—2 和田、千田
5. 遺構の写真撮影は千田が行ったが、航空写真は(有)青高館に委託した。
6. 遺構の実測は(有)青高館に委託し、ステレオ写真により行った。
7. 基準点の国家座標への取付は、(株)大成測量に委託した。
8. 遺物の写真撮影は、小川忠博氏に委託して行った。
9. 遺物の実測及び遺構・遺物のトレース、遺物の拓本は千田、氏家、犬槻かおり、神宮、古立、和田が行った。
10. 図版、写真図版の作成は主として氏家、古立が行った。
11. 本調査における記録、出土遺物は安中市教育委員会が保管している。
12. 発掘調査組織

安中市教育委員会事務局

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 社会教育部長 | 上原満雄（平成3年4月退職）  |
|        | 渋谷 栄            |
| 社会教育課長 | 中島茂也（平成3年4月転出）  |
|        | 多胡泰宏            |
| 文化財係長  | 森泉寿義雄（平成3年4月転出） |
|        | 吉田 洋（平成3年8月退職）  |
| 主 査    | 山中けい子           |
| 主 事    | 大工原豊            |

主 事 千田茂雄（担当）

主 事 小黒勝明

13. 調査に当たり地元の方々に様々な面で御協力いただきました。厚くお礼申し上げます。
14. 調査より報告書作成に至るまで、次の方に御指導、御助言いただきました。記して感謝の意を表します。（敬称略）

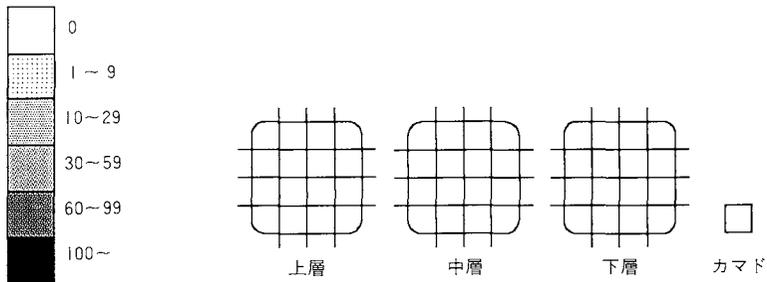
大江正行 池上悟 神戸聖語 坂口一

15. 発掘調査及び遺物整理従事者は次の通りである。（敬称略）

阿久沢幹雄 浅川たけ子 池田大士 井坂ふさ江 稲塚しず江 井上慎也（立正大学学生）  
氏家芳子 内田孝子 浦野喜久代 浦野美奈子 漆原高司 大槻かおり 大塚伊介 岡田全志  
岡田みどり 鬼形幸太郎 金井京子 金井武司 木籐勇二郎 小坂橋静希 小坂橋秀吉 小坂  
橋守 小林かず子 小林ケサオ 齊藤説成 坂西昭二 佐藤琴子 下マスエ 白石忠 神宮幸  
四郎 神宮秀岳 神宮美香 須賀すみ子 鈴木八郎 反町徹 高杉正樹 高橋とく子 武井き  
よ子 武井通子 田島一雄 田中久子 田村あや子 富田哲雄 富田弘枝 中川京子 中島幸  
中島みよ子 長岡政江 萩原宰司 原田せつ子 伏田二郎 古立真理子 真下恭子 松本てる  
子 黛幸生 三輪矩子 矢野久雄 山田一夫 山田和弘 山木芳雄 吉沢道子 和田宏子

# 凡 例

1. 遺跡全体図の縮尺は1/200である。
2. 住居址等遺構の縮尺は1/80である。
3. 遺物の縮尺は次のとおりである。  
土器 1/4 鉄製品、紡錘車 1/2
4. 土層説明中での記号、略称は次の通りである。  
色調 <：より明るい方向を示す(例1<2：1より2の方が明るい)  
しまり、粘性 ◎：あり、○：ややあり、△：あまりない、×：なし  
混入物 ◎：大量、○：多量、△：少量、※：若干、×：なし、  
RB：ロームブロック、RP：ローム粒子、WP：白色粒子
5. 各住居実測図中に遺物出土状況を図示した。各住居のセクションラインを基準に16分割し、各層位ごとにスクリーントーンにより出土遺物数を示した。
6. 住居址実測図の◎は16分割のポイントを示す。



# 本文目次

|      |   |
|------|---|
| 序    |   |
| 例    | 言                                       |
| 凡    | 例                                       |
| 本文目次 |   |
| 挿図目次 |   |
| 表目次  |   |
| 図版目次 |   |
| I    | 調査に至る経過 ..... 2                         |
| II   | 調査の経過 ..... 2                           |
| III  | 調査の方法 ..... 2                           |
| IV   | 遺跡の地理的・歴史的環境 ..... 3                    |
| V    | 層序 ..... 7                              |
| VI   | 遺跡の概要 ..... 8                           |
| VII  | 遺構と遺物 ..... 9                           |
| VIII | 成果と問題点 ..... 90                         |
| 1    | 嶺・下原遺跡出土の古墳時代から奈良・平安時代の土器群編年試案 ..... 90 |
| 2    | 時期別の集落変遷について ..... 104                  |
| 3    | 片口状の甕について ..... 109                     |

# 挿 図 目 次

|      |                         |      |                         |
|------|-------------------------|------|-------------------------|
| 第1図  | 嶺・下原遺跡と周辺遺跡の位置図…… 4     | 第30図 | H-17号住居址・出土遺物実測図(1)……42 |
| 第2図  | 嶺・下原遺跡位置図…… 5           | 第31図 | H-17号住居址出土の遺物(2)……43    |
| 第3図  | 調査区設定図…… 6              | 第32図 | H-17号住居址出土の遺物(3)……44    |
| 第4図  | 基本層序柱状図…… 7             | 第33図 | H-18号住居址・出土遺物実測図……45    |
| 第5図  | H-1号住居址・出土遺物実測図…… 9・10  | 第34図 | H-18号住居址出土の遺物……46       |
| 第6図  | H-1号住居址出土の遺物……10        | 第35図 | H-19号住居址・出土遺物実測図……47    |
| 第7図  | H-2号住居址・出土遺物実測図……12     | 第36図 | H-19号住居址出土の遺物……48       |
| 第8図  | H-3号住居址・出土遺物実測図……13     | 第37図 | H-20号住居址・出土遺物実測図……49    |
| 第9図  | H-4号住居址実測図……15          | 第38図 | H-21号住居址・出土遺物実測図……50    |
| 第10図 | H-4号住居址出土の遺物(1)……16     | 第39図 | H-22号住居址・出土遺物実測図……51    |
| 第11図 | H-4号住居址出土の遺物(2)……17     | 第40図 | H-23・24号住居址・出土遺物実測図……52 |
| 第12図 | H-4号住居址出土の遺物(3)……18     | 第41図 | H-25号住居址・出土遺物実測図……53    |
| 第13図 | H-5号住居址実測図……19          | 第42図 | H-26号住居址・出土遺物実測図……55    |
| 第14図 | H-5号住居址出土の遺物(1)……20     | 第43図 | H-27号住居址・出土遺物実測図……56    |
| 第15図 | H-5号住居址出土の遺物(2)……21     | 第44図 | H-28号住居址・出土遺物実測図……57    |
| 第16図 | H-6号住居址・出土遺物実測図……22     | 第45図 | グリッド出土の遺物(1)……58        |
| 第17図 | H-7号住居址・出土遺物実測図……23     | 第46図 | グリッド出土の遺物(2)……59        |
| 第18図 | H-8号住居址・出土遺物実測図……25     | 第47図 | T-1・2号掘立柱建物址実測図……61     |
| 第19図 | H-8号住居址出土の遺物……26        | 第48図 | T-3号掘立柱建物址実測図……62       |
| 第20図 | H-9号住居址・出土遺物実測図……27     | 第49図 | T-4・5号掘立柱建物址実測図……63     |
| 第21図 | H-9号住居址出土の遺物……28        | 第50図 | T-6号掘立柱建物址実測図……64       |
| 第22図 | H-10・11号住居址・出土遺物実測図……30 | 第51図 | T-7号掘立柱建物址実測図……65       |
| 第23図 | H-12号住居址・出土遺物実測図……31    | 第52図 | T-8号掘立柱建物址実測図……66       |
| 第24図 | H-12号住居址出土の遺物……32       | 第53図 | 嶺・下原遺跡出土土器の変遷(1)……96    |
| 第25図 | H-13号住居址・出土遺物実測図……33    | 第54図 | 嶺・下原遺跡出土土器の変遷(2)……98    |
| 第26図 | H-14号住居址・出土遺物実測図……35    | 第55図 | 嶺・下原遺跡出土土器の変遷(3)……100   |
| 第27図 | H-15号住居址実測図……36         | 第56図 | 嶺・下原遺跡出土土器の変遷(4)……102   |
| 第28図 | H-15号住居址出土の遺物……37       | 第57図 | 時期別住居址主軸……105           |
| 第29図 | H-16号住居址・出土遺物実測図……38    | 第58図 | 時期別集落……107・108          |

## 表 目 次

|       |                      |    |      |                      |    |
|-------|----------------------|----|------|----------------------|----|
| 第 1 表 | 嶺・下原遺跡住居址觀察表(1)…………… | 9  | 第30表 | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(20)…………… | 86 |
| 第 2 表 | 嶺・下原遺跡住居址觀察表(2)…………… | 14 | 第31表 | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(21)…………… | 87 |
| 第 3 表 | 嶺・下原遺跡住居址觀察表(3)…………… | 24 | 第32表 | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(22)…………… | 88 |
| 第 4 表 | 嶺・下原遺跡住居址觀察表(4)…………… | 29 | 第33表 | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(23)…………… | 89 |
| 第 5 表 | 嶺・下原遺跡住居址觀察表(5)…………… | 34 |      |                      |    |
| 第 6 表 | 嶺・下原遺跡住居址觀察表(6)…………… | 39 |      |                      |    |
| 第 7 表 | 嶺・下原遺跡住居址觀察表(7)…………… | 40 |      |                      |    |
| 第 8 表 | 嶺・下原遺跡住居址觀察表(8)…………… | 41 |      |                      |    |
| 第 9 表 | 嶺・下原遺跡住居址觀察表(9)…………… | 54 |      |                      |    |
| 第10表  | 掘立柱建物址觀察表(1)……………    | 60 |      |                      |    |
| 第11表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(1)……………  | 67 |      |                      |    |
| 第12表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(2)……………  | 68 |      |                      |    |
| 第13表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(3)……………  | 69 |      |                      |    |
| 第14表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(4)……………  | 70 |      |                      |    |
| 第15表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(5)……………  | 71 |      |                      |    |
| 第16表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(6)……………  | 72 |      |                      |    |
| 第17表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(7)……………  | 73 |      |                      |    |
| 第18表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(8)……………  | 74 |      |                      |    |
| 第19表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(9)……………  | 75 |      |                      |    |
| 第20表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(10)…………… | 76 |      |                      |    |
| 第21表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(11)…………… | 77 |      |                      |    |
| 第22表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(12)…………… | 78 |      |                      |    |
| 第23表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(13)…………… | 79 |      |                      |    |
| 第24表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(14)…………… | 80 |      |                      |    |
| 第25表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(15)…………… | 81 |      |                      |    |
| 第26表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(16)…………… | 82 |      |                      |    |
| 第27表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(17)…………… | 83 |      |                      |    |
| 第28表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(18)…………… | 84 |      |                      |    |
| 第29表  | 嶺・下原遺跡遺物觀察表(19)…………… | 85 |      |                      |    |

## 図版目次

- |      |                                 |      |                             |
|------|---------------------------------|------|-----------------------------|
| 図版 1 | H-1・2号住居址                       | 図版28 | H-17号住居址出土遺物                |
| 図版 2 | H-2・3・4号住居址                     | 図版29 | H-17・18号住居址出土遺物             |
| 図版 3 | H-4・5号住居址                       | 図版30 | H-18号住居址出土遺物                |
| 図版 4 | H-5・6・7号住居址                     | 図版31 | H-19号住居址出土遺物                |
| 図版 5 | H-8・9・10号住居址                    | 図版32 | H-19・20・21号住居址出土遺物          |
| 図版 6 | H-10・11・12号住居址                  | 図版33 | H-21・22・24号住居址出土遺物          |
| 図版 7 | H-12・13号住居址                     | 図版34 | H-25・26・27号住居址出土遺物          |
| 図版 8 | H-14・15号住居址                     | 図版35 | H-28号住居址・グリッド出土遺物           |
| 図版 9 | H-16・17号住居址                     | 図版36 | グリッド出土遺物                    |
| 図版10 | H-18・19号住居址                     | 図版37 | H-1・4・5号住居址・グリッド調査区<br>出土遺物 |
| 図版11 | H-20・21号住居址                     |      |                             |
| 図版12 | H-22・23・24号住居址                  |      |                             |
| 図版13 | H-24・25・26号住居址                  |      |                             |
| 図版14 | H-26・27・28号住居址                  |      |                             |
| 図版15 | H-28号住居址・T-1・2・3・4・5<br>号掘立柱建物址 |      |                             |
| 図版16 | T-4・5・6・7・8号掘立柱建物址<br>作業風景      |      |                             |
| 図版17 | H-1・2・3号住居址出土遺物                 |      |                             |
| 図版18 | H-3・4号住居址出土遺物                   |      |                             |
| 図版19 | H-4号住居址出土遺物                     |      |                             |
| 図版20 | H-4号住居址出土遺物                     |      |                             |
| 図版21 | H-4・5号住居址出土遺物                   |      |                             |
| 図版22 | H-5・6・7号住居址出土遺物                 |      |                             |
| 図版23 | H-8号住居址出土遺物                     |      |                             |
| 図版24 | H-8・9号住居址出土遺物                   |      |                             |
| 図版25 | H-9・11・12号住居址出土遺物               |      |                             |
| 図版26 | H-8・12・13・14号住居址出土遺物            |      |                             |
| 図版27 | H-15・16・17号住居址出土遺物              |      |                             |

## I 調査に至る経過

平成2年10月、群馬県西毛開発事務所より安中市教育委員会へ、会計検査院研修施設の造成中に埋蔵文化財が見つかったとの連絡があった。該当地域は詳細分布調査の結果、埋蔵文化財が存在する可能性が非常に低いことがわかっていた。そのため開発の事前協議時点で、万一埋蔵文化財が発見されたときは速やかに市教育委員会へ連絡願いたい、との申し合わせをおこなっていた。連絡を受けた後、至急市教委と西毛開発との間で、設計及び計画自体の変更をも含めて協議を行った。しかしすでに事業は進行しており、設計変更も無理と言う事で、緊急に発掘調査を実施して、記録保存の措置を講ずることになった。

## II 調査の経過

発掘調査は平成2年10月15日より開始され、平成3年1月20日までの間実施した。

初めに、遺跡の広がりを見るため、当該地域全域に20m間隔のトレンチを入れた。

結果全域に遺跡の広がりが有る事が確認された。そのため建物部分、切り土部分について調査を行い、記録保存の措置を講ずる事とした。

調査はまず、バックホーにより表土を掘削し、その後人力により、遺構確認を行った。確認された遺構は精査を行い、測量、写真撮影を行った。測量については遺構平面図、土層断面図、また必要に応じ遺物の微細図の作成を行った。

遺物整理は、発掘調査終了後から平成3年9月30日までの間実施した。

作業は、遺物の水洗・注記→実測・拓本→トレース・写真撮影の順で行い、並行して遺構図面の整理・素図作成、トレース、写真整理を行った。

## III 調査の方法

遺跡の広がりを見るトレンチは、トラバース測量の基準杭T00とT02を結んだラインを基準線として、これに直行するように幅2mのトレンチを20m毎に10本設定し、西から1, 2, 3…と呼称するようにした。次に、各トレンチをバックホーでIII層（暗褐色土）上面まで掘削し、その後人力で遺構、遺物の確認作業を実施した。

その結果、全域に遺跡の広がりが有る事が確認されたため、建物部分、切り土部分について本

調査を実施した。グリッドは建物の中心測量線のラインを基線としてを設定した。1グリッドは4m×4mで北西隅を基点とし、北から南へA、B、C…西から東へ1、2、3…と呼称するようにした。また、グリッドをさらに四分した2m×2mの細グリッドを設定し、北西、北東、南西、南東の順にアルファベットの小文字でa、b、c、dと呼称することにした。そして、座標値は国家座標に取り付けた。国家座標値は、N-2が $X=35871.208$ ・ $Y=87888.600$ である。

本調査はまずバックホーによりトレンチ同様、III層（暗褐色土）上面まで掘削し、その後人力により遺構、遺物の確認作業を実施した。また確認された遺構は順次精査を行った。確認された遺構は銜青高館により気球による測量用ステレオ写真を撮影した。土層断面図、微細図は必要に応じ作成した。また、遺物の取り上げは土壌、ピットについては遺構毎に行い、住居址についてはセクションのラインを基準に16に分割し、各層位ごとに取り上げ、床面の遺物については必要に応じ分布図を作成した。

この他遺構以外の部分については細グリッドで層位毎に取り上げた。また、必要に応じて、遺構、遺物の写真撮影を行った。

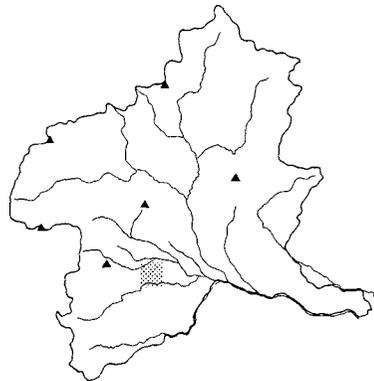
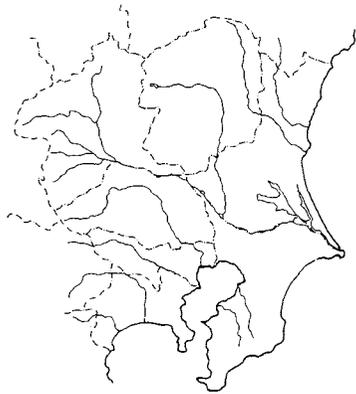
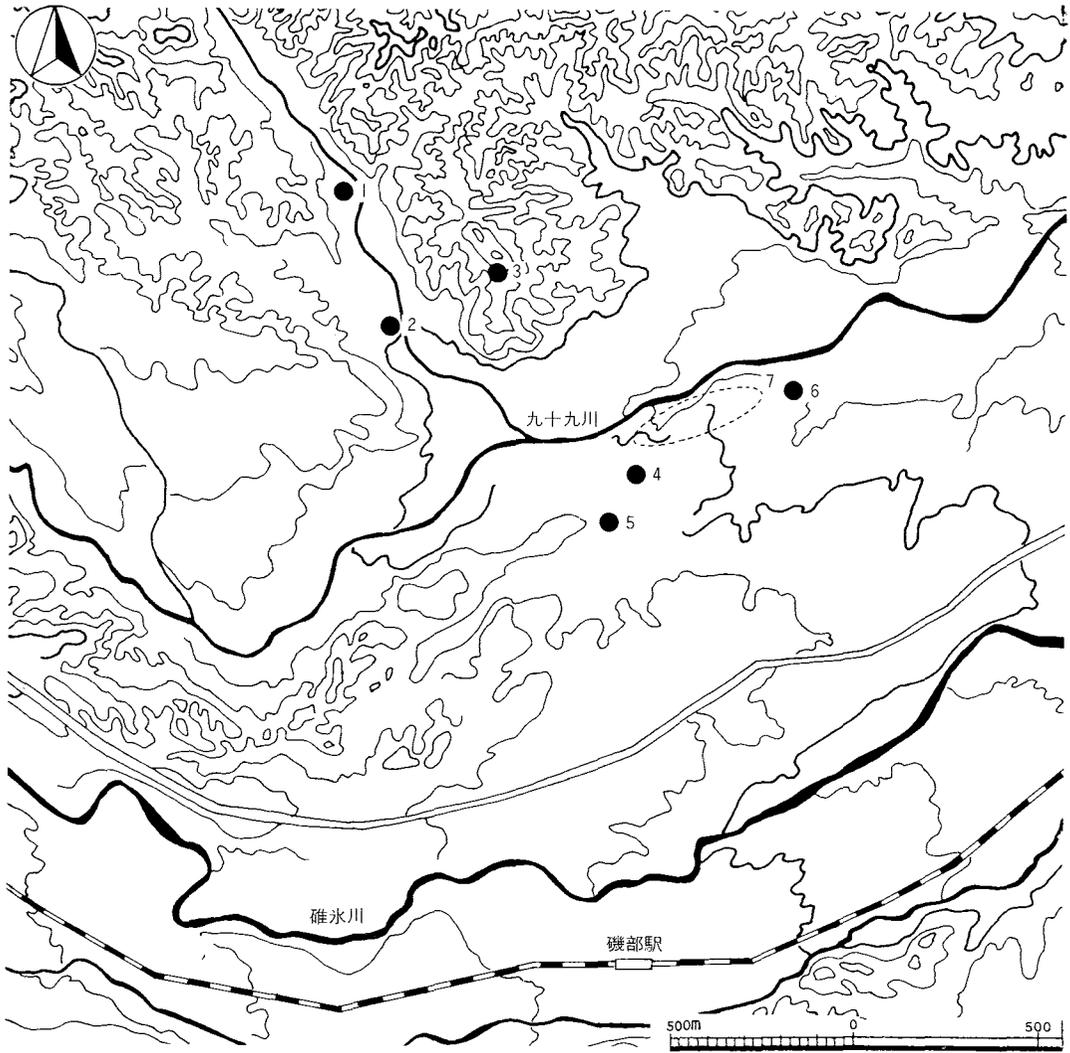
## IV 遺跡の地理的・歴史的環境

嶺・下原遺跡は、安中市嶺字下原地内に所在する。嶺地区は安中市の中央からやや西寄りに位置し、九十九川と八咫川に挟まれた九十九川上位段丘上に位置する。また、九十九川と八咫川との間には小さな谷が入っていて、丘陵を二分している。嶺・下原遺跡はこの谷の北側、丘陵中央から北東よりに位置する。周辺は緩い南東傾斜で、遺跡の広がり、かなり広範囲におよぶものと推測される。

次に周辺の遺跡を見ると、同じ嶺地区で、八咫川の谷をはさんで南側、対面する形で榎木畑遺跡がある（5）。この遺跡は、縄文時代（前期から中期）、奈良・平安時代の集落遺跡である。また嶺・下原遺跡の東、八咫川沿いの舌状台地先端部には杉名薬師遺跡がある（6）。この遺跡は弥生時代、古墳時代の集落遺跡で、弥生時代の住居は全てが大形の住居址で、古墳時代の住居址はそのほとんどが火災住居という興味深い遺跡である。そして、この2遺跡を結ぶラインの北側には古墳が数期点在している（7）。

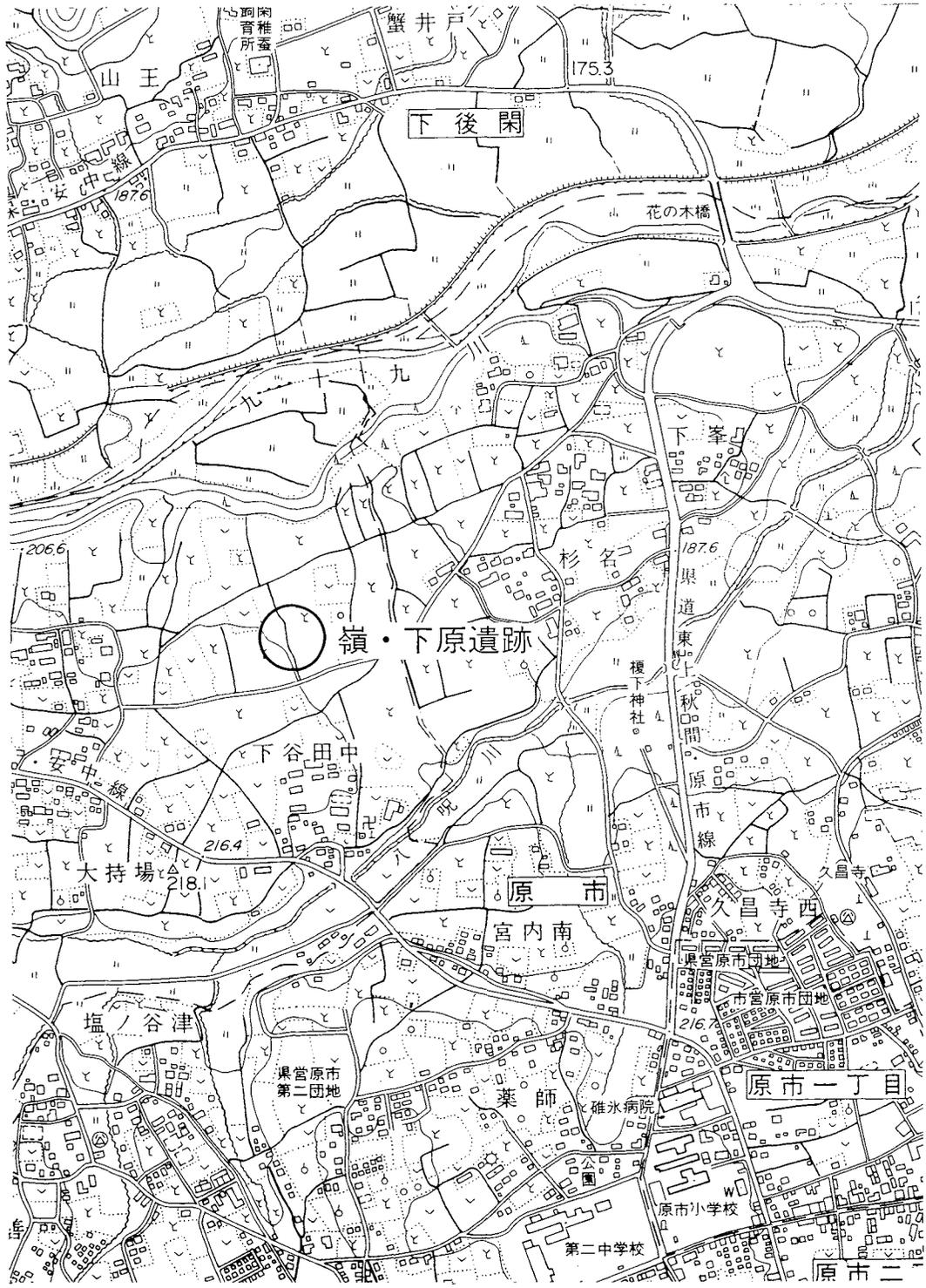
また、遺跡の存在する九十九川上位段丘下の九十九川沿岸には、平安時代これらの遺跡の生産基盤となったと思われる水田址が見出されている（1,2）。

この他詳細分布調査により九十九川上位段丘上に、縄文時代から平安時代にかけての遺跡を数カ所確認している。この丘上は、集落を形成する良い条件の場所であったと推測される。

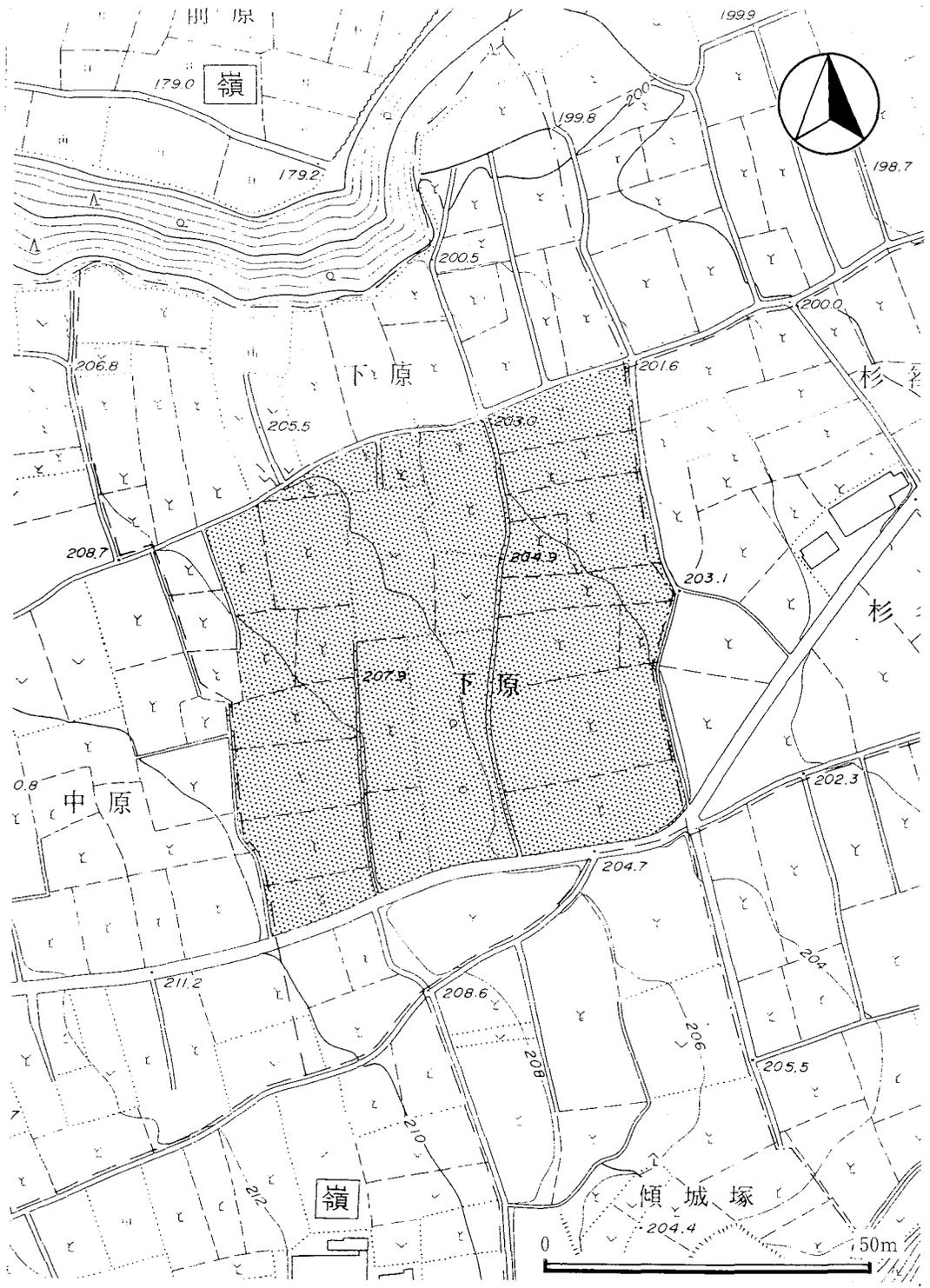


- 1 三反田遺跡
- 2 如来堂遺跡
- 3 後閑城
- 4 嶺・下原遺跡
- 5 榎木畑遺跡
- 6 杉名薬師遺跡
- 7 古墳群

第1図 嶺・下原遺跡と周辺遺跡の位置図



第2図 嶺・下原遺跡位置図 (1:10,000)

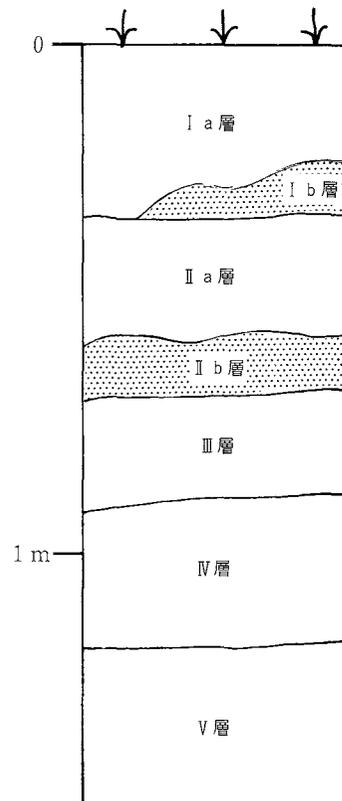


第3図 調査区設定図

## V 層 序

嶺・下原遺跡の基本層序は第4図のとおりである。指標テフラは浅間A軽石（As-A：1783年降下）、浅間B軽石（As-B：1108年降下）が確認される。浅間B軽石は全域に確認されたが、浅間A軽石は耕作によりほとんど除去されており、調査区北東側に1部確認される。

- |        |         |  |
|--------|---------|--|
| I a 層  | 黒褐色土層   | 浅間A軽石を多量に混入する。現在の耕作土で、しまり、粘性共にあまりない。                               |
| I b 層  | 灰白色軽石層  | 浅間A軽石純層。部分的に確認できる。   |
| II a 層 | 黒色土層    | 粘性はややあるが、しまりはあまりない。As-B軽石を多量に混入する。                                 |
| II b 層 | 灰褐色軽石層  | 浅間B軽石純層。全域で5～15cm前後堆積している。   |
| III層   | 黒色土層    | As-B軽石はまったく混入しない。古墳時代から奈良・平安時代の遺構の覆土の主体を成す層である。粘性はややあるが、しまりはあまりない。 |
| IV層    | 暗褐色土層   | III層より明るく、しまり、粘性共にある。この層の上面で遺構が確認される。                              |
| V層     | 黄褐色粘質土層 | この層からローム層となる。粘性、しまり共にある。   |



第4図 基本層序柱状図

## VI 遺跡の概要

嶺・下原遺跡は古墳時代後期、奈良・平安時代 8 世紀前半から10世紀、の集落遺跡である。以下、各時代ごとに概要を述べる。

### 古墳時代

この時期の遺構は、6 世紀前半に属する縦穴式住居址が 1 件、7 世紀後半に属する縦穴式住居址が 1 件、合計 2 件の縦穴式住居址が検出されたのみである。調査対象地区全体に入れたトレンチにも該当時期の遺構は検出されなかったため、集落の中心から離れた場所に営まれた住居と考えられる。また、6 世紀前半の住居址からは、口唇部に注ぎ口状の加工を施された土師器甕が検出されている。

### 奈良・平安時代

この時期の遺構は、縦穴式住居址26軒、掘立柱建物址 8 棟、また当時期に伴うと思われるピットも多数検出された。これらの遺構の時期は 9 世紀の後半を中心に、8 世紀前半から10世紀にかけてのものである。

いずれの時期も住居址同士の重複関係がまったく無い。この時期によく見られる様な、遺構が 2 重 3 重に切り合っているという状況ではないため、8 世紀から10世紀まで断続的に集落は存在したが、あまり規模の大きくない集落が存在していたものと考えられる。

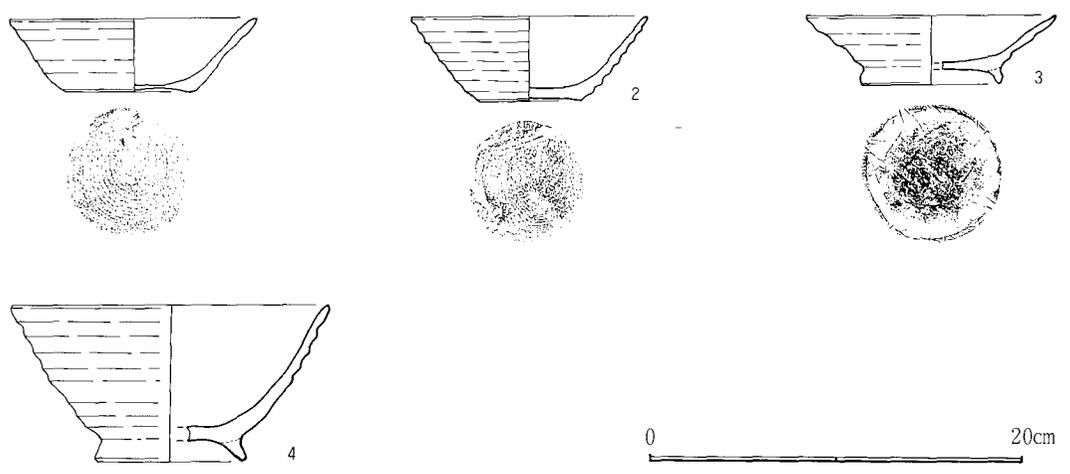
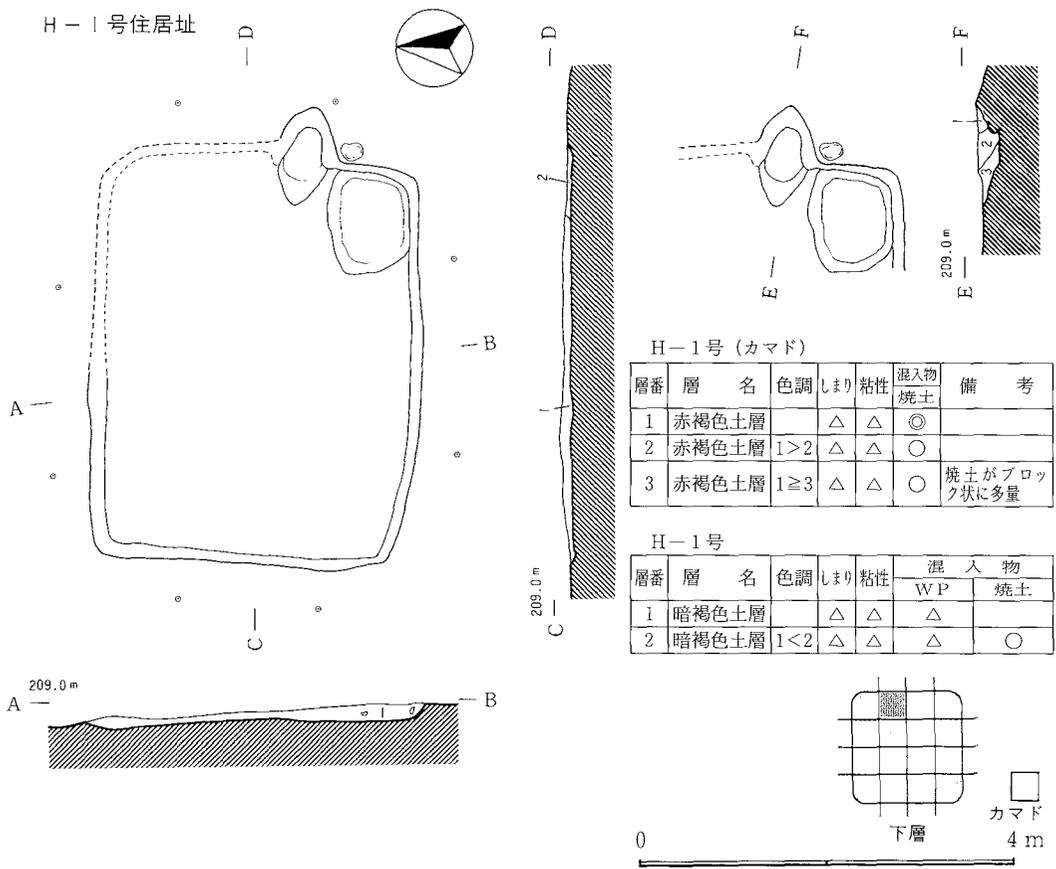
## VII 遺構と遺物

|             |   |                |  |
|-------------|---|----------------|--|
| 住居址<br>H-1号 | 規模 (m)<br>3.2×4.6   | 主 軸<br>N-91°-E |  |
| 住居構造        | 平面形は縦長方形であり、掘り込みは確認面から19cm。遺存状態が悪く、カマドから住居北西部分にかけて立ち上りが確認できなかった。<br>カマドの南側には貯蔵穴が存在する。             |                |  |
| カマド構造       | 住居址東壁南寄りに設けられており、褐色土で構築されている。   |                |  |
| 遺物出土状況      | 復元可能な遺物はカマド周辺から須恵器坏、皿、住居周辺部から土師器甕、貯蔵穴から台付甕が出土。石製の紡錘車も出土。<br>破片はカマド内及びその周辺から多量出土。床下からも多量の破片が検出された。 |                |  |

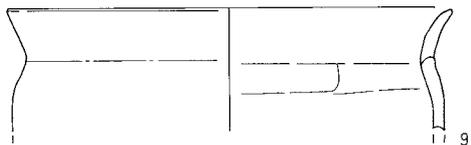
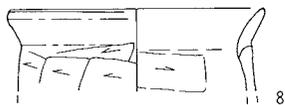
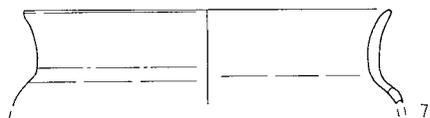
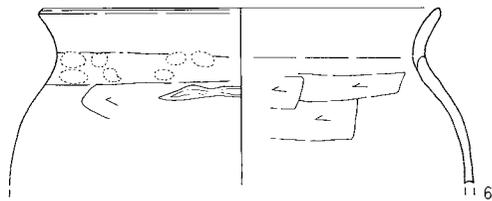
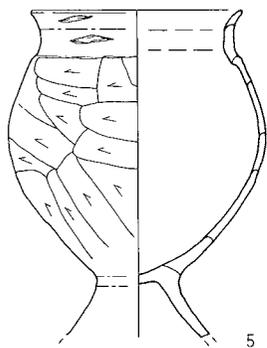
|             |  |                  |  |
|-------------|--|------------------|--|
| 住居址<br>H-2号 | 規模 (m)<br>--×3.4   | 主 軸<br>N-82.5°-E |  |
| 住居構造        | 平面形は縦長方形であり、掘り込みは確認面から6cm。遺存状態が悪く、住居址北部分は立ち上りが確認できなかった。<br>カマドの南側には貯蔵穴が存在する。 |                  |  |
| カマド構造       | 住居址東壁中央に設けられており、褐色土で構築されている。遺存状態は悪い。   |                  |  |
| 遺物出土状況      | 復元可能な遺物はカマド周辺を中心に土師器甕、須恵器高台付塊が出土。<br>破片はカマド内、その前面に分布している。                    |                  |  |

|             |   |                |  |
|-------------|---|----------------|--|
| 住居址<br>H-3号 | 規模 (m)<br>3.2×4.0   | 主 軸<br>N-84°-E |  |
| 住居構造        | 平面形は縦長方形であり、掘り込みは確認面から20cm。遺存状態は悪い。<br>カマドの南側には貯蔵穴が存在する。  |                |  |
| カマド構造       | 住居址東壁南寄りに設けられており、ローム混じりの褐色土で構築されている。<br>遺存状態は悪い。  |                |  |
| 遺物出土状況      | 復元可能な遺物はカマド周辺から須恵器坏、高台付塊が、住居址南東、南西周辺部から土師器甕が出土。<br>破片は貯蔵穴及びその周辺、住居西周辺部に分布している。床下からも少量の破片が検出された。 |                |  |

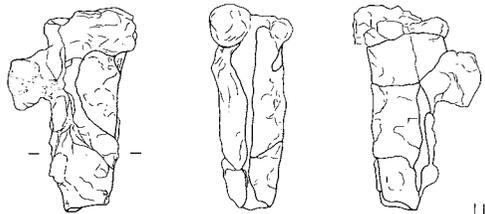
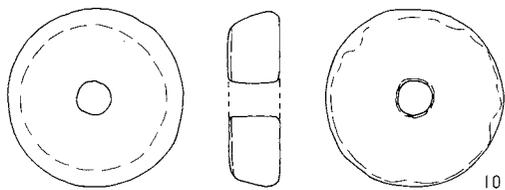
第1表 嶺・下原遺跡住居址観察表(1)



第5図 H-1号住居址・出土遺物実測図



0 20cm



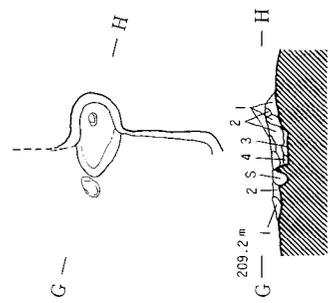
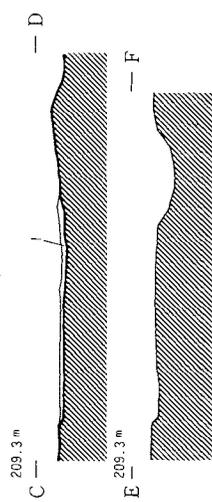
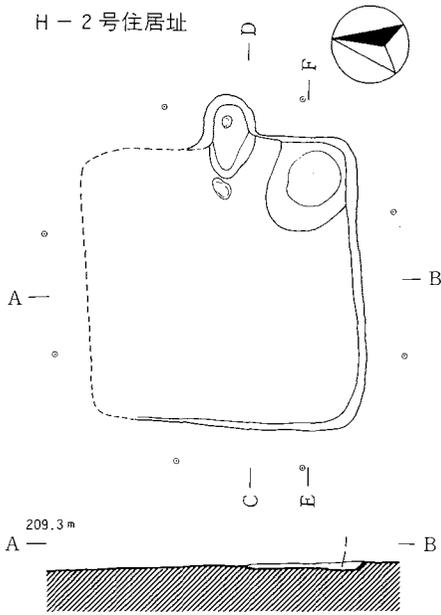
11



0 5 cm

第6図 H-1号住居址出土の遺物

H-2号住居址

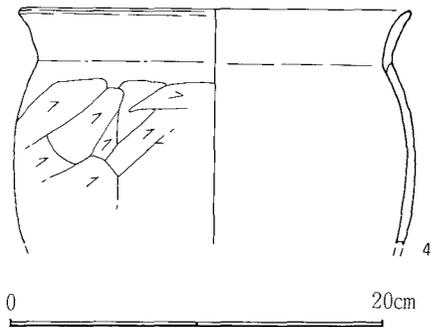
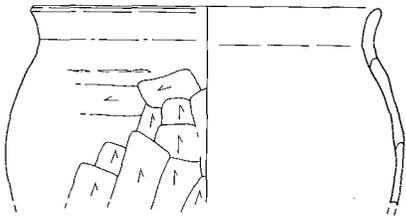
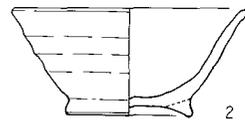
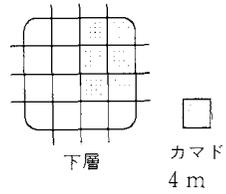


H-2号 (カマド)

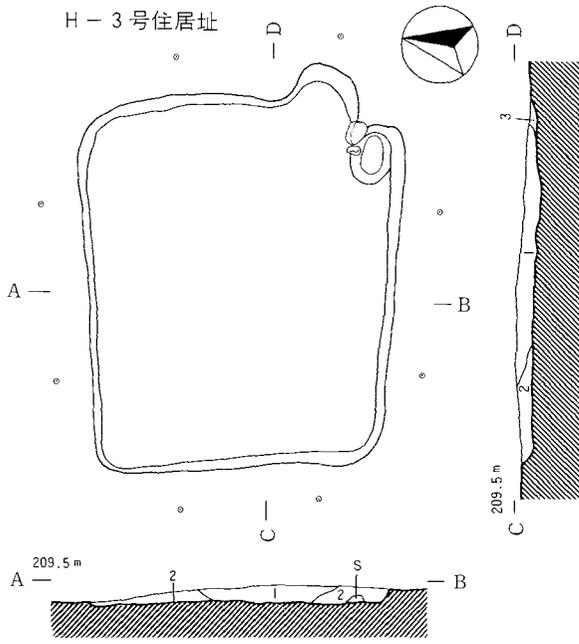
| 層番 | 層名     | 色調   | しまり | 粘性 | 混入物 |    |
|----|--------|------|-----|----|-----|----|
|    |        |      |     |    | WP  | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |      | ○   | △  | △   |    |
| 1' | 暗褐色土層  | 1<1' | ○   | △  | △   | ※  |
| 2  | 暗赤褐色土層 |      | △   | △  |     | ◎  |
| 3  | 暗赤褐色土層 | 2>3  | △   | △  |     | ○  |
| 4  | 赤褐色土層  |      | △   | ×  |     | ○  |

H-2号

| 層番 | 層名    | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物<br>WP |
|----|-------|----|-----|----|-----------|
| 1  | 暗褐色土層 |    | △   | △  | △         |

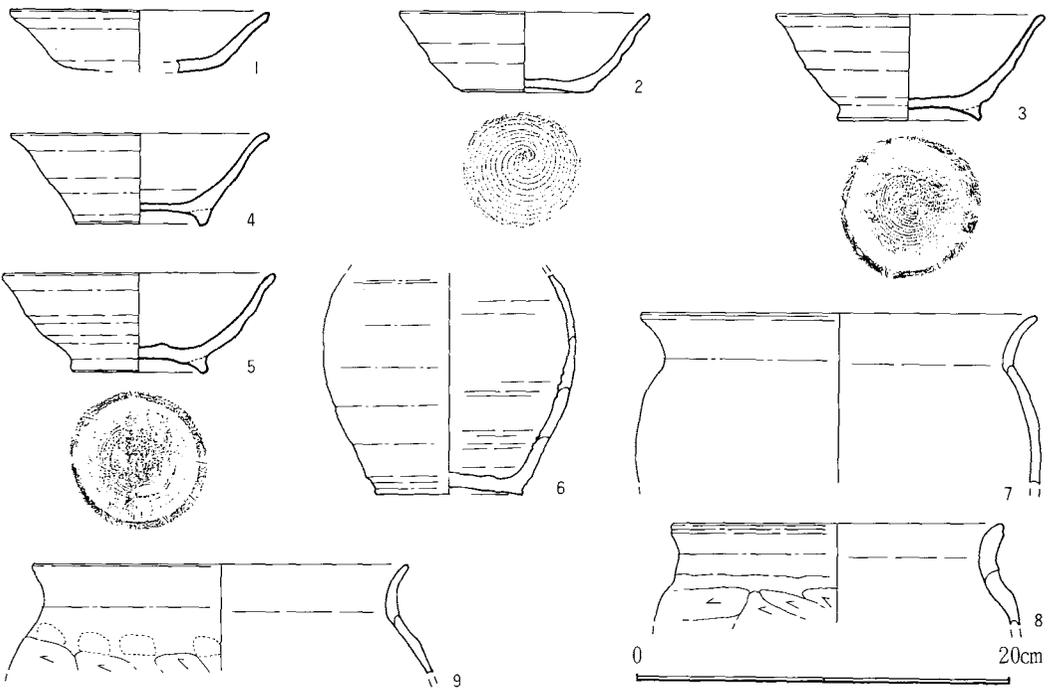
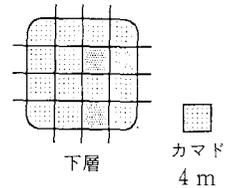


第7図 H-2号住居址・出土遺物実測図



H-3号

| 層番 | 層名     | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物 |    |    |
|----|--------|-----|-----|----|-----|----|----|
|    |        |     |     |    | RP  | WP | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |     | △   | △  |     | △  |    |
| 2  | 暗黄褐色土層 |     | ○   | ○  | ○   |    |    |
| 3  | 暗褐色土層  | 1<3 | △   | △  |     | △  | △  |



第8図 H-3号住居址・出土遺物実測図

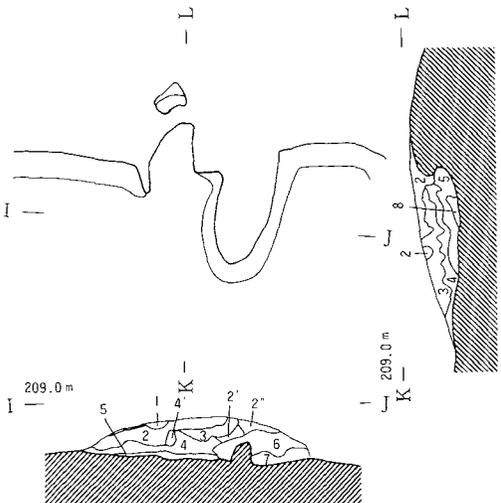
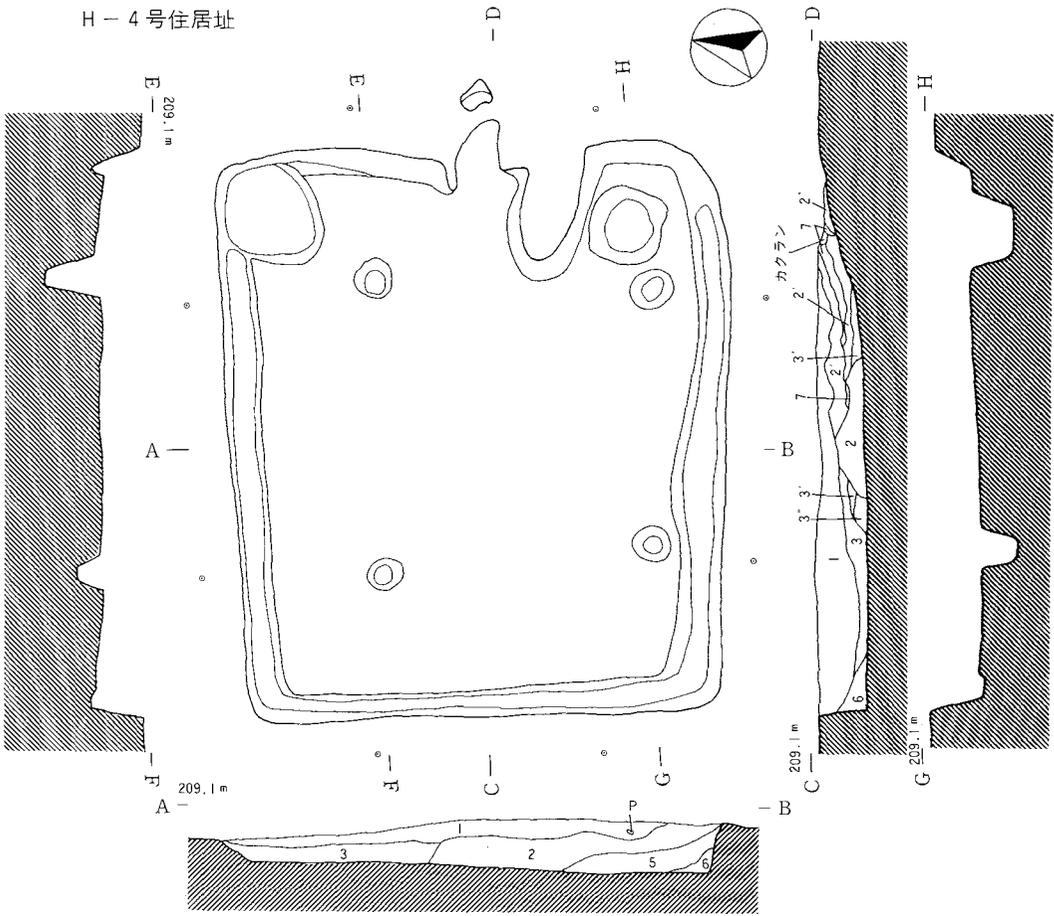
|             |   |         |  |
|-------------|---|---------|--|
| 住居址<br>H-4号 | 規模 (m)  | 主 軸     |  |
|             | 5.8×6.2   | N-78°-E |  |
| 住居構造        | <p>平面形は大型正方形であり、掘り込みは60cm。<br/>住居内に4基の柱穴が確認され、これが支柱穴と思われる。<br/>周壁下に周溝が廻っている。カマド南側には貯蔵穴が存在する。</p>  |         |  |
| カマド構造       | <p>住居址東壁やや南寄りに設けられており、ローム混じりの褐色土で構築されている。</p>   |         |  |
| 遺物出土状況      | <p>復元可能な遺物は北部から南東部にかけて土師器坏、台付甕が、カマド内及び覆土中から須恵器蓋が、カマド内また住居中央部からは土師器甕が出土。炭、鉄製斧、刀子、釘また多量の鉄滓が出土。破片は覆土中からの出土が多く、南東部に集中している。床下、カマドからも多量の破片が検出された。</p> |         |  |

|             |  |         |  |
|-------------|--|---------|--|
| 住居址<br>H-5号 | 規模 (m)   | 主 軸     |  |
|             | 4.4×5.8  | N-68°-E |  |
| 住居構造        | <p>平面形は長方形であり、掘り込みは46cm。<br/>住居内に4基の柱穴が確認され、これが支柱穴と思われる。<br/>壁下には周溝が廻っている。</p>   |         |  |
| カマド構造       | <p>住居址東壁南寄りに設けられており、袖部はローム混じりの褐色土で構築されている。</p>   |         |  |
| 遺物出土状況      | <p>復元可能な遺物は、西周辺部から土師器坏、須恵器蓋が、南周辺部からは土師器坏、鉢がカマド付近では土師器甕、甕が出土。この住居址からは鉄製鎌、斧、鋤の一部、刀子、釘等多量の鉄製品が出土。破片は覆土中及びカマドから多量に検出された。</p> |         |  |

|             |   |     |  |
|-------------|---|-----|--|
| 住居址<br>H-6号 | 規模 (m)  | 主 軸 |  |
|             | -×-   | -   |  |
| 住居構造        | <p>遺存状態が非常に悪く、立ち上がりが確認できず、カマドの構築材に使用されていたと思われる石材の一部が検出されたのみである。</p> |     |  |
| カマド構造       | <p>住居址東壁に設けられていたと思われ、構築材として石材を使用していたことが確認された。</p>                   |     |  |
| 遺物出土状況      | <p>カマド付近から須恵器坏、土師器甕が出土。破片はあまり検出されなかった。</p>                          |     |  |

第2表 嶺・下原遺跡住居址観察表(2)

H-4号住居址

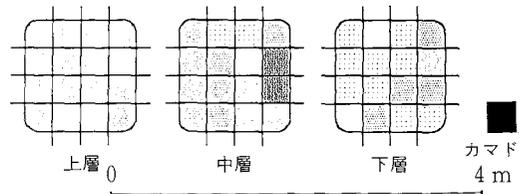


H-4号

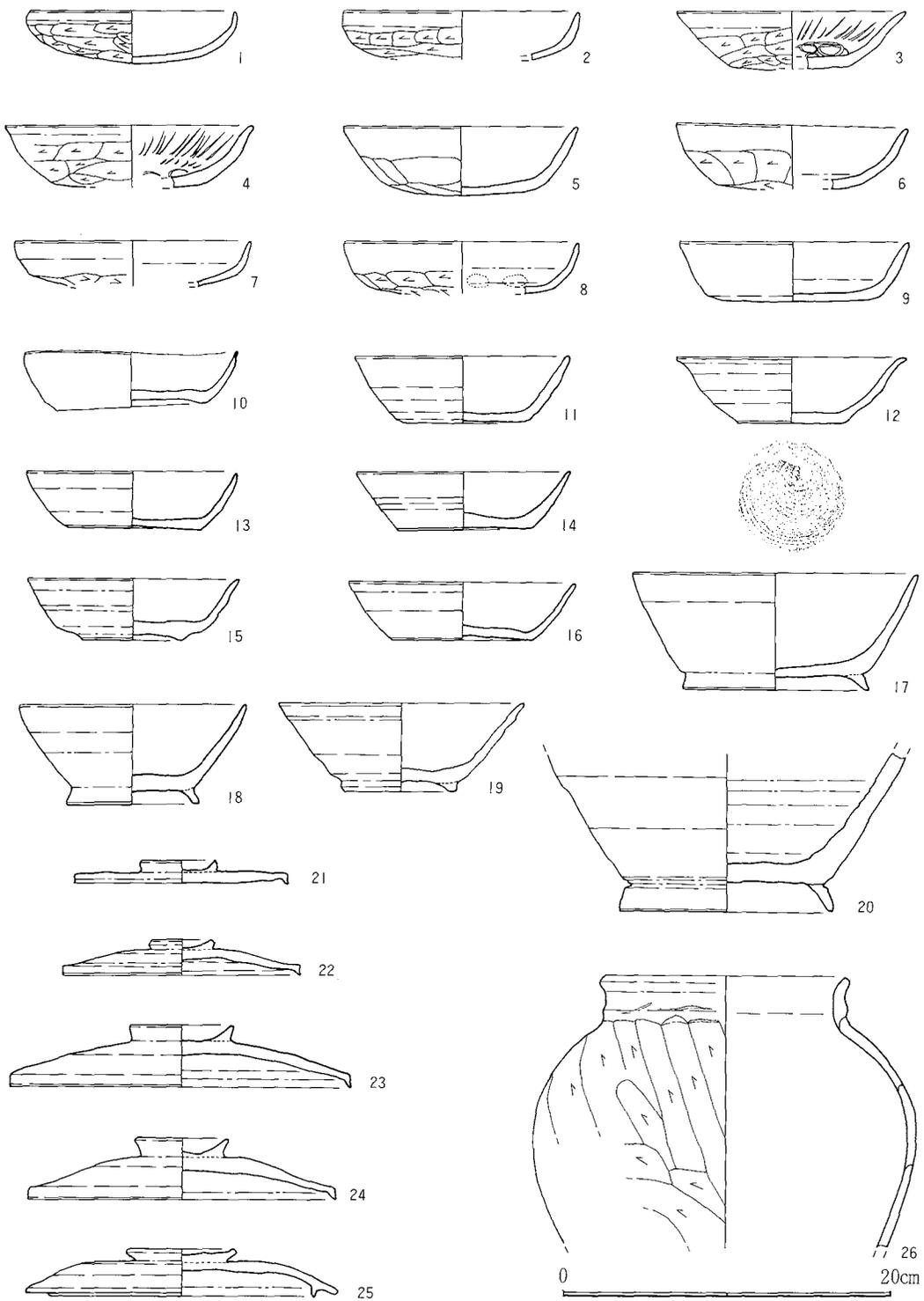
| 層番  | 層名     | 色調    | しまり | 粘性 | 埋人物 |     |     |    |
|-----|--------|-------|-----|----|-----|-----|-----|----|
|     |        |       |     |    | Y P | R B | W P | 焼土 |
| 1   | 暗褐色土層  |       | ○   | ○  |     |     | △   | △  |
| 2   | 暗褐色土層  |       | ○   | ○  |     | △   |     | △  |
| 2'  | 暗赤褐色土層 | 2>2   | ○   | ○  |     | △   |     | △  |
| 2'' | 暗赤褐色土層 |       | ○   | ○  |     | △   |     | △  |
| 3   | 暗褐色土層  | 1>3   | ○   | ○  |     | △   |     | △  |
| 3'  | 暗褐色土層  | 3>3'  | ○   | ○  |     | △   |     | △  |
| 3'' | 暗褐色土層  | 3>3'' | ○   | ○  |     | △   |     | △  |
| 4   | 暗褐色土層  | 3>4   | ○   | ○  |     | △   |     | △  |
| 5   | 暗褐色土層  | 2>5   | ○   | ○  |     | △   |     | △  |
| 6   | 暗赤褐色土層 | 5>6   | ○   | ○  |     | △   |     | △  |

H-4号(カマド)

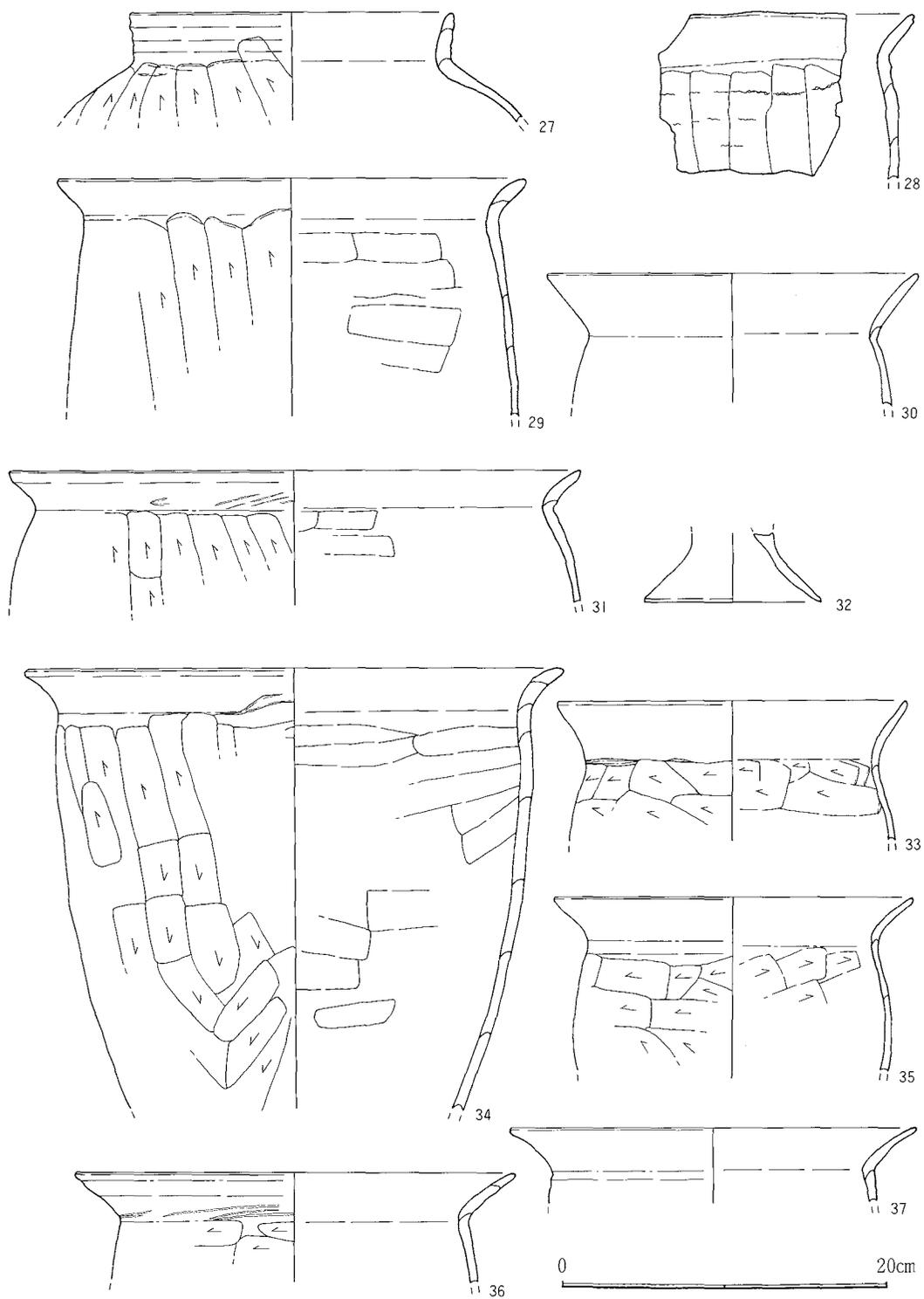
| 層番  | 層名     | 色調     | しまり | 粘性 | 埋人物 |     |    |
|-----|--------|--------|-----|----|-----|-----|----|
|     |        |        |     |    | Y P | R B | 焼土 |
| 1   | 暗褐色土層  |        | ○   | ○  |     | △   | △  |
| 2   | 暗赤褐色土層 |        | ○   | ○  |     | △   | △  |
| 2'  | 暗赤褐色土層 | 2<2'   | ○   | ○  |     | △   | △  |
| 2'' | 暗赤褐色土層 | 2'<2'' | ○   | ○  |     | △   | △  |
| 3   | 黄褐色土層  |        | ○   | ○  |     | △   | △  |
| 4   | 暗褐色土層  |        | ○   | ○  |     | △   | △  |
| 4'  | 暗褐色土層  | 4<4'   | ○   | ○  |     | △   | △  |
| 5   | 暗褐色土層  | 4<5    | ○   | ○  |     | △   | △  |
| 6   | 黄褐色土層  | 3<6    | ○   | ○  |     | △   | △  |
| 7   | 暗褐色土層  |        | ○   | ○  |     | △   | △  |
| 8   | 暗褐色土層  | 5>8    | ○   | ○  |     | △   | △  |



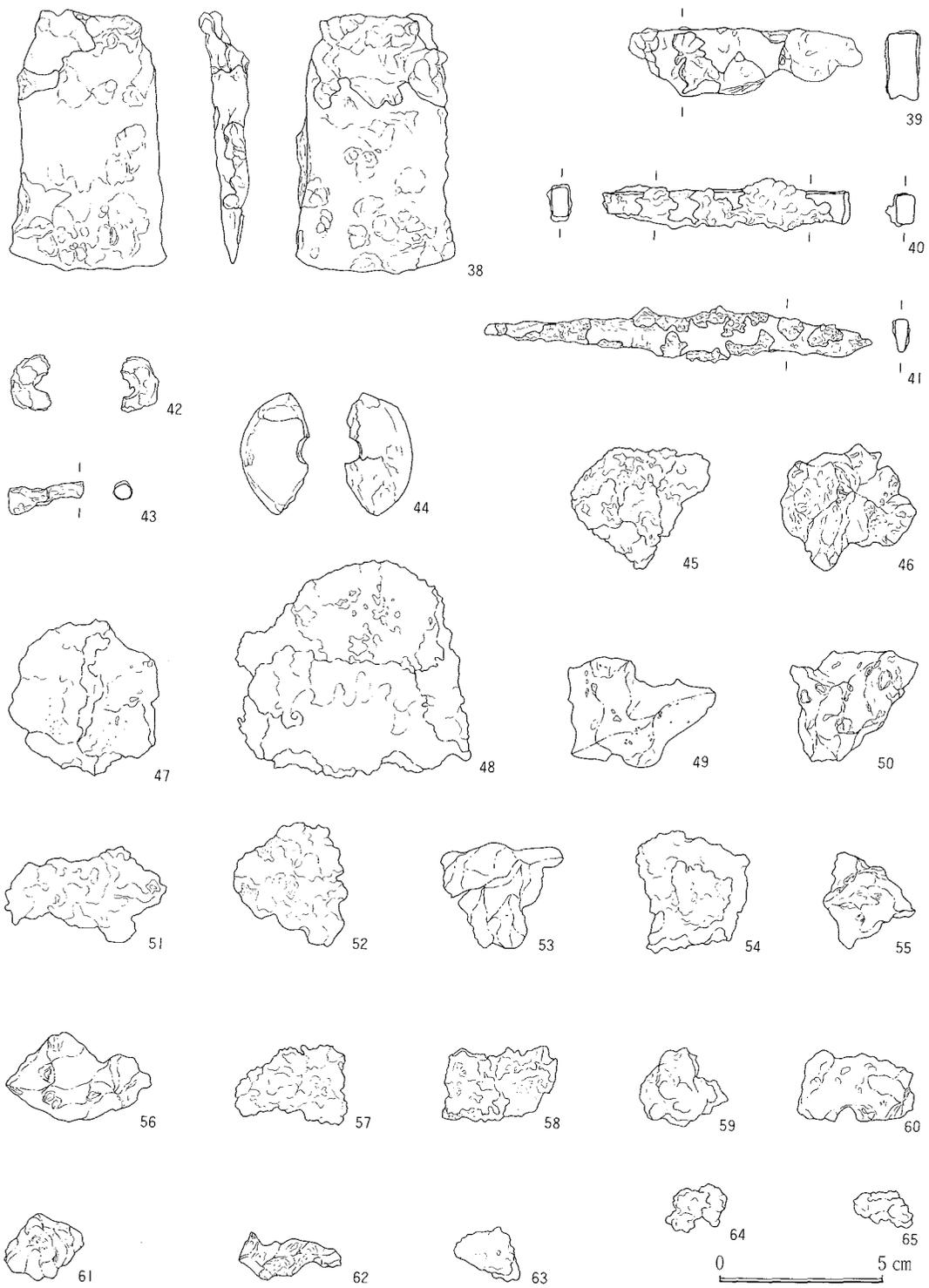
第9図 H-4号住居址実測図



第10図 H-4号住居址出土の遺物(1)

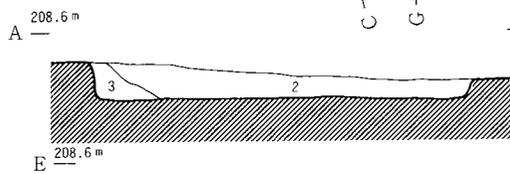
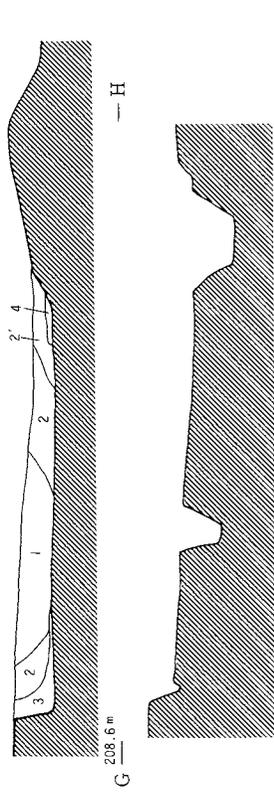
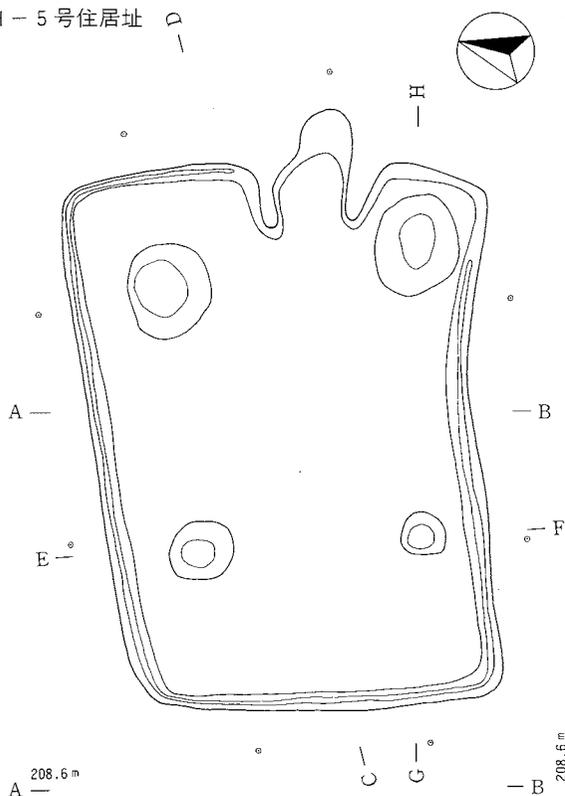


第11図 H-4号住居址出土の遺物(2)



第12図 H-4号住居址出土の遺物(3)

H-5号住居址

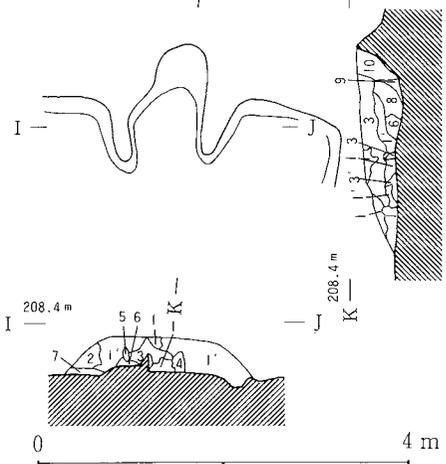
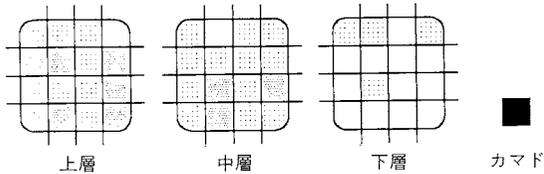


H-5号

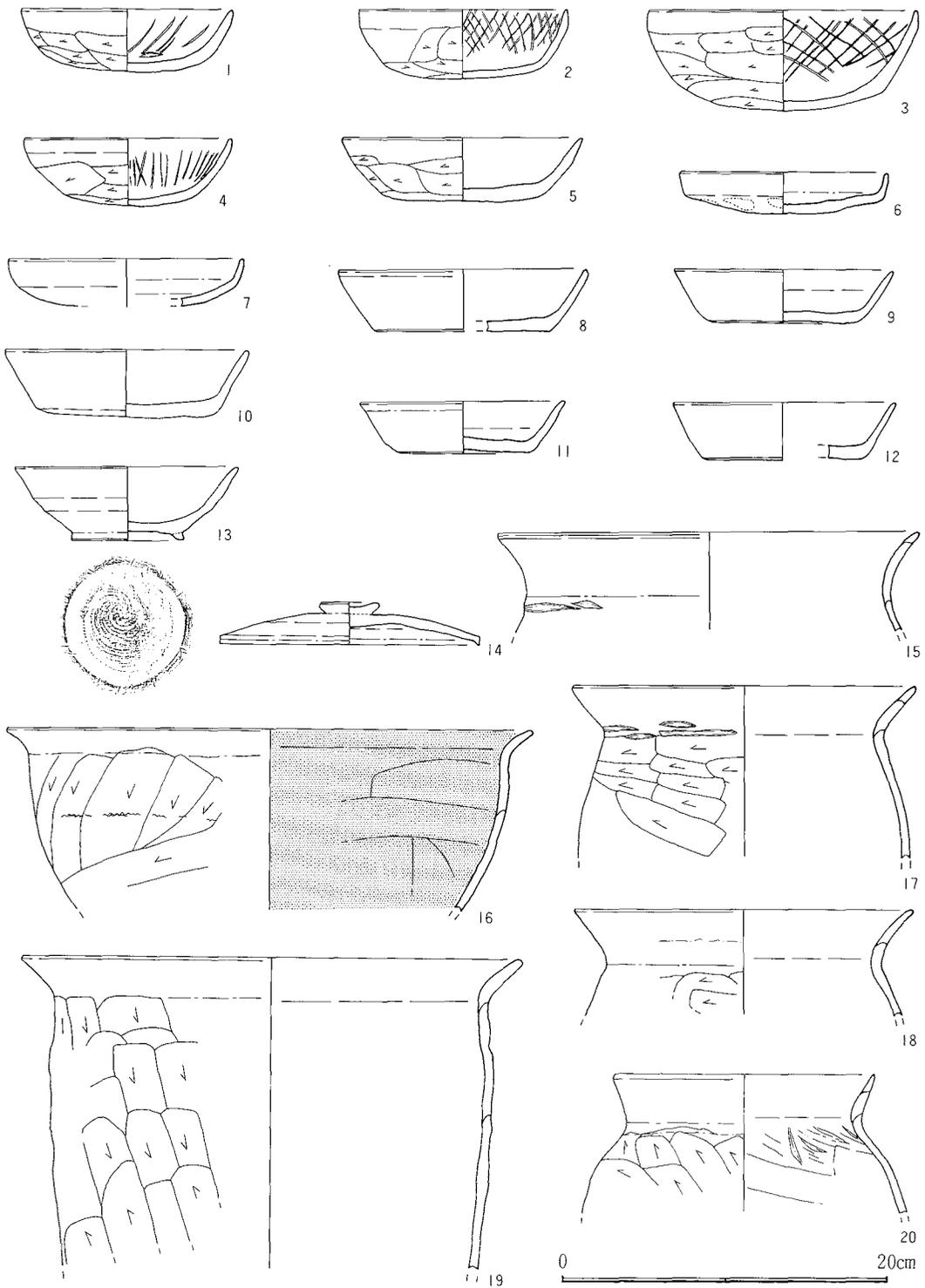
| 層番 | 層名    | 色調   | しまり | 粘性 | 混入物 |    |      |
|----|-------|------|-----|----|-----|----|------|
|    |       |      |     |    | RB  | WP | スリッコ |
| 1  | 暗褐色土層 |      | ○   | ○  | ○   |    | ○    |
| 2  | 暗褐色土層 | 1>2  | ○   | ○  | △   |    | △    |
| 2' | 暗褐色土層 | 1>2' | ○   | ○  | △   |    | ○    |
| 3  | 暗褐色土層 | 2>3  | ○   | △  |     | △  |      |

H-5号(カマド)

| 層番 | 層名     | 色調   | しまり | 粘性 | 混入物 |    |    |
|----|--------|------|-----|----|-----|----|----|
|    |        |      |     |    | RP  | WP | 雑土 |
| 1  | 暗褐色土層  |      | ○   | △  |     | △  |    |
| 1' | 暗褐色土層  | 1<1' | ○   | ○  | △   | △  |    |
| 2  | 暗黄褐色土層 |      | ○   | ○  |     | △  |    |
| 3  | 暗黄褐色土層 | 2<3  | ○   | ○  |     | △  |    |
| 3' | 暗黄褐色土層 | 3>3' | ○   | ○  |     | △  |    |
| 4  | ローム    |      |     |    |     |    |    |
| 5  | 赤褐色土層  |      | ○   | △  |     | △  |    |
| 6  | 白色粒子土層 |      |     |    |     |    |    |
| 7  | 暗褐色土層  |      | ○   | △  | △   | △  |    |
| 8  | 暗黄褐色土層 |      | △   | △  | ○   | △  |    |
| 9  | 暗褐色土層  |      | △   | △  | *   | △  |    |
| 10 | 赤褐色土層  |      | △   | x  |     | △  |    |

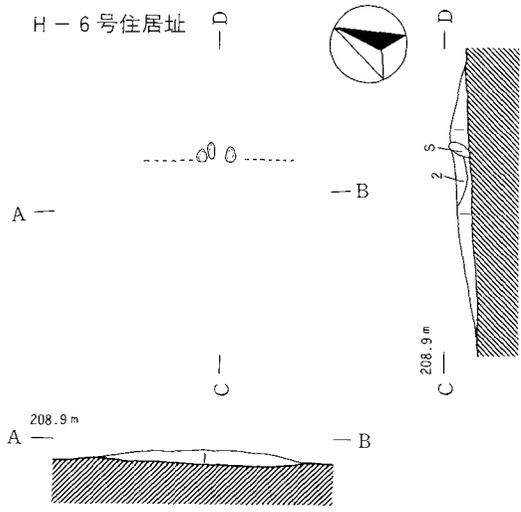


第13図 H-5号住居址実測図



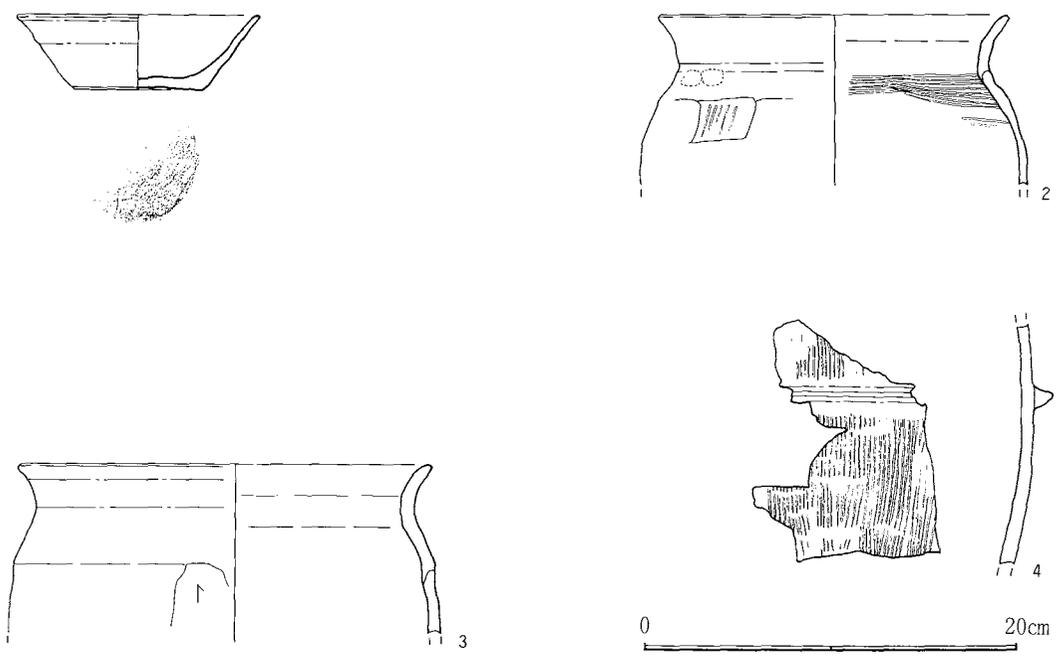
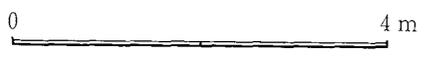
第14図 H-5号住居址出土の遺物(1)



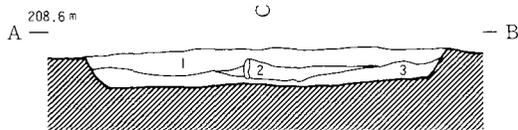
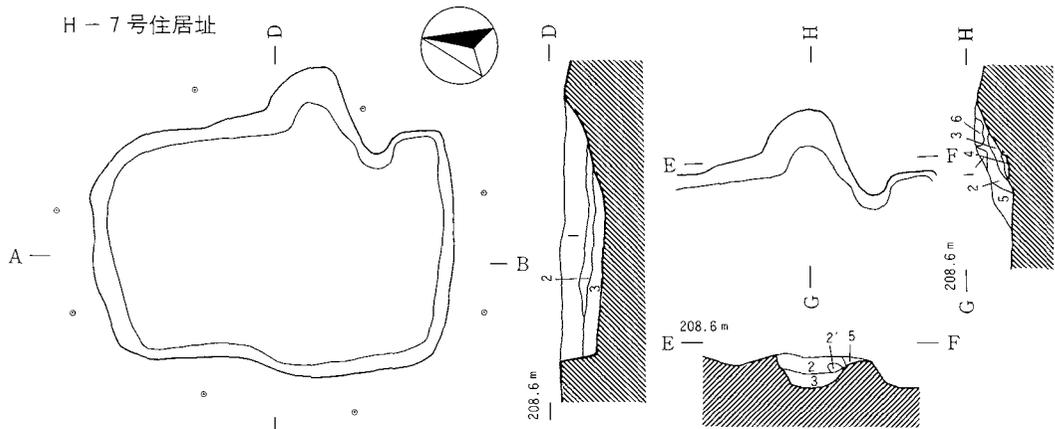


H-6号(カマド)

| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |    |
|----|--------|----|-----|----|-----|----|
|    |        |    |     |    | WP  | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |    | △   | △  | △   |    |
| 2  | 暗赤褐色土層 |    | △   | △  | △   | △  |



第16図 H-6号住居址・出土遺物実測図

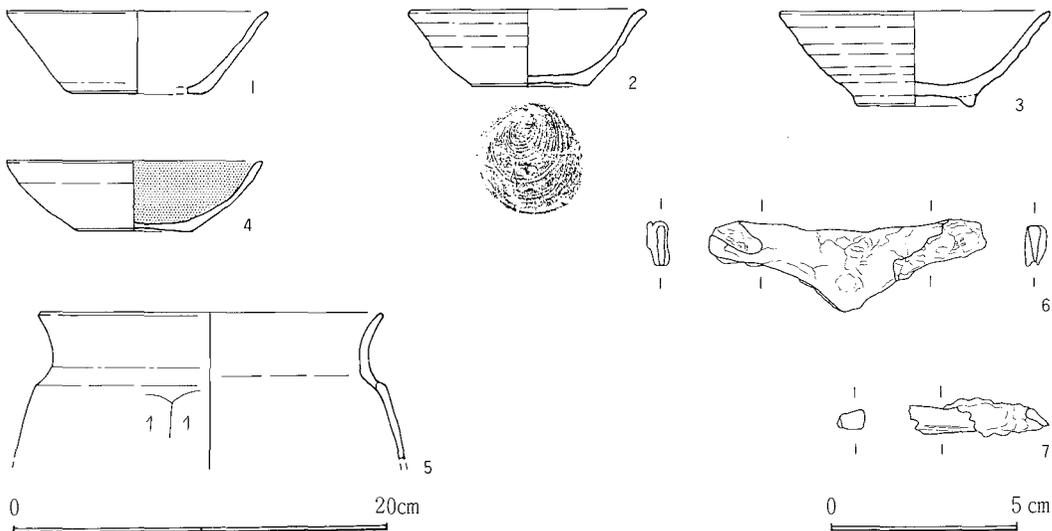
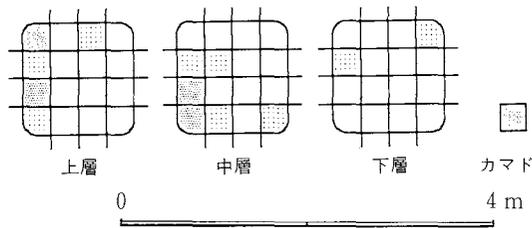


H-7号(カマド)

| 層番 | 層名     | 色調   | しまり | 粘性 | 混入物 |    |    |    |
|----|--------|------|-----|----|-----|----|----|----|
|    |        |      |     |    | RP  | RB | WP | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |      | △   | △  |     | △  | △  |    |
| 2  | 暗黄褐色土層 |      | ○   | ○  | △   |    | △  | △  |
| 2' | 暗黄褐色土層 | 1<2' | ○   | ○  | △   | △  | △  | △  |
| 3  | 暗赤褐色土層 |      | △   | △  | △   |    |    | ○  |
| 4  | 赤褐色土層  |      | ×   | ×  |     |    |    | △  |
| 5  | 暗褐色土層  |      | △   | △  |     | △  | △  | △  |
| 6  | 灰褐色土層  |      | ○   | ◎  |     | ○  | ○  |    |

H-7号

| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |    |    |    |
|----|--------|----|-----|----|-----|----|----|----|
|    |        |    |     |    | RP  | RB | WP | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |    | △   | △  |     |    | △  |    |
| 2  | 暗黄褐色土層 |    | △   | △  |     | ◎  | △  |    |
| 3  | 暗褐色土層  |    | ○   | ○  | △   |    |    |    |



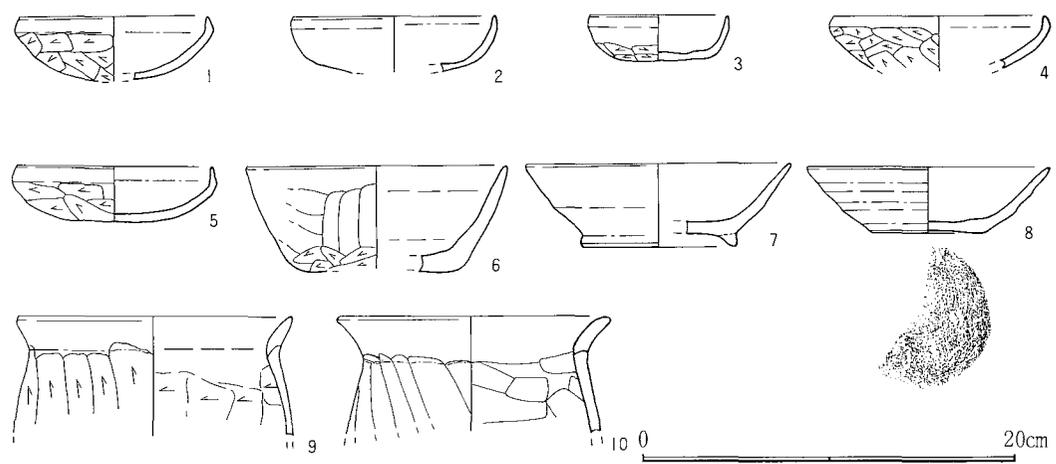
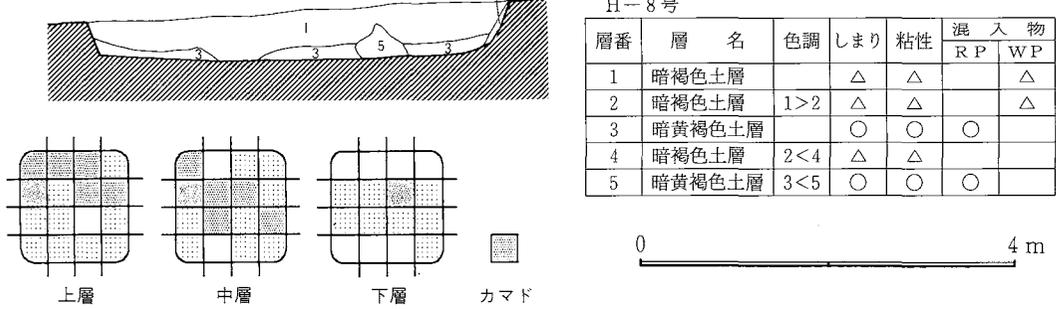
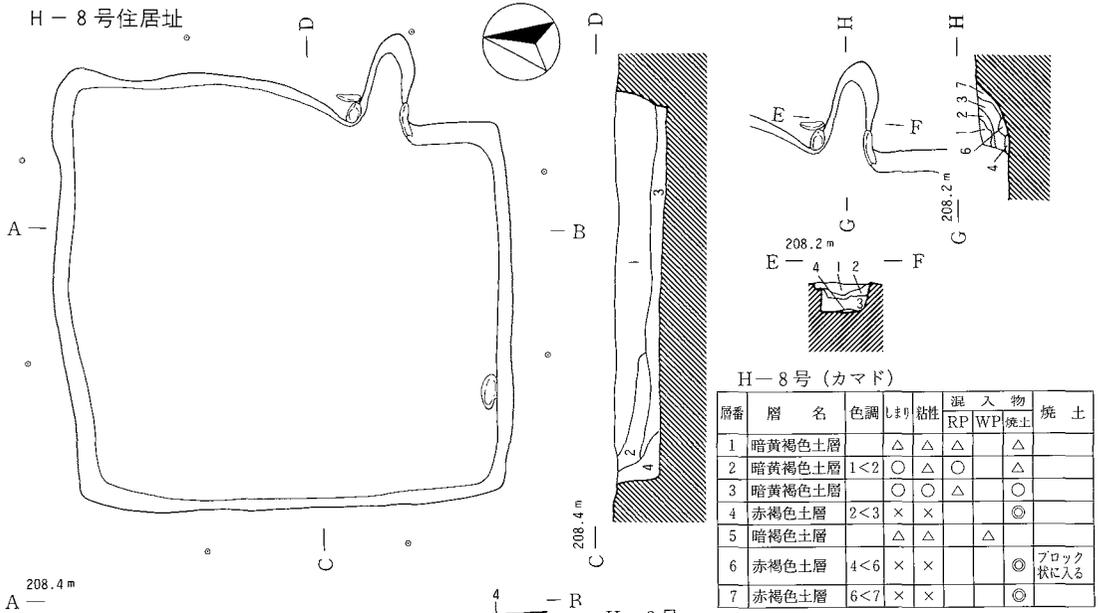
第17図 H-7号住居址・出土遺物実測図

|             |   |         |  |
|-------------|---|---------|--|
| 住居址<br>H-7号 | 規模 (m)  | 主 軸     |  |
|             | 3.8×2.8   | N-80°-E |  |
| 住居構造        | 平面形は横長方形であり、掘り込みは50cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。   |         |  |
| カマド構造       | 住居址東壁やや南寄りに設けられており、ローム混じりの褐色土で構築されている。  |         |  |
| 遺物出土状況      | 復元可能な遺物はカマド前面から須恵器坏が、カマドから高台付碗が出土。破片はカマド内、北部覆土中に多く分布している。<br>カマド前面から中央部にかけて小石が集中している。 |         |  |

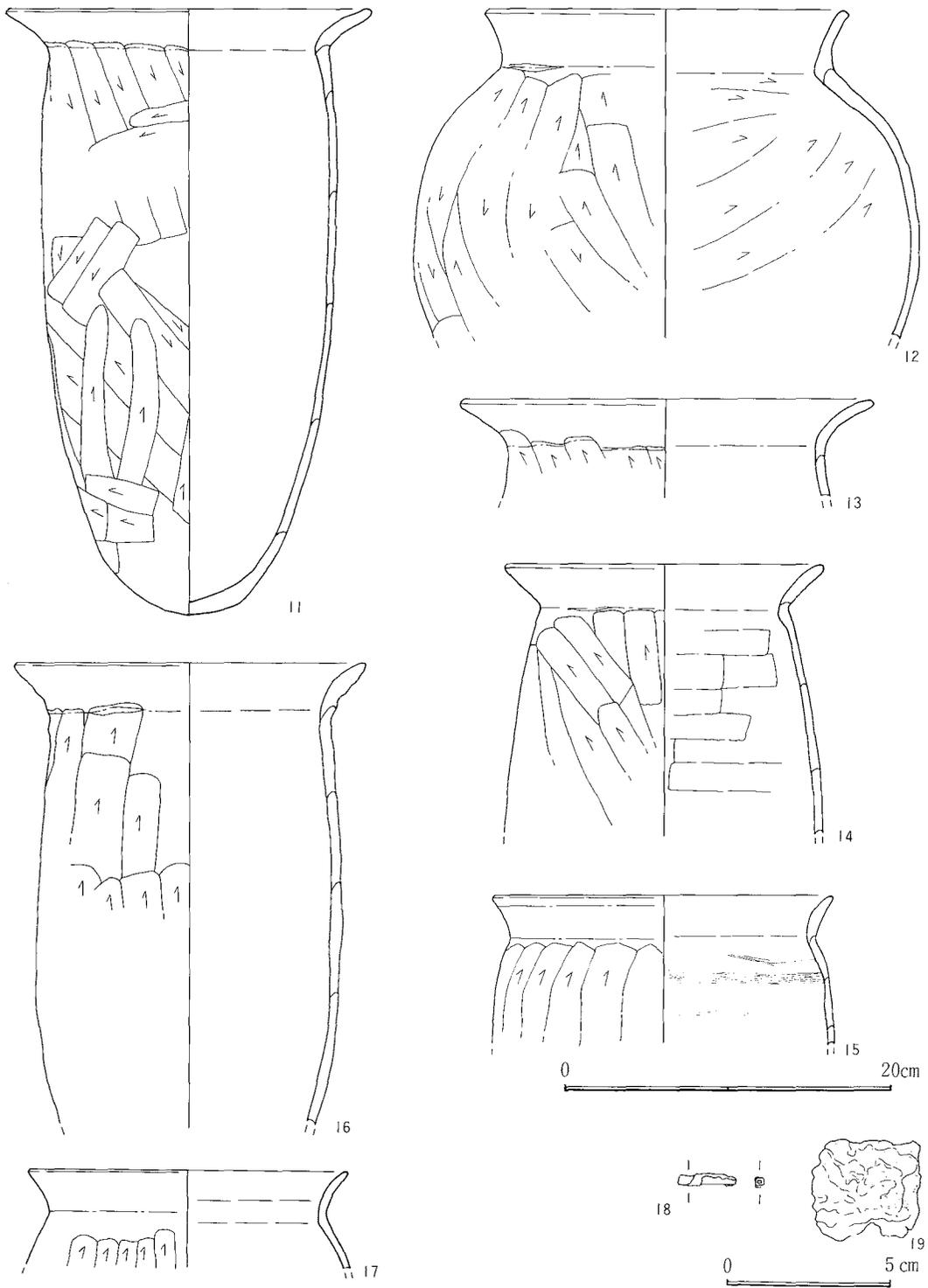
|             |  |         |  |
|-------------|--|---------|--|
| 住居址<br>H-8号 | 規模 (m)   | 主 軸     |  |
|             | 3.8×4.6  | N-83°-E |  |
| 住居構造        | 平面形は横長方形であり、掘り込みは確認面から56cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。   |         |  |
| カマド構造       | 住居址東壁南寄りに設けられ、ローム混じりの褐色土で構築されている。<br>袖部先端から石材が検出された。                                   |         |  |
| 遺物出土状況      | 復元可能な遺物はカマドから土師器坏、甕が、住居南側から土師器坏が出土。<br>また鉄製の釘、鉄滓が出土。破片は覆土中に多く分布し、下層では中央部から多量の破片が検出された。 |         |  |

|             |   |         |  |
|-------------|---|---------|--|
| 住居址<br>H-9号 | 規模 (m)  | 主 軸     |  |
|             | 3.4×4.8   | N-73°-E |  |
| 住居構造        | 平面形は縦長方形であり、掘り込みは確認面から36cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。  |         |  |
| カマド構造       | 住居址東壁やや南寄りに設けられ、褐色土で構築されている。<br>遺存状態が悪い。  |         |  |
| 遺物出土状況      | 復元可能な遺物はカマド前面から住居南部にかけて須恵器坏、高台付碗が出土。<br>また刀子、鉄滓が出土。破片は覆土中北部に多く分布し、下層ではカマド周辺から多量の破片が検出された。 |         |  |

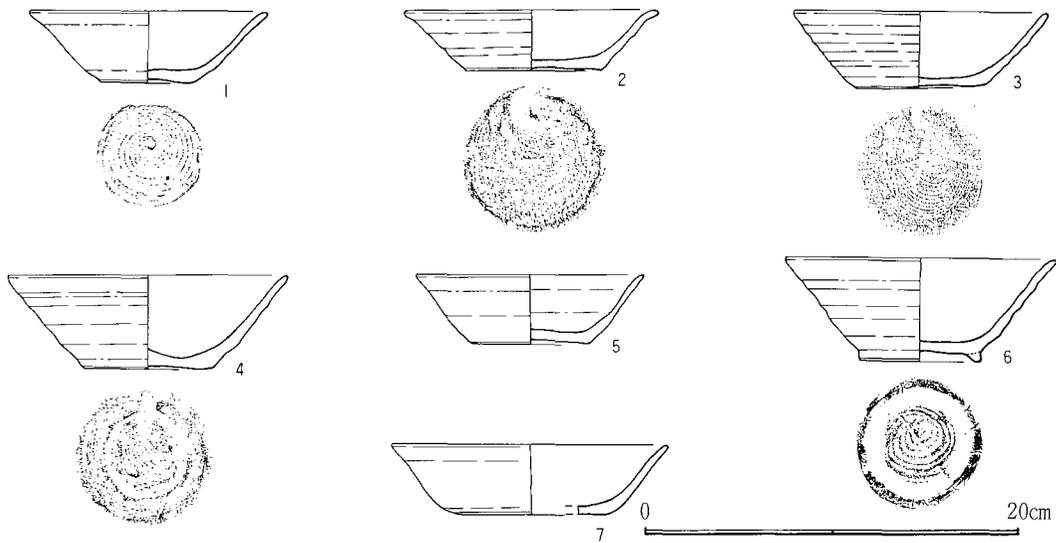
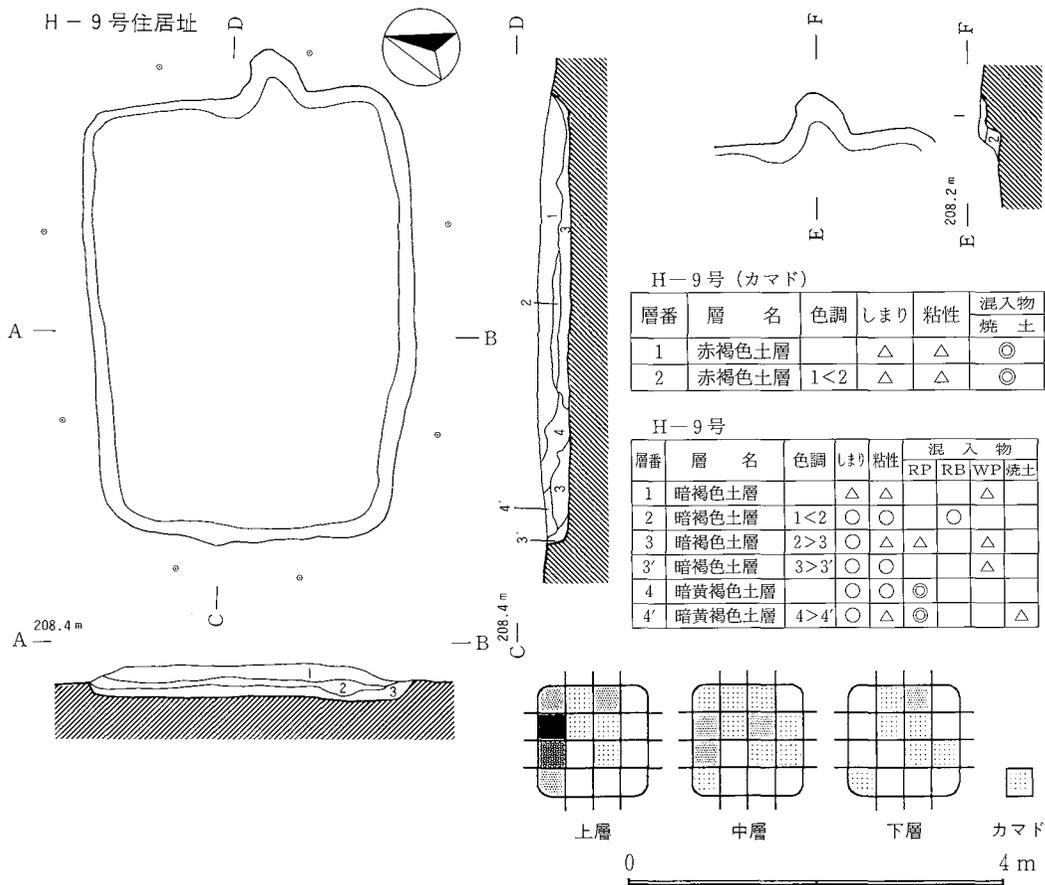
第3表 嶺・下原遺跡住居址観察表(3)



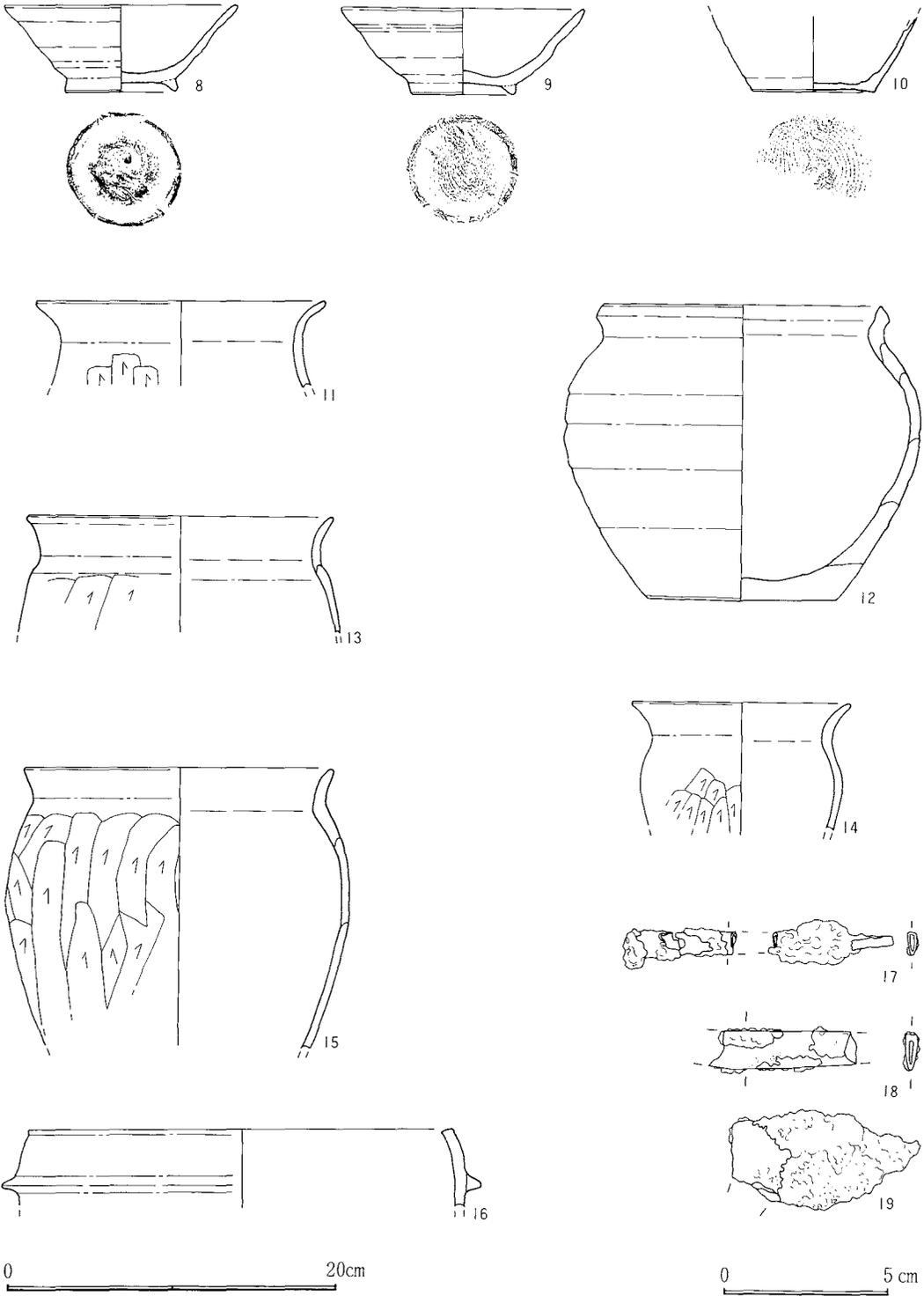
第18図 H-8号住居址・出土遺物実測図



第19図 H-8号住居址出土の遺物



第20図 H-9号住居址・出土遺物実測図



第21図 H-9号住居址出土の遺物

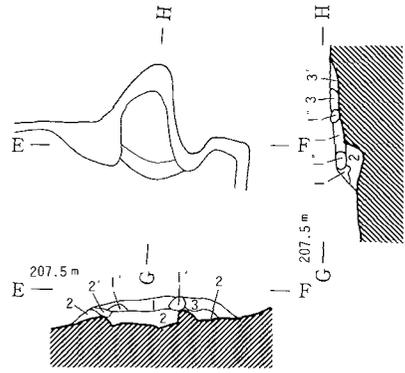
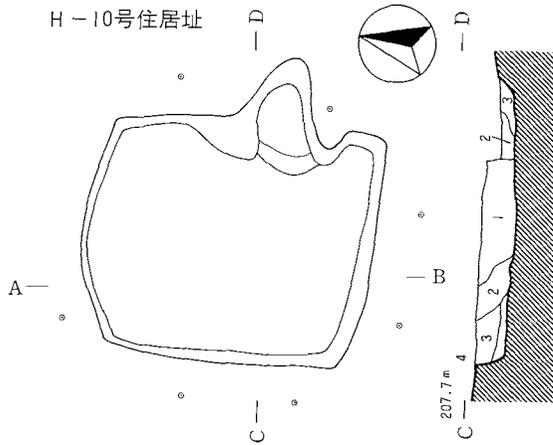
|              |  |                |  |
|--------------|--|----------------|--|
| 住居址<br>H-10号 | 規模 (m)<br>3.1×2.7                              | 主 軸<br>N-82°-E |  |
| 住居構造         | 平面形は横長方形であり、掘り込みは確認面から44cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。 |                |  |
| カマド構造        | 住居址東壁南寄りに設けられ、ローム混じりの褐色土で構築されている。              |                |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物は検出されなかった。破片もあまり出土しなかった。                |                |  |

|              |   |                |  |
|--------------|---|----------------|--|
| 住居址<br>H-11号 | 規模 (m)<br>3.8×3.8                               | 主 軸<br>N-74°-E |  |
| 住居構造         | 平面形はほぼ正方形であり、掘り込みは確認面から44cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。 |                |  |
| カマド構造        | —   |                |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物は土師器環が出土。また鉄滓が1点出土。少量の破片が覆土中から検出された。     |                |  |

|              |   |                |  |
|--------------|---|----------------|--|
| 住居址<br>H-12号 | 規模 (m)<br>3.8×4.0   | 主 軸<br>N-91°-E |  |
| 住居構造         | 平面形はほぼ正方形であり、掘り込みは確認面から32cm。<br>住居内に7基の柱穴が確認された。<br>住居址南側から西側にかけての壁下には周溝が廻り、周溝に沿って数基の小さなピットが確認された。    |                |  |
| カマド構造        | 住居址東壁中央に設けられ、ローム混じりの褐色土で構築されている。  |                |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物は住居中央部、カマドから土師器甕が、住居南部から須恵器高台付皿が出土。また刀子、鉄滓が出土。破片は覆土中北部に多く分布し、少量の破片が北東部下層から検出された。床下からも破片が検出された。 |                |  |

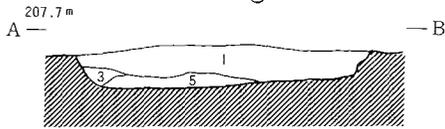
|              |   |                |  |
|--------------|---|----------------|--|
| 住居址<br>H-13号 | 規模 (m)<br>3.4×4.4   | 主 軸<br>N-64°-E |  |
| 住居構造         | 平面形は縦長方形であり、掘り込みは確認面から24cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。                            |                |  |
| カマド構造        | 住居址東壁やや南寄りに設けられ、ローム混じりの褐色土で構築されている。                                       |                |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物は住居址中央部、カマド、貯蔵穴周辺から土師器甕が出土。また刀子、鉄滓が出土。破片はカマド前面から住居中央部にかけて多く分布している。 |                |  |

第4表 嶺・下原遺跡住居址観察表(4)



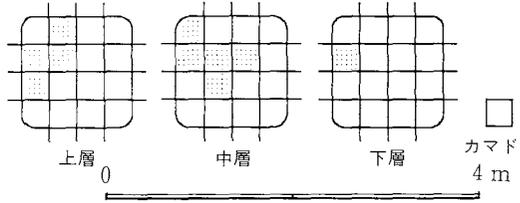
H-10号 (カマド)

| 層番  | 層名    | 色調     | しまり | 粘性 | 混入物 |    |    | 備考 |
|-----|-------|--------|-----|----|-----|----|----|----|
|     |       |        |     |    | RP  | RB | WP |    |
| 1   | 暗褐色土層 |        | ○   | ○  | ○   | ○  | ○  |    |
| 1'  | 暗褐色土層 | 1<1'   | ○   | ○  | ○   | ○  | ○  |    |
| 1'' | 暗褐色土層 | 1'<1'' | ○   | ○  | ○   | ○  | ○  | 天柱 |
| 2   | 暗褐色土層 |        | △   | △  |     |    | △  |    |
| 2'  | 暗褐色土層 | 2<2'   | ○   | △  |     |    | ○  |    |
| 3   | 赤褐色土層 |        | ×   | ×  |     |    | ×  |    |
| 3'  | 赤褐色土層 | 3>3'   | ×   | ×  |     |    | ×  |    |

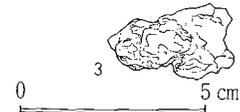
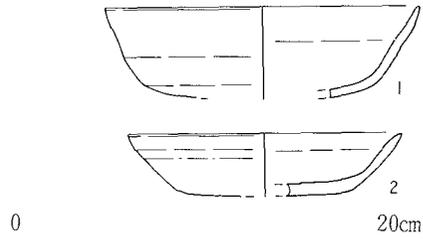
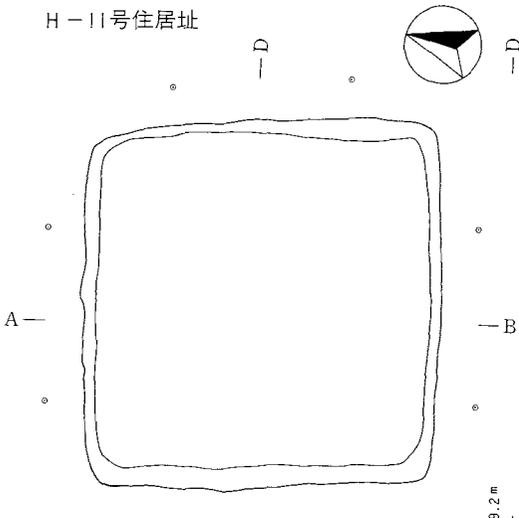


H-10号

| 層番 | 層名     | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物 |    |    |    |
|----|--------|-----|-----|----|-----|----|----|----|
|    |        |     |     |    | RP  | RB | WP | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |     | △   | △  |     |    |    | △  |
| 2  | 暗褐色土層  | 1<2 | ○   | △  |     |    |    | △  |
| 3  | 暗褐色土層  | 1<3 | △   | △  |     |    |    | △  |
| 4  | 暗黄褐色土層 |     | ○   | ○  | ○   |    |    |    |
| 5  | 暗黄褐色土層 | 4<5 | ○   | ○  |     |    | ◎  |    |

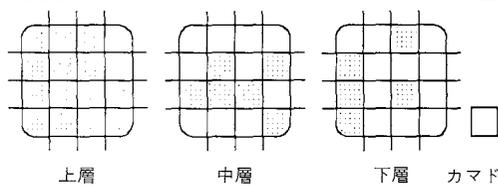
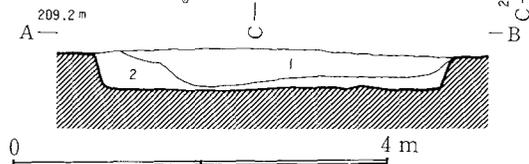


H-11号住居址



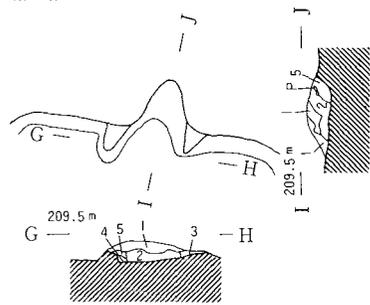
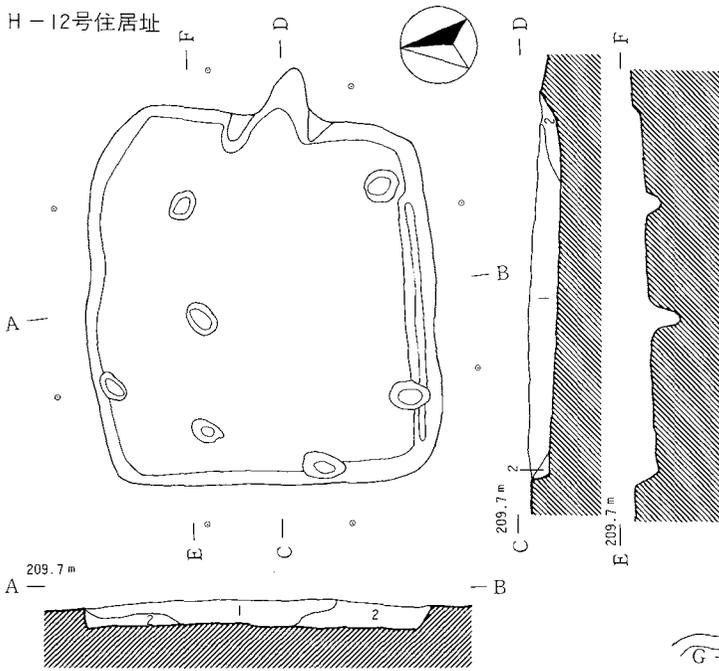
H-11号

| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |    |
|----|--------|----|-----|----|-----|----|
|    |        |    |     |    | WP  | RP |
| 1  | 暗褐色土層  |    | ○   | △  | △   |    |
| 2  | 暗黄褐色土層 |    | ○   | ○  | △   | ○  |



第22図 H-10・11号住居址・出土遺物実測図

H-12号住居址

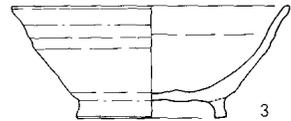
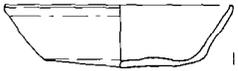
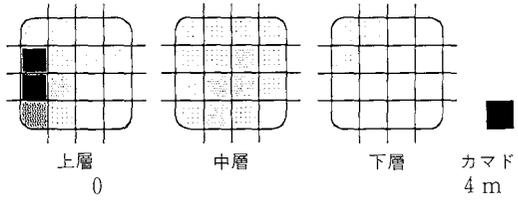


H-12号

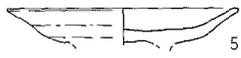
| 層番 | 層名    | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物 |    |
|----|-------|-----|-----|----|-----|----|
|    |       |     |     |    | RP  | WP |
| 1  | 暗褐色土層 |     | △   | △  |     | △  |
| 2  | 暗褐色土層 | 1<2 | △   | △  | △   | △  |

H-12号 (カマド)

| 層番 | 層名     | 色調   | しまり | 粘性 | 混入物 |    |    |
|----|--------|------|-----|----|-----|----|----|
|    |        |      |     |    | RP  | WP | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |      | ○   | △  | △   | △  | △  |
| 1' | 暗褐色土層  | 1<1' | ○   | △  | △   | △  | ○  |
| 2  | 暗赤褐色土層 |      | ○   | ○  |     |    | △  |
| 3  | 暗赤褐色土層 | 2>3  | ○   | ○  | ○   |    |    |
| 4  | 暗褐色土層  |      | △   | △  |     | △  |    |
| 5  | 暗赤褐色土層 | 2>5  | ×   | ×  |     |    | ◎  |



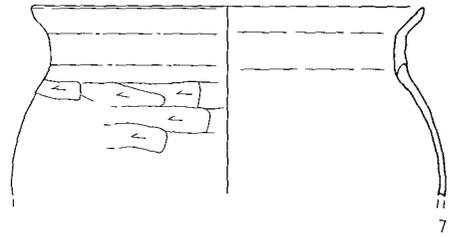
第23図 H-12号住居址・出土遺物実測図



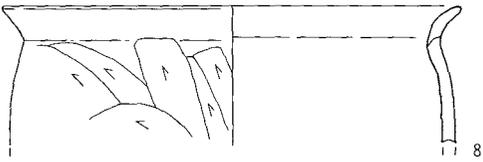
5



6



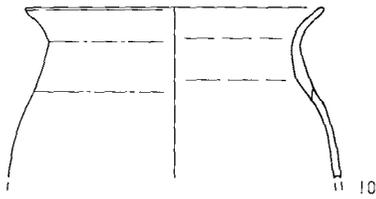
7



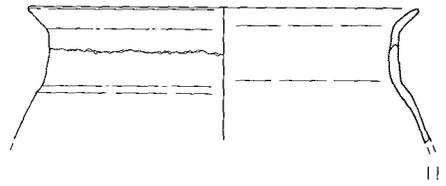
8



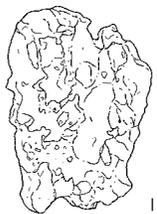
9



10



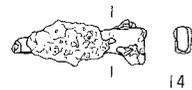
11



12



13

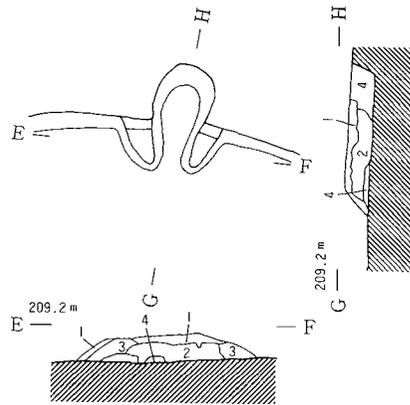
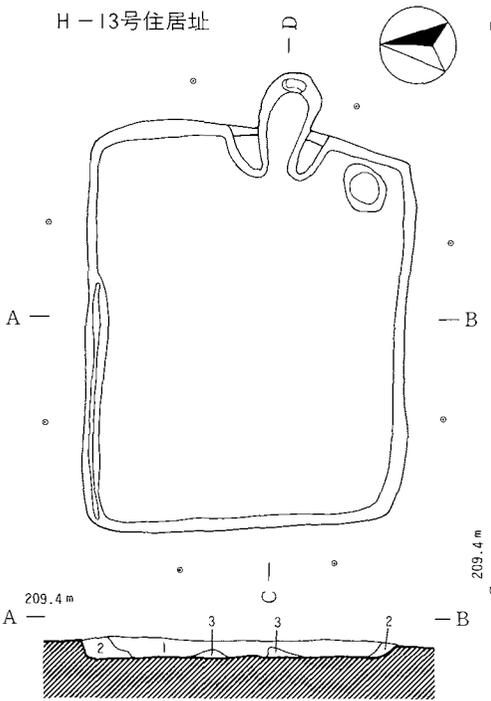


14



第24図 H-12号住居址出土の遺物

H-13号住居址

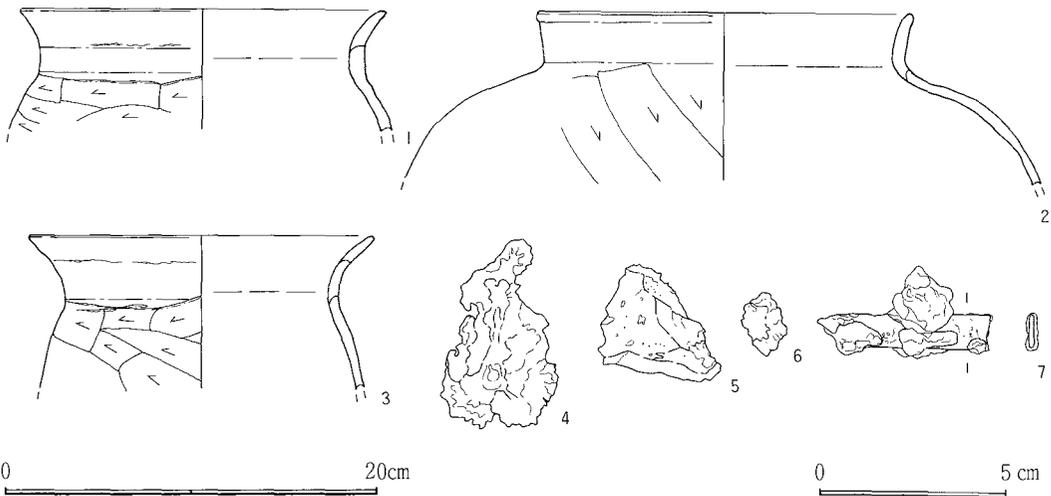
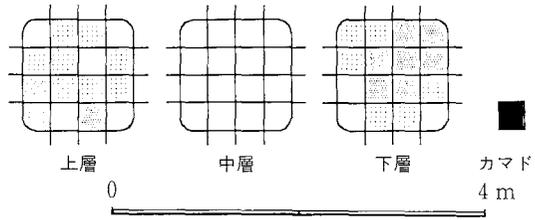


H-13号 (カマド)

| 層番 | 層名     | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物 |   |    |
|----|--------|-----|-----|----|-----|---|----|
|    |        |     |     |    | R   | P | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |     | ○   | △  |     | △ |    |
| 2  | 黄褐色土層  |     | ◎   | ○  | △   |   | △  |
| 3  | 暗黄褐色土層 |     | ○   | ○  | ◎   |   | △  |
| 4  | 暗黄褐色土層 | 3<4 | ○   | ○  | ◎   |   | △  |

H-13号

| 層番 | 層名     | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物 |   |    |
|----|--------|-----|-----|----|-----|---|----|
|    |        |     |     |    | R   | P | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |     | △   | △  |     | △ |    |
| 2  | 暗褐色土層  | 1<2 | △   | △  | △   |   |    |
| 3  | 暗黄褐色土層 |     | ○   | ○  | ◎   |   |    |
| 4  | 暗赤褐色土層 |     | ○   | △  | ◎   |   | ◎  |



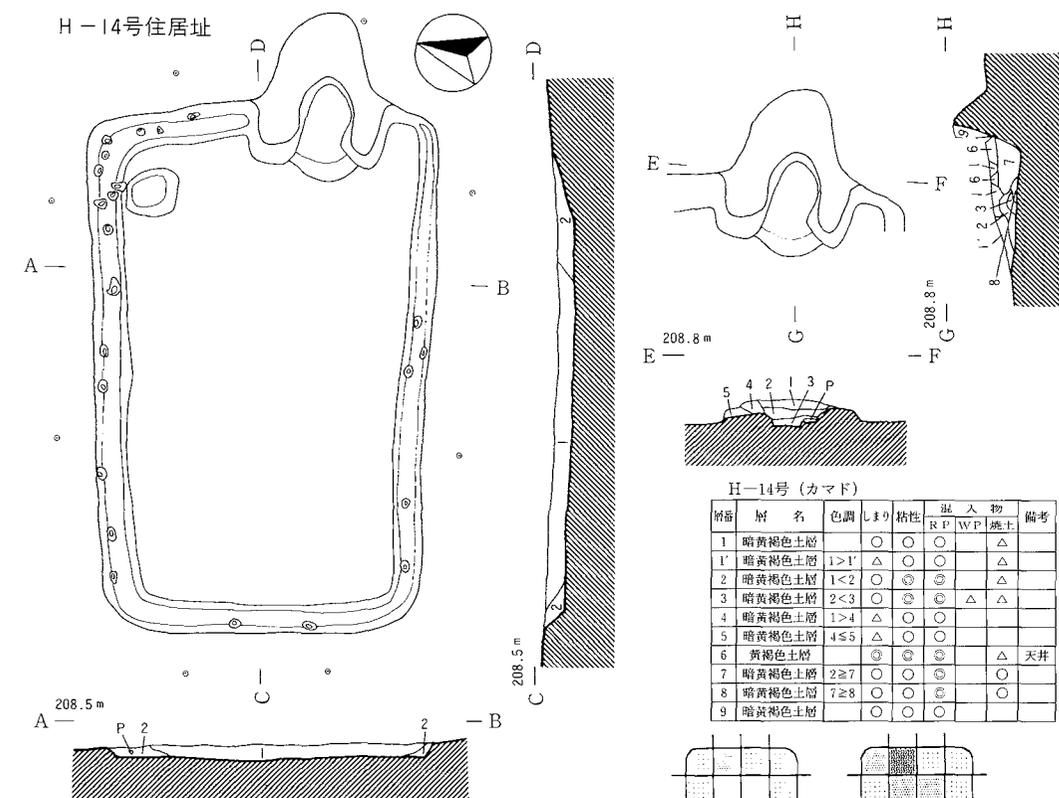
第25図 H-13号住居址・出土遺物実測図

|              |   |                |  |
|--------------|---|----------------|--|
| 住居址<br>H-14号 | 規模 (m)<br>3.6×5.6   | 主 軸<br>N-89°-E |  |
| 住居構造         | <p>平面形は縦長方形であり、掘り込みは確認面から18cm。<br/>柱穴は住居内外共に存在しない。<br/>壁下には周溝が廻っている。周溝に沿って小さなピットが確認された。この住居址からは壁にいくつかの横穴が確認された。</p> |                |  |
| カマド構造        | 住居址東壁南寄りに設けられており、ローム混じりの褐色土で構築されている。  |                |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物はカマドから須恵器蓋、住居周辺部から須恵器坏、土師器甕が出土。破片はカマド及びその周辺に多く分布している。  |                |  |

|              |   |                  |  |
|--------------|---|------------------|--|
| 住居址<br>H-15号 | 規模 (m)<br>4.4×5.4   | 主 軸<br>N-89.5°-E |  |
| 住居構造         | <p>平面形は長方形であり、掘り込みは確認面から36cm。<br/>住居内に4基の柱穴が確認され、これらが支柱穴と思われる。西壁中央にも柱穴が1基確認された。</p> |                  |  |
| カマド構造        | 住居址東壁南寄りに設けられており、ローム混じりの褐色土で構築されている。袖部及び天井部から石材が検出された。                              |                  |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物はカマド、貯蔵穴周辺から須恵器坏、蓋、土師器甕が出土。また刀子、鉄滓が出土。破片は貯蔵穴周辺を中心に検出された。床下からも多量の破片が出土。       |                  |  |

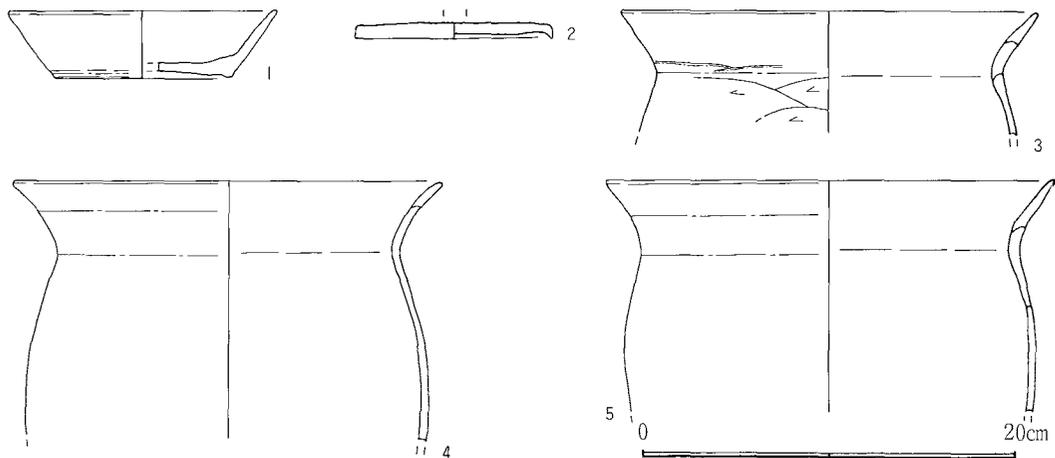
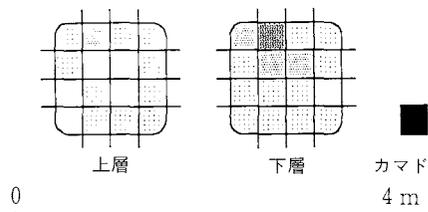
|              |   |                |  |
|--------------|---|----------------|--|
| 住居址<br>H-16号 | 規模 (m)<br>3.4×3.6   | 主 軸<br>N-89°-E |  |
| 住居構造         | <p>平面形はほぼ正方形であり、掘り込みは確認面から16cm。<br/>柱穴は住居内外共に存在しない。<br/>カマドの南側には貯蔵穴が存在する。</p> |                |  |
| カマド構造        | 住居址東壁南寄りに設けられており、ローム混じりの褐色土で構築されている。遺存状態が悪い。                                  |                |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物が南周辺部から土師器甕、坏が出土。破片は北部から西部にかけて多く分布し、カマド内、貯蔵穴からも少量の破片が検出された。            |                |  |

第5表 嶺・下原遺跡住居址観察表(5)



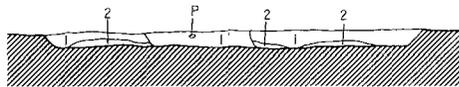
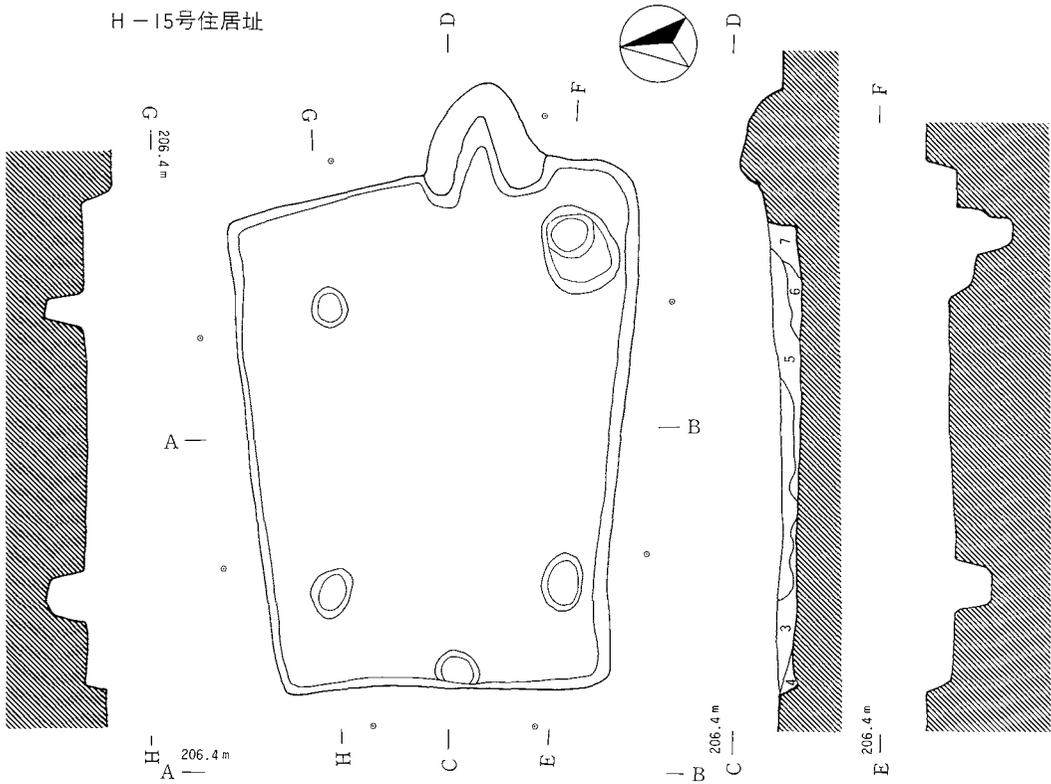
H-14号

| 層番 | 層名    | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物 |    | 備考 |
|----|-------|-----|-----|----|-----|----|----|
|    |       |     |     |    | RP  | WP |    |
| 1  | 暗褐色土層 |     | ○   | △  |     | △  |    |
| 2  | 暗褐色土層 | 1<2 | ○   | △  | △   | △  |    |



第26図 H-14号住居址・出土遺物実測図

H-15号住居址

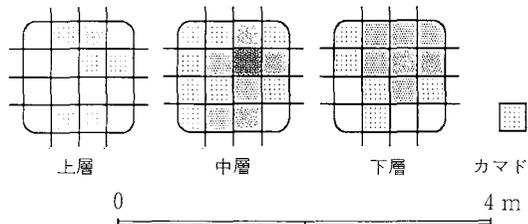
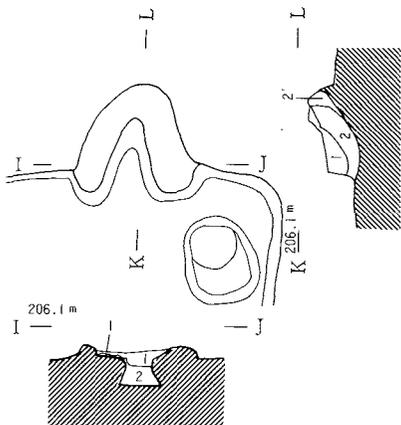


H-15号

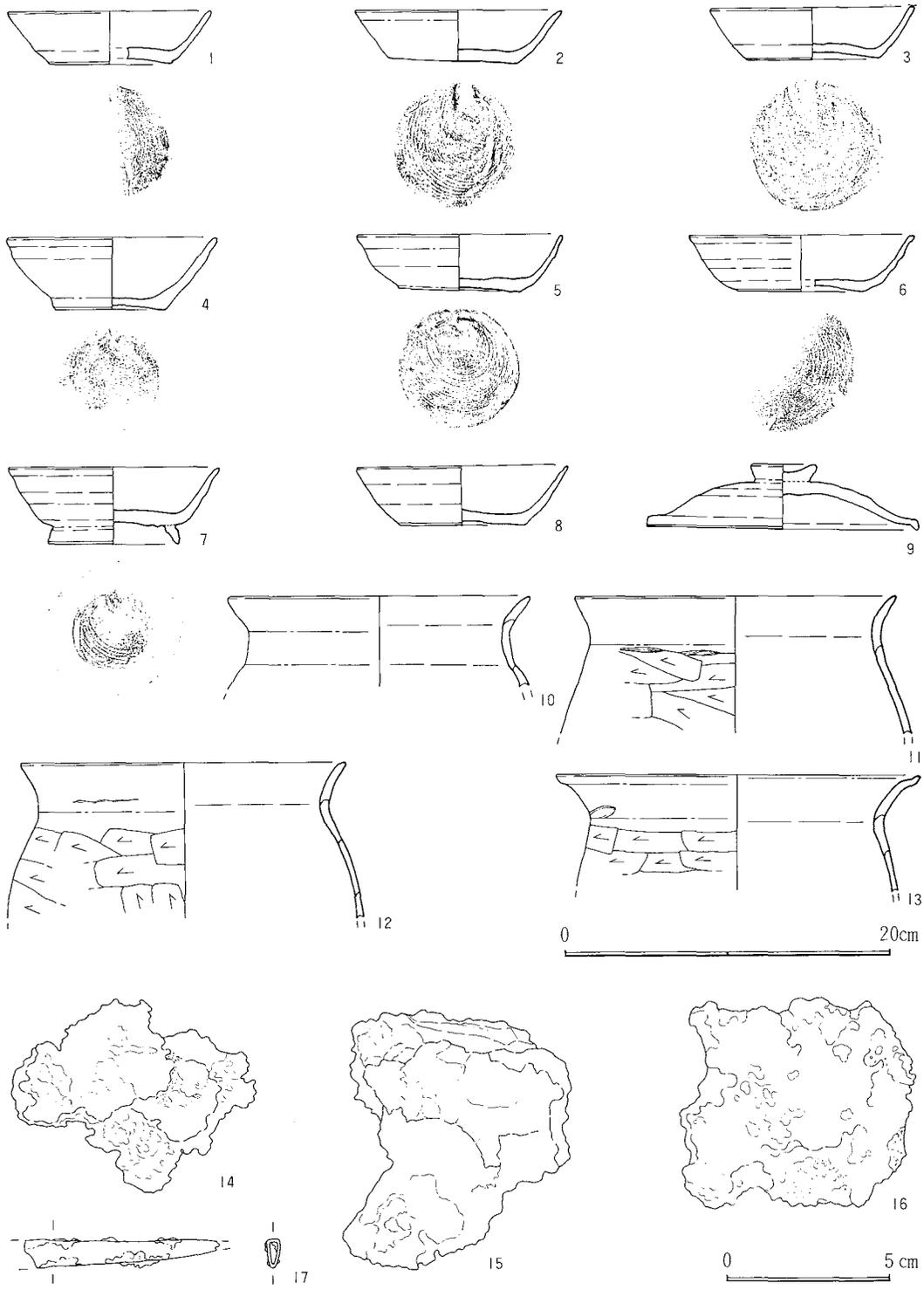
| 層番 | 層名     | 色調   | しり | 粘性 | 混入物 |    |    |
|----|--------|------|----|----|-----|----|----|
|    |        |      |    |    | RP  | WP | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |      | △  | △  |     |    | △  |
| 1' | 暗褐色土層  | 1>1' | △  | △  |     |    | △  |
| 2  | 暗黄褐色土層 |      | ○  | ○  | ○   |    | △  |
| 3  | 暗赤褐色土層 |      | ○  | △  | △   |    | △  |
| 4  | 暗褐色土層  | 1≤4  | ○  | △  | △   |    | △  |
| 5  | 暗赤褐色土層 | 3≥5  | △  | △  | △   |    | △  |
| 6  | 暗黄褐色土層 | 2<6  | ○  | ○  | ○   |    | △  |
| 7  | 暗赤褐色土層 |      | ○  | △  | ○   |    | △  |

H-15号 (カマド)

| 層番 | 層名     | 色調   | しり | 粘性 | 混入物 |    |    |
|----|--------|------|----|----|-----|----|----|
|    |        |      |    |    | RP  | WP | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |      | ○  | △  |     |    | △  |
| 1' | 暗褐色土層  | 1<1' | ○  | △  |     | △  | △  |
| 2  | 暗赤褐色土層 |      | ○  | ×  |     |    | ○  |
| 2' | 暗赤褐色土層 | 2>2' | ○  | △  |     |    | ○  |

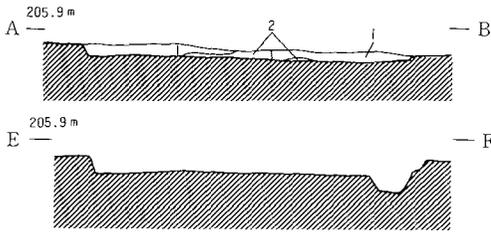
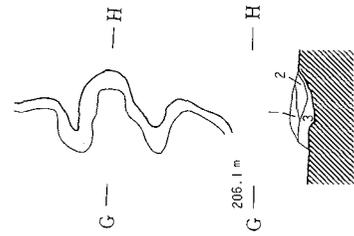
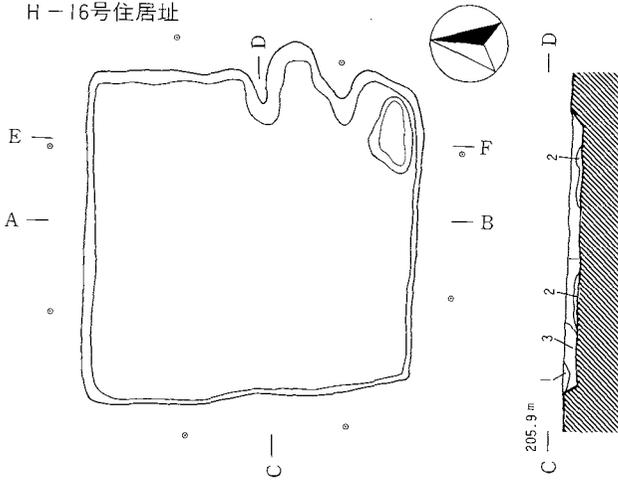


第27図 H-15号住居址実測図



第28図 H-15号住居址出土の遺物

H-16号住居址

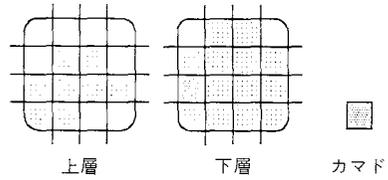


H-16号 (カマド)

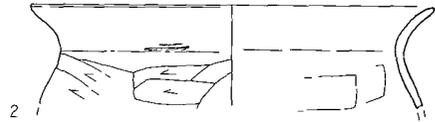
| 層番 | 層名     | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物 |    |    |
|----|--------|-----|-----|----|-----|----|----|
|    |        |     |     |    | RP  | WP | 灰土 |
| 1  | 暗褐色土層  |     | ○   | △  |     | △  | △  |
| 2  | 暗赤褐色土層 |     | △   | ×  | ○   |    | △  |
| 3  | 暗褐色土層  | 1<3 | ○   | △  | △   | △  |    |

H-16号

| 層番 | 層名     | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物 |    |
|----|--------|-----|-----|----|-----|----|
|    |        |     |     |    | RP  | WP |
| 1  | 暗褐色土層  |     | △   | △  |     | △  |
| 2  | 暗黄褐色土層 |     | ○   | ○  | ○   | △  |
| 3  | 暗褐色土層  | 1<3 | △   | △  | △   | △  |



0 4 m



0 20cm

第29図 H-16号住居址・出土遺物実測図

|              |   |                |  |
|--------------|---|----------------|--|
| 住居址<br>H-17号 | 規模 (m)<br>3.0×4.1   | 主 軸<br>N-83°-E |  |
| 住居構造         | 平面形は縦長方形であり、掘り込みは確認面から56cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しないが、南東隅に貯蔵穴が確認された。<br>北、西、南側にかけての壁下には周溝が廻っている。 |                |  |
| カマド構造        | 住居址東壁南寄りに設けられ、袖部、煙道部は石材及びローム混じりの褐色土で構築されている。  |                |  |
| 物出土状況        | 復元可能な遺物は貯蔵穴から土師器甕、周辺から高台付埴、覆土中から須恵器坏、高台付埴が出土。また刀子が1点出土。比較的多量の破片がカマド付近、貯蔵穴床下から検出された。       |                |  |

|              |   |                 |  |
|--------------|---|-----------------|--|
| 住居址<br>H-18号 | 規模 (m)<br>4.0×-   | 主 軸<br>N-100°-E |  |
| 住居構造         | 平面形は西側が調査区外のため推測不可能である。<br>掘り込みは確認面から32cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。壁下には周溝が廻っている。  |                 |  |
| カマド構造        | 住居址東壁南寄りに設けられ、ローム混じりの褐色土で構築されている。<br>袖部から石材が検出された。  |                 |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物はカマド及び住居周辺部から須恵器坏、土師器甕が出土。灰釉陶器高台付皿もこの住居址から出土。また刀子等数点の鉄製品が出土。破片は覆土中北部に多く分布し、下層では全体に分布している。カマド、床下からは多量の破片が検出された。 |                 |  |

|              |   |                |  |
|--------------|---|----------------|--|
| 住居址<br>H-19号 | 規模 (m)<br>4.6×-   | 主 軸<br>N-98°-E |  |
| 住居構造         | 平面形は西側が調査区外のため推測不可能である。<br>掘り込みは確認面から44cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。   |                |  |
| カマド構造        | 住居址東壁中央に設けられ、ローム混じりの褐色土で構築されている。<br>袖部から石材が検出された。   |                |  |
| 遺物出土状況       | 遺物の遺存状態が良く、遺棄された状態で検出された。<br>復元可能な遺物はカマド周辺を中心に須恵器坏、須恵器高台付皿、住居西側周辺部から数個の完形の坏が出土。また鉄製の釘、刀子が出土。破片は覆土中に多く分布し、カマド及びその周辺から多量の破片が検出された。床下からも多量の破片が検出された。 |                |  |

第6表 嶺・下原遺跡住居址観察表(6)

|              |  |                |  |
|--------------|--|----------------|--|
| 住居址<br>H-20号 | 規模 (m)<br>2.6×4.0  | 主 軸<br>N-39°-E |  |
| 住居構造         | 平面形は縦長方形であり、掘り込みは確認面から22cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。                                 |                |  |
| カマド構造        | 住居址東壁やや北寄りに設けられ、褐色土で構築されている。<br>構築材に用いられたと思われる石材が検出された。<br>煙道部が住居外に長く延びる形態である。 |                |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物はカマドから土師器坏、甕が出土。カマドからの出土が多く、<br>多量の破片が検出された。                            |                |  |

|              |  |                |  |
|--------------|--|----------------|--|
| 住居址<br>H-21号 | 規模 (m)<br>3.1×3.6  | 主 軸<br>N-89°-E |  |
| 住居構造         | 平面形は縦長方形であり、掘り込みは確認面から52cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。                 |                |  |
| カマド構造        | 住居址東壁やや南寄りに設けられ、ローム混じりの褐色土で構築されている。<br>構築材に用いられたと思われる石材が検出された。 |                |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物はカマドから須恵器坏、土師器甕が出土。少量の破片が北東部<br>覆土中から検出された。             |                |  |

|              |  |                |  |
|--------------|--|----------------|--|
| 住居址<br>H-22号 | 規模 (m)<br>3.3×3.0  | 主 軸<br>N-88°-E |  |
| 住居構造         | 平面形はほぼ正方形であり、掘り込みは確認面から28cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。                    |                |  |
| カマド構造        | 住居址東壁やや南よりに設けられ、ローム混じりの褐色土で構築されている。<br>煙道部が住居外に長く延びる形態である。         |                |  |
| 遺物出土状況       | 覆土中からの出土が多く、復元可能な遺物は須恵器坏、高台付皿、土師器甕が<br>出土。破片はカマド及び北部下層、覆土中から検出された。 |                |  |

第7表 嶺・下原遺跡住居址観察表(7)

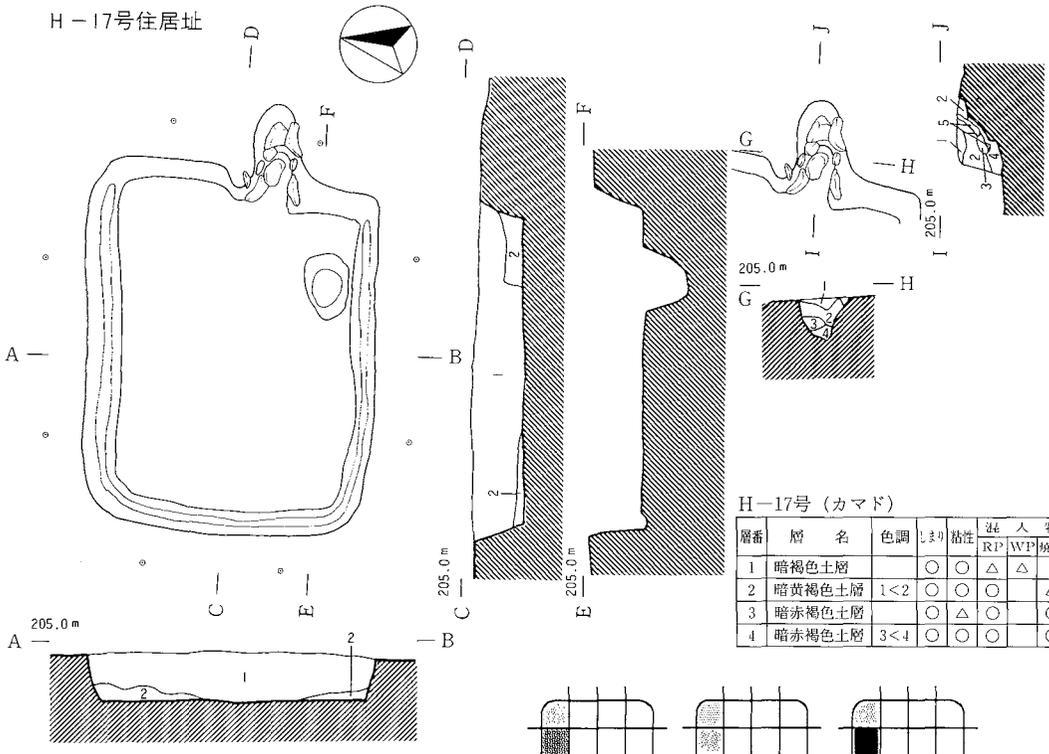
|              |   |           |  |
|--------------|---|-----------|--|
| 住居址<br>H-23号 | 規模 (m)  | 主 軸       |  |
|              | 2.9×2.9   | N-90.5°-E |  |
| 住居構造         | 平面形はほぼ正方形であり、掘り込みは確認面から24cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。 |           |  |
| カマド構造        | 住居址東壁やや南寄りに設けられ、ローム混じりの褐色土及び石材で構築されている。         |           |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物は検出されず、カマド及び住居北西、北東部から少量の破片が検出された。       |           |  |

|              |   |         |  |
|--------------|---|---------|--|
| 住居址<br>H-24号 | 規模 (m)  | 主 軸     |  |
|              | 2.6×3.4   | N-35°-E |  |
| 住居構造         | 平面形は縦長方形であり、掘り込みは確認面から24cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。                    |         |  |
| カマド構造        | —   |         |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物は床下から須恵器坏、土師器甕、覆土中から須恵器坏、蓋が出土。少量の破片が北東部下層、北部覆土中、床下から検出された。 |         |  |

|              |   |         |  |
|--------------|---|---------|--|
| 住居址<br>H-25号 | 規模 (m)  | 主 軸     |  |
|              | 3.4×3.2   | N-67°-E |  |
| 住居構造         | 平面形はほぼ正方形であり、掘り込みは確認面から18cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。                                     |         |  |
| カマド構造        | 住居址東壁南寄りに設けられ、褐色土及び石材で構築されている。<br>煙道が屋外に長く延びる形態で、側壁に多量の石材を使用している。                   |         |  |
| 遺物出土状況       | カマド及び周辺からの出土が多く、復元可能な遺物は須恵器坏、土師器甕、小型台付甕、が出土。遺存状態が良く、遺棄された状態で検出された。多量の破片がカマドから検出された。 |         |  |

第8表 嶺・下原遺跡住居址観察表(8)

H-17号住居址

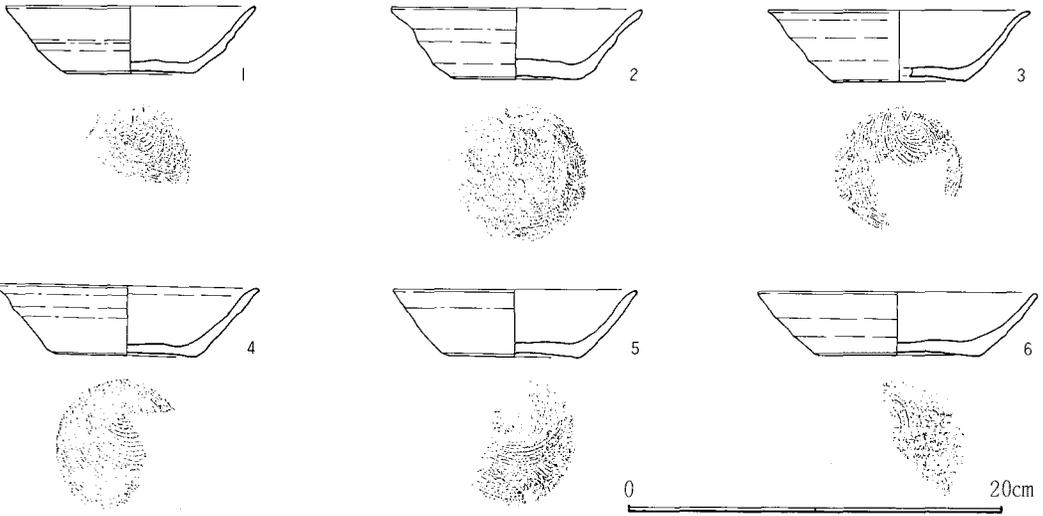
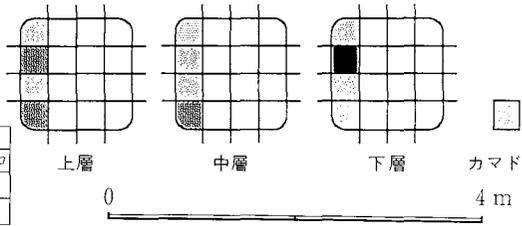


H-17号 (カマド)

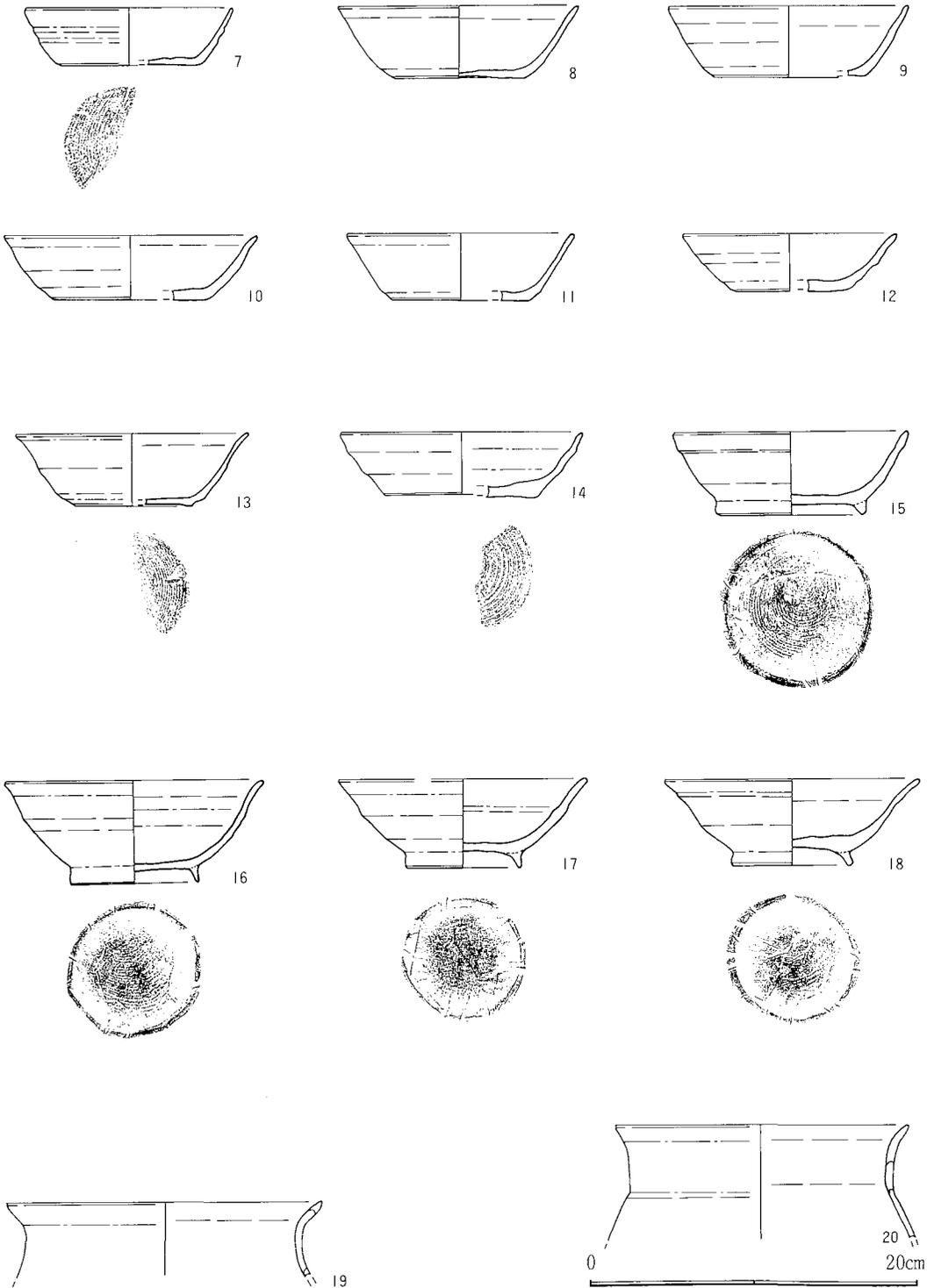
| 層番 | 層名     | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物 |    |     |
|----|--------|-----|-----|----|-----|----|-----|
|    |        |     |     |    | RP  | WP | スリッ |
| 1  | 暗褐色土層  |     | ○   | ○  | △   | △  | △   |
| 2  | 暗黄褐色土層 | 1<2 | ○   | ○  | ○   | ○  | △   |
| 3  | 暗赤褐色土層 |     | ○   | △  | ○   | ○  | ○   |
| 4  | 暗赤褐色土層 | 3<4 | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   |

H-17号

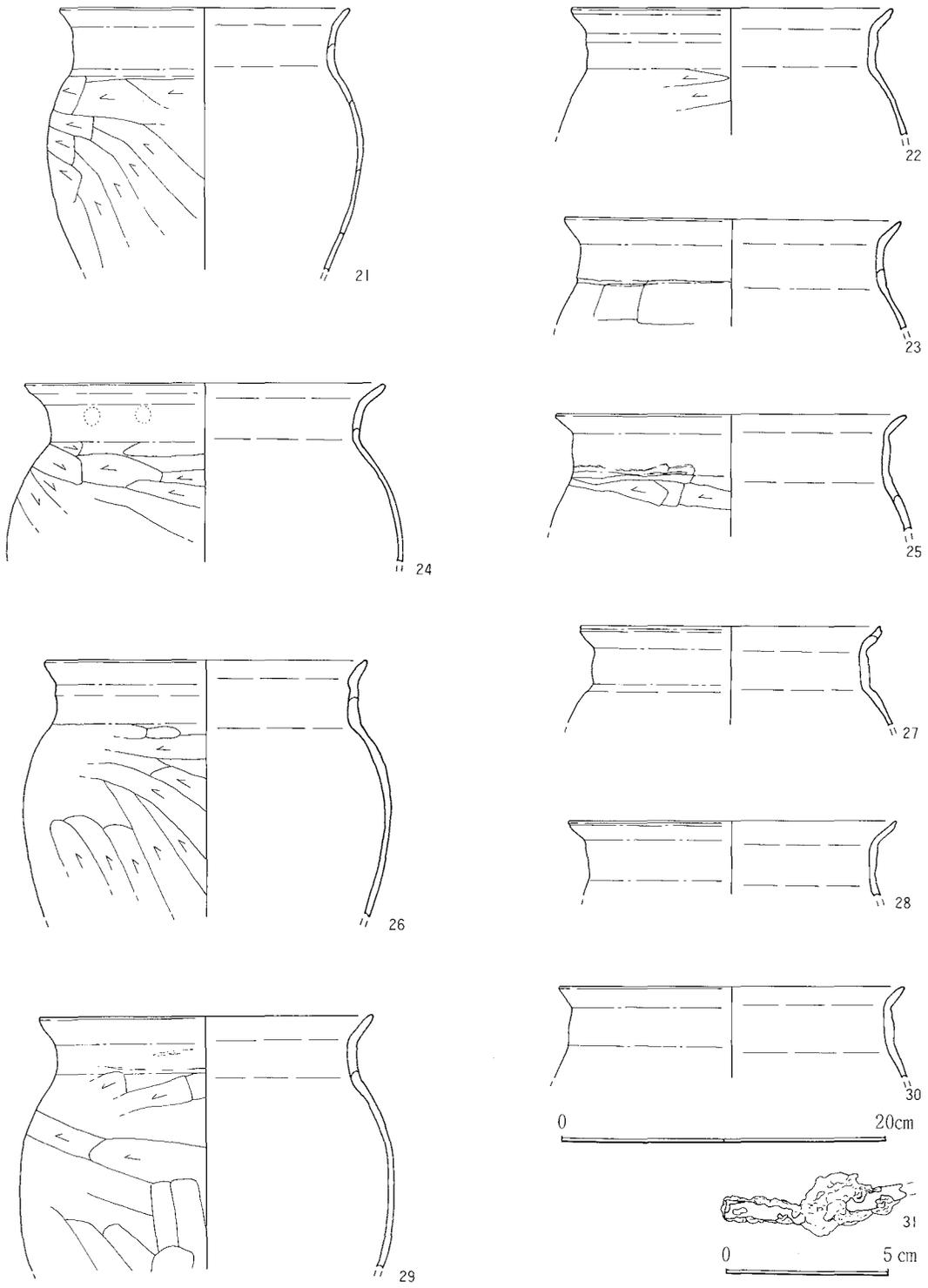
| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |    |     |
|----|--------|----|-----|----|-----|----|-----|
|    |        |    |     |    | RP  | WP | スリッ |
| 1  | 暗褐色土層  |    | ◎   | △  |     | △  | ※   |
| 2  | 暗黄褐色土層 |    | ◎   | ○  | ○   |    |     |



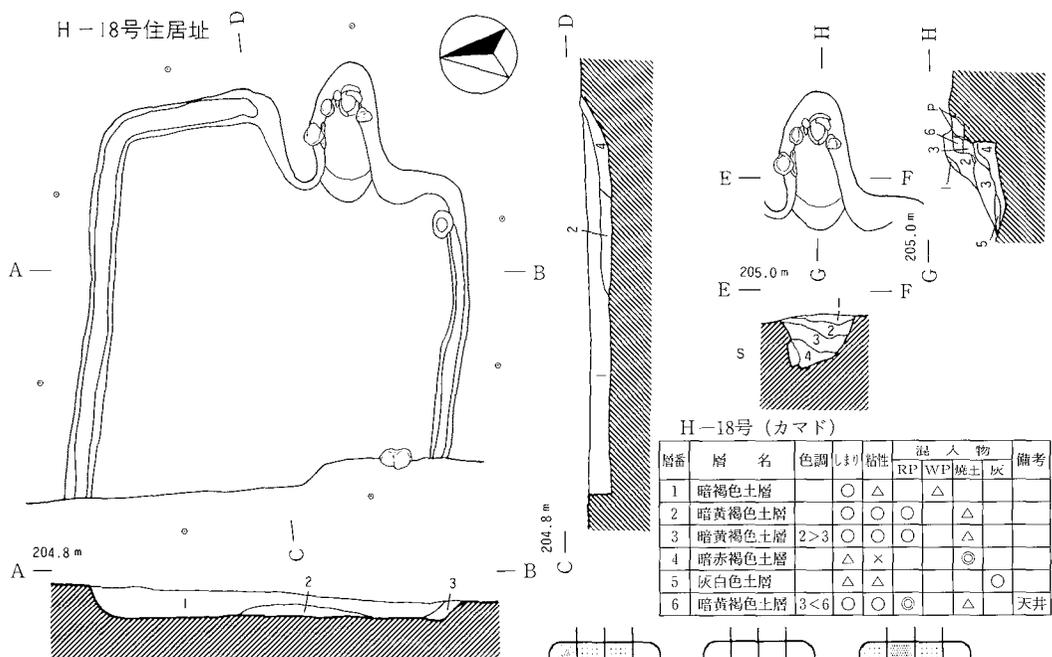
第30図 H-17号住居址・出土遺物実測図(1)



第31図 H-17号住居址出土の遺物(2)



第32図 H-17号住居址出土の遺物(3)

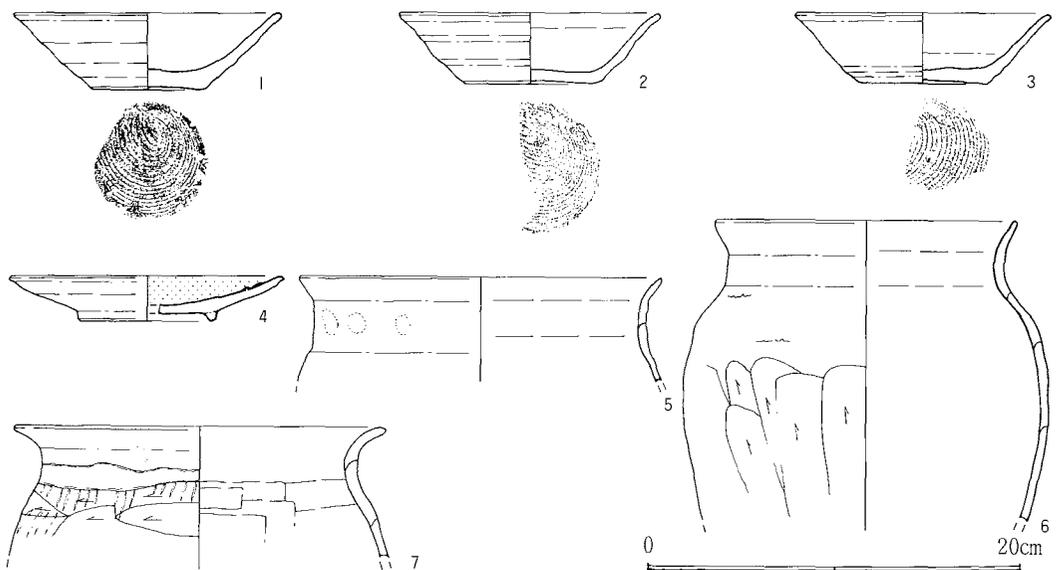
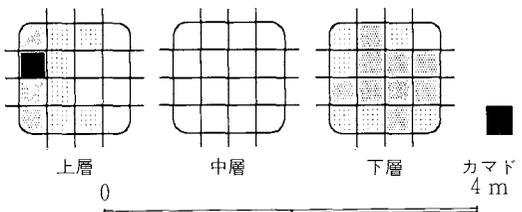


H-18号 (カマド)

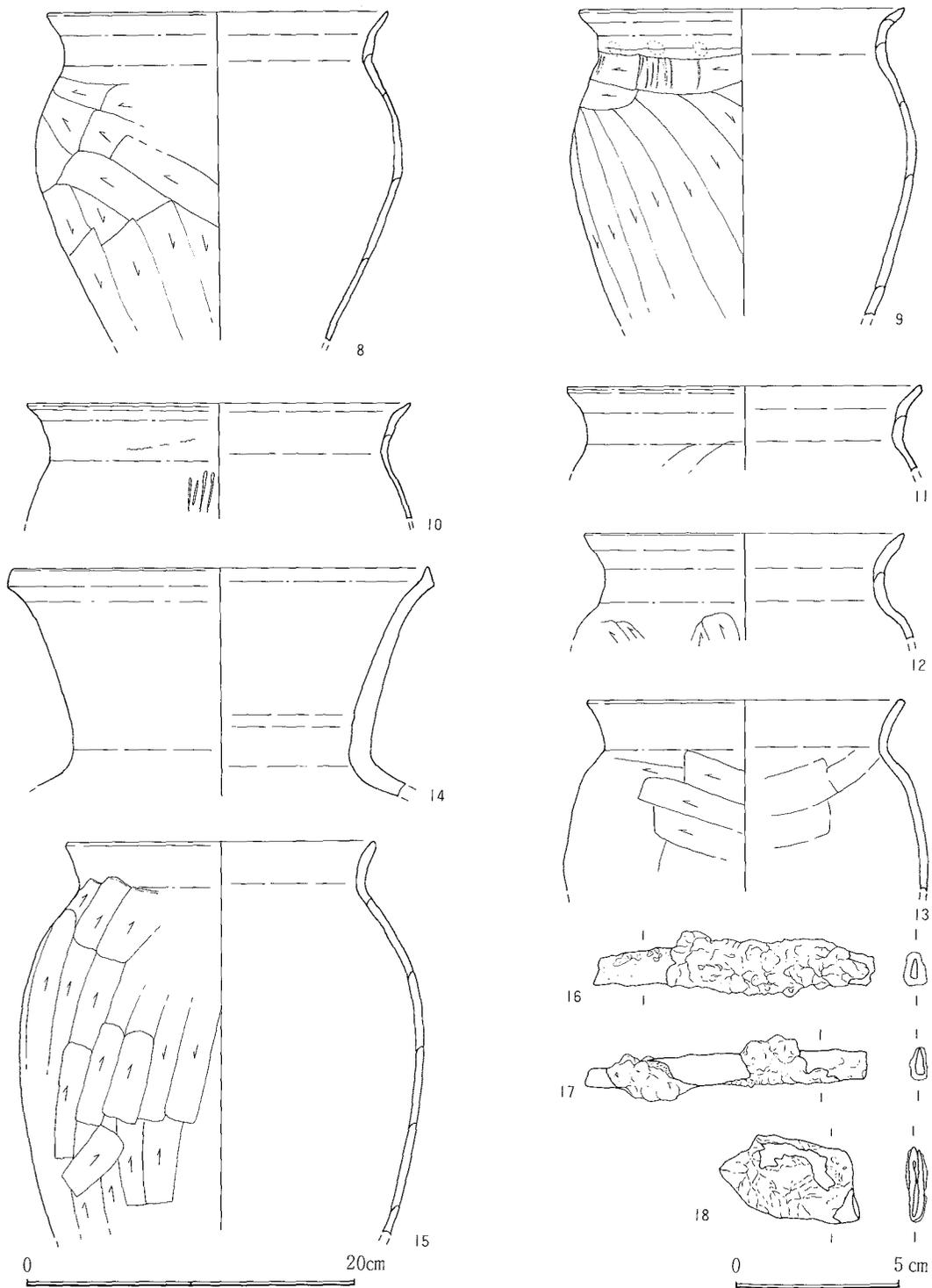
| 層番 | 層名     | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物 |    |    | 備考 |
|----|--------|-----|-----|----|-----|----|----|----|
|    |        |     |     |    | RP  | WP | 焼土 |    |
| 1  | 暗褐色土層  |     | ○   | △  |     |    | △  |    |
| 2  | 暗黄褐色土層 |     | ○   | ○  | ○   |    | △  |    |
| 3  | 暗黄褐色土層 | 2>3 | ○   | ○  | ○   |    | △  |    |
| 4  | 暗赤褐色土層 |     | △   | ×  |     |    | ◎  |    |
| 5  | 灰白色土層  |     | △   | △  |     |    |    | ○  |
| 6  | 暗黄褐色土層 | 3<6 | ○   | ○  | ◎   |    | △  | 天井 |

H-18号

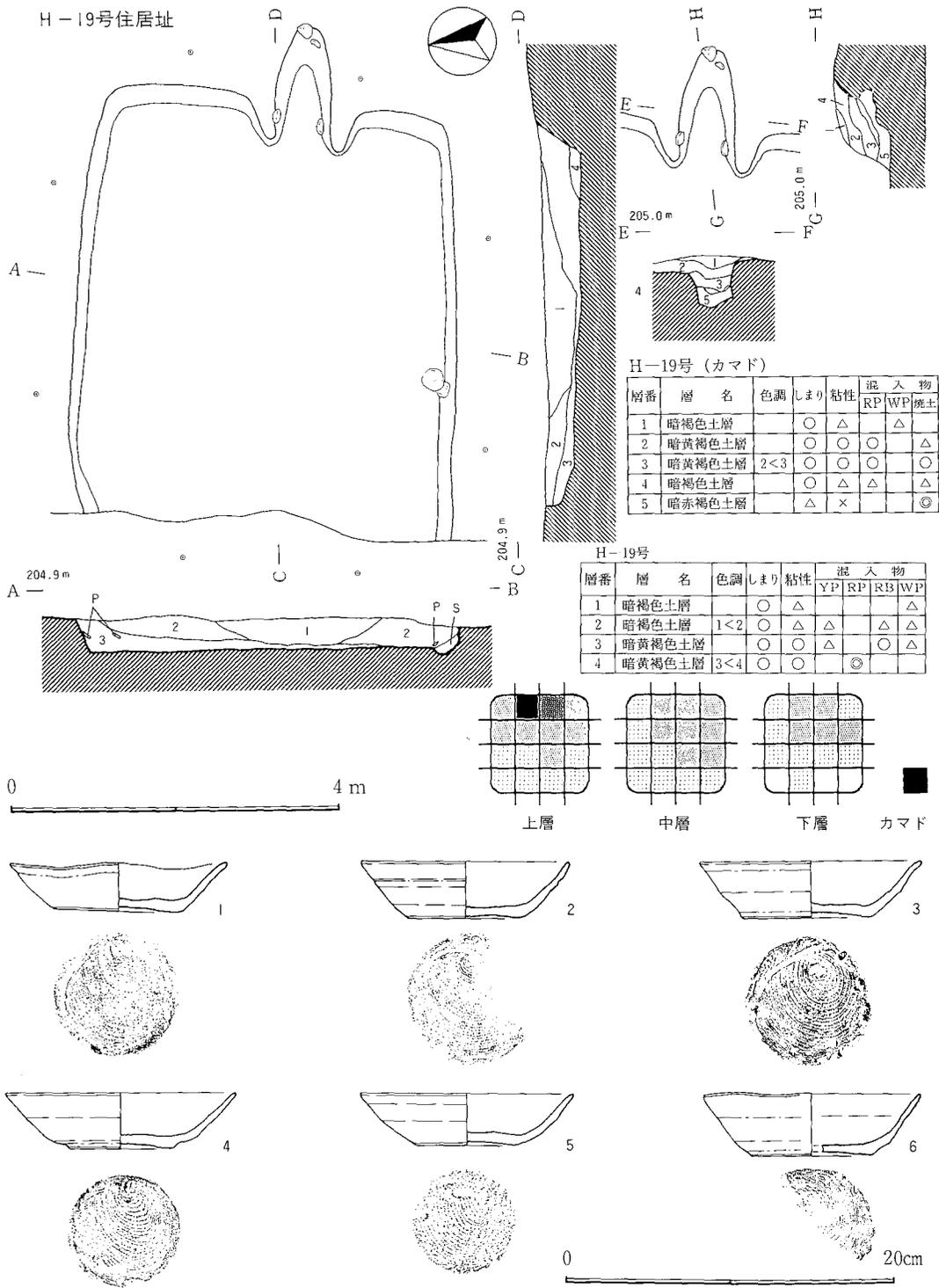
| 層番 | 層名     | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物 |    |    |
|----|--------|-----|-----|----|-----|----|----|
|    |        |     |     |    | RP  | WP | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |     | ○   | △  |     | △  |    |
| 2  | 暗黄褐色土層 |     | ○   | ○  | △   | △  |    |
| 3  | 暗黄褐色土層 | 2>3 | ○   | ○  | △   | △  |    |
| 4  | 暗黄褐色土層 | 2<4 | ○   | ○  | △   | △  | △  |



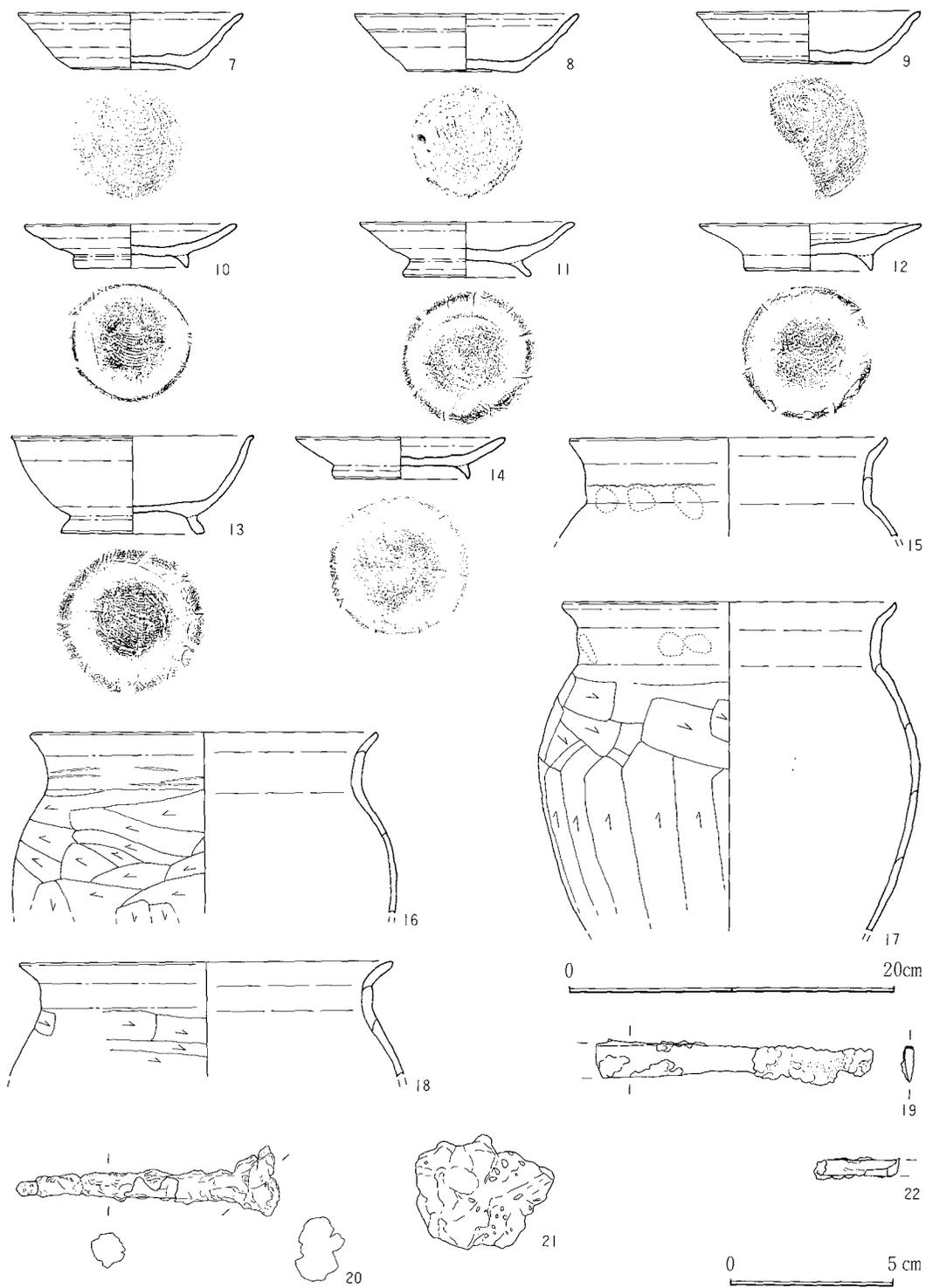
第33図 H-18号住居址・出土遺物実測図



第34図 H-18号住居址出土の遺物

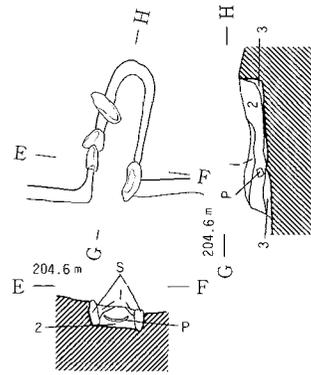
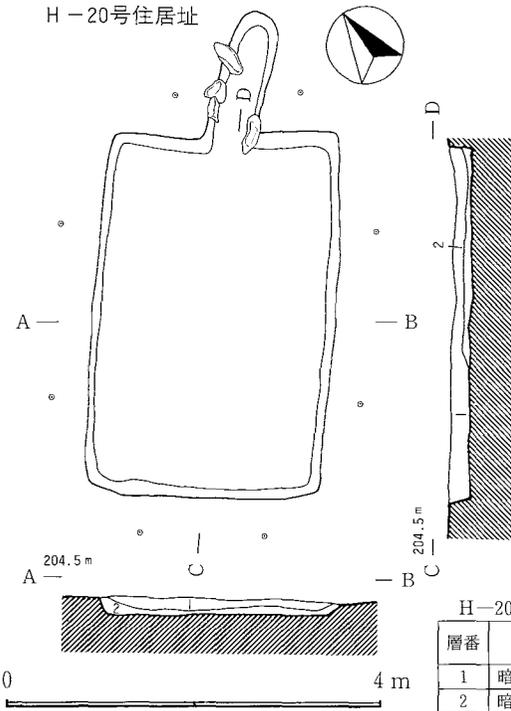


第35図 H-19号住居址・出土遺物実測図



第36図 H-19号住居址出土の遺物

H-20号住居址

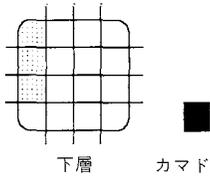


H-20号 (カマド)

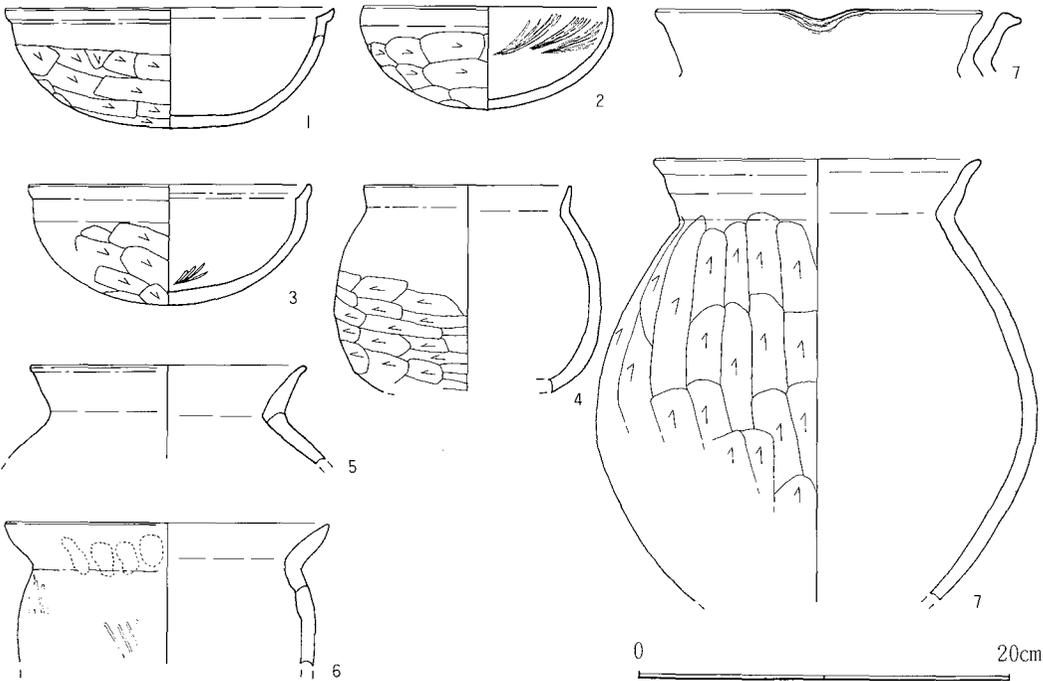
| 層番 | 層名    | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物<br>WP | 焼土 |
|----|-------|-----|-----|----|-----------|----|
| 1  | 暗褐色土層 |     | ○   | △  | △         | △  |
| 2  | 赤褐色土層 |     | △   | ×  |           | ◎  |
| 3  | 暗褐色土層 | 1>3 | ○   | △  |           | △  |

H-20号

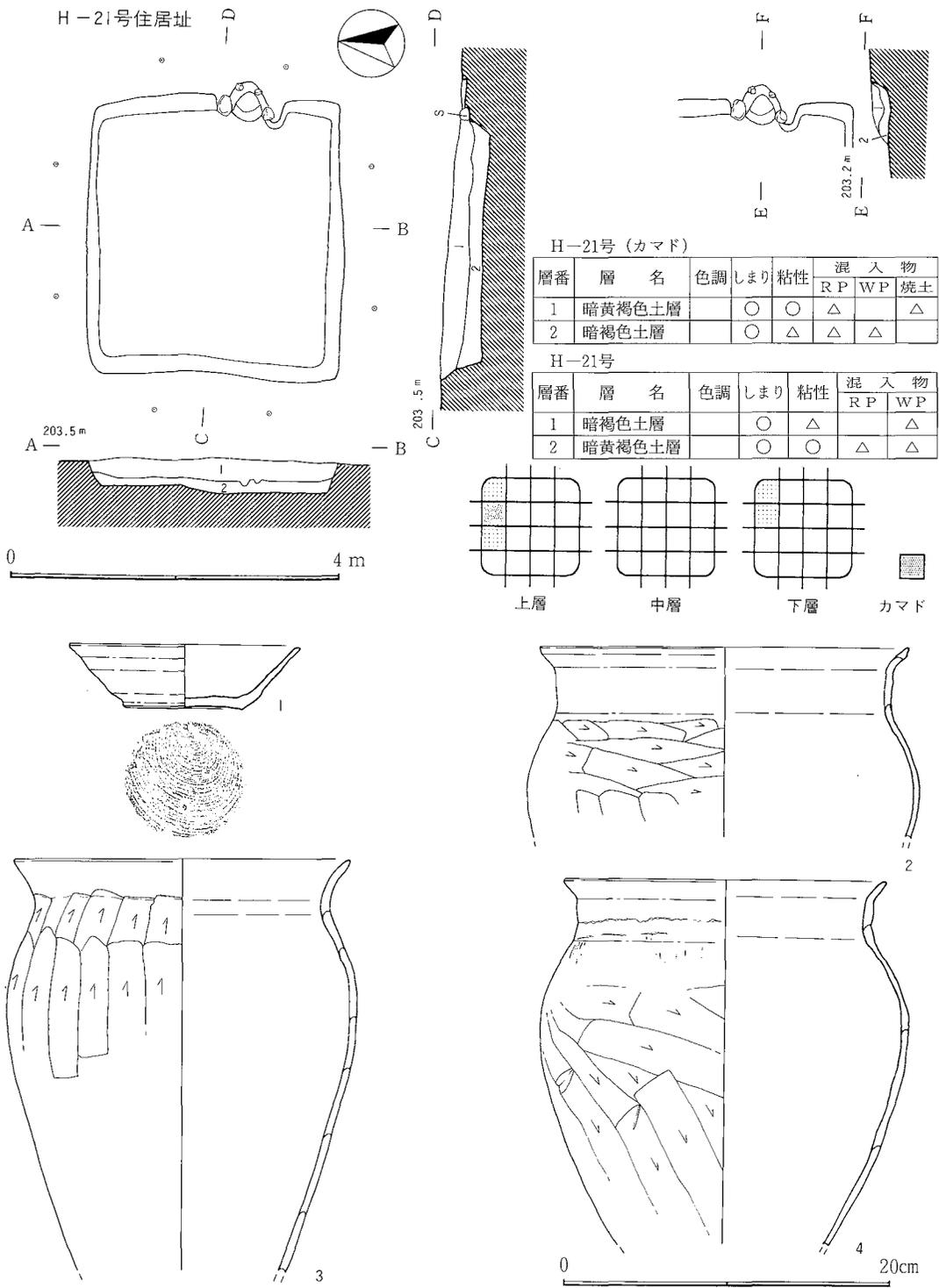
| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物<br>RP WP |
|----|--------|----|-----|----|--------------|
| 1  | 暗褐色土層  |    | ○   | △  | △            |
| 2  | 暗黄褐色土層 |    | ○   | ○  | △ △          |



下層 カマド

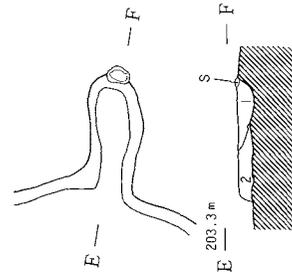
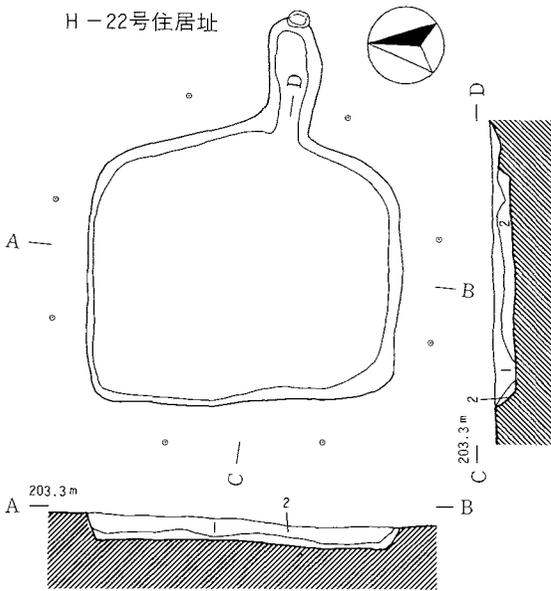


第37図 H-20号住居址・出土遺物実測図



第38図 H-21号住居址・出土遺物実測図

H-22号住居址

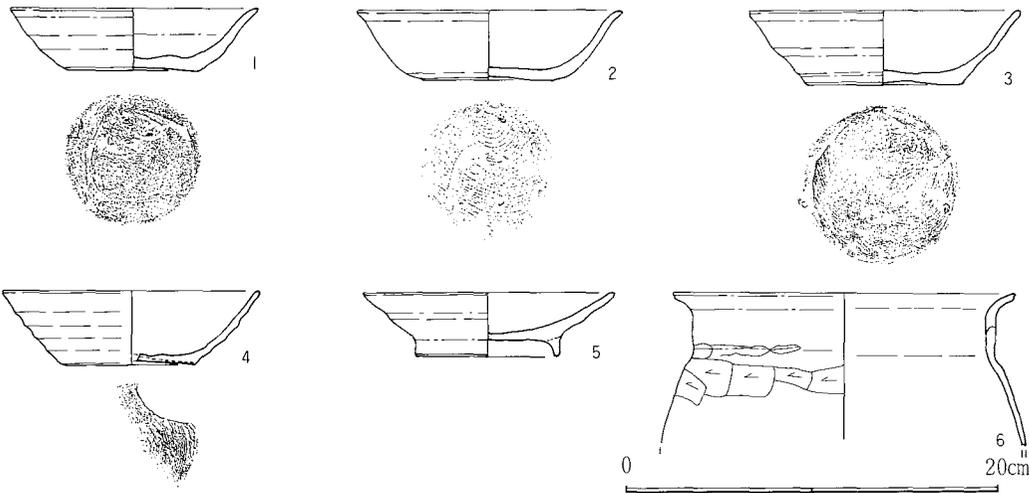
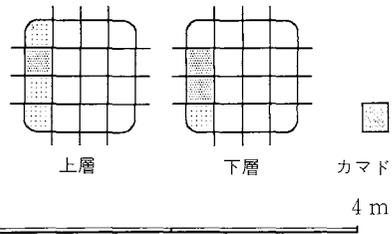


H-22号 (カマド)

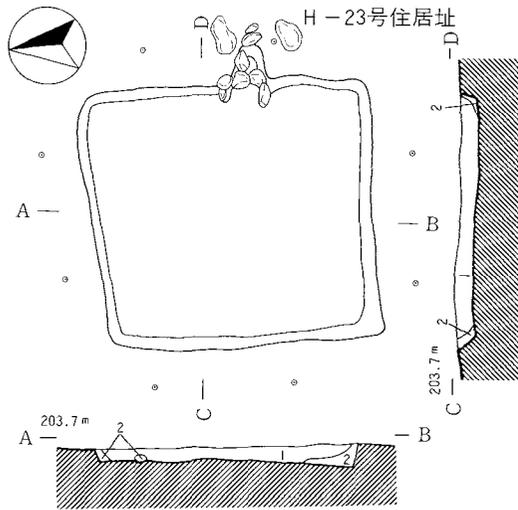
| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |     |    |
|----|--------|----|-----|----|-----|-----|----|
|    |        |    |     |    | Y P | R P | 焼土 |
| 1  | 黄褐色土層  |    | ○   | ◎  | △   | ◎   | △  |
| 2  | 暗黄褐色土層 |    | ○   | ○  |     | ○   | △  |

H-22号

| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |     |
|----|--------|----|-----|----|-----|-----|
|    |        |    |     |    | R P | W P |
| 1  | 暗褐色土層  |    | ○   | △  |     | △   |
| 2  | 暗黄褐色土層 |    | ○   | ○  | △   | △   |

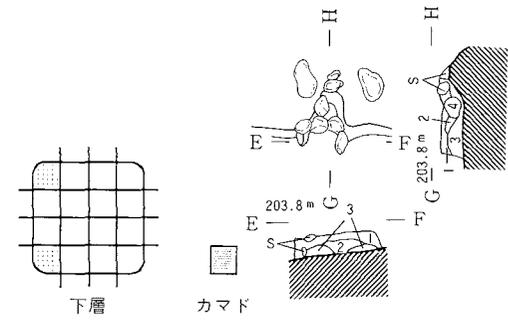


第39図 H-22号住居址・出土遺物実測図



H-23号

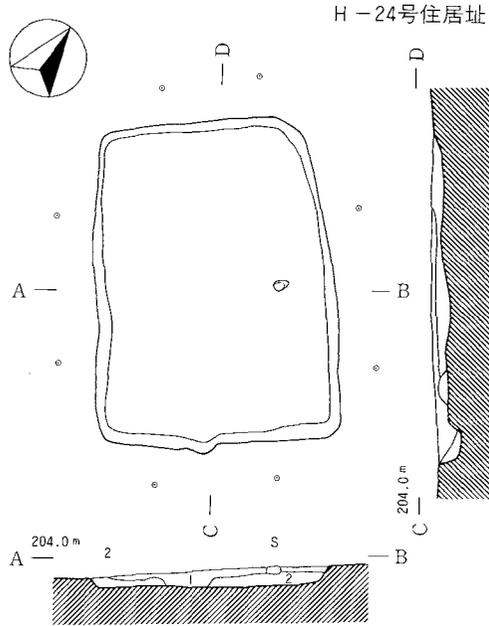
| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物<br>R P / W P |
|----|--------|----|-----|----|------------------|
| 1  | 暗褐色土層  |    | ○   | △  | △                |
| 2  | 暗黄褐色土層 |    | ○   | ○  | △                |



H-23号 (カマド)

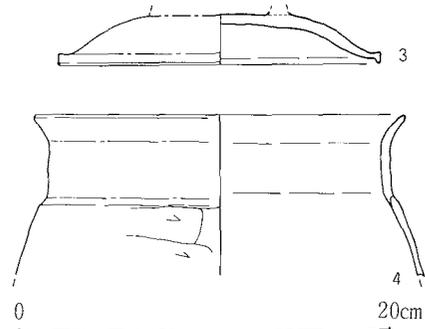
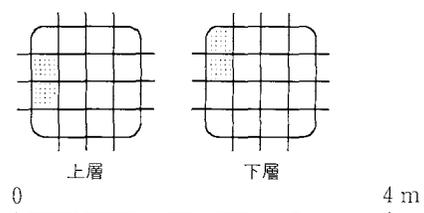
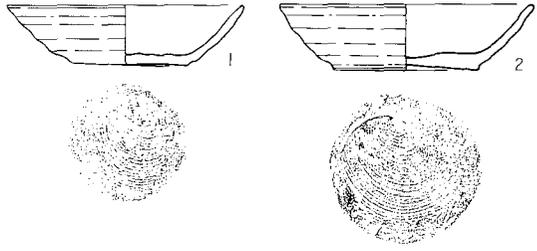
| 層番 | 層名     | 色調  | しまり | 粘性 | 混入物 |     |    |
|----|--------|-----|-----|----|-----|-----|----|
|    |        |     |     |    | R P | W P | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |     | ○   | △  |     | △   |    |
| 2  | 暗黄褐色土層 |     | ○   | △  | △   | △   | △  |
| 3  | 暗褐色土層  | 1>3 | ○   | △  |     | △   |    |
| 4  | 黄褐色土層  |     | ○   | ○  | ◎   |     |    |

0 4 m



H-24号

| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |     |
|----|--------|----|-----|----|-----|-----|
|    |        |    |     |    | R P | W P |
| 1  | 暗褐色土層  |    | ○   | △  |     | △   |
| 2  | 暗黄褐色土層 |    | ○   | ○  | △   | △   |

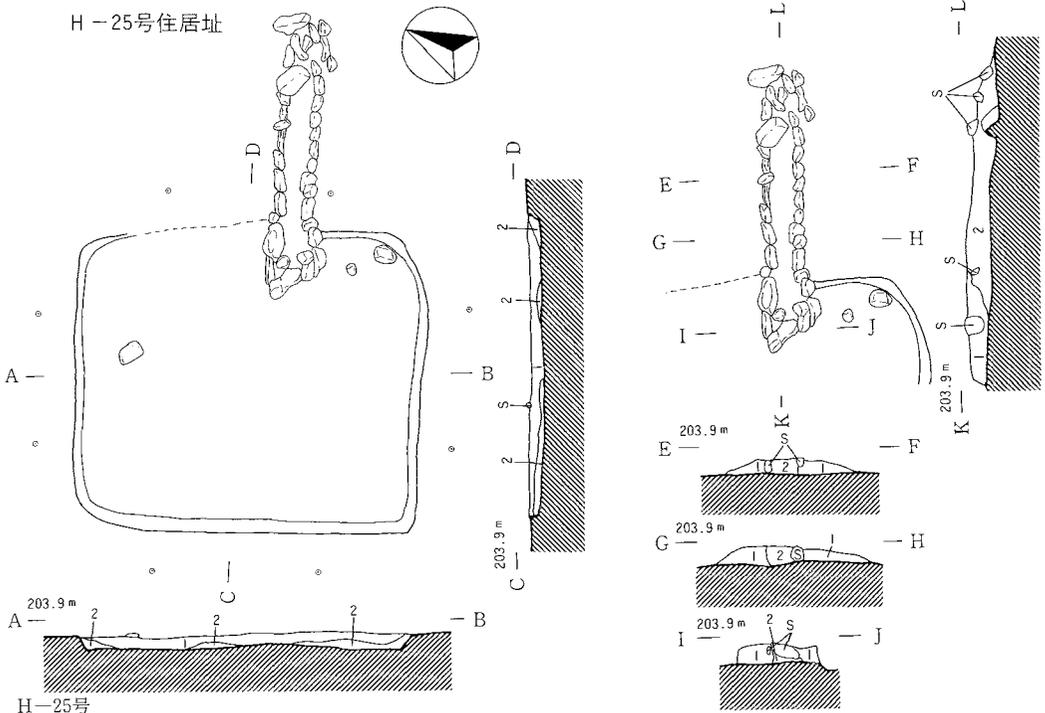


0 4 m

0 20cm

第40図 H-23・24号住居址・出土遺物実測図

H-25号住居址

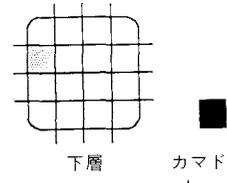


H-25号

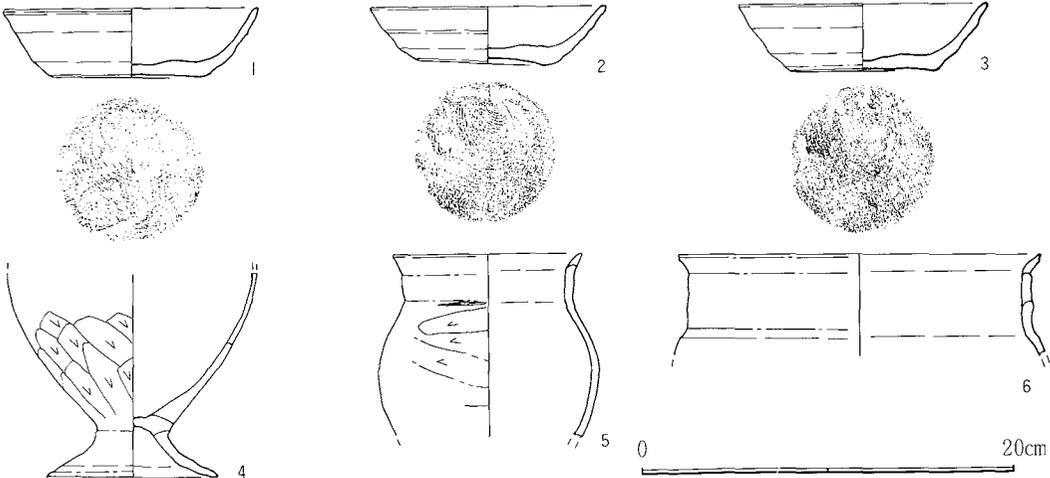
| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |    |
|----|--------|----|-----|----|-----|----|
|    |        |    |     |    | RP  | WP |
| 1  | 暗褐色土層  |    | ○   | △  |     | △  |
| 2  | 暗黄褐色土層 |    | ○   | ○  | △   | △  |

H-25号(カマド)

| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |    |
|----|--------|----|-----|----|-----|----|
|    |        |    |     |    | WP  | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |    | △   | △  | △   |    |
| 2  | 暗赤褐色土層 |    | △   | △  | △   | △  |



0 下層 カマド 4m



第41図 H-25号住居址・出土遺物実測図

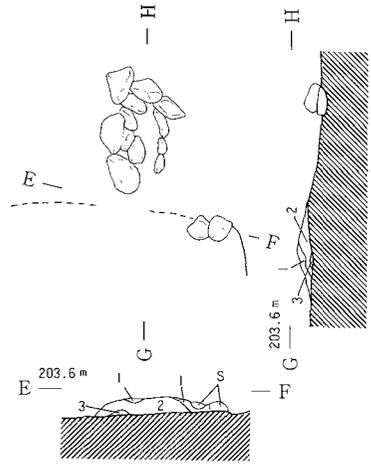
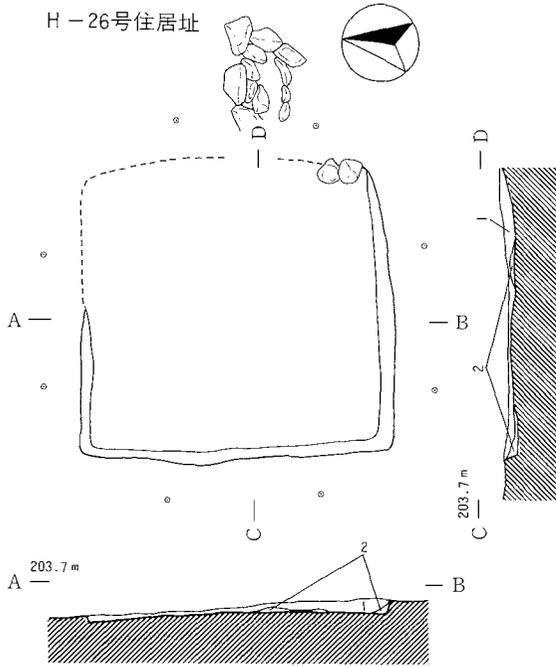
|              |   |                  |  |
|--------------|---|------------------|--|
| 住居址<br>H-26号 | 規模 (m)<br>3.2×-   | 主 軸<br>N-83.5°-E |  |
| 住居構造         | 平面形は縦長方形であり、掘り込みは確認面から14cm。<br>住居東部分は立ち上がりが確認できなかった。      |                  |  |
| カマド構造        | 住居址東壁南寄りに設けられ、ローム混じりの褐色土および石材で構築されている。                    |                  |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物は床下から須恵器坏、カマドから土師器甕が出土。少量の破片が北東から北部にかけての下層から検出された。 |                  |  |

|              |   |                  |  |
|--------------|---|------------------|--|
| 住居址<br>H-27号 | 規模 (m)<br>3.1×3.3   | 主 軸<br>N-90.5°-E |  |
| 住居構造         | 平面形はほぼ正方形であり、掘り込みは確認面から18cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。                             |                  |  |
| カマド構造        | 住居址東壁南寄りに設けられ、褐色土及び石材で構築されている。<br>煙道部が住居外に長く延び、数多くの石材を使用し、H-27号住居址と同じ形態である。 |                  |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物はカマドから須恵器坏、土師器甕が、北東部下層から土師器坏が出土。多量の破片がカマド及び住居北部から検出された。              |                  |  |

|              |  |                |  |
|--------------|--|----------------|--|
| 住居址<br>H-28号 | 規模 (m)<br>3.0×-  | 主 軸<br>N-89°-E |  |
| 住居構造         | 平面形は住居西部分が調査区外のため推測不可能である。<br>掘り込みは確認面から20cm。<br>柱穴は住居内外共に存在しない。 |                |  |
| カマド構造        | -  |                |  |
| 遺物出土状況       | 復元可能な遺物は北東部覆土中から須恵器高台付塊、土師器甕、土師器坏が出土。破片は北部に分布し、特に北東部に集中している。     |                |  |

第9表 嶺・下原遺跡住居址観察表(9)

H-26号住居址

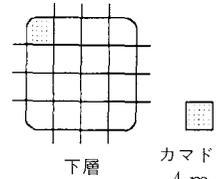


H-26号

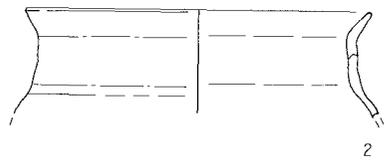
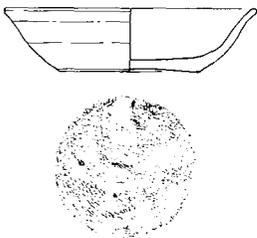
| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |    |
|----|--------|----|-----|----|-----|----|
|    |        |    |     |    | RP  | WP |
| 1  | 暗褐色土層  |    | ○   | △  |     | △  |
| 2  | 暗黄褐色土層 |    | ○   | ○  | △   | △  |

H-26号 (カマド)

| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |    |    |
|----|--------|----|-----|----|-----|----|----|
|    |        |    |     |    | RP  | WP | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |    | ○   | △  | △   | △  | △  |
| 2  | 暗赤褐色土層 |    | △   | △  |     |    | ○  |
| 3  | 赤褐色土層  |    | △   | ×  |     |    | ◎  |



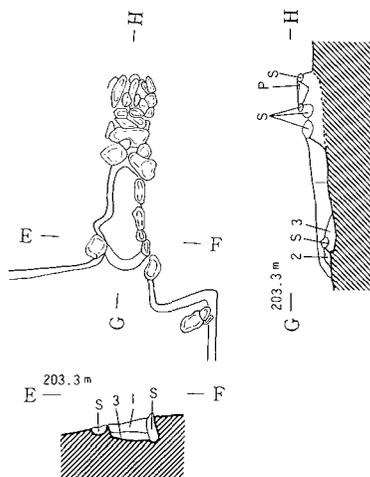
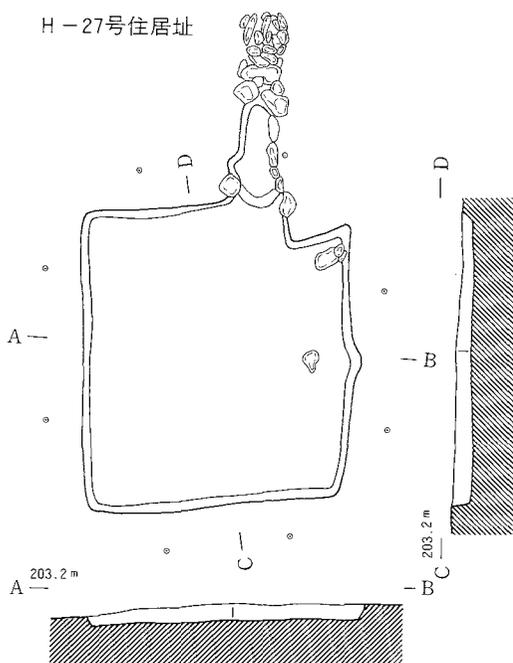
0 下層 カマド 4m



0 20cm

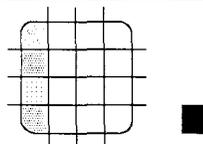
第42図 H-26号住居址・出土遺物実測図

H-27号住居址



H-27号 (カマド)

| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |    |
|----|--------|----|-----|----|-----|----|
|    |        |    |     |    | WP  | 焼土 |
| 1  | 暗褐色土層  |    | ○   | △  | △   |    |
| 2  | 暗赤褐色土層 |    | △   | △  |     | ○  |
| 3  | 暗褐色土層  |    | ○   | △  | △   | △  |

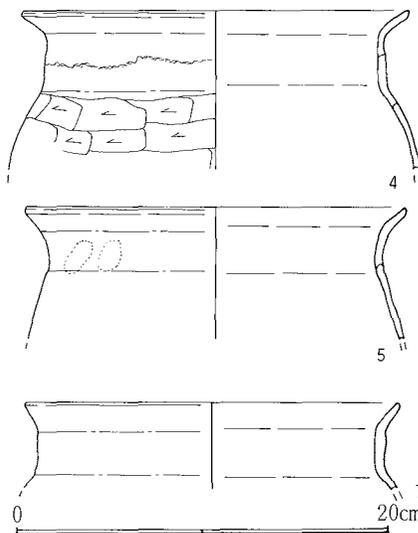
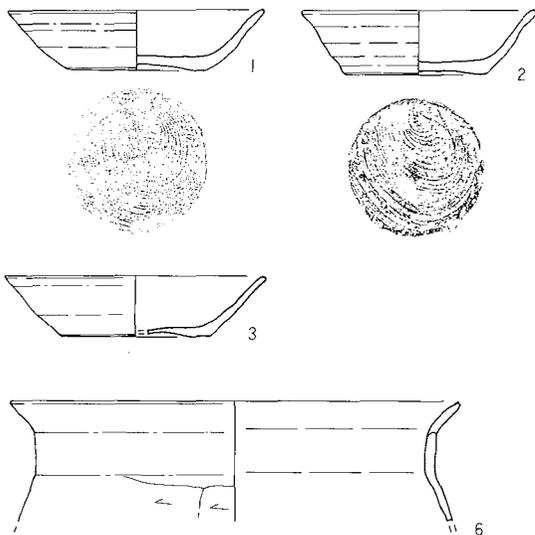


下層 カマド

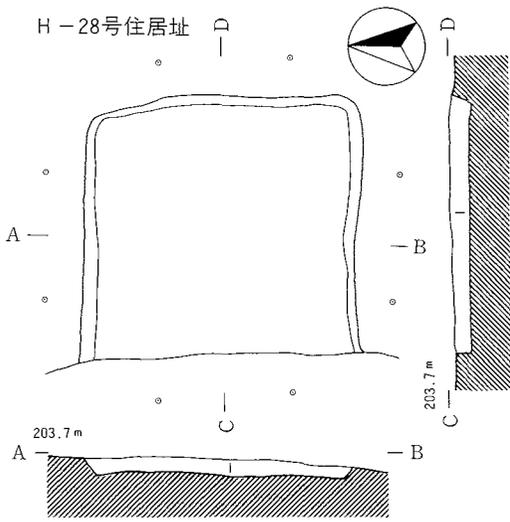
0 4 m

H-27号

| 層番 | 層名    | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |  |
|----|-------|----|-----|----|-----|--|
|    |       |    |     |    | WP  |  |
| 1  | 暗褐色土層 |    | ○   | △  | △   |  |

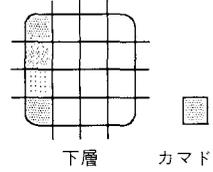


第43図 H-27号住居址・出土遺物実測図

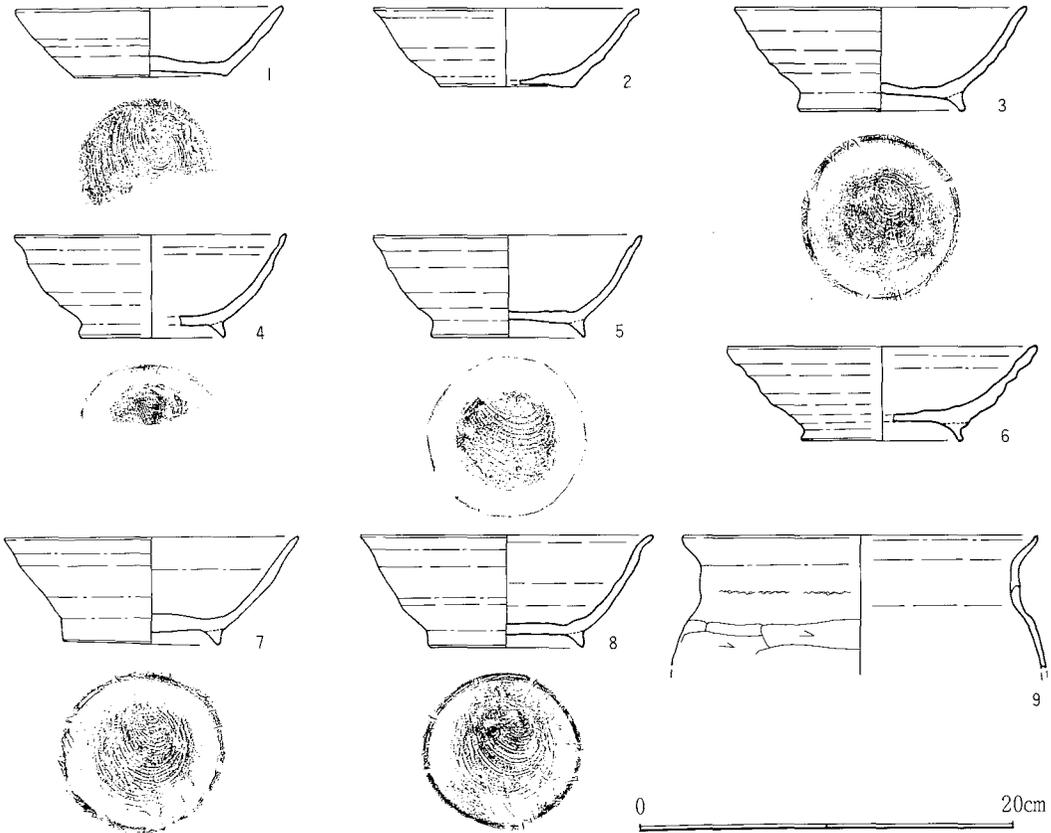


H-28号

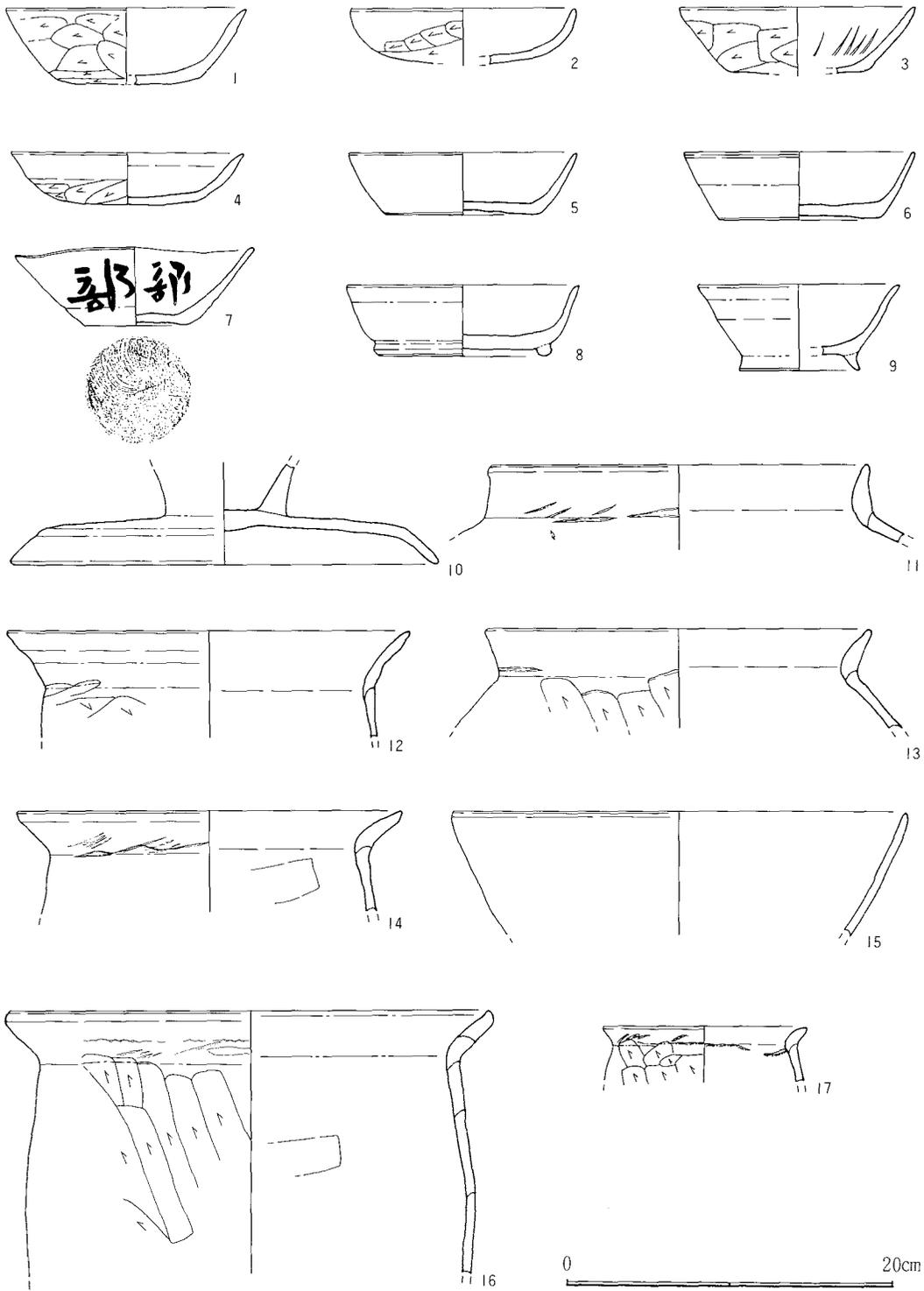
| 層番 | 層名     | 色調 | しまり | 粘性 | 混入物 |    |
|----|--------|----|-----|----|-----|----|
|    |        |    |     |    | RP  | WP |
| 1  | 暗褐色土層  |    | ○   | △  |     | △  |
| 2  | 暗黄褐色土層 |    | ○   | ○  | △   | △  |



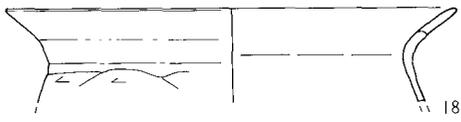
0 4 m



第44図 H-28号住居址・出土遺物実測図



第45図 グリッド出土の遺物(1)



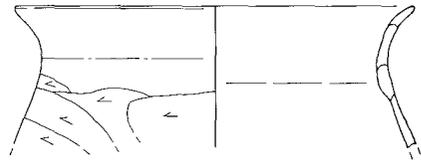
18



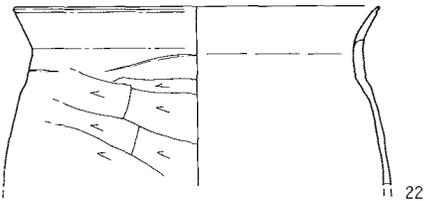
19



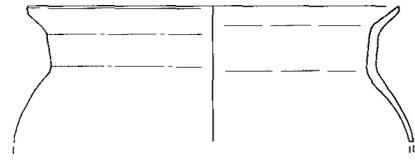
20



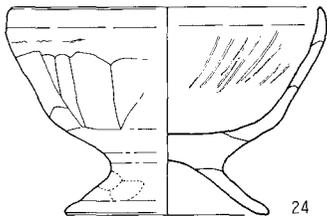
21



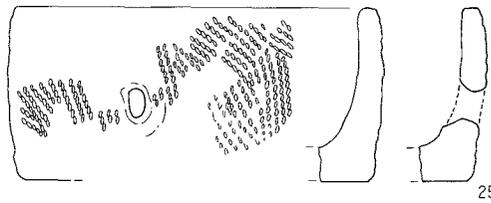
22



23



24



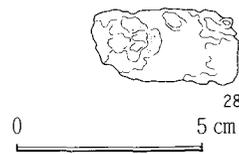
25



26



27



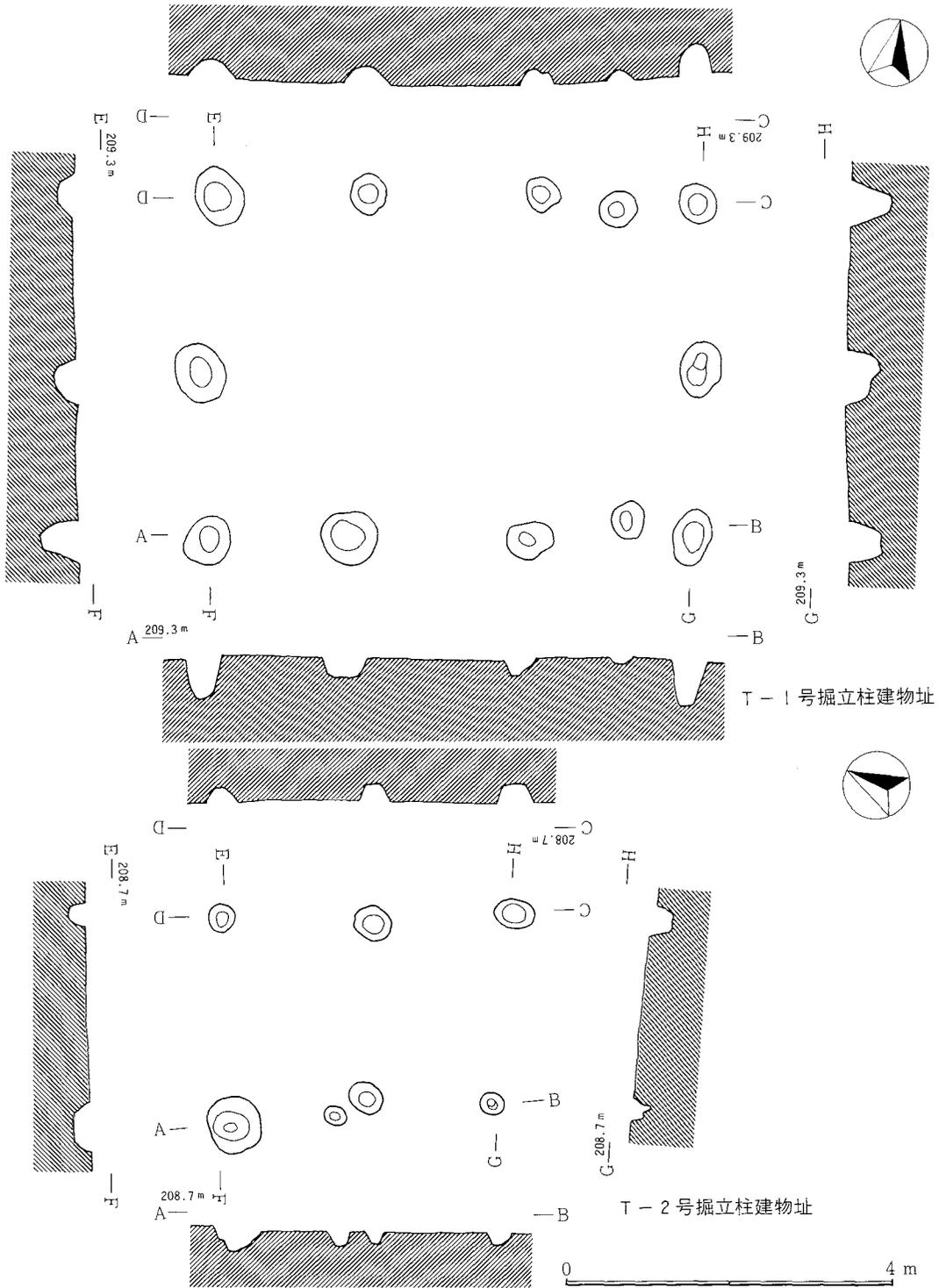
28



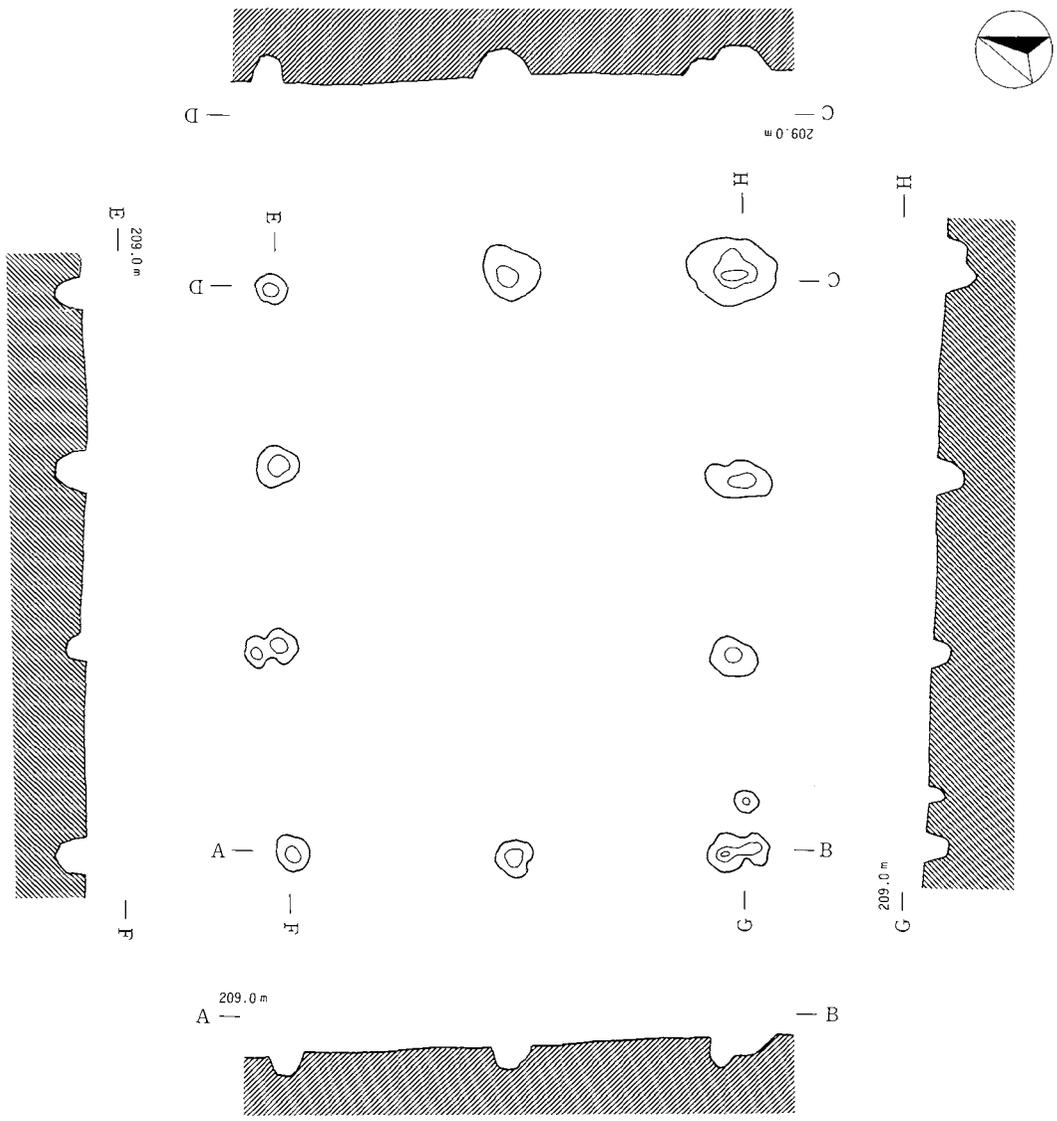
第46図 グリッド出土の遺物(2)

|  |        |           |           |  |
|--|--------|-----------|-----------|--|
| T-1号   | 規模 (m) | 規 模       | 主 軸       |  |
|  | 2間×3間  | 4.7m×6.6m | N-75°-E   |  |
| 柱穴は楕円形であり、掘込みはしっかりとした柱穴が多い。<br>柱間はほぼ等間であり、北東部及び南東部の柱間に小規模な柱穴が存在する。 |        |           |           |  |
| T-2号   | 規模 (m) | 規 模       | 主 軸       |  |
|  | 1間×2間  | 3.0m×3.9m | N-25°-W   |  |
| 柱穴はほぼ円形か楕円形で小規模であるが掘込みはしっかりとしている。<br>柱間はほぼ等間である。                   |        |           |           |  |
| T-3号   | 規模 (m) | 規 模       | 主 軸       |  |
|  | 2間×3間  | 5.6m×6.7m | N-70°-E   |  |
| 柱穴は不正円形か楕円形で掘込みはしっかりとした柱穴が多い。<br>柱間はほぼ等間である。                       |        |           |           |  |
| T-4号   | 規模 (m) | 規 模       | 主 軸       |  |
|  | 1間×2間  | 2.8m×3.3m | N-19°-W   |  |
| 柱穴はほぼ円形で掘込みはしっかりとしている。<br>柱間はほぼ等間であり、南部の柱間に1基の柱穴が存在する。             |        |           |           |  |
| T-5号   | 規模 (m) | 規 模       | 主 軸       |  |
|  | 1間×2間  | 3.6m×4.3m | N-72°-E   |  |
| 柱穴はほぼ円形か楕円形で掘込みはしっかりとしている柱穴が多い。<br>柱間はほぼ等間である。                     |        |           |           |  |
| T-6号   | 規模 (m) | 規 模       | 主 軸       |  |
|  | 2間×3間  | 5.0m×6.6m | N-64°-E   |  |
| 柱穴は不正円形か楕円形で、掘込みはしっかりとしている。<br>柱間はほぼ等間である。                         |        |           |           |  |
| T-7号   | 規模 (m) | 規 模       | 主 軸       |  |
|  | 2間×3間  | 4.4m×6.4m | N-73.5°-W |  |
| 柱穴は円形あるいは不正円形で、掘込みはしっかりとしている。<br>柱間はほぼ等間である。                       |        |           |           |  |
| T-8号   | 規模 (m) | 規 模       | 主 軸       |  |
|  | 1間×2間  | 5.0m×6.2m | N-84°-W   |  |
| 南部に1間×1間の張り出しをもち、柱穴はほぼ円形か楕円形で、掘込みはしっかりとしている柱穴が多い。<br>柱間はほぼ等間である。   |        |           |           |  |

第10表 掘立柱建物址観察表



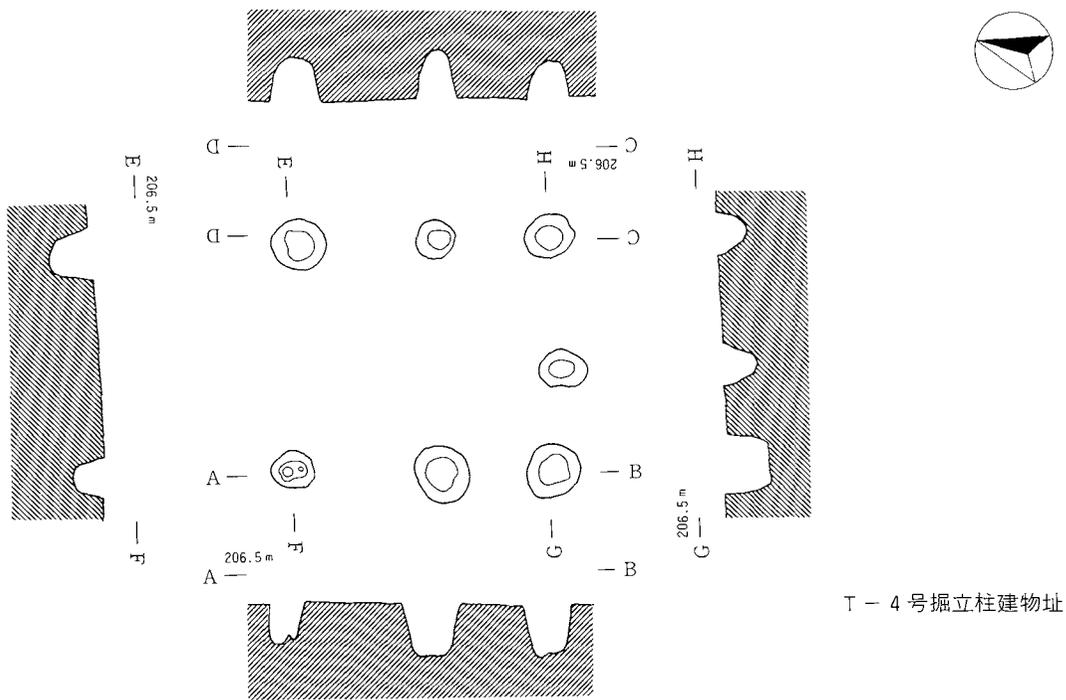
第47图 T-1号·T-2号掘立柱建物址实测图



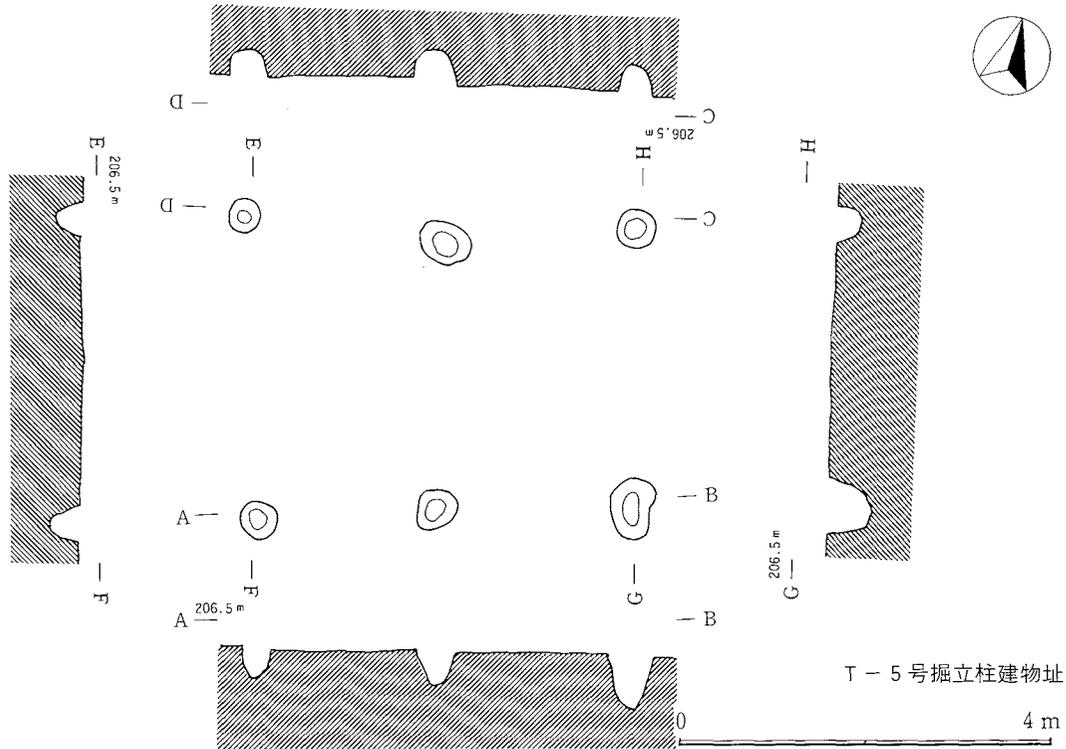
T-3号掘立柱建物址

0 4 m

第48图 T-3号掘立柱建物址实测图

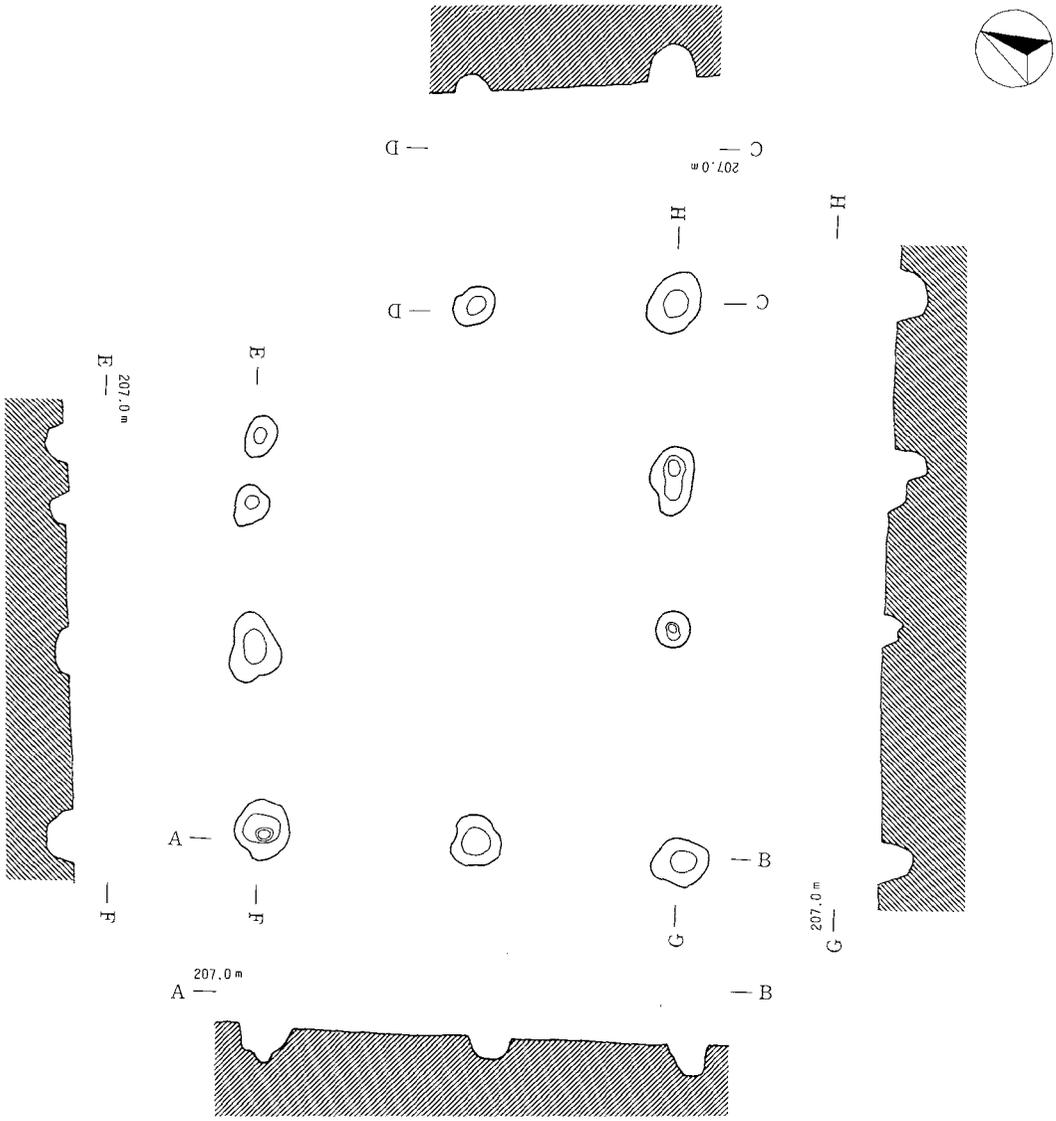


T-4号掘立柱建物址



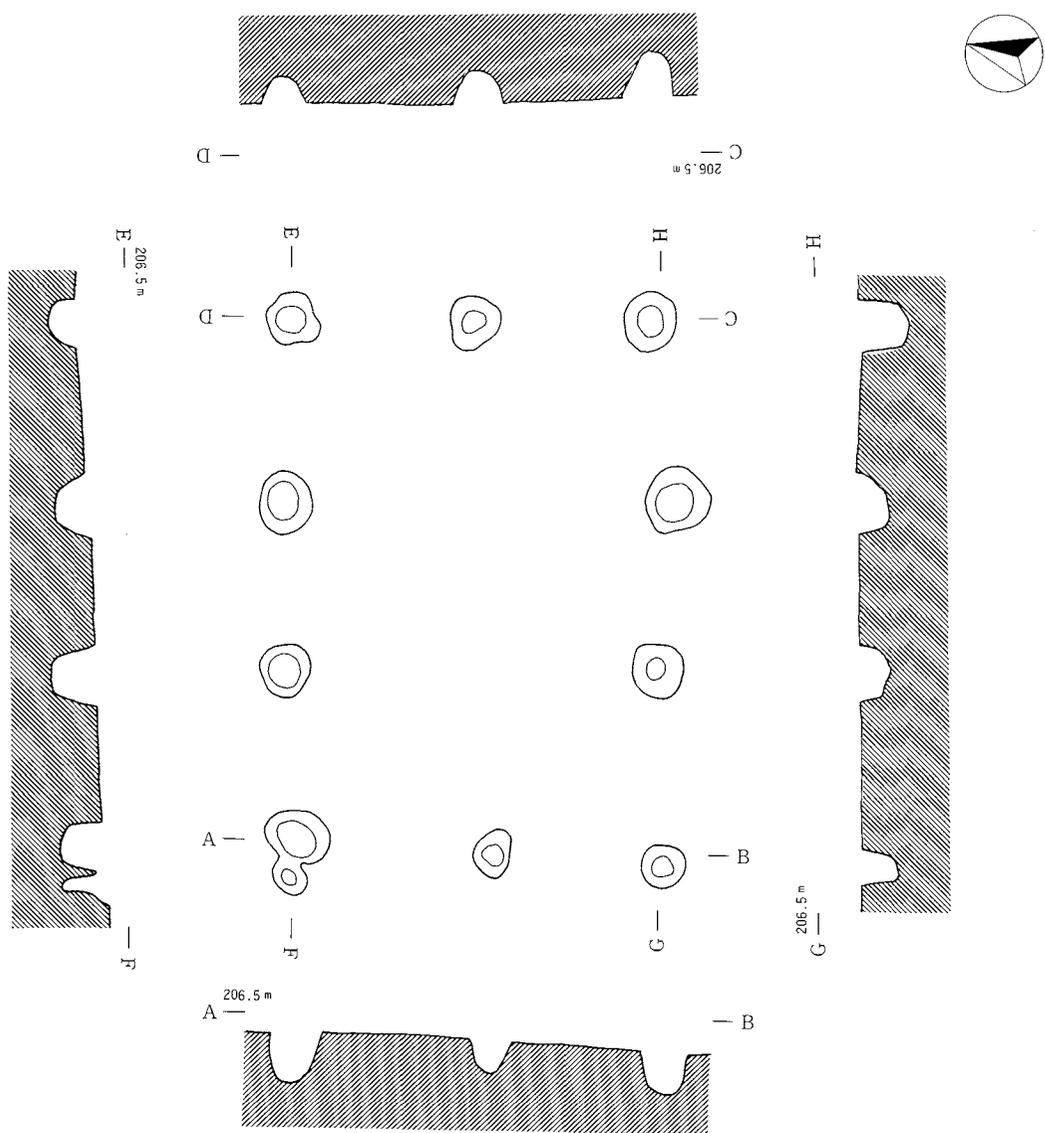
T-5号掘立柱建物址

第49图 T-4号·T-5号掘立柱建物址实测图



T - 6 号掘立柱建物址

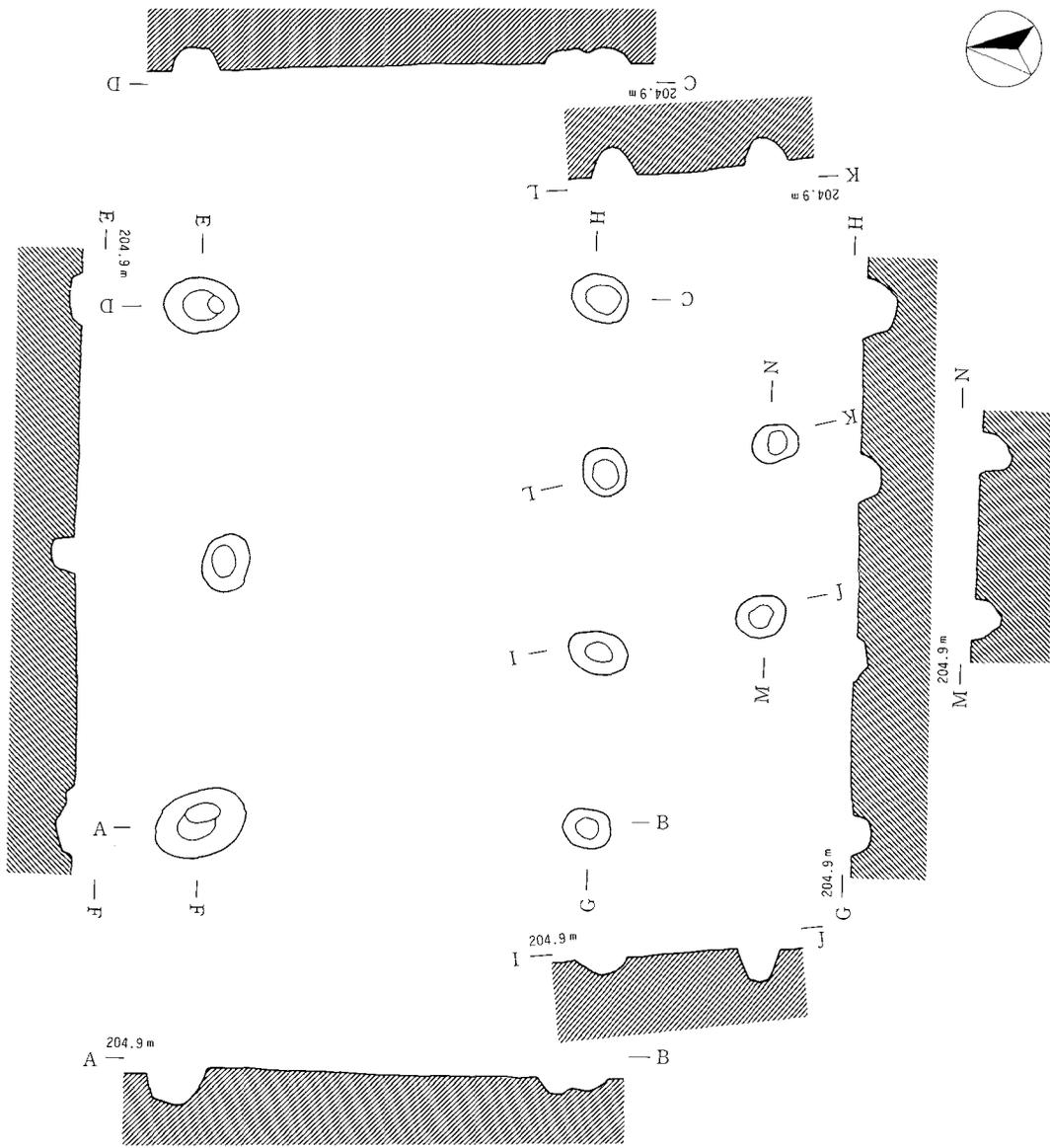
第50图 T - 6 号掘立柱建物址实测图



T-7号掘立柱建物址



第51图 T-7号掘立柱建物址实测图



T-8号掘立柱建物址



第52图 T-8号掘立柱建物址实测图

| 遺構名称<br>遺物番号 | 器種           | 法量(cm)  | 調整技法   | 胎土           | 色調       | 残存             | 備考                             |
|--------------|--------------|---|--|--------------|----------|----------------|--------------------------------|
| H-1住<br>No 1 | 須恵器<br>坏     | 器高： 3.9<br>口径： 13.2<br>底径： 7.0                      | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転糸切り  | 砂粒を少量<br>含む  | 灰白色      | 5/6            | 内外面にスス<br>付着                   |
| H-1住<br>No 2 | 須恵器<br>坏     | 器高： 4.5<br>口径： (12.5)<br>底径： 5.3                    | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転糸切り  | 細砂粒を少<br>量含む | 灰白色      | 1/3            | 内外面にスス<br>付着                   |
| H-1住<br>No 3 | 須恵器<br>皿     | 器高： 3.8<br>口径： (13.4)<br>底径： ( 7.5)                 | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転糸切り後付き高台   | 砂粒を少量<br>含む  | 灰白色      | 1/3            |                                |
| H-1住<br>No 4 | 須恵器<br>高台付塊  | 器高： 8.4<br>口径： (16.8)<br>底径： ( 7.7)                 | 内外面共に回転横ナデ<br>底部磨減   | 細砂粒を少<br>量含む | 灰白色      | 1/4            | 酸化焙焼成                          |
| H-1住<br>No 5 | 土師器<br>小型台付甕 | 器高： (17.4)<br>口径： 11.0                              | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ胴中<br>下部不定方向ヘラケズ<br>リ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ | 細砂粒を少<br>量含む | 褐色       | 3/5            | 内外面共にス<br>ス付着<br>底部ナシ          |
| H-1住<br>No 6 | 土師器<br>甕     | 器高： ( 9.5)<br>口径： (21.6)                            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ                 | 砂粒を少量<br>含む  | にぶい<br>橙 | 口縁部1/3         | 口縁部に指圧<br>痕有り<br>外面一部にス<br>ス付着 |
| H-1住<br>No 7 | 土師器<br>甕     | 器高： ( 5.0)<br>口径： (19.3)                            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ                      | 細砂粒を含<br>む   | 灰白色      | 口縁部の一<br>部     |                                |
| H-1住<br>No 8 | 土師器<br>小型甕   | 器高： ( 5.0)<br>口径： (13.4)                            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ                     | 砂粒を少量<br>含む  | にぶい<br>橙 | 口縁部～<br>胴上部1/4 |                                |
| H-1住<br>No 9 | 土師器<br>甕     | 器高： ( 6.6)<br>口径： (23.3)                            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横ナデ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横ナデ                           | 砂粒を少量<br>含む  | にぶい<br>橙 | 口縁部～<br>胴上部1/4 |                                |
| H-1住<br>No10 | 紡錘車          | 上底部径3.9<br>下底部径4.7<br>厚： 1.3<br>孔径： 0.9<br>重量： 52.0 |  |              | 暗緑灰      | 完形             |                                |
| H-1住<br>No11 | 不明           | 現存長：5.5<br>重量： 20.9                                 |  |              |          |                | 鉄製                             |
| H-2住<br>No 1 | 須恵器<br>高台付塊  | 器高： 4.7<br>口径： 13.1<br>底径： 7.5                      | 内外面共に回転横ナデ<br>底部静止糸切り後付高台  | 砂粒を含む        | 灰白色      | 2/3            | 内面一部にス<br>ス付着                  |
| H-2住<br>No 2 | 須恵器<br>高台付塊  | 器高： 5.6<br>口径： (12.4)<br>底径： 6.6                    | 内外面共に回転横ナデ<br>底部磨減後付高台   | 細砂粒を含<br>む   | 淡橙色      | 1/2            | 土師質？                           |

第11表 嶺・下原遺跡遺物観察表(1)

| 遺構名称<br>遺物番号 | 器種          | 法量(cm)                          | 調整技法  | 胎土                  | 色調       | 残存             | 備考            |
|--------------|-------------|---------------------------------|---|---------------------|----------|----------------|---------------|
| H-2住<br>No 3 | 土師器<br>甕    | 器高：(10.5)<br>口径：18.3            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ中部<br>縦方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ | 細砂粒を少<br>量含む        | 淡橙色      | 口縁部4/5<br>胴一部  |               |
| H-2住<br>No 4 | 土師器<br>甕    | 器高：(12.5)<br>口径：20.8            | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ               | 砂粒を少量<br>含む         | 淡橙色      | 口縁部9/10<br>胴一部 |               |
| H-3住<br>No 1 | 須恵器<br>坏    | 器高：3.3<br>口径：(13.7)<br>底径：(8.0) | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転糸切り   | 細砂粒を少<br>量含むが緻<br>密 | にぶい<br>橙 | 1/3            | 内外面にスス<br>付着  |
| H-3住<br>No 2 | 須恵器<br>坏    | 器高：4.3<br>口径：(13.2)<br>底径：6.5   | 内外面共に回転横ナデ<br>底部静止糸切り   | 緻密                  | にぶい<br>橙 | 1/2            |               |
| H-3住<br>No 3 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高：5.7<br>口径：(14.3)<br>底径：7.5   | 内外面共に回転横ナデ<br>底部静止糸切り後付高台                                       | 砂粒を少量<br>含む         | にぶい<br>橙 | 1/2            | 土師質           |
| H-3住<br>No 4 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高：4.8<br>口径：(13.6)<br>底径：6.9   | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転糸切り後付高台                                       | 細砂粒を少<br>量含む        | 灰白色      | 1/3            | 酸化焙焼成気<br>味   |
| H-3住<br>No 5 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高：5.7<br>口径：14.3<br>底径：7.0     | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転糸切り後付高台                                       | 砂粒を少量<br>含む         | 灰白色      | 2/3            |               |
| H-3住<br>No 6 | 須恵器<br>壺    | 器高：(11.8)<br>口径：7.8             | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転糸切り   | 砂粒を含む               | にぶい<br>橙 | 2/3            | 土師質           |
| H-3住<br>No 7 | 土師器<br>甕    | 器高：(9.0)<br>口径：(21.0)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>磨滅が著しい<br>内面：横ナデ                               | 細砂粒を含<br>む          | 灰白色      | 口縁部～<br>胴上部1/3 | 内面一部にス<br>ス付着 |
| H-3住<br>No 8 | 土師器<br>甕    | 器高：(5.3)<br>口径：(17.3)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ             | 細砂粒を少<br>量含む        | 赤褐色      | 口縁部～<br>胴上部1/5 |               |
| H-3住<br>No 9 | 土師器<br>甕    | 器高：(5.7)<br>口径：19.7             | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                             | 砂粒を少量<br>含む         | にぶい<br>橙 | 口縁部～<br>胴上部4/5 |               |
| H-4住<br>No 1 | 土師器<br>坏    | 器高：3.2<br>口径：12.4               | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                                | 細砂粒を含<br>む          | 赤褐色      | 4/5            | カマド           |
| H-4住<br>No 2 | 土師器<br>坏    | 器高：(2.4)<br>口径：(14.1)           | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                                | 細砂粒を少<br>量含む        | 褐色       | 2/5            | 外面一部にス<br>ス付着 |
| H-4住<br>No 3 | 土師器<br>坏    | 器高：(3.5)<br>口径：(14.0)           | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ、射状紋を施す                         | 砂粒を少量<br>含む         | 橙        | 1/4            |               |
| H-4住<br>No 4 | 土師器<br>坏    | 器高：3.8<br>口径：(15.0)             | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ、放射状紋を施<br>す                    | 砂粒を少量<br>含む         | にぶい<br>橙 | 1/5            |               |

第12表 嶺・下原遺跡遺物観察表(2)

| 遺構名称<br>遺物番号  | 器種          | 法量(cm)                          | 調整技法   | 胎土           | 色調       | 残存            | 備考                     |
|---------------|-------------|---------------------------------|--|--------------|----------|---------------|------------------------|
| H-4住<br>No.5  | 土師器<br>坏    | 器高：4.1<br>口径：16.0               | 外面：口縁部横ナデ、体部横<br>ヘラケズリ<br>底部不定方向ヘラケズ<br>リ<br>内面：磨滅が著しい | 砂粒を含む        | におい<br>橙 |               |                        |
| H-4住<br>No.6  | 土師器<br>坏    | 器高：(3.9)<br>口径：13.8             | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                       | 砂粒を少量<br>含む  | におい<br>橙 | 1/2           | 外面体底部に<br>スス付着         |
| H-4住<br>No.7  | 土師器<br>坏    | 器高：(2.7)<br>口径：(14.2)           | 外面：口縁部横ナデ、底部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                    | 細砂粒を含<br>む   | 赤褐色      |               | 口縁部～<br>体底部の一<br>部     |
| H-4住<br>No.8  | 土師器<br>坏    | 器高：(3.2)<br>口径：(13.8)           | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                       | 細砂粒を少<br>量含む | 赤褐色      | 1/4           | 外面一部にス<br>ス付着<br>指圧痕有り |
| H-4住<br>No.9  | 土師器<br>坏    | 器高：(3.6)<br>口径：(13.6)           | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                       | 砂粒を少量<br>含む  | 赤褐色      | 1/3           | 磨滅が著しい                 |
| H-4住<br>No.10 | 須恵器<br>坏    | 器高：3.2<br>口径：12.9<br>底径：9.0     | 内外面共に回転横ナデ   | 緻密           | 灰色       | 2/3           | 外面自然灰釉<br>付着 歪有り       |
| H-4住<br>No.11 | 須恵器<br>坏    | 器高：4.1<br>口径：(12.8)<br>底径：7.0   | 内外面共に回転横ナデ<br>底部手持ちヘラギリ                                | 細砂粒を少<br>量含む | 灰白色      | 1/4           |                        |
| H-4住<br>No.12 | 須恵器<br>坏    | 器高：4.0<br>口径：(13.8)<br>底径：6.6   | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転糸切り                                  | 砂粒を含む        | 灰白色      | 1/2           | 内外面一部に<br>スス付着         |
| H-4住<br>No.13 | 須恵器<br>坏    | 器高：3.4<br>口径：12.7<br>底径：8.0     | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転ヘラギリ                                 | 細砂粒を含<br>む？  | 灰色       | 1/2           |                        |
| H-4住<br>No.14 | 須恵器<br>坏    | 器高：3.6<br>口径：12.8<br>底径：8.1     | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転ヘラギリ                                 | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色       | 9/10          |                        |
| H-4住<br>No.15 | 須恵器<br>坏    | 器高：3.7<br>口径：(12.7)<br>底径：(5.9) | 内外面共に回転横ナデ   | 砂粒を含む        | 灰色       | 1/2           | 外面に自然灰<br>釉            |
| H-4住<br>No.16 | 須恵器<br>坏    | 器高：3.5<br>口径：13.8<br>底径：8.5     | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転横ヘラギリ                                | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色       | 2/3           |                        |
| H-4住<br>No.17 | 須恵器<br>高台付境 | 器高：7.1<br>口径：17.1<br>底径：11.2    | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転ヘラギリ後付高台                             | 細砂粒を含<br>む   | 灰色       | 4/5           | 内面一部にス<br>ス付着          |
| H-4住<br>No.18 | 須恵器<br>高台付境 | 器高：6.1<br>口径：(13.7)<br>底径：(8.0) | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転ヘラギリ後付高台                             | 細砂粒を少<br>量含む | 灰色       | 1/4           | 外面に自然灰<br>釉            |
| H-4住<br>No.19 | 須恵器<br>高台付境 | 器高：5.4<br>口径：14.8<br>底径：6.7     | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転ヘラギリ後高台付                             |              |          |               |                        |
| H-4住<br>No.20 | 須恵器<br>壺    | 器高：(9.5)<br>口径：？<br>底径：(12.8)   | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転ヘラギリ後付高台                             | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色       | 胴上部～<br>底部1/2 |                        |

第13表 嶺・下原遺跡遺物観察表(3)

| 遺構名称<br>遺物番号 | 器種         | 法量(cm)                          | 調整技法  | 胎土      | 色調  | 残存              | 備考                      |
|--------------|------------|---------------------------------|---|---------|-----|-----------------|-------------------------|
| H-4住<br>No21 | 須恵器<br>蓋   | 器高：1.6<br>口径：13.0<br>撮径：4.5     | 内外面共に回転横ナデ                                    | 砂粒を少量含む | 暗灰色 | ほぼ完形            |                         |
| H-4住<br>No22 | 須恵器<br>蓋   | 器高：2.1<br>口径：(14.3)<br>撮径：3.6   | 内外面共に回転横ナデ                                    | 砂粒を少量含む | 灰白色 | 1/5             |                         |
| H-4住<br>No23 | 須恵器<br>蓋   | 器高：3.8<br>口径：20.5<br>撮径：6.2     | 内外面共に回転横ナデ                                    | 砂粒を少量含む | 灰色  | 1/2             | 内面赤化                    |
| H-4住<br>No24 | 須恵器<br>蓋   | 器高：3.7<br>口径：(18.6)<br>撮径：5.5   | 内外面共に回転横ナデ                                    | 細砂粒を含む  | 灰白色 | 1/3             | 内外面に自然灰釉                |
| H-4住<br>No25 | 須恵器<br>蓋   | 器高：2.9<br>口径：(16.0)<br>撮径：(6.4) | 内外面共に回転横ナデ                                    | 砂粒を含む   | 灰色  | 1/4             |                         |
| H-4住<br>No26 | 土師器<br>球胴甕 | 器高：(16.4)<br>口径：(14.4)          | 外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部横方向ヘラケズリ | 砂粒を含む   | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴部1/3   | カマド                     |
| H-4住<br>No27 | 土師器<br>球胴甕 | 器高：(6.5)<br>口径：(19.3)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部斜方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ               | 砂粒を含む   | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/3  | カマド                     |
| H-4住<br>No28 | 土師器<br>長胴甕 | 器高：(9.5)<br>口径：(30.0)           | 外面：口縁部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ      | 砂粒を含む   | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/12 | 外面にスス附着                 |
| H-4住<br>No29 | 土師器<br>長胴甕 | 器高：(14.4)<br>口径：(28.3)          | 外面：口縁部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部横方向ヘラケズリ  | 砂粒を含む   | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/4  |                         |
| H-4住<br>No30 | 土師器<br>甕   | 器高：(8.0)<br>口径：(22.5)           | 外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ     | 砂粒を少量含む | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/8  | 磨滅が著しい<br>内面口縁部の一部にスス附着 |
| H-4住<br>No31 | 土師器<br>台付甕 | 器高：(4.2)<br>底径：(10.7)           | 外面：不定方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                        | 細砂粒を含む  | 赤褐色 | 台部のみ1/2         | 台部のみ                    |
| H-4住<br>No32 | 土師器<br>甕   | 器高：(8.2)<br>口径：(24.6)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部斜方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部横方向ヘラケズリ | 砂粒を少量含む | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/8  | 内外面共に口縁部スス附着            |
| H-4住<br>No33 | 土師器<br>甕   | 器高：8.5<br>口径：21.3               | 外面：口縁部横ナデ、胴上部横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部ヘラナデ    | 細砂粒を含む  | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/2  |                         |
| H-4住<br>No34 | 土師器<br>甕   | 器高：(26.7)<br>口径：(32.5)          | 外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部横方向ヘラケズリ | 砂粒を含む   | 褐色  | 1/4             | 外面にスス附着<br>カマド          |

第14表 嶺・下原遺跡遺物観察表(4)

| 遺構名称<br>遺物番号 | 器種  | 法量(cm)  | 調整技法   | 胎土       | 色調  | 残存         | 備考  |
|--------------|-----|---|--|----------|-----|------------|-----|
| H-4住<br>No35 | 土師器 | 器高：(10.6)<br>口径：(21.7)                              | 外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部横方向ヘラケズリ  | 細砂粒を含む   | 褐色  | 口縁部～胴上部1/2 | カマド |
| H-4住<br>No36 | 土師器 | 器高：(6.7)<br>口径：(26.6)                               | 外面：口縁部横ナデ、胴上部横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部横方向ヘラケズリ | 細砂粒を少量含む | 褐色  | 口縁部～胴上部1/4 |     |
| H-4住<br>No37 | 土師器 | 器高：(4.6)<br>口径：(24.6)                               | 外面：口縁部横ナデ、胴部ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ          | 細砂粒を少量含む | 赤褐色 | 口縁部～胴部の一部  |     |
| H-4住<br>No38 | 鉄斧  | 現存長：8.0<br>刃幅：9.7<br>重量：192.0                       |  |          |     |            | 鉄製  |
| H-4住<br>No39 | 刀子  | 現存長：6.5<br>刃幅：2.1<br>重量：37.55                       |  |          |     |            | 鉄製  |
| H-4住<br>No40 | 釘   | 現存長：7.5<br>重量：25.0                                  |  |          |     |            | 鉄製  |
| H-4住<br>No41 | 刀子  | 現存長：14.2<br>刃幅：5.3<br>重量：16.0                       |  |          |     |            | 鉄製  |
| H-4住<br>No42 | 不明  | 重量：2.7  |  |          |     |            |     |
| H-4住<br>No43 | 釘   | 現存長：2.5<br>重量：1.85                                  |  |          |     |            | 鉄製  |
| H-4住<br>No44 | 紡錘車 | 上底部径：3.5<br>下底部径：3.0<br>厚：1.3<br>孔径：0.7<br>重量：13.75 |  |          |     |            | 滑石  |
| H-4住<br>No45 | 鉄滓  | 重量：29.1   |  |          |     |            |     |
| H-4住<br>No46 | 鉄滓  | 重量：59.4   |  |          |     |            |     |
| H-4住<br>No47 | 鉄滓  | 重量：63.0   |  |          |     |            |     |
| H-4住<br>No48 | 鉄滓  | 重量：288.0  |  |          |     |            |     |
| H-4住<br>No49 | 鉄滓  | 重量：50.3   |  |          |     |            |     |
| H-4住<br>No50 | 鉄滓  | 重量：38.5   |  |          |     |            |     |
| H-4住<br>No51 | 鉄滓  | 重量：15.55  |  |          |     |            |     |
| H-4住<br>No52 | 鉄滓  | 重量：48.5   |  |          |     |            |     |
| H-4住<br>No53 | 鉄滓  | 重量：21.6   |  |          |     |            |     |

第15表 嶺・下原遺跡遺物観察表(5)

| 遺構名称<br>遺物番号 | 器種         | 法量(cm)                   | 調整技法  | 胎土          | 色調  | 残存   | 備考             |
|--------------|------------|--------------------------|---|-------------|-----|------|----------------|
| H-4住<br>No54 | 鉄 滓        | 重量： 50.45                |   |             |     |      |                |
| H-4住<br>No55 | 鉄 滓        | 重量： 12.9                 |   |             |     |      |                |
| H-4住<br>No56 | 鉄 滓        | 重量： 21.9                 |   |             |     |      |                |
| H-4住<br>No57 | 鉄 滓        | 重量： 16.3                 |   |             |     |      |                |
| H-4住<br>No58 | 鉄 滓        | 重量： 11.2                 |   |             |     |      |                |
| H-4住<br>No59 | 鉄 滓        | 重量： 11.0                 |   |             |     |      |                |
| H-4住<br>No60 | 鉄 滓        | 重量： 10.5                 |   |             |     |      |                |
| H-4住<br>No61 | 鉄 滓        | 重量： 7.7                  |   |             |     |      |                |
| H-4住<br>No62 | 鉄 滓        | 重量： 5.0                  |   |             |     |      |                |
| H-4住<br>No63 | 鉄 滓        | 重量： 3.8                  |   |             |     |      |                |
| H-4住<br>No64 | 鉄 滓        | 重量： 3.0                  |   |             |     |      |                |
| H-4住<br>No65 | 鉄 滓        | 重量： 0.6                  |   |             |     |      |                |
| H-5住<br>No.1 | 土 師 器<br>坏 | 器高： 3.9<br>口径： 12.8      | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：放射状暗文を施す                 | 砂粒を含む       | 赤褐色 | 9/10 | 外面一部にス<br>ス附着  |
| H-5住<br>No.2 | 土 師 器<br>坏 | 器高： 4.3<br>口径： 12.6      | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：格子状暗文を施し、底<br>部螺旋状暗文を施す  | 砂粒を少量<br>含む | 褐色  | 9/10 |                |
| H-5住<br>No.3 | 土 師 器<br>坏 | 器高： 6.1<br>口径： 16.2      | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：格子状暗文を施し、底<br>部螺旋状暗文を施す  | 砂粒を少量<br>含む | 褐色  | 4/5  | 内外面一部に<br>スス附着 |
| H-5住<br>No.4 | 土 師 器<br>坏 | 器高： 4.1<br>口径： 12.5      | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：放射状暗文を施し、底<br>部に螺旋状暗文を施す | 砂粒を含む       | 褐色  | 7/8  |                |
| H-5住<br>No.5 | 土 師 器<br>坏 | 器高： 3.8<br>口径： 14.5      | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                      | 砂粒を少量<br>含む | 褐色  | 4/5  |                |
| H-5住<br>No.6 | 土 師 器<br>坏 | 器高： 2.6<br>口径： (12.6)    | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、底部ヘ<br>ラケズリ       | 砂粒を少量<br>含む | 褐色  | 1/3  | 外面に指圧痕<br>有り   |
| H-5住<br>No.7 | 土 師 器<br>坏 | 器高： ( 2.9)<br>口径： (14.2) | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                      | 砂粒を少量<br>含む | 褐色  | 1/4  | 磨滅が著しい         |

第16表 嶺・下原遺跡遺物観察表(6)

| 遺構名称<br>遺物番号 | 器種                 | 法量(cm)                           | 調整技法   | 胎土           | 色調       | 残存              | 備考                   |
|--------------|--------------------|----------------------------------|--|--------------|----------|-----------------|----------------------|
| H-5住<br>No8  | 須恵器<br>坏           | 器高：3.7<br>口径：(15.2)<br>底径：(10.8) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転ヘラギリ                              | 砂粒を少量<br>含む  | にぶい<br>橙 | 1/2             | 土師質                  |
| H-5住<br>No9  | 須恵器<br>坏           | 器高：3.4<br>口径：13.2<br>底径：8.6      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転ヘラギリ                              | 砂粒を含む        | 灰色       | 1/2             |                      |
| H-5住<br>No10 | 須恵器<br>坏           | 器高：4.0<br>口径：14.3<br>底径：9.0      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転ヘラギリ                              | 砂粒を含む        | 橙        | 9/10            | 土師質<br>外面一部にス<br>ス付着 |
| H-5住<br>No11 | 須恵器<br>坏           | 器高：3.1<br>口径：12.4<br>底径：8.0      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>ヘラギリ                                | 砂粒を含む        | 灰色       | 1/2             |                      |
| H-5住<br>No12 | 須恵器<br>坏           | 器高：3.5<br>口径：(13.5)<br>底径：(9.2)  | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転ヘラギリ                              | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色       | 1/4             |                      |
| H-5住<br>No13 | 須恵器<br>高台付<br>埴    | 器高：4.5<br>口径：(13.5)<br>底径：6.8    | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                           | 細砂粒を含<br>む   | 灰白色      | 1/3             | 外面一部にス<br>ス付着        |
| H-5住<br>No14 | 須恵器<br>蓋           | 器高：2.5<br>口径：(15.7)<br>撮径：3.4    | 内外面共に回転横ナデ   | 砂粒を含む        | 灰白色      | 1/3             | 外面に施釉                |
| H-5住<br>No15 | 土師器<br>甕           | 器高：(6.0)<br>口径：(25.6)            | 外面：口縁部横ナデ<br>内面：口縁部横ナデ                               | 細砂粒を含<br>む   | 赤褐色      | 口縁部～<br>頸部1/6   |                      |
| H-5住<br>No16 | 土師器<br>鉢           | 器高：(11.0)<br>口径：(30.8)           | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                  | 砂粒を含む        | 褐色       | 口縁部～<br>胴上部1/8  | 内面黒色処理               |
| H-5住<br>No17 | 土師器<br>甕           | 器高：(10.5)<br>口径：(20.7)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                  | 細砂粒を少<br>量含む | 赤褐色      | 口縁部～<br>胴上部1/8  |                      |
| H-5住<br>No18 | 土師器<br>甕           | 器高：(6.5)<br>口径：(20.4)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ   | 細砂粒を少<br>量含む | 褐色       | 口縁部～<br>胴上部1/12 | 内面一部にス<br>ス付着        |
| H-5住<br>No19 | 土師器<br>甕           | 器高：(19.0)<br>口径：(30.2)           | 外面：口縁部横ナデ、胴部縦<br>方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部横<br>方向ヘラケズリ | 砂粒を少量<br>含む  | 褐色       | 口縁部～<br>胴部1/15  | カマド                  |
| H-5住<br>No20 | 土師器<br>球<br>胴<br>甕 | 器高：(8.6)<br>口径：15.8              | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>斜方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ   | 砂粒を含む        | 褐色       | 口縁部～<br>胴上部1/2  |                      |
| H-5住<br>No21 | 鉄<br>斧             | 残存長：12.1<br>刃幅：4.4<br>重量：320.0   |  |              |          |                 |                      |
| H-5住<br>No22 | 鎌                  | 残存長：16.5<br>刃幅：3.2<br>重量：57.0    |  |              |          |                 | 鉄製                   |
| H-5住<br>No23 | 刀<br>子             | 現存長：3.6<br>刃幅：1.2<br>重量：17.2     |  |              |          |                 |                      |

第17表 嶺・下原遺跡遺物観察表(7)

| 遺構名称<br>遺物番号 | 器種          | 法量(cm)                          | 調整技法  | 胎土          | 色調       | 残存             | 備考                   |
|--------------|-------------|---------------------------------|---|-------------|----------|----------------|----------------------|
| H-5住<br>No24 | 鍬           | 現存長：3.5<br>刃幅：2.6<br>重量：24.1    |   |             |          |                | 鉄製                   |
| H-5住<br>No25 | 釘           | 現存長：10.1<br>重量：11.9             |   |             |          |                | 鉄製                   |
| H-5住<br>No26 | 釘           | 現存長：6.9<br>重量：11.1              |   |             |          |                | 鉄製                   |
| H-5住<br>No27 | 釘           | 現存長：7.6<br>重量：5.23              |   |             |          |                | 鉄製                   |
| H-5住<br>No28 | 刀子          | 現存長：3.5<br>刃幅：1.1<br>重量：3.3     |   |             |          |                |                      |
| H-5住<br>No29 | 刀子          | 現存長：8.5<br>刃幅：1.2<br>重量：19.5    |   |             |          |                |                      |
| H-5住<br>No30 | 刀子          | 現存長：8.1<br>刃幅：0.9<br>重量：54.3    |   |             |          |                |                      |
| H-5住<br>No31 | 釘           | 現存長：6.9<br>重量：108.0             |   |             |          |                | 鉄製                   |
| H-5住<br>No32 | 刀子          | 現存長：5.5<br>刃幅：0.9<br>重量：47.5    |   |             |          |                |                      |
| H-5住<br>No33 | 鉄滓          | 重量：74.85                        |   |             |          |                |                      |
| H-6住<br>No 1 | 須恵器<br>坏    | 器高：4.0<br>口径：(12.8)<br>底径：(6.8) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                        | 細砂粒を含む      | 灰色       | 1/3            |                      |
| H-6住<br>No 2 | 土師器<br>甕    | 器高：(9.0)<br>口径：(18.3)           | 外面：口縁部横ナデ、胴部へ<br>ラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部へ<br>ラナデ | 砂粒を含む       | 灰褐色      | 口縁部～<br>胴上部1/8 |                      |
| H-6住<br>No 3 | 土師器<br>甕    | 器高：(9.0)<br>口径：(25.8)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>上方向へラナデ<br>内面：横ナデ            | 細砂粒を含む      | にぶい<br>橙 | 口縁部～<br>胴上部の一部 |                      |
| H-6住<br>No 4 | 須恵器<br>羽釜   | 器高：(12.8)                       | 外面：胴部縦方向スジ文様<br>内面：横ナデ                        | 細砂粒を含む      | 灰白色      | 胴の一部分          | カマド                  |
| H-7住<br>No 1 | 須恵器<br>坏    | 器高：4.4<br>口径：(14.0)<br>底径：(7.0) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>磨減                           | 砂粒を含む       | 灰白色      | 1/4            | 土師質                  |
| H-7住<br>No 2 | 須恵器<br>坏    | 器高：4.1<br>口径：12.3<br>底径：6.2     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                        | 砂粒を含む       | 灰色       | 完形             | 粗雑                   |
| H-7住<br>No 3 | 須恵器<br>高台付塊 | 器高：5.0<br>口径：(14.2)<br>底径：(6.0) | 底部磨減  | 砂粒を少量<br>含む | 灰白色      | 1/3            | 内面にスス付<br>着カマド       |
| H-7住<br>No 4 | 須恵器<br>坏    | 器高：3.8<br>口径：(13.1)<br>底径：(6.1) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                        | 砂粒を含む       | 橙        | 1/3            | 内面黒色加工<br>を施す<br>土師質 |

第18表 嶺・下原遺跡遺物観察表(8)

| 遺構名称<br>遺物番号  | 器種          | 法量(cm)                          | 調整技法  | 胎土           | 色調  | 残存                 | 備考                   |
|---------------|-------------|---------------------------------|---|--------------|-----|--------------------|----------------------|
| H-7住<br>No.5  | 土師器<br>甕    | 器高：7.8<br>口径：(18.1)             | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>上方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                   | 砂粒を含む        | 灰白色 | 口縁部～<br>胴上部の一<br>部 |                      |
| H-7住<br>No.6  | 刀子          | 現存長：7.6<br>刃幅：2.2<br>重量：15.8    |   |              |     |                    |                      |
| H-7住<br>No.7  | 釘           | 現存長：3.9<br>重量：5.4               |   |              |     |                    | 鉄製                   |
| H-8住<br>No.1  | 土師器<br>坏    | 器高：(3.5)<br>口径：(10.0)           | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                      | 砂粒を含む        | 赤褐色 | 1/3                |                      |
| H-8住<br>No.2  | 土師器<br>坏    | 器高：(3.0)<br>口径：(10.7)           | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>磨滅<br>内面：横ナデ                         | 砂粒を含む        | 褐色  | 1/3                | カマド                  |
| H-8住<br>No.3  | 須恵器<br>坏    | 器高：2.5<br>口径：7.7                | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>手持ヘラギリ                               | 砂粒を含む        | 灰色  | 完形                 |                      |
| H-8住<br>No.4  | 土師器<br>坏    | 器高：(2.8)<br>口径：(11.2)           | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                      | 細砂粒を少<br>量含む | 赤褐色 | 1/5                |                      |
| H-8住<br>No.5  | 土師器<br>坏    | 器高：2.9<br>口径：(10.6)             | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                      | 砂粒を含む        | 赤褐色 | 1/2                |                      |
| H-8住<br>No.6  | 土師器<br>坏    | 器高：5.6<br>口径：(13.8)             | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                      | 砂粒を含む        | 灰褐色 | 1/4                |                      |
| H-8住<br>No.7  | 須恵器<br>高台付塊 | 器高：4.8<br>口径：(14.0)<br>底径：(7.6) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                            | 砂粒を含む        | 灰白色 | 1/2                | 内外面一部に<br>スス付着       |
| H-8住<br>No.8  | 須恵器<br>坏    | 器高：(3.5)<br>口径：(12.0)           | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>磨滅                                   | 細砂粒を少<br>量含む | 灰白色 | 1/4                |                      |
| H-8住<br>No.9  | 土師器<br>小型甕  | 器高：(6.3)<br>口径：(14.4)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>縦方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ     | 砂粒を含む        | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/4     | 外面にスス付<br>着          |
| H-8住<br>No.10 | 土師器<br>小型甕  | 器高：(6.3)<br>口径：(14.2)           | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラケズリ    | 砂粒を少量<br>含む  | 赤褐色 | 口縁部1/2<br>胴上部1/3   | カマド                  |
| H-8住<br>No.11 | 土師器<br>長胴甕  | 器高：36.8<br>口径：(21.8)            | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部横<br>方向ヘラケズリ | 砂粒を多量<br>含む  | 赤褐色 | 1/3                | 外面一部にス<br>ス付着        |
| H-8住<br>No.12 | 土師器<br>球胴甕  | 器高：(20.0)<br>口径：(21.5)          | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ     | 砂粒を含む        | 褐色  | 口縁部～<br>胴部1/8      | 外面一部にス<br>ス付着<br>カマド |
| H-8住<br>No.13 | 土師器<br>甕    | 器高：(6.0)<br>口径：24.7             | 外面：口縁部横ナデ、胴部縦<br>方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ      | 砂粒を少量<br>含む  | 赤褐色 | 口縁部3/4<br>胴部1/15   | カマド                  |

第19表 嶺・下原遺跡遺物観察表(9)

| 遺構名称<br>遺物番号 | 器種          | 法量(cm)                          | 調整技法   | 胎土          | 色調       | 残存             | 備考                   |
|--------------|-------------|---------------------------------|--|-------------|----------|----------------|----------------------|
| H-8住<br>No14 | 土師器<br>長胴甕  | 器高：(16.3)<br>口径：(19.0)          | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部横<br>方向ヘラケズリ | 砂粒を含む       | 赤褐色      | 口縁部～<br>胴部1/8  | カマド                  |
| H-8住<br>No15 | 土師器<br>甕    | 器高：(9.0)<br>口径：(20.5)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>縦方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ      | 砂粒を含む       | 灰褐色      | 口縁部～<br>胴部1/4  |                      |
| H-8住<br>No16 | 土師器<br>長胴甕  | 器高：(28.4)<br>口径：(20.8)          | 外面：口縁部横ナデ、胴部縦<br>方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラケズリ      | 砂粒を多量<br>含む | 赤褐色      | 1/5            | 外面一部にス<br>ス付着<br>カマド |
| H-8住<br>No17 | 土師器<br>甕    | 器高：5.9<br>口径：19.2               | 外面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラケズリ<br>内面：横ナデ                        | 砂粒を含む       | 灰褐色      | 口縁部～<br>胴上部1/8 |                      |
| H-8住<br>No18 | 釘           | 現存長：1.7<br>重量：0.5               |  |             |          |                |                      |
| H-8住<br>No19 | 鉄滓          | 重量：32.1                         |  |             |          |                |                      |
| H-9住<br>No1  | 須恵器<br>坏    | 器高：3.8<br>口径：(12.6)<br>底径：5.0   | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                                 | 砂粒を少量<br>含む | 灰白色      | 2/3            | 外面一部にス<br>ス付着        |
| H-9住<br>No2  | 須恵器<br>坏    | 器高：3.2<br>口径：13.2<br>底径：7.2     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                                 | 砂粒を含む       | 灰色       | 完形             | 歪有り                  |
| H-9住<br>No3  | 須恵器<br>坏    | 器高：4.1<br>口径：13.4<br>底径：6.8     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                                 | 砂粒を少量<br>含む | 灰白色      | 1/2            | 内外面にスス<br>付着         |
| H-9住<br>No4  | 須恵器<br>坏    | 器高：5.0<br>口径：(14.7)<br>底径：6.8   | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                                 | 砂粒を少量<br>含む | 黒色       | 1/2            | 焼むら                  |
| H-9住<br>No5  | 須恵器<br>坏    | 器高：3.7<br>口径：(12.2)<br>底径：(7.0) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                                 | 砂粒を含む       | にぶい<br>橙 | 1/3            | 土師質                  |
| H-9住<br>No6  | 須恵器<br>高台付塊 | 器高：5.5<br>口径：(14.4)<br>底径：6.5   | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                             | 砂粒を含む       | 灰白色      | 1/3            | 外面一部にス<br>ス付着        |
| H-9住<br>No7  | 須恵器<br>坏    | 器高：3.8<br>口径：(14.8)<br>底径：(7.6) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                                 | 砂粒を含む       | 灰白色      | 1/5            | 内外面共に焼<br>むら         |
| H-9住<br>No8  | 須恵器<br>高台付塊 | 器高：5.2<br>口径：(13.2)<br>底径：(6.6) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                             | 砂粒を含む       | 灰褐色      | 1/3            | 土師質                  |
| H-9住<br>No9  | 須恵器<br>高台付塊 | 器高：5.2<br>口径：14.6<br>底径：6.2     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                             | 砂粒を少量<br>含む | 黒色       | 4/5            | 焼むら                  |
| H-9住<br>No10 | 須恵器<br>小型壺  | 器高：(4.5)<br>口径：?<br>底径：7.4      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後未調整                             | 砂粒を少量<br>含む | にぶい<br>橙 | 1/5            | 土師質                  |

第20表 嶺・下原遺跡遺物観察表(10)

| 遺構名称<br>遺物番号  | 器種          | 法量(cm)                            | 調整技法   | 胎土          | 色調       | 残存              | 備考                    |
|---------------|-------------|-----------------------------------|--|-------------|----------|-----------------|-----------------------|
| H-9住<br>No11  | 土師器<br>甕    | 器高：( 5.0)<br>口径：(17.4)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>縦方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                  | 細砂粒を含む      | 灰褐色      | 口縁部～<br>胴上部1/10 |                       |
| H-9住<br>No12  | 須恵器<br>壺    | 器高： 12.8<br>口径：(16.6)<br>底径： 11.5 | 内外面共に横ナデ   | 砂粒を含む       | 灰褐色      | 1/4             |                       |
| H-9住<br>No13  | 土師器<br>甕    | 器高：( 7.0)<br>口径：(18.4)            | 外面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラケズリ<br>内面：横ナデ                      | 砂粒を含む       | 灰褐色      | 口縁部～<br>胴上部1/8  |                       |
| H-9住<br>No14  | 土師器<br>甕    | 器高：( 8.0)<br>口径：(13.2)            | 外面：口縁部横ナデ、胴部上<br>方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                   | 細砂粒を含む      | にぶい<br>橙 | 口縁部～胴<br>部の一部分  |                       |
| H-9住<br>No15  | 土師器<br>甕    | 器高：(17.0)<br>口径：(18.6)            | 外面：口縁部横ナデ、胴部縦<br>方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                   | 砂粒を少量<br>含む | 灰褐色      | 口縁部～<br>胴下部1/2  |                       |
| H-9住<br>No16  | 土師器<br>羽釜   | 器高：( 4.7)<br>口径：(25.9)            | 内外面共に回転横ナデ   | 砂粒を含む       | 赤褐色      | 口縁部～<br>羽部分1/8  |                       |
| H-9住<br>No17  | 刀子          | 現存長：8.2<br>刃幅： 0.9<br>重量： 8.9     |  |             |          |                 |                       |
| H-9住<br>No18  | 刀子          | 現存長：4.2<br>刃幅： 1.1<br>重量： 5.7     |  |             |          |                 |                       |
| H-9住<br>No19  | 不明          | 重量： 23.6                          |  |             |          |                 |                       |
| H-11住<br>No 1 | 土師器<br>坏    | 器高：( 4.8)<br>口径： 16.6             | 外面：口縁部横ナデ、体部横<br>方向ヘラケズリ底部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：磨滅が著しい | 砂粒を少量<br>含む | 橙        | 1/4             | 磨滅が著しい                |
| H-11住<br>No 2 | 土師器<br>坏    | 器高： 3.4<br>口径： 14.4               | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                     | 砂粒を少量<br>含む | 赤褐色      | 1/3             | 磨滅が著しい                |
| H-11住<br>No.3 | 鉄滓          | 重量： 6.6                           |  |             |          |                 |                       |
| H-12住<br>No 1 | 土師器<br>坏    | 器高： 3.3<br>口径： 12.0<br>底径： 8.0    | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>磨滅<br>内面：横ナデ                        | 細砂粒を含む      | 赤褐色      | 2/3             | 内外面一部に<br>スス附着<br>カマド |
| H-12住<br>No 2 | 須恵器<br>坏    | 器高： 4.3<br>口径：(13.4)<br>底径： 6.6   | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                               | 細砂粒を含む      | 灰色       | 2/3             | 焼むら                   |
| H-12住<br>No.3 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高： 6.0<br>口径：(14.2)<br>底径： 7.9   | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                           | 細砂粒を含む      | 灰白色      | 2/5             |                       |
| H-12住<br>No.4 | 須恵器<br>坏    | 器高： 3.1<br>口径：(12.2)<br>底径：( 6.3) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                               | 砂粒を含む       | 黄灰色      | 1/5             |                       |
| H-12住<br>No.5 | 須恵器<br>高台付皿 | 器高：( 1.8)<br>口径：(12.2)            | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                           | 細砂粒を含む      | 灰色       | 1/3             |                       |

第21表 嶺・下原遺跡遺物観察表(1)

| 遺構名称<br>遺物番号  | 器種           | 法量(cm)                            | 調整技法   | 胎土           | 色調  | 残存             | 備考                     |
|---------------|--------------|-----------------------------------|--|--------------|-----|----------------|------------------------|
| H-12住<br>No 6 | 須恵器<br>高台付皿  | 器高： 2.7<br>口径：(12.6)<br>底径：( 6.4) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                         | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色  | 1/3            |                        |
| H-12住<br>No 7 | 土師器<br>甕     | 器高：(10.0)<br>口径： 28.0             | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                | 砂粒を少量<br>含む  | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/2 |                        |
| H-12住<br>No 8 | 土師器<br>甕     | 器高：( 7.3)<br>口径：(24.1)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ | 砂粒を含む        | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/6 | 内面一部にス<br>ス付着          |
| H-12住<br>No 9 | 土師器<br>甕     | 器高：( 6.5)<br>口径：(17.4)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                | 細砂粒を少<br>量含む | 灰褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/5 | 内外面一部に<br>スス付着         |
| H-12住<br>No10 | 土師器<br>甕     | 器高： 9.0<br>口径：(15.4)              | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                | 細砂粒を含<br>む   | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/5 |                        |
| H-12住<br>No11 | 土師器<br>甕     | 器高：( 7.0)<br>口径：(20.8)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ | 細砂粒を少<br>量含む | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/2 |                        |
| H-12住<br>No12 | 鉄 滓          | 重量： 41.2                          |  |              |     |                |                        |
| H-12住<br>No13 | 鉄 滓          | 重量： 40.3                          |  |              |     |                |                        |
| H-12住<br>No14 | 釘            | 現存長：3.5<br>重量： 4.2                |  |              |     |                | 鉄製                     |
| H-13住<br>No 1 | 土師器<br>甕     | 器高：( 6.5)<br>口径： 19.1             | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ  | 細砂粒を少<br>量含む | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/2 |                        |
| H-13住<br>No 2 | 土師器<br>球 胴 甕 | 器高：( 9.0)<br>口径：(19.7)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>斜方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ  | 砂粒を含む        | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/8 |                        |
| H-13住<br>No 3 | 土師器<br>甕     | 器高：( 8.2)<br>口径：(18.2)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ  | 細砂粒を含<br>む   | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/4 | カマド                    |
| H-13住<br>No 4 | 鉄 滓          | 重量： 31.9                          |  |              |     |                |                        |
| H-13住<br>No 5 | 鉄 滓          | 重量： 25.3                          |  |              |     |                |                        |
| H-13住<br>No 6 | 鉄 滓          | 重量： 1.0                           |  |              |     |                |                        |
| H-13住<br>No 7 | 刀 子          | 現存長：4.7<br>刃幅： 0.9<br>重量： 10.1    |  |              |     |                |                        |
| H-14住<br>No 1 | 須恵器<br>坏     | 器高： 3.6<br>口径：(14.2)<br>底径：( 9.2) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>手持ちヘラギリ後ヘラナデ                      | 細砂粒を含<br>む   | 灰色  | 1/3            | 底部外縁に削<br>り出し高台を<br>付す |

第22表 嶺・下原遺跡遺物観察表(12)

| 遺構名称<br>遺物番号   | 器種          | 法量(cm)                          | 調整技法  | 胎土       | 色調       | 残存             | 備考             |
|----------------|-------------|---------------------------------|---|----------|----------|----------------|----------------|
| H-14住<br>No.2  | 須恵器<br>蓋    | 器高：0.8<br>口径：10.5               | 内外面共に回転横ナデ  | 細砂粒を少量含む | 灰色       | つまみ部欠損他全部      | カマド            |
| H-14住<br>No.3  | 土師器<br>甕    | 器高：(6.5)<br>口径：22.1             | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ    | 砂粒を含む    | 赤褐色      | 口縁部～<br>胴上部1/2 | カマド            |
| H-14住<br>No.4  | 土師器<br>甕    | 器高：(13.0)<br>口径：(23.8)          | 外面：口縁部横ナデ、体部磨<br>減が著しい<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ        | 細砂粒を含む   | 赤褐色      | 口縁部～<br>胴上部1/5 |                |
| H-14住<br>No.5  | 土師器<br>甕    | 器高：(16.5)<br>口径：(22.7)          | 外面：磨減が著しい<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ                     | 細砂粒を含む   | 橙        | 口縁部～<br>胴上部1/4 |                |
| H-15住<br>No.1  | 須恵器<br>坏    | 器高：3.2<br>口径：(12.3)<br>底径：(7.3) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                                | 砂粒を少量含む  | 青灰色      | 1/3            |                |
| H-15住<br>No.2  | 須恵器<br>坏    | 器高：3.3<br>口径：12.5<br>底径：7.6     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                                | 砂粒を含む    | 灰白色      | 9/10           | 外面にスス付着        |
| H-15住<br>No.3  | 須恵器<br>坏    | 器高：3.2<br>口径：(12.1)<br>底径：7.8   | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                                | 砂粒を含む    | 灰色       | 2/3            |                |
| H-15住<br>No.4  | 須恵器<br>坏    | 器高：4.4<br>口径：(12.7)<br>底径：6.7   | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                                | 砂粒を含む    | にぶい<br>橙 | 1/2            | 土師質            |
| H-15住<br>No.5  | 須恵器<br>坏    | 器高：3.5<br>口径：12.4<br>底径：7.4     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                                | 砂粒を少量含む  | 灰色       | 4/5            | 歪有り            |
| H-15住<br>No.6  | 須恵器<br>坏    | 器高：3.4<br>口径：(13.7)<br>底径：(7.7) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                                | 砂粒を含む    | 灰白色      | 2/5            | 内外面一部に<br>スス付着 |
| H-15住<br>No.7  | 須恵器<br>高台付碗 | 器高：4.6<br>口径：12.7<br>底径：7.8     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                            | 砂粒を少量含む  | 灰色       | 2/3            |                |
| H-15住<br>No.8  | 須恵器<br>坏    | 器高：3.6<br>口径：(12.8)<br>底径：(7.8) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>手持ちヘラ切り                              | 砂粒を少量含む  | 灰色       | 1/2            | カマド            |
| H-15住<br>No.9  | 須恵器<br>蓋    | 器高：4.4<br>口径：(16.4)<br>撮径：3.8   | 内外面共に回転横ナデ  | 砂粒を含む    | 灰白色      | 1/2            |                |
| H-15住<br>No.10 | 土師器<br>甕    | 器高：(5.5)<br>口径：(18.3)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ       | 細砂粒を含む   | 褐色       | 口縁部～<br>胴上部1/3 |                |
| H-15住<br>No.11 | 土師器<br>甕    | 器高：(8.4)<br>口径：(19.4)           | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部横<br>方向ヘラケズリ | 細砂粒を含む   | 褐色       | 口縁部～<br>胴上部1/2 |                |

第23表 嶺・下原遺跡遺物観察表(13)

| 遺構名称<br>遺物番号  | 器種       | 法量(cm)                           | 調整技法  | 胎土          | 色調  | 残存                   | 備考                     |
|---------------|----------|----------------------------------|---|-------------|-----|----------------------|------------------------|
| H-15住<br>No12 | 土師器<br>甕 | 器高：( 9.5)<br>口径：19.6             | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ  | 細砂粒を含<br>む  | 赤褐色 | 口縁部は完<br>形胴上部2/<br>3 |                        |
| H-15住<br>No13 | 土師器<br>甕 | 器高：( 7.0)<br>口径：(22.0)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ   | 砂粒を含む       | 橙   | 口縁部～<br>胴上部1/8       |                        |
| H-15住<br>No14 | 鉄滓       | 重量：80.3                          |   |             |     |                      |                        |
| H-15住<br>No15 | 鉄滓       | 重量：240.0                         |   |             |     |                      |                        |
| H-15住<br>No16 | 鉄滓       | 重量：160.0                         |   |             |     |                      |                        |
| H-15住<br>No17 | 刀子       | 現存長：5.9<br>刃幅：0.8<br>重量：4.9      |   |             |     |                      |                        |
| H-16住<br>No 1 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.5<br>口径：(14.2)              | 内外面共に回転横ナデ<br>底部回転糸切り                               | 砂粒を少量<br>含む | 灰色  | 1/4                  | 外面黒色                   |
| H-16住<br>No 2 | 土師器<br>甕 | 器高：( 5.3)<br>口径：(21.4)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ | 細砂粒を含<br>む  | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/8       |                        |
| H-17住<br>No 1 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.6<br>口径：(13.2)              | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を少量<br>含む | 灰色  | 1/3                  |                        |
| H-17住<br>No 2 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.8<br>口径：(13.2)<br>底径：6.7    | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を少量<br>含む | 灰色  | 2/3                  | 外面にスス付<br>着            |
| H-17住<br>No 3 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.8<br>口径：13.8<br>底径：7.0      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を少量<br>含む | 灰色  | 1/2                  |                        |
| H-17住<br>No 4 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.7<br>口径：13.8<br>底径：7.4      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を少量<br>含む | 灰色  | 1/2                  |                        |
| H-17住<br>No 5 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.6<br>口径：13.8<br>底径：6.8      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を多量<br>含む | 灰色  | 4/5                  |                        |
| H-17住<br>No 6 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.4<br>口径：14.7<br>底径：8.6      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を含む       | 灰白色 | 2/3                  | 外面にスス付<br>着            |
| H-17住<br>No 7 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.5<br>口径：(12.3)<br>底径：( 8.2) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              |             | 暗灰色 | 1/4                  |                        |
| H-17住<br>No 8 | 須恵器<br>坏 | 器高：4.5<br>口径：(14.5)<br>底径：7.5    | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を少量<br>含む | 灰黄色 | 1/5                  | 内外面一部に<br>焼むら有り<br>土師質 |
| H-17住<br>No 9 | 須恵器<br>坏 | 器高：4.3<br>口径：(14.4)<br>底径：( 9.2) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 灰色          | 1/5 |                      |                        |

第24表 嶺・下原遺跡遺物観察表(14)

| 遺構名称<br>遺物番号  | 器種          | 法量(cm)                              | 調整技法  | 胎土           | 色調  | 残存             | 備考                   |
|---------------|-------------|-------------------------------------|---|--------------|-----|----------------|----------------------|
| H-17住<br>No10 | 須恵器<br>坏    | 器高： 3.9<br>口径： 15.4<br>底径： ( 9.2)   | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                            | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色  | 1/5            |                      |
| H-17住<br>No11 | 須恵器<br>坏    | 器高： 4.0<br>口径： (13.8)<br>底径： ( 8.4) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                            | 砂粒を含む        | 灰黄色 | 1/4            |                      |
| H-17住<br>No12 | 須恵器<br>坏    | 器高： 3.5<br>口径： (13.2)<br>底径： ( 6.8) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                            | 細砂粒を少<br>量含む | 灰白色 | 1/3            |                      |
| H-17住<br>No13 | 須恵器<br>坏    | 器高： 4.4<br>口径： (14.0)<br>底径： ( 7.0) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                            | 砂粒を少量<br>含む  | 灰黄色 | 1/4            | 内外面に焼む<br>ら有り<br>土師質 |
| H-17住<br>No14 | 須恵器<br>坏    | 器高： 3.8<br>口径： (14.6)<br>底径： ( 9.3) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                            | 細砂粒を少<br>量含む | 灰色  | 1/5            |                      |
| H-17住<br>No15 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高： 5.0<br>口径： 14.2<br>底径： 8.6      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                        | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色  | 1/2            |                      |
| H-17住<br>No16 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高： 6.3<br>口径： 15.6<br>底径： 7.7      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                        | 砂粒を少量<br>含む  | 灰白色 | 完形             | 内外面にスス<br>付着         |
| H-17住<br>No17 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高： 5.3<br>口径： 14.9<br>底径： 6.9      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                        | 砂粒を含む        | 灰色  | 3/4            | 内面自然灰釉               |
| H-17住<br>No18 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高： 5.2<br>口径： (15.3)<br>底径： 7.3    | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                        | 砂粒を含む        | 灰色  | 2/5            |                      |
| H-17住<br>No19 | 土師器<br>甕    | 器高： ( 4.5)<br>口径： (19.2)            | 外面：口縁部横ナデ<br>内面：口縁部横ナデ                            | 砂粒を少量<br>含む  | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部4/5 |                      |
| H-17住<br>No20 | 土師器<br>甕    | 器高： ( 7.0)<br>口径： (19.0)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ               | 細砂粒を含<br>む   | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/5 | カマド                  |
| H-17住<br>No21 | 土師器<br>甕    | 器高： (16.0)<br>口径： (17.3)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ               | 細砂粒を含<br>む   | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/5 |                      |
| H-17住<br>No22 | 土師器<br>甕    | 器高： ( 7.7)<br>口径： (19.7)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ | 砂粒を含む        | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/4 |                      |
| H-17住<br>No23 | 土師器<br>甕    | 器高： ( 6.5)<br>口径： (20.4)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ | 細砂粒を少<br>量含む | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/4 |                      |
| H-17住<br>No24 | 土師器<br>甕    | 器高： (10.9)<br>口径： (21.8)            | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ | 細砂粒を少<br>量含む | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/3 |                      |
| H-17住<br>No25 | 土師器<br>甕    | 器高： ( 7.5)<br>口径： (21.3)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ               | 細砂粒を含<br>む   | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/4 |                      |

第25表 嶺・下原遺跡遺物観察表(15)

| 遺構名称<br>遺物番号  | 器種           | 法量(cm)                          | 調整技法                                      | 胎土       | 色調               | 残存         | 備考                  |
|---------------|--------------|---------------------------------|---|----------|------------------|------------|---------------------|
| H-17住<br>No26 | 土師器<br>甕     | 器高：(15.7)<br>口径：(19.8)          | 外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ | 砂粒を少量含む  | 赤褐色              | 口縁部～胴部1/4  |                     |
| H-17住<br>No27 | 土師器<br>甕     | 器高：(6.0)<br>口径：(18.4)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ    | 細砂粒を少量含む | 褐色               | 口縁部～胴上部1/2 | 外面一部にスス付着<br>カマド    |
| H-17住<br>No28 | 土師器<br>甕     | 器高：(4.5)<br>口径：(20.0)           | 外面：口縁部横ナデ<br>内面：口縁部横ナデ                    | 砂粒を少量含む  | 褐色               | 口縁部～頸部1/4  |                     |
| H-17住<br>No29 | 土師器<br>甕     | 器高：(15.5)<br>口径：(20.2)          | 外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ | 砂粒を含む    | 褐色               | 口縁部～胴中部1/2 | 外面にスス付着             |
| H-17住<br>No30 | 土師器<br>甕     | 器高：(5.5)<br>口径：(21.0)           | 外面：口縁部横ナデ<br>内面：口縁部横ナデ                    | 砂粒を少量含む  | 褐色               | 口縁部～頸部1/4  |                     |
| H-17住<br>No31 | 釘            | 現存長：5.7<br>重量：10.2              |   |          |                  |            | 鉄製                  |
| H-18住<br>No.1 | 須恵器<br>坏     | 器高：4.1<br>口径：13.3<br>底径：5.2     | 内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り                        | 砂粒を含む    | 灰色               | 1/3        |                     |
| H-18住<br>No.2 | 須恵器<br>坏     | 器高：3.8<br>口径：(13.8)<br>底径：(6.8) | 内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り                        | 砂粒を少量含む  | 灰色               | 1/3        |                     |
| H-18住<br>No.3 | 須恵器<br>坏     | 器高：3.7<br>口径：(13.6)<br>底径：(7.0) | 内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り                        | 砂粒を少量含む  | 灰色               | 1/4        | カマド                 |
| H-18住<br>No.4 | 灰釉陶器<br>高台付皿 | 器高：2.4<br>口径：(14.2)<br>底径：(7.0) | 外面：回転横ナデ                                  | 緻密       | 灰白色<br>表自然<br>灰釉 | 1/3        | 内面全面に釉              |
| H-18住<br>No.5 | 土師器<br>甕     | 器高：(5.5)<br>口径：(19.0)           | 外面：口縁部横ナデ<br>内面：口縁部横ナデ                    | 細砂粒を少量含む | 褐色               | 口縁部～胴上部1/4 | 口縁部に指圧痕有り           |
| H-18住<br>No.6 | 土師器<br>甕     | 器高：(16.5)<br>口径：(15.8)          | 外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ | 砂粒を含む    | 灰褐色              | 口縁部～胴部1/6  | カマド                 |
| H-18住<br>No.7 | 土師器<br>甕     | 器高：(7.0)<br>口径：(19.4)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ | 砂粒を少量含む  | 褐色               | 口縁部～胴上部1/2 | 外面に叩き痕<br>口縁部に指圧痕有り |
| H-18住<br>No.8 | 土師器<br>甕     | 器高：(20.0)<br>口径：20.4            | 外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ | 砂粒を少量含む  | 赤褐色              | 1/2        | 口縁部に指圧痕有り<br>カマド    |
| H-18住<br>No.9 | 土師器<br>甕     | 器高：(18.5)<br>口径：19.5            | 外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ | 砂粒を少量含む  | 赤褐色              | 2/3        | カマド                 |

第26表 嶺・下原遺跡遺物観察表(16)

| 遺構名称<br>遺物番号  | 器種       | 法量(cm)                          | 調整技法  | 胎土           | 色調       | 残存               | 備考                     |
|---------------|----------|---------------------------------|---|--------------|----------|------------------|------------------------|
| H-18住<br>No10 | 土師器<br>甕 | 器高：(7.0)<br>口径：(23.1)           | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ | 砂粒を含む        | 褐色       | 口縁部～<br>胴上部1/8   |                        |
| H-18住<br>No11 | 土師器<br>甕 | 器高：(5.0)<br>口径：(21.3)           | 外面：口縁部横ナデ<br>内面：口縁部横ナデ                            | 細砂粒を少<br>量含む | 褐色       | 口縁部～<br>頸部1/4    |                        |
| H-18住<br>No12 | 土師器<br>甕 | 器高：(6.5)<br>口径：(19.3)           | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ | 砂粒を少量<br>含む  | 褐色       | 口縁部～<br>胴上部1/3   |                        |
| H-18住<br>No13 | 土師器<br>甕 | 器高：(11.5)<br>口径：19.4            | 外面：口縁部横ナデ、胴部横<br>方向ヘラナデ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ   | 砂粒を含む        | にぶい<br>橙 | 口縁部2/3<br>胴上部1/8 | カマド                    |
| H-18住<br>No14 | 須恵器<br>甕 | 器高：(13.8)<br>口径：(25.0)          | 内外面共に回転横ナデ  | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色       | 口縁部～<br>頸部       |                        |
| H-18住<br>No15 | 土師器<br>甕 | 器高：(23.4)<br>口径：(18.6)          | 外面：口縁部横ナデ、胴部縦<br>方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ  | 砂粒を含む        | 灰褐色      | 1/6              | カマド                    |
| H-18住<br>No16 | 刀子       | 現存長：8.5<br>刃幅：1.0<br>重量：17.9    |   |              |          |                  |                        |
| H-18住<br>No17 | 刀子       | 現存長：8.7<br>刃幅：1.0<br>重量：15.4    |   |              |          |                  |                        |
| H-18住<br>No18 | 不明       | 重量：10.7                         |   |              |          |                  |                        |
| H-19住<br>No.1 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.0<br>口径：13.1<br>底径：7.6     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                            | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色       | 4/5              |                        |
| H-19住<br>No.2 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.4<br>口径：12.6<br>底径：7.8     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                            | 砂粒を含む        | 灰色       | 9/10             |                        |
| H-19住<br>No.3 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.4<br>口径：13.3<br>底径：7.8     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                            | 砂粒を含む        | 灰白色      | 完形               |                        |
| H-19住<br>No.4 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.4<br>口径：(13.8)<br>底径：6.2   | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                            | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色       | 1/2              |                        |
| H-19住<br>No.5 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.1<br>口径：12.8<br>底径：6.1     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                            | 砂粒を含む        | 灰色       | 完形               | 内外面一部に<br>スス付着やや<br>粗雑 |
| H-19住<br>No.6 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.7<br>口径：(13.2)<br>底径：(7.4) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後未調整                        | 砂粒を含む        | 灰色       | 1/3              |                        |
| H-19住<br>No.7 | 須恵器<br>坏 | 器高：3.5<br>口径：13.6<br>底径：6.9     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                            | 細砂粒を含<br>む   | 灰白色      | 2/3              | 内外面一部に<br>スス付着         |

第27表 嶺・下原遺跡遺物観察表(17)

| 遺構名称<br>遺物番号   | 器種          | 法量(cm)                          | 調整技法  | 胎土           | 色調       | 残存             | 備考                   |
|----------------|-------------|---------------------------------|---|--------------|----------|----------------|----------------------|
| H-19住<br>No.8  | 須恵器<br>坏    | 器高： 3.5<br>口径： 13.6<br>底径： 7.0  | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色       | 完形             | 内面一部にス<br>ス附着        |
| H-19住<br>No.9  | 須恵器<br>坏    | 器高： 3.2<br>口径：(13.5)<br>底径： 7.7 | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を含む        | 灰色       | 1/2            |                      |
| H-19住<br>No.10 | 須恵器<br>高台付皿 | 器高： 2.7<br>口径：(12.8)<br>底径： 6.8 | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                          | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色       | 1/2            | 内面一部にス<br>ス附着        |
| H-19住<br>No.11 | 須恵器<br>高台付皿 | 器高： 3.3<br>口径：(13.3)<br>底径： 7.7 | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                          | 細砂粒を含<br>む   | 灰色       | 1/2            |                      |
| H-19住<br>No.12 | 須恵器<br>高台付皿 | 器高： 2.9<br>口径： 13.3<br>底径： 7.6  | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                          | 砂粒を含む        | 灰白色      | 9/10           |                      |
| H-19住<br>No.13 | 須恵器<br>高台付碗 | 器高： 6.0<br>口径： 14.6<br>底径： 8.4  | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                          | 砂粒を含む        | 灰白色      | 1/6            | 内外面一部に<br>スス附着       |
| H-19住<br>No.14 | 須恵器<br>高台付皿 | 器高： 2.5<br>口径：(12.7)<br>底径： 8.2 | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                          | 細砂粒を少<br>量含む | 灰色       | 1/2            | カマド                  |
| H-19住<br>No.15 | 土師器<br>甕    | 器高：( 6.0)<br>口径：(19.3)          | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                 | 細砂粒を含<br>む   | 褐色       | 口縁部1/2         | 頸部に指圧痕<br>有り         |
| H-19住<br>No.16 | 土師器<br>甕    | 器高：(11.0)<br>口径：(20.9)          | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ   | 砂粒を含む        | 暗赤褐<br>色 | 口縁部～<br>胴中部1/4 | 内外面にスス<br>附着         |
| H-19住<br>No.17 | 土師器<br>甕    | 器高：(20.0)<br>口径： 20.2           | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ   | 砂粒を含む        | 赤褐色      | 2/3            | 口縁部に指圧<br>痕有り<br>カマド |
| H-19住<br>No.18 | 土師器<br>甕    | 器高：( 7.0)<br>口径：(22.1)          | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ   | 砂粒を少量<br>含む  | 褐色       | 口縁部～<br>胴上部1/2 | カマド                  |
| H-19住<br>No.19 | 刀子          | 現存長：9.0<br>刃幅： 1.0<br>重量： 8.4   |   |              |          |                |                      |
| H-19住<br>No.20 | 釘           | 現存長：8.0<br>重量： 16.5             |   |              |          |                | 鉄製                   |
| H-19住<br>No.21 | 鉄滓          | 重量： 39.6                        |   |              |          |                |                      |
| H-19住<br>No.22 | 釘           | 現存長：2.5<br>重量： 2.8              |   |              |          |                | 鉄製                   |
| H-20住<br>No.1  | 土師器<br>坏    | 器高： 6.4<br>口径： 17.3             | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラナデ | 砂粒を含む        | 褐色       | 2/3            | 内外面にスス<br>附着 カマド     |

第28表 嶺・下原遺跡遺物観察表(18)

| 遺構名称<br>遺物番号  | 器種         | 法量(cm)                              | 調整技法  | 胎土          | 色調        | 残存             | 備考                                       |
|---------------|------------|-------------------------------------|---|-------------|-----------|----------------|--|
| H-20住<br>No.2 | 土師器<br>坏   | 器高： 5.5<br>口径： 13.0                 | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>不定方向ヘラケズリ<br>内面：放射状ヘラミガキ           | 砂粒を少量<br>含む | 赤褐色       | 1/2            | カマド                                      |
| H-20住<br>No.3 | 土師器<br>坏   | 器高： 6.3<br>口径： (14.9)               | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、内面ヘ<br>ラミガキ | 砂粒を含む       | 赤褐色       | 1/4            | カマド                                      |
| H-20住<br>No.4 | 土師器<br>小型甕 | 器高： (10.0)<br>口径： (10.8)            | 外面：口縁部横ナデ、胴部横<br>方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ    | 砂粒を少量<br>含む | 灰褐色       | 1/6            | 外面一部にス<br>ス付着                            |
| H-20住<br>No.5 | 土師器<br>甕   | 器高： (5.0)<br>口径： (14.5)             | 外面：口縁部横ナデ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ                  | 砂粒を含む       | 赤褐色       | 口縁部～<br>胴上部1/8 |  |
| H-20住<br>No.6 | 土師器<br>甕   | 器高： (7.5)<br>口径： (17.2)             | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>に射状文を施す<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ    | 砂粒を含む       | 褐色        | 口縁部～<br>胴上部1/6 | 外面一部にス<br>ス付着<br>指圧痕有り                   |
| H-20住<br>No.7 | 土師器<br>甕   | 器高： (23.8)<br>口径： (17.3)            | 外面：口縁部横ナデ、胴部縦<br>方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ    | 砂粒を多量<br>含む | 褐色        | 1/3            | 口縁部に注ぎ<br>口有り<br>粗雑内外面一<br>部にスス付着<br>カマド |
| H-21住<br>No.1 | 須恵器<br>坏   | 器高： 3.8<br>口径： 13.3<br>底径： 7.1      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を少量<br>含む | 灰色        | 9/10           | カマド                                      |
| H-21住<br>No.2 | 土師器<br>甕   | 器高： (11.5)<br>口径： (22.3)            | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ   | 砂粒を少量<br>含む | 褐色        | 口縁部～<br>胴中部1/3 | カマド                                      |
| H-21住<br>No.3 | 土師器<br>甕   | 器高： (25.0)<br>口径： 20.3              | 外面：口縁部横ナデ、胴部縦<br>方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ    | 砂粒を含む       | にぶい<br>橙  | 2/3            | 磨滅している                                   |
| H-21住<br>No.4 | 土師器<br>甕   | 器高： (22.0)<br>口径： 19.4              | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ   | 砂粒を少量<br>含む | 褐色        | 1/2            | 外面に叩き痕<br>有り                             |
| H-22住<br>No.1 | 須恵器<br>坏   | 器高： 3.3<br>口径： 12.9<br>底径： 6.8      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を含む       | 灰白色       | 完形             |  |
| H-22住<br>No.2 | 須恵器<br>坏   | 器高： 3.8<br>口径： (14.0)<br>底径： 7.0    | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を含む       | にぶい<br>橙  | 2/3            | 外面一部にス<br>ス付着<br>土師質                     |
| H-22住<br>No.3 | 須恵器<br>坏   | 器高： 3.5<br>口径： 14.3<br>底径： 8.3      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を少量<br>含む | 褐色        | 4/5            | 焼むら                                      |
| H-22住<br>No.4 | 須恵器<br>坏   | 器高： 4.0<br>口径： (13.8)<br>底径： ( 6.8) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                              | 砂粒を含む       | にぶい<br>黄橙 | 1/4            | 底部糸切り作<br>成後土上乗せ<br>し回転糸切り<br>土師質        |

第29表 嶺・下原遺跡遺物観察表(19)

| 遺構名称<br>遺物番号  | 器種               | 法量(cm)                             | 調整技法   | 胎土           | 色調       | 残存             | 備考                            |
|---------------|------------------|------------------------------------|--|--------------|----------|----------------|-------------------------------|
| H-22住<br>No 5 | 須恵器<br>高台付皿      | 器高： 3.4<br>口径：(13.2)<br>底径： 7.5    | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                         | 砂粒を含む        | にぶい<br>橙 | 1/2            | 内外面共に焼<br>むら                  |
| H-22住<br>No 6 | 土師器<br>甕         | 器高：( 8.2)<br>口径：(17.9)             | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                | 細砂粒を含<br>む   | 褐色       | 口縁部～<br>胴上部一部  |                               |
| H-24住<br>No 1 | 須恵器<br>坏         | 器高： 3.2<br>口径： 12.5<br>底径： 6.2     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                             | 砂粒を含む        | 灰白色      | 完形             | 外面にスス付<br>着                   |
| H-24住<br>No 2 | 須恵器<br>坏         | 器高： 3.1<br>口径：(13.4)<br>底径： 7.7    | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                             | 細砂粒を含<br>む   | 灰白色      | 1/2            |                               |
| H-24住<br>No 3 | 須恵器<br>蓋         | 器高：( 2.6)<br>口径：(17.2)<br>撮径：(7.7) | 内外面共に回転横ナデ   | 砂粒を少量<br>含む  | 灰白色      | 1/3            | 内外面一部に<br>焼むら                 |
| H-24住<br>No 4 | 土師器<br>甕         | 器高：( 8.5)<br>口径：(20.0)             | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                | 細砂粒を含<br>む   | 赤褐色      | 口縁部一部          |                               |
| H-25住<br>No 1 | 須恵器<br>坏         | 器高： 3.6<br>口径： 13.1<br>底径： 7.7     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                             | 砂粒を少量<br>含む  | 灰褐色      | 4/5            | 土師質<br>カマド                    |
| H-25住<br>No 2 | 須恵器<br>坏         | 器高： 3.2<br>口径： 12.4<br>底径： 6.9     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                             | 砂粒を含む        | 灰白色      | ほぼ完形           | カマド                           |
| H-25住<br>No 3 | 須恵器<br>坏         | 器高： 3.7<br>口径： 13.4<br>底径： 8.1     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                             | 砂粒を含む        | 灰黄色      | 9/10           | 焼むら 磨滅<br>カマド                 |
| H-25住<br>No 4 | 土師器<br>小型台付<br>甕 | 器高： 10.8<br>口径：(12.8)<br>底径： 9.0   | 外面：不定方向ヘラケズリ、<br>脚部横ナデ<br>内面：不定方向ヘラナデ、脚<br>部横ナデ    | 砂粒を少量<br>含む  | 赤褐色      | 1/2            | 内外面一部に<br>スス附着<br>カマド         |
| H-25住<br>No 5 | 土師器<br>小型台付<br>甕 | 器高：( 9.8)<br>口径： 10.0              | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部ヘ<br>ラナデ  | 細砂粒を少<br>量含む | 褐色       | 口縁部～<br>胴部1/3  | 台部欠損<br>内外面一部に<br>スス附着<br>カマド |
| H-25住<br>No 6 | 土師器<br>甕         | 器高：( 5.5)<br>口径：(19.3)             | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ | 細砂粒を少<br>量含む | 褐色       | 口縁部～<br>胴上部2/5 | カマド                           |
| H-26住<br>No 1 | 須恵器<br>坏         | 器高： 3.4<br>口径： 13.3<br>底径： 7.4     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                             | 砂粒を含む        | 灰白色      | 9/10           | 焼むら                           |
| H-26住<br>No 2 | 土師器<br>甕         | 器高：( 5.5)<br>口径：(18.4)             | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ | 細砂粒を少<br>量含む | 暗褐色      | 口縁部～<br>胴上部1/4 |                               |
| H-27住<br>No 1 | 須恵器<br>坏         | 器高： 3.2<br>口径： 13.5<br>底径： 7.3     | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                             | 砂粒を含む        | 灰色       | 9/10           | カマド                           |

第30表 嶺・下原遺跡遺物観察表(20)

| 遺構名称<br>遺物番号  | 器種          | 法量(cm)                              | 調整技法   | 胎土          | 色調         | 残存              | 備考            |
|---------------|-------------|-------------------------------------|--|-------------|------------|-----------------|---------------|
| H-27住<br>No 2 | 須恵器<br>坏    | 器高： 3.4<br>口径： 12.4<br>底径： 7.3      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                             | 砂粒を含む       | 灰色         | ほぼ完形            | カマド           |
| H-27住<br>No 3 | 須恵器<br>坏    | 器高： 3.2<br>口径： (14.0)<br>底径： ( 8.0) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                             | 砂粒を少量<br>含む | 灰白色        | 1/5             | 外面に焼むら<br>有り  |
| H-27住<br>No 4 | 土師器<br>甕    | 器高： ( 8.5)<br>口径： (20.4)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ | 細砂粒を含<br>む  | 赤褐色        | 口縁部～<br>胴上部1/4  |               |
| H-27住<br>No 5 | 土師器<br>甕    | 器高： ( 7.0)<br>口径： 20.2              | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                | 細砂粒を含<br>む  | にぶい<br>赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部一部   | 口縁部に指圧<br>痕有り |
| H-27住<br>No 6 | 土師器<br>甕    | 器高： ( 6.3)<br>口径： (24.0)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ | 細砂粒を含<br>む  | 褐色         | 口縁部～<br>胴上部1/10 | カマド右側         |
| H-27住<br>No 7 | 土師器<br>甕    | 器高： ( 4.5)<br>口径： (20.0)            | 外面：口縁部横ナデ<br>内面：口縁部横ナデ                             | 細砂粒を含<br>む  | にぶい<br>赤褐色 | 口縁部1/5          |               |
| H-28住<br>No 1 | 須恵器<br>坏    | 器高： 3.7<br>口径： (14.2)<br>底径： 8.1    | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転横ナデ                             | 砂粒を少量<br>含む | 灰白色        | 1/2             | 口縁部に焼む<br>ら   |
| H-28住<br>No 2 | 須恵器<br>坏    | 器高： 4.2<br>口径： (13.9)<br>底径： ( 7.2) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                             | 細砂粒を含<br>む  | 灰白色        | 1/4             |               |
| H-28住<br>No 3 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高： 5.5<br>口径： (15.4)<br>底径： 8.8    | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                         | 砂粒を少量<br>含む | 灰色         | 1/2             |               |
| H-28住<br>No 4 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高： 5.5<br>口径： 14.4<br>底径： ( 7.1)   | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                         | 砂粒を含む       | 灰色         | 2/3             |               |
| H-28住<br>No 5 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高： 5.4<br>口径： 15.6<br>底径： 8.2      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                         | 砂粒を少量<br>含む | 灰色         | 3/4             |               |
| H-28住<br>No 6 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高： 5.0<br>口径： (16.6)<br>底径： ( 8.1) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                         | 砂粒を含む       | 灰白色        | 1/4             |               |
| H-28住<br>No 7 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高： 5.7<br>口径： 15.6<br>底径： 8.3      | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                         | 砂粒を含む       | 灰色         | 2/3             |               |
| H-28住<br>No 8 | 須恵器<br>高台付埴 | 器高： 6.0<br>口径： (15.4)<br>底径： 8.2    | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                         | 砂粒を含む       | 灰色         | 1/3             | 内外面に自然<br>灰粘  |
| H-28住<br>No 9 | 土師器<br>甕    | 器高： ( 7.0)<br>口径： (18.8)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ             | 砂粒を含む       | 褐色         | 口縁部～<br>胴上部一部   |               |
| 表採<br>No 1    | 土師器<br>坏    | 器高： ( 4.6)<br>口径： (14.6)            | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                   | 細砂粒を含<br>む  | 褐色         | 1/6             | 外面一部にス<br>ス附着 |

第31表 嶺・下原遺跡遺物観察表(21)

| 遺構名称<br>遺物番号 | 器種          | 法量(cm)                            | 調整技法   | 胎土           | 色調  | 残存              | 備考             |
|--------------|-------------|-----------------------------------|--|--------------|-----|-----------------|----------------|
| 表採<br>No 2   | 土師器<br>坏    | 器高： 3.4<br>口径：(13.5)              | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                   | 砂粒を少量<br>含む  | 赤褐色 | 1/4             |                |
| 表採<br>No 3   | 土師器<br>坏    | 器高： 4.0<br>口径：(14.2)              | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ、ヘラミガキ             | 砂粒を少量<br>含む  | 褐色  | 1/3             |                |
| 表採<br>No 4   | 土師器<br>坏    | 器高： 3.2<br>口径：(14.0)              | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>不定方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ               | 砂粒を少量<br>含む  | 橙   | 1/3             |                |
| 表採<br>No 5   | 須恵器<br>坏    | 器高： 3.7<br>口径：(14.0)<br>底径：( 9.4) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転ヘラ切り                            | 細砂粒を少<br>量含む | 灰色  | 1/2             |                |
| 表採<br>No 6   | 須恵器<br>坏    | 器高： 4.2<br>口径： 14.0<br>底径： 9.8    | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>手持ちヘラ切り                           | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色  | 9/10            |                |
| 表採<br>No 7   | 須恵器<br>坏    | 器高： 4.7<br>口径： 14.6<br>底径： 6.3    | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り                             | 細砂粒を含<br>む   | 黄灰色 | 9/10            | 墨書土器           |
| 表採<br>No 8   | 須恵器<br>高台付坏 | 器高： 4.3<br>口径：(14.0)<br>底径：(10.2) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転ヘラ切り                            | 砂粒を含む        | 灰色  | 1/3             | 外面灰釉           |
| 表採<br>No 9   | 須恵器<br>高台付埴 | 器高： 5.2<br>口径：(12.2)<br>底径：( 7.2) | 内外面共に回転横ナデ、底部<br>回転糸切り後付高台                         | 細砂粒を少<br>量含む | 灰白色 | 1/4             |                |
| 表採<br>No10   | 須恵器<br>蓋    | 器高：( 6.2)<br>口径： 25.8             | 内外面共に回転横ナデ<br>つまみ？                                 | 砂粒を少量<br>含む  | 灰色  | 4/5             |                |
| 表採<br>No11   | 土師器<br>甕    | 器高：( 5.3)<br>口径：(22.8)            | 外面：口縁部横ナデ<br>内面：口縁部横ナデ                             | 砂粒を含む        | 褐色  | 口縁部1/3          |                |
| 表採<br>No12   | 土師器<br>甕    | 器高：( 6.5)<br>口径：(24.3)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                   | 細砂粒を含<br>む   | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/6  |                |
| 表採<br>No13   | 土師器<br>甕    | 器高：( 6.0)<br>口径：(23.1)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>不定方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ               | 砂粒を含む        | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/4  |                |
| 表採<br>No14   | 土師器<br>甕    | 器高：( 6.1)<br>口径：(23.2)            | 外面：口縁部横ナデ、胴部へ<br>ラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部へ<br>ラナデ      | 砂粒を少量<br>含む  | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/12 |                |
| 表採<br>No15   | 土師器<br>甕    | 器高：( 7.5)<br>口径：(27.4)            | 外面：口縁部横ナデ、胴部不<br>定方向ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                | 砂粒を含む        | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/5  | 内外面一部に<br>スス付着 |
| 表採<br>No16   | 土師器<br>長胴甕  | 器高：(16.0)<br>口径：(29.2)            | 外面：口縁部横ナデ、胴部斜<br>方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部へ<br>ラナデ   | 砂粒を含む        | 褐色  | 口縁部～<br>胴部1/6   | 外面にスス付<br>着    |
| 表採<br>No17   | 土師器<br>小型甕  | 器高：( 3.3)<br>口径：(12.3)            | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>不定方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴部へ<br>ラナデ | 砂粒を少量<br>含む  | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/3  |                |

第32表 嶺・下原遺跡遺物観察表(22)

| 遺構名称<br>遺物番号 | 器種        | 法量(cm)                        | 調整技法   | 胎土     | 色調  | 残存              | 備考                         |
|--------------|-----------|-------------------------------|--|--------|-----|-----------------|----------------------------|
| 表採<br>No18   | 土師器<br>甕  | 器高：( 5.0)<br>口径：(22.0)        | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラケズリ<br>内面：横ナデ                   | 細砂粒を含む | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/4  |                            |
| 表採<br>No19   | 土師器<br>甕  | 器高：( 6.7)<br>口径：(19.8)        | 内外面共に横ナデ   | 細砂粒を含む | 赤褐色 | 口縁部のみ<br>1/3    |                            |
| 表採<br>No20   | 土師器<br>甕  | 器高：( 7.3)<br>口径：(20.4)        | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ | 細砂粒を含む | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/3  |                            |
| 表採<br>No21   | 土師器<br>甕  | 器高：( 7.5)<br>口径：21.2          | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ | 細砂粒を含む | 褐色  | 口縁部～<br>胴上部1/2  |                            |
| 表採<br>No22   | 土師器<br>甕  | 器高：(10.5)<br>口径：(19.4)        | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ | 細砂粒を含む | 褐色  | 口縁部1/2<br>胴上部少々 |                            |
| 表採<br>No23   | 土師器<br>甕  | 器高：( 7.2)<br>口径：(19.6)        | 外面：口縁部横ナデ、胴上部<br>横方向ヘラケズリ<br>内面：口縁部横ナデ、胴上部<br>ヘラナデ | 細砂粒を含む | 赤褐色 | 口縁部～<br>胴上部1/3  |                            |
| 表採<br>No24   | 土師器<br>高坏 | 器高：11.1<br>口径：(16.4)          | 外面：口縁部横ナデ、体底部<br>ヘラケズリ<br>内面：暗文を施す                 | 砂粒を含む  | 褐色  | 1/6             | 外面一部にス<br>ス附着 脚部<br>に指厚痕有り |
| 表採<br>No25   | 縄文土器      | 器高： 9.1<br>口径： 19.2           | 穿孔がある  |        |     |                 | 中期                         |
| 表採<br>No26   | 鉄滓        | 重量： 87.2                      |  |        |     |                 |                            |
| 表採<br>No27   | 刀子        | 現存長：3.7<br>刃幅： 1.1<br>重量： 9.3 |  |        |     |                 |                            |
| 表採<br>No28   | 鉄滓        | 重量： 14.0                      |  |        |     |                 |                            |

第33表 嶺・下原遺跡遺物観察表(23)

## VIII 成果と問題点

### 1 嶺・下原遺跡における古墳時代～奈良・平安時代の土器群の変遷について

本遺跡は、古墳時代～平安時代の住居址が存在する。しかし前にも触れたように本遺跡は住居址の重複関係がないため、重複関係を基に遺跡内独自に土器の編年を見る事はできない。そのため、同じ安中市内で今までに調査された同時代の遺跡の土器資料及び、群馬県内の当期の土器編年試案に当てはめ、当遺跡の土器群の変遷過程を観てみたい。

#### 第Ⅰ段階

この段階はH-20号住居址出土の遺物を指標とした。この住居址からは、土師器の坏、甕が出土しているが遺物は少なく良好な資料が得られなかった。しかし、坏は内稜を持つものや、半球形のものが主流であることが破片等からも伺える。甕の口縁部に注ぎ口と思われる工夫を施されたものが出土している。各器種の特徴は次のとおりである。

土師器坏：①内湾する体部に内稜を持ち、口縁部が外折する。②丸底から内湾し、半球形の体部のものに分かれいずれも内面に放射状のヘラミガキを施す。

土師器甕：①胴部が大きく膨らみ、最大径を胴部中位に持つ。②胴部が球形と思われるもの。

#### 第Ⅱ段階

この段階はH-8号住居址出土の遺物を指標とした。器種組成は、土師器坏、長胴甕、球胴甕、小型甕であるが、出土数が少なく明瞭ではない。坏はしぼりぎみの丸底のものが多く、甕は長胴化が進む。各器種の特徴は次のとおりである。

土師器坏：①口縁部が短く内傾し、底部はしぼりぎみに丸い。②丸底で体部が内湾するものに分かれ、いずれも口縁部は内外面共に横ナデ、体底部はヘラケズリ整形が施される。

土師器甕：①長胴で胴部が僅かに膨らみ、口縁部が強く屈曲し、外面に斜縦位のヘラケズリを施す。②長胴で胴部の膨らみが少なく、口縁部が湾曲し外面に縦位のヘラケズリを施す。③胴部が球状のもの。

#### 第Ⅲ段階

この段階は、H-4、H-5号住居址出土の遺物を指標とした。器種組成は土師器坏、甕、須恵器坏、高台付壘、蓋である。土師器坏は平底化し、甕は短胴化が始まり胴部に横位のヘラケズ

りが施される。また、この段階で須恵器が出現し器種もふえる。

各器種の特徴は次のとおりである。

土師器坏：①僅かな丸底から浅い体部に至り口縁部が直立気味のもの。②内湾する体部から外反気味の口縁部に至る。③平底気味の底部から内湾し、口縁部が短く立ち上がり大ぶりなもの。いずれも内面にヘラミガキ整形が施されたものが多い。

土師器甕：口縁部が大きく屈曲し胴部が僅かに膨らむ。

須恵器坏：器肉の厚い底部から直線的に外傾する体部に至り、底部は回転ヘラギリ、または回転ヘラナデが施される。

須恵器高台付埴：直線的に外傾する体部で、断面三角形の高台を付す。

須恵器蓋：水平な天井部から緩やかに内湾し、口縁部に短い返りが付く。

#### 第Ⅳ段階

本段階は、H-4、H-5、H-13、H-14号住居址出土の遺物を指標とした。器種組成は土師器坏、甕、甗、鉢、須恵器坏、蓋である。土師器坏の出土数は少なくなり、甕は短胴化が進み、胴部の膨らみも増す。各器種の特徴は次のとおりである。

土師器坏：平底気味の浅い体部で底部のみヘラケズリを施す。

土師器甕：①口縁部が緩やかに外反し胴部中位に膨らみを持ち、外面に斜位のヘラケズリを施す。  
②口縁部が短く立ち上がり、胴部が球形のもの。

土師器甗：大型で最大径を口縁部に持ち、底部は全面穿孔で胴部上位に縦方向、下位に斜方向のヘラケズリが施される。

土師器鉢：口縁部が緩やかに外反し、大型で内面に黒色処理が施される。

須恵器坏：①体部は直線的に外傾し底部に削り出し高台を付す。底部は回転ヘラギリ後ヘラナデを施す。②体部は直線的に外傾し体部下位にヘラケズリを施す。③平底から直線的に外傾し底部は回転ヘラギリ後ナデ調整。

須恵器蓋：①体部は直線的に開き、口縁部が垂直に折れる。②天井部が水平で僅かに内湾しながら開き、口縁部が垂直に折れる。

#### 第Ⅴ段階

この段階は、H-11、H-12、H-15、H-16号住居址出土の遺物を指標とした。本段階も出土遺物が少なく明瞭でないが、土師器甕の破片が多量に出土している。甕の器肉は薄くなり「コ」の字状への変化が伺える。各器種の特徴は次のとおりである。

土師器坏：①平底から僅かに丸みをもって外傾する体部に至るもの。②底部は器肉が厚く平底で、

体部は直線的に外傾するもの。

土師器甕：①緩やかな「く」の字状口縁のもの。②「コ」の字状への変化を示し始めた口縁部のもの。いずれも胴部上位に横位のヘラケズリが施される。

土師器甕：前段階よりも、やや小型化する。

須恵器坏：上げ底気味の底部から①直線的に外傾するもの。②膨らみを持つ体部から外反する口縁部に至るもの。いずれも底部回転糸きり。

須恵器蓋：器肉が厚く丸みを持つ天井部にぼたん状のつまみを付す。

## 第VI段階

本段階はH-1、H-12、H-17、H-19、H-21、H-22、H-24、H-27、H-28号住居址出土の遺物を指標とした。器種組成は土師器甕、台付甕、須恵器坏、高台付壙、高台付皿、蓋である。当遺跡ではこの段階になると土師器坏は見られなくなり、須恵器坏、高台付壙が多量に出土している。土師器甕は「コ」の字状口縁で胴部が張り、器肉が薄いものが主流である。各器種の特徴は次のとおりである。

土師器甕：全体に器肉が薄く口縁部は屈曲が強く「コ」の字状を示し、胴部上位に横位、下位に斜縦位のヘラケズリを施す。

土師器台付甕：小型で「コ」の字状口縁を持ち、湾曲気味に開く高台を付す。

須恵器坏：①浅い体部が直線的に開く。②体部に僅かな丸味を持って開く。③体部に丸味を持ち口縁部が外反するものに分かれ、いずれも底部は回転糸切りである。

須恵器高台付壙：①直線的に外傾する浅い体部で、断面三角形の低い高台を付す。②丸味を持って開く浅い体部で、断面長方形の高台を付す。③やや丸味を持って開く体部で、口縁部が外反する。いずれも轆轤痕が顕著である。

須恵器皿：口縁部が水平に開き断面三角形の高台を付す。

須恵器蓋：緩やかに湾曲する体部で垂直に折れる口縁部を持つ。

## 第VII段階

この段階はH-1、H-7、H-9、H-18、H-19、H-22、H-24、H-25、H-26号住居址出土の遺物を指標とした。本段階は器種が少なく土師器甕、須恵器坏、高台付壙、高台付皿が出土している。土師器甕は「コ」の字状口縁が崩れ始め、器肉も厚くなる。須恵器坏は底径が小さくなる。各器種の特徴は次のとおりである。

土師器甕：①「コ」の字状口縁を残すが、屈曲が弱くなり胴上部の張りも弱い。②「コ」の字状が崩れ、なだらかに外反する口縁部を持つ。いずれも器肉は厚い。

須恵器坏：①底径が小さく直線的に外傾する。②底径が小さく下位に僅かな膨らみを持って外反する。③浅い体部が丸みを持って外反する。いずれも底部回転糸切り。

須恵器高台付埴：底径が小さく体部が直線的に開き、断面台形の低い高台を付す。

須恵器高台付皿：①僅かな膨らみを持った体部が外傾する。②器肉の厚い体部が僅かに膨らみを持って開く。

## 第Ⅷ段階

この段階はH-2、H-3、H-6、H-9、H-18号住居址出土の遺物を指標とした。土師器の甕は、前段階よりもさらに器肉が厚くなり整形も雑になる。須恵器坏も底径が小さくなる。羽釜や灰釉陶器も加わり、本段階の器種組成は土師器甕、須恵器坏、高台付埴、羽釜、甕、灰釉陶器である。各器種の特徴は次のとおりである。

土師器甕：崩れた「コ」の字状口縁部を持つもの。②短く外反する口縁部のものが有り、全体に器肉が厚い。

須恵器坏：底径が小さく浅い体部が丸みを持って、反り気味に開く口縁部に至る。底部は回転糸切り。

須恵器高台付埴：全体に底径が小さく、①体部が直線的に開く、②体部下位に丸みを持って反り気味に開く、③深めの体部が丸みを持って外反する。

須恵器羽釜：胴部上位に膨らみを持ち断面三角形の鑊が付き、内傾する口縁部に至る。

須恵器甕：全体に器肉が厚く、短く立ち上がる口縁部外面に稜線を持ち轆轤痕が顕著である。

## 小 結

### a 各器種別の変遷

前述の様に段階的に変遷した土器の各器種についての変遷を追ってみたい。

土師器坏では、第Ⅰ段階では丸底で口縁部が外折する、口縁部が湾曲気味に内傾する坏が、第Ⅱ段階では体部が浅い丸底で口縁部が内傾する。第Ⅲ段階では浅い丸底で直立する口縁部の坏、平底気味の丸底から外傾する口縁部を持つ坏になる。第Ⅳ段階では前段階から始まった平底化がさらに進み、体部も浅くなり直線的に外傾する口縁部に至る。指頭痕を残す坏が見られるようになり次第に消滅してゆく。

土師器甕も第Ⅰ段階では器肉が厚く胴部に膨らみを持つが、第Ⅱ段階では口縁部が強く屈曲し膨らみのない長胴甕が主流になる。第Ⅲ、第Ⅳ段階では「く」の字状の口縁で、胴部に膨らみを持ち短胴化が進む。ヘラ調整も縦位から斜位、横位へと変わる。第Ⅴ段階では「コ」の字状への変化が伺え器肉が薄くなる。第Ⅵ段階では完全な「コ」の字状になり胴部上位が張る。第Ⅶ段階

で既に「コ」の字状口縁の退化が始まり、器肉も厚くなる。第VIII段階になると口縁部が短く外反し、整形も雑になり次第に退化へと向かう。

須恵器は当遺跡では第III段階で出現する。坏は、器肉の厚い底部から体部が直線的に開く。底部は回転ヘラケズリ、回転ヘラギリである。第IV段階は、体部下位にヘラケズリを施すもの、底部外縁にケズリ出し高台を付した坏がある。第V段階になると底部は回転糸きりになる。第VI段階では、底径が比較的小さくなる。出土量も多く、形態にもバラエティーがある。第VII、第VIII段階になると、底径はさらに小さくなり口縁部が外反する。

高台付壘、蓋については当遺跡では明瞭な変化を追うことはできなかったが、大型のものから小型のものへと移っていく様子が伺える。その他の器種については遺物が少なく変化をたどる事はできなかった。

次に、当遺跡における土師器、須恵器の消長をたどってみると、第I段階、第II段階では須恵器はほとんど見られず、土師器が主体である。須恵器は第III段階になってから出現する。第VI段階で土師器は姿を消し、須恵器が盛行となる。以後、第VIII段階まで続き器種も増す。第VIII段階では灰釉陶器も見られ、羽釜も出現する。当遺跡では遺物量、器種とも少なく明瞭な変遷をたどる事はできなかったものの、概ねで坂口一氏の「古墳時代の土器編年」及び坂口一氏、三浦京子氏の「奈良、平安の土器編年」に添った土器様相の変化を見出す事ができたであろう。

ただ当遺跡においては、第I段階と第II段階の間に長い時間的空間がある。

## 小 結

### b 実年代の推定

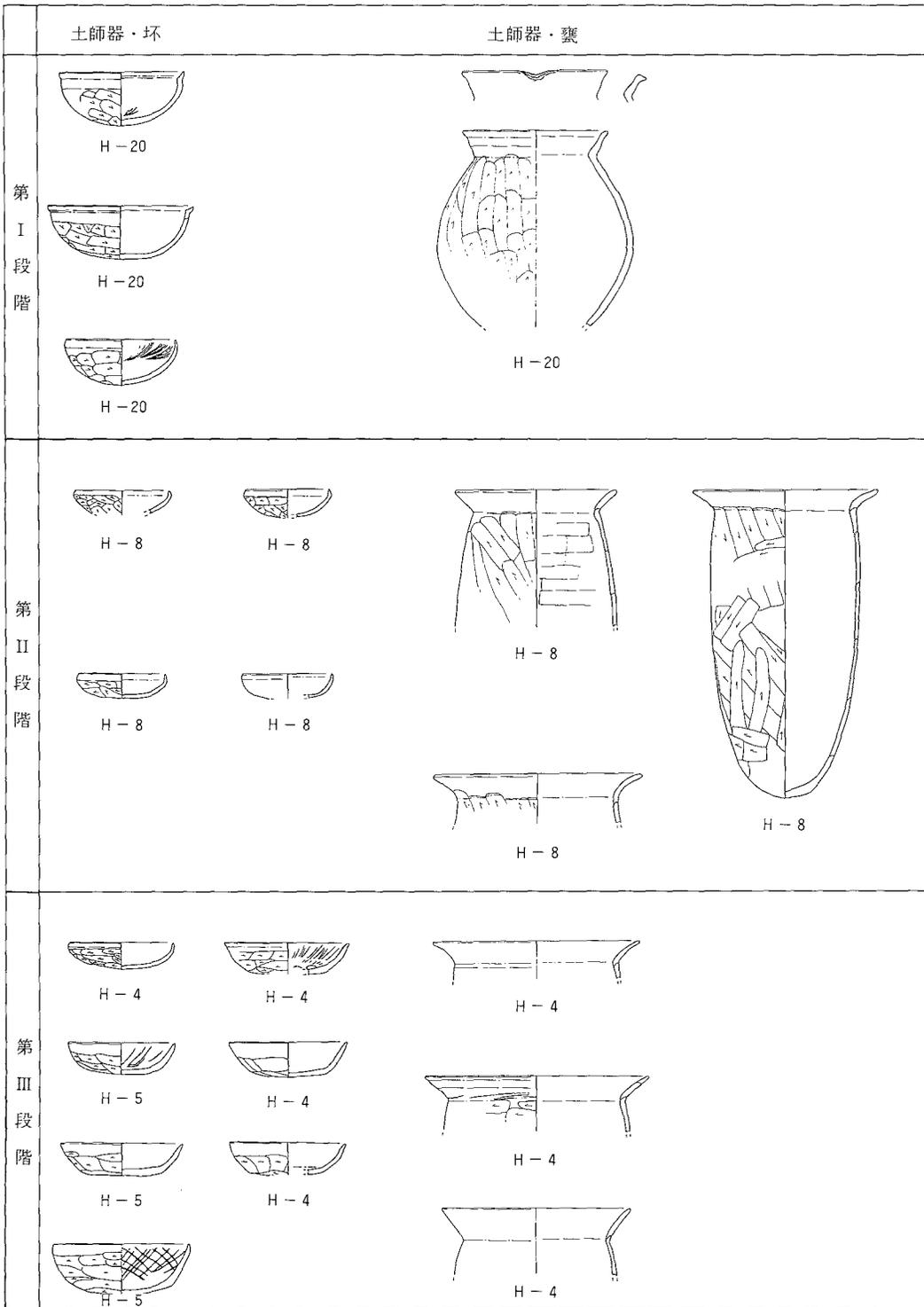
当遺跡においては、住居址の重複関係は認められなかった。出土遺物も良好な資料と成り得るものが少なく、実年代を推定するのは非常に困難である。そこで、ここでは坂口一氏の「古墳時代の土器の編年」及び坂口一氏、三浦京子氏の「奈良、平安の土器編年」と対比しながら想定してみたい。

第I段階において、土師器坏、甕の形態が坂口編年「古墳時代後期」の第IV段階（三ツ寺15号）に相当すると推定され6世紀前半と考えられる。第II段階においても土師器坏の形態、及び甕のヘラ調整等から同、VIII、IX段階に対比され、7世紀後半と考えられる。

第III段階は、内面にミガキの施された土師器坏、頸部の屈曲が明瞭な甕、返り持つ須恵器坏、蓋等の形態から「奈良、平安の土器編年」のIII、IV段階に対比され、8世紀前半と考えられる。第IV段階は、土師器甕、須恵器坏の形態から同、V、VI段階に対比され8世紀後半と考えられる。第V段階は、土師器甕の「く」の字状口縁部、須恵器坏、蓋の形態から同、VIII、IX段階に対比され、9世紀前半と推定される。

第VI段階では、「コ」の字状の口縁部を持つ甕、須恵器高台付皿の形態から同、IX段階と対比され、9世紀第III四半期と思われる。

第VII段階も土師器甕、須恵器高台付碗、高台付皿の形態から同、X段階に対比され、9世紀第IV四半期と考えられる。第VIII段階は、土師器甕、須恵器坏、灰釉陶器（光ヶ丘1号窯式）の形態が同、XI、XII段階に相当すると推定される。従って10世紀代と考えられる。

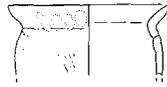


第53図 嶺・下原遺跡出土土器の変遷(1)

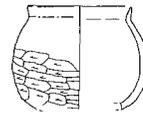
土師器・甕



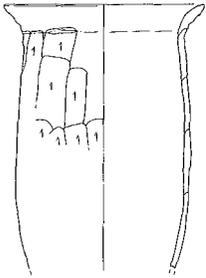
H-20



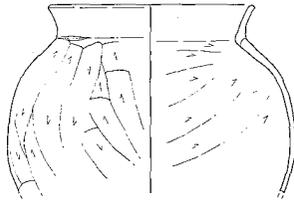
H-20



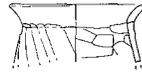
H-20



H-8



H-8



H-8

須恵器・环



H-5



H-4



H-5



H-5



H-4

須恵器・高台付碗



H-4

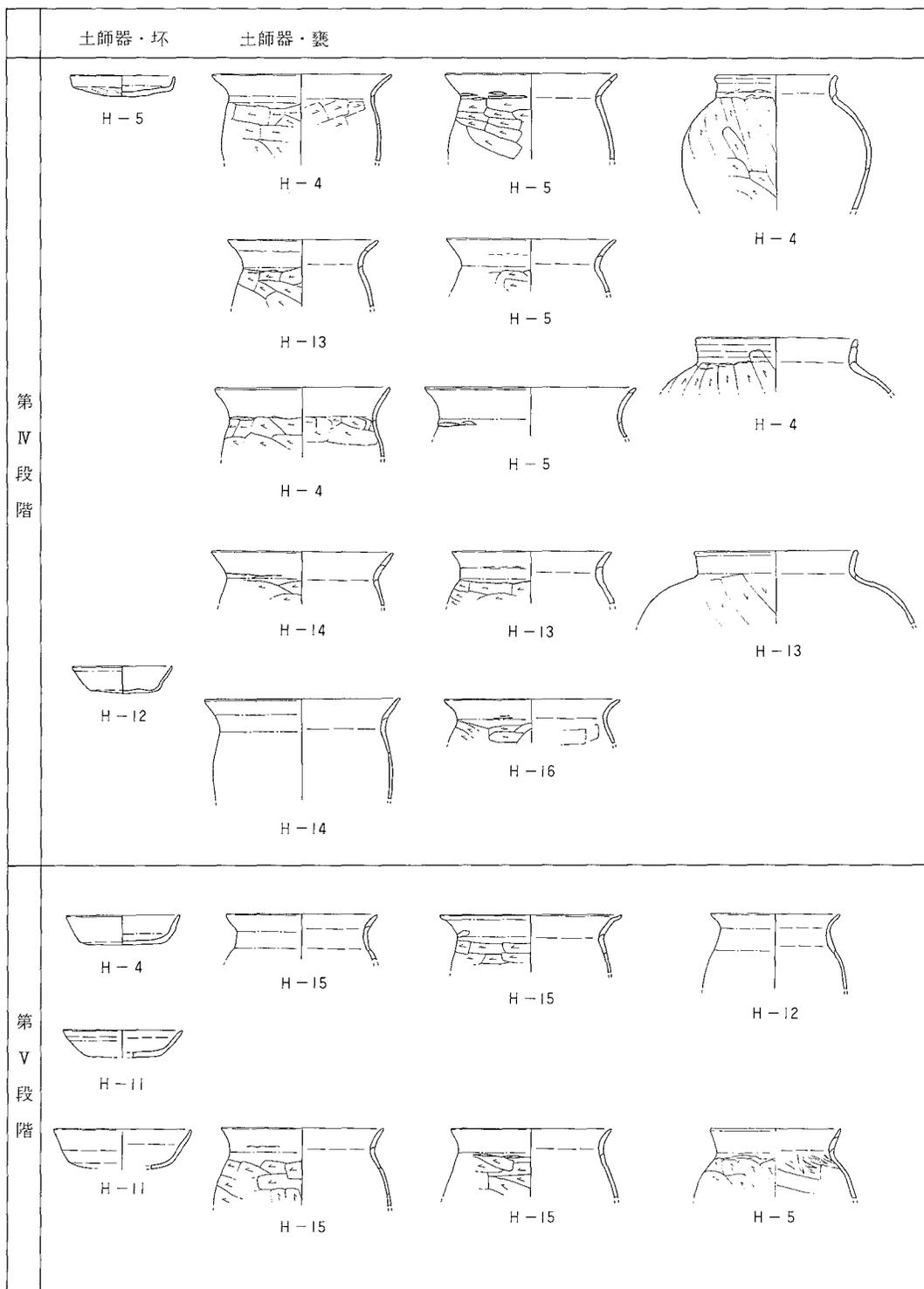
須恵器・蓋・その他



H-4

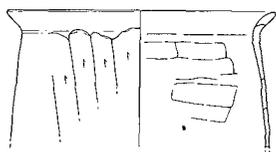


H-4

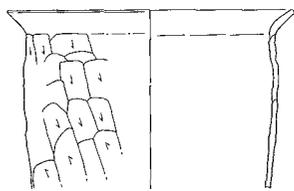


第54図 嶺・下原遺跡出土土器の変遷(2)

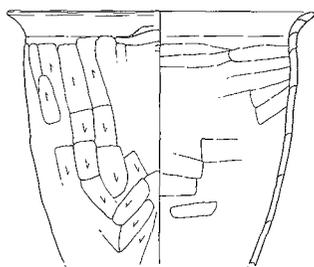
土師器・甌



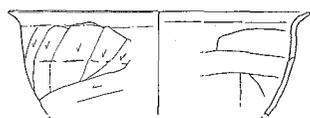
H-4



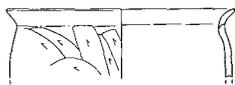
H-5



H-4



H-5



H-12

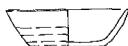
須恵器・坏



H-14

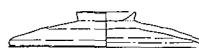


H-4



H-4

須恵器・蓋



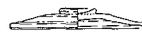
H-4



H-4



H-5



H-4



H-4



H-15



H-15



H-15



H-15



H-16



H-15



H-15



H-17



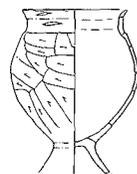
H-12



H-19



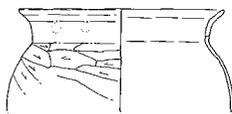
H-17



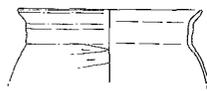
H-1



H-19



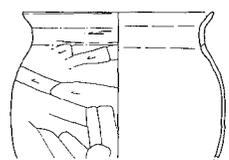
H-17



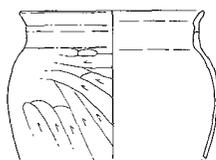
H-17



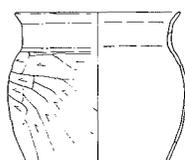
H-25



H-17



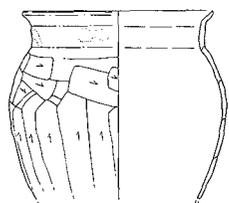
H-17



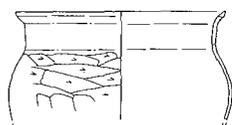
H-17



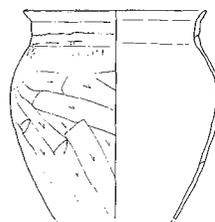
H-25



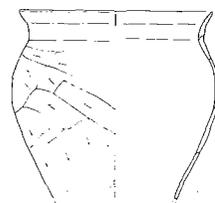
H-19



H-21



H-21



H-18



H-27



H-27

第VI段階

第55図 嶺・下原遺跡出土土器の変遷(3)

須恵器・环

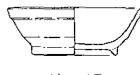
須恵器・高台付碗・高台付皿・蓋



H-17



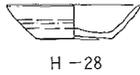
H-17



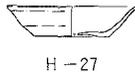
H-17



H-28



H-28



H-27



H-28



H-17



H-19



H-19



H-28



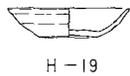
H-28



H-12



H-1



H-19



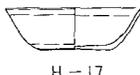
H-24



H-17



H-28



H-17



H-19



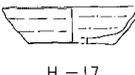
H-28



H-28



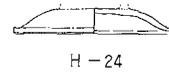
H-19



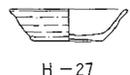
H-17



H-19



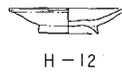
H-24



H-27



H-22



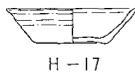
H-12



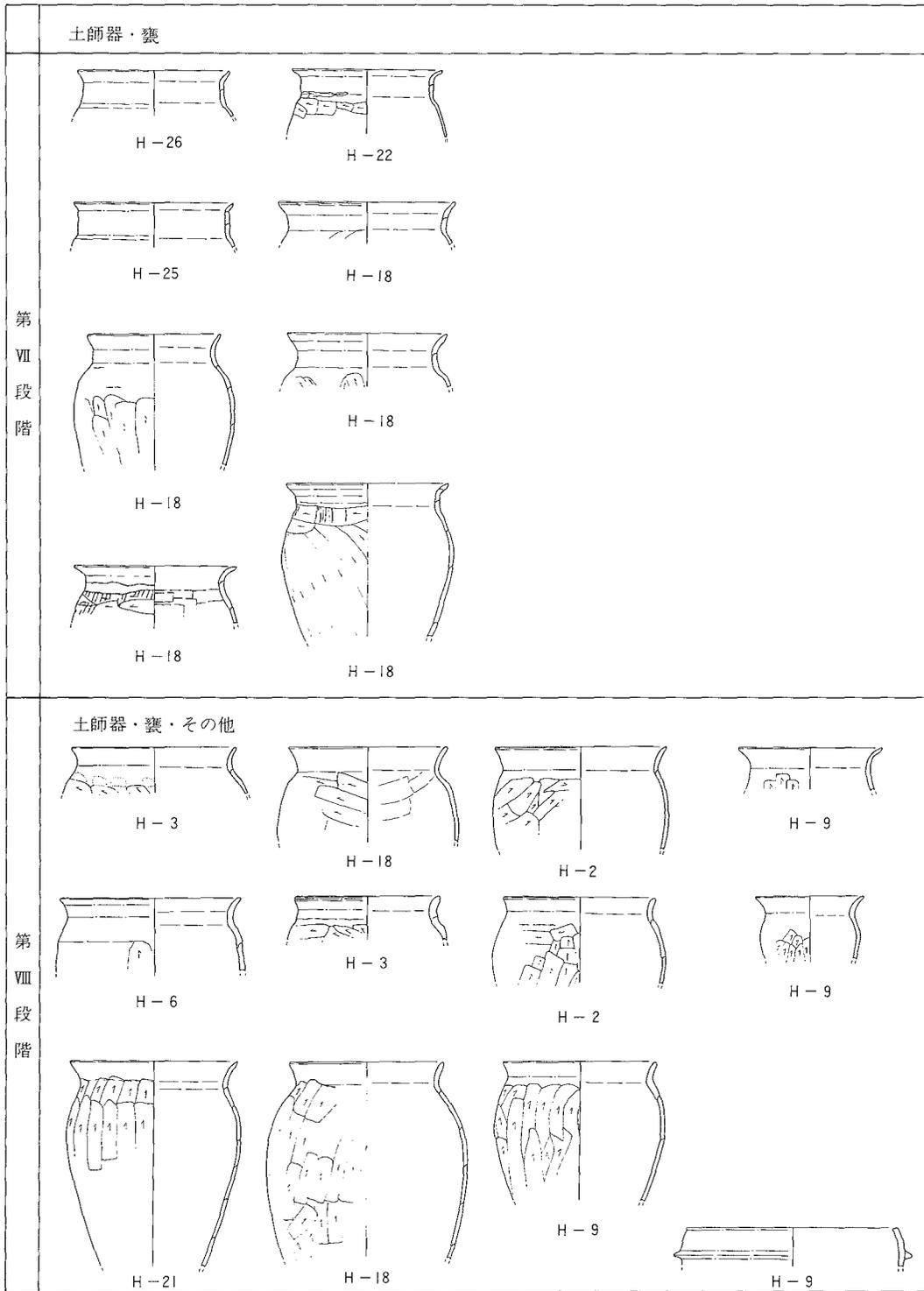
H-17



H-27



H-17

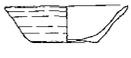


第56図 嶺・下原遺跡出土土器の変遷(4)

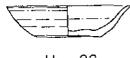
須恵器・坏

須恵器・高台付碗

須恵器・高台付皿・その他



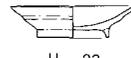
H-1



H-22



H-7



H-22



H-1



H-18



H-1



H-9



H-18



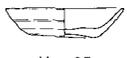
H-19



H-9



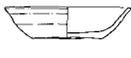
H-19



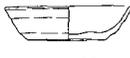
H-25



H-25



H-26



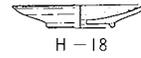
H-25



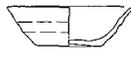
H-9



H-2



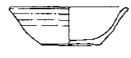
H-18



H-3



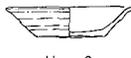
H-3



H-7



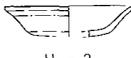
H-2



H-9



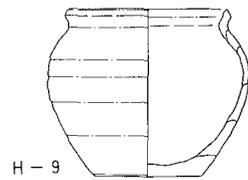
H-3



H-3



H-3



H-9

## 2 時期別の集落変遷について

これまでに土器群の段階変遷について検討してきたが、この結果と住居構造の形態等を留意しながら、集落の変遷過程をみてゆきたい。

土器と住居では耐用年数が違い、集落様相の傾向を把握するには、土器群の段階をいくつかまとめて検討する必要があると思われ、次のように集落変遷の時期と土器群の段階を区分した。そして、各期に振り分けた住居構造の傾向を分析してみた。

また、住居の平面形態分類は新寺地区遺跡群(和田1991)の分類基準に基づき次のとおりとする。

大形正方形(A形態)、中形正方形(B形態)、小形態正方形(C形態)、中形縦長方形(D形態)、小形縦長方形(E形態)、中形横長方形(F形態)、小形横長方形(G形態)。

### 第1期(6世紀)

本時期に相当するのは第I段階であり、H-22号住1軒のみ存在する。本遺跡において最も古いと思われる住居であるが、本遺跡北東に単独で存在している。住居形態・規模は中形縦長方形で、カマドは北壁に付設されている。本時期についての傾向は検出された住居が1軒のみであるため、把握するのは難しい。

### 第2期(7世紀～8世紀)

本時期に相当するのは第II、第III、第IV段階であり、3段階に細分できる。各段階いずれも本遺跡南西に多く存在している。第II段階は1軒存在するだけであるが、第III段階では2軒の大型住居があらわれ、第IV段階では住居戸数が7軒となる。住居形態・規模については大形正方形、中形縦長方形、中形縦長方形、中形横長方形に分類され、主軸方向は東方向へと傾きN-68°-E～N-89.5°-Eの21.5度の範囲にある。どの住居址においてもカマドが東壁に付設されている。また、本時期では3軒の大形住居に4基の支柱穴が規則的に配されている。

### 第3期(9世紀)

本時期に相当するのは第V、第VI、第VII段階であり、この時期になると第V段階で5軒、第VI段階では10軒、第VII段階では9軒に住居数が増加する。この時期は、本遺跡広範囲に渡り住居が散在している。住居形態・規模については前時期から継続性のみられる住居以外から顕著な小形化現象が看取される。形態は正方形、縦長方形がそれぞれ存在し、主軸方向はより東方向へと傾きN-35°-E～N-100°-Eの65度の範囲にある。

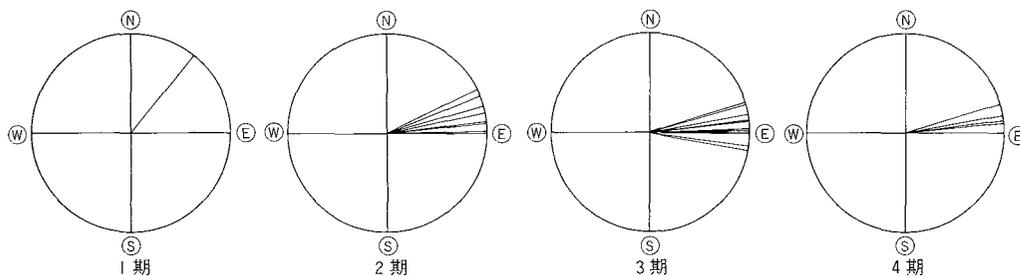
カマドにおいてはすべて東壁に付設されているが、カマドを持たない住居が5軒検出された。このカマドをもたない住居は隣接するカマドをもつ住居と従属的な関係があるのではないかと思

われる。第VI、第VII段階におけるH-22、25、27号住居址のカマドは煙道が屋外へ長く延び、構築材として多量の石材を使用している。

#### 第4期（10世紀）

本時期に相当するのは第VIII段階であり、この時期は前時期と比較すると住居数が6軒に減少する。本遺跡南西部に存在するだけである。住居形態・規模については小形縦長方形、小形横長方形に分類され、主軸方向はN-73°-E~N-84°-Eの11度の範囲にある。

カマドにおいては東壁南寄りに付設されている。



第57図 時期別住居址主軸

#### 小 結

これまでみてきたように、本遺跡は古墳時代~平安時代にかけての集落が存在していたことが遺物の段階変遷の分析により想定できる。

住居の構造面をみると大形であった住居が次第に小形化する傾向が認められて、それと共に主軸方向も北方向から東方向へ傾いていくことがうかがえる。付属施設においては住居の小形化と共に貯蔵穴がみられなくなり、カマドについては付設位置が壁の中央部から右寄りに変化している。またカマドを持たない住居が増加する傾向がある。

次に集落の規模をみると、上記の分析のとおり各時期に分類される住居数が少ない事がわかる。つまりこの集落は伝統的に存在していたが、いずれの時期も規模が3~4軒という小さな単位で構成されている集落であったことがうかがえる。この様な小規模な集落構成しかできない要因の1つとして、生産基盤の弱さが考えられる。次にその面から本遺跡を見てみたい。

本遺跡の北を流れる九十九川沿岸では、これまでの発掘調査により平安時代の水田遺構が検出されているが、調査結果から水田耕作が盛んな地域ではあるが、かなり九十九川の氾濫の被害があったことが確認されている。また水田が確認されるのは全て左岸で、右岸(本遺跡側)にはまったく確認されていない事から、本遺跡の人間達が安定した生産基盤を確保するためには九十九川

を渡って行かなければならない事になる。しかし上記したようにかなりの氾濫河川であるため、橋等の構造物を架け川を渡って行かなければならず、その力が集落にないと仮定した場合、本遺跡の南側の谷地及び八咫川の小河川敷き等で水田耕作を行わなければならない事になる。当然経済基盤は弱く集落規模も限定されるであろう。この様な例は本遺跡の小谷を隔てた南側の榎木畑遺跡にも見られる。7世紀～11世紀の集落遺跡で、遺跡の立地は本遺跡とほぼ同じ、経済基盤を求めるとすると遺跡の北側の谷地及び南の八咫川の小河川敷きで、本遺跡と全く同じ状況である。集落構成も同じように住居址の重複がなく各時期の住居数も少ない。

以上の様な事から、両遺跡ともあえて水田耕作不良地へ進出した第二次新開集落としての性質を持つ集落遺跡と言う事が推定されるであろう。



第58図 時期別集落

### 3 片口状の甕について

H-20号住居址出土の片口状の甕について、以下に若干の考察を加えてみたい。

まずこの甕は先の項で述べたように、第I段階6世紀前半に位置する。嶺・下原遺跡の中で当時期に位置する住居址はH-20号住居址のみである。出土遺物はカマド周辺から集中的に出土しているが、他の住居址と比べると出土量は少ない。また、甕の出土も数点で、片口状の甕の出土は1点のみである。

次に口縁部の形状を細かく観てみたい。

口縁部は6世紀前半の時期の甕として標準的な形態を示し、口唇部に片口を持つ以外特に変わった部分はない。さて口唇部の片口であるが、第37図の実測図を見たとおりの甕全体の大きさからみて、小さな片口である。

ここでこの片口について、①単に成形上の失敗 ②機能を考えた製作。と言う2つの見解が考えられると思う。まず①の場合、土器全体からみて片口が小さすぎて実際に機能すると考えにくいから、単に成形上の失敗と考えられる。②の場合、他にこの様な片口状の口唇部を持つ甕の類例がないため、この様な成形上の失敗をそのままに土器を作ってしまうと考えにくい事また、小さいとは言えこの片口でも機能すると考えられる。

次に片口部分の状態を観察すると、口唇部は丸く丁寧に成形されているが、片口部分については、口唇部が徐々に平らになり、篋状の工具で押さえて作り出している様に見える。この様に片口の部分の状態からすると意識的に作り出された可能性が考えられる。では実際にこの程度の小さな片口が、液体を注ぎ出すときに役に立つかどうかを考えたい。これを考える上で1番速いのは実際に甕の中に液体を入れ注いでみる事であろう。甕の中に水を入れ注いでみた。結果水は注ぎ口に集まり、きれいに流れ出た。注ぐ事に対しては十分対応できたのである。考えてみると現在の私たちの生活の中にも、この甕と似た様な物がある。それはコーヒーのサーバーである。コーヒーサーバー内のコーヒーをカップに注ぎ分けるのだが、その注ぎ口はサーバー全体の大きさからみて非常に小さい、しかししっかりとその機能を果たしている。この甕は口縁部の形状、口唇部の形状がコーヒーサーバーのそれと非常に似ている。

以上のような事から、この甕の片口はその機能を考えた上で意識的に作られた物と考えたい。また、土師器の甕でこの様な片口を持つ物は私の知る限り他に類例がない。単に嶺・下原遺跡の集落内のある人間の知恵として作られたのか、地域的な特色なのか、今後土師器甕の口唇部を注意深く観てゆきたい。

## 参考文献

- 石坂 茂他 1991 『荒砥北三木堂遺跡 I』 (財) 群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 坂口 一・三浦京子 1986 「奈良・平安時代の土器の編年」 『群馬県史研究』 24
- 坂口 一 1986 「古墳時代後期の土器の編年」 『群馬文化』 208
- 坂口 一・赤山容造 1982 『伊勢崎・東流通団地遺跡』 群馬県企業局
- 千田茂雄・大工原 豊 1990 『榎木畑遺跡』 安中市教育委員会
- 前原 豊・志村 哲他 1982 『堀ノ内遺跡』 藤岡市教育委員会
- 前原 豊・志村 哲他 1984 『株木遺跡』 藤岡市教育委員会
- 大工原 豊・千田茂雄 1991 『新寺地区遺跡群』 安中市教育委員会
- 能登 健・内田憲治 1984 『新里村の遺跡』 新里村教育委員会
- 若狭 徹 1986 『保渡田東遺跡』 群馬町教育委員会

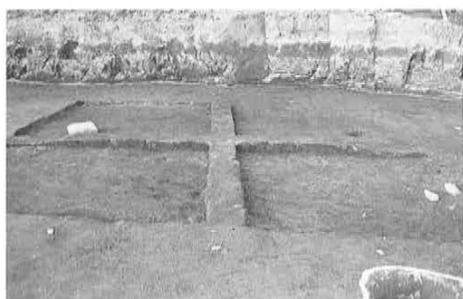
# 写 真 图 版



H-1 号住居址全景



H-1 号住居址土层断面



H-1 号住居址土层断面



H-1 号住居址遗物出土状况



H-1 号住居址小型台付甕出土状况



H-1 号住居址小型台付甕出土状况

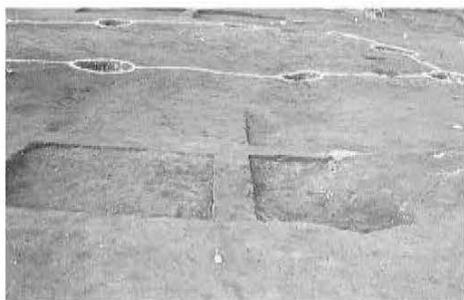


H-2 号住居址全景



H-2 号住居址土层断面

图版一 2



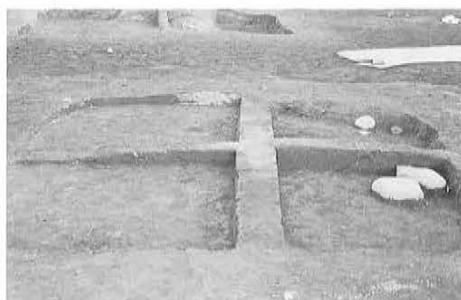
H-2号住居址土层断面



H-2号住居址遺物出土狀況



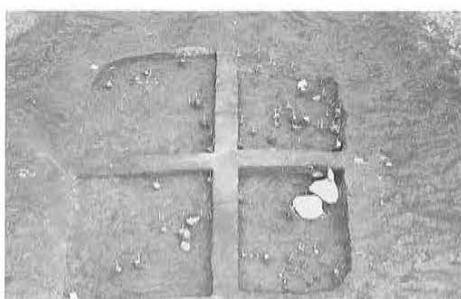
H-3号住居址全景



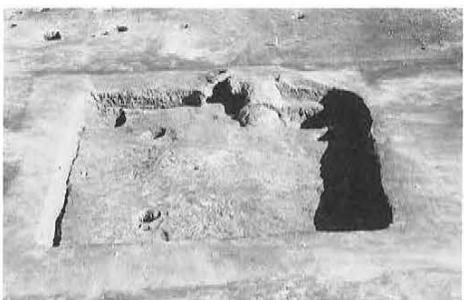
H-3号住居址土层断面



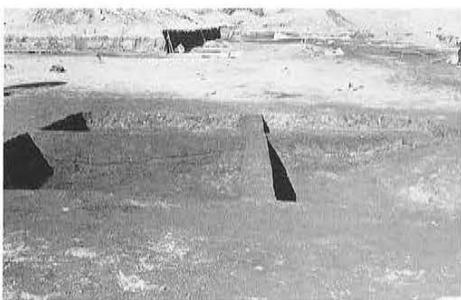
H-3号住居址土层断面



H-3号住居址遺物出土狀況



H-4号住居址全景



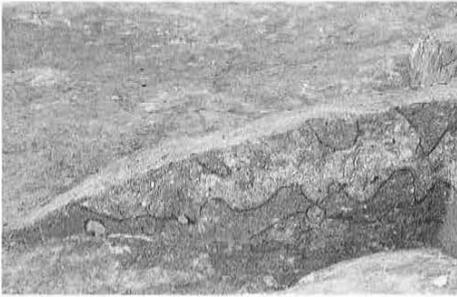
H-4号住居址土层断面



H-4号住居址土層断面



H-4号住居址カマド



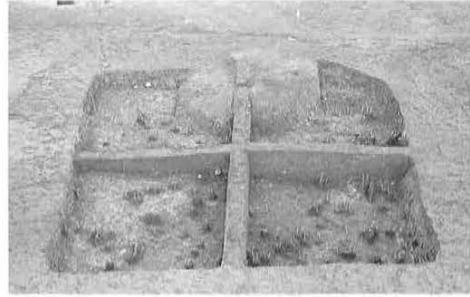
H-4号住居址カマド土層断面



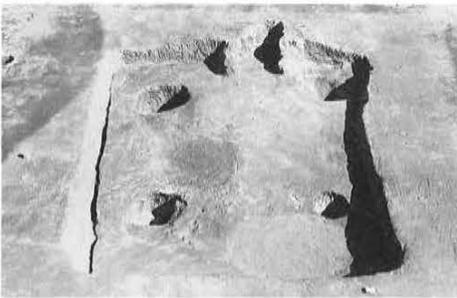
H-4号住居址カマド土層断面



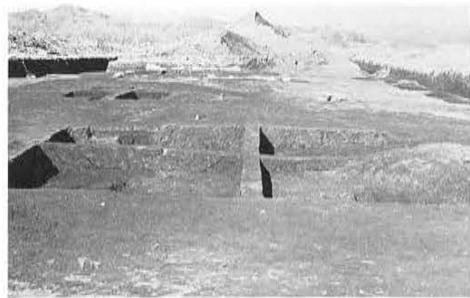
H-4号住居址カマド土層断面



H-4号住居址遺物出土状況



H-5号住居址全景

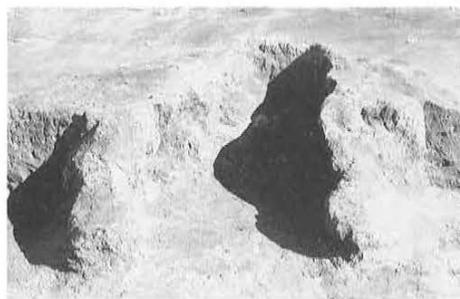


H-5号住居址土層断面

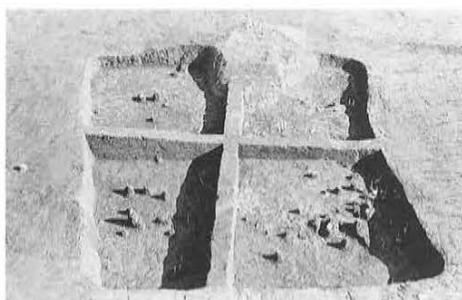
図版－4



H-5号住居址土層断面



H-5号住居址カマド



H-5号住居址遺物出土状況



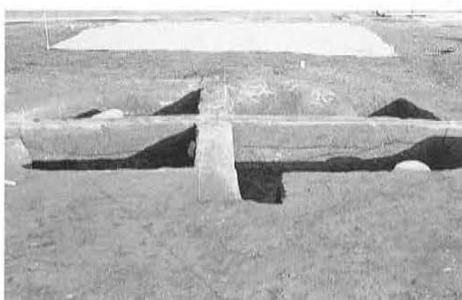
H-6号住居址カマド



H-7号住居址全景



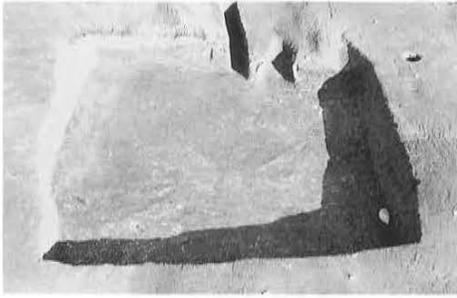
H-7号住居址土層断面



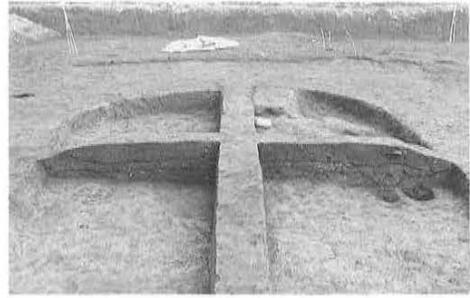
H-7号住居址土層断面



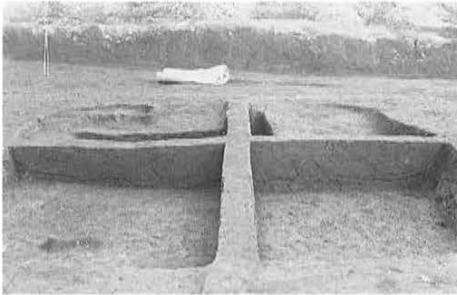
H-7号住居址カマド



H-8号住居址全景



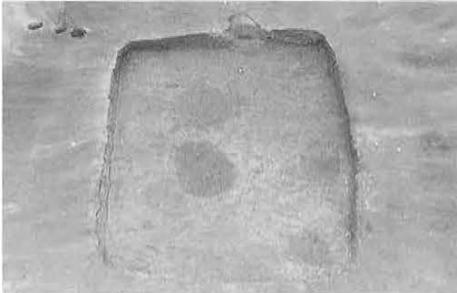
H-8号住居址土層断面



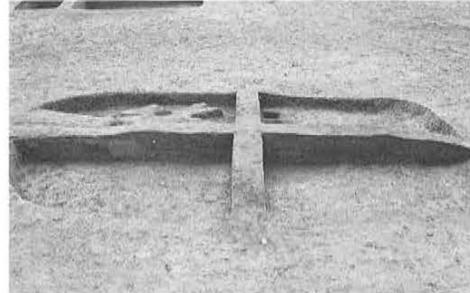
H-8号住居址土層断面



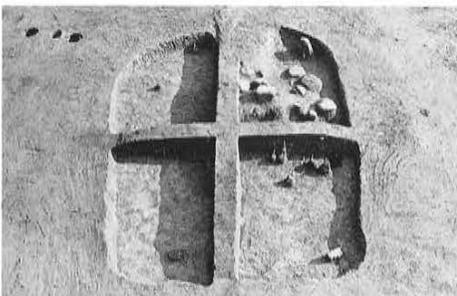
H-8号住居址カマド



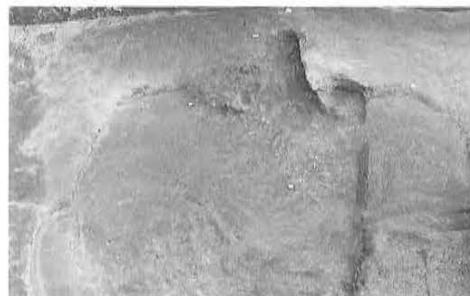
H-9号住居址全景



H-9号住居址土層断面



H-9号住居址遺物出土状況



H-10号住居址全景

図版— 6



H-10号住居址土層断面



H-10号住居址土層断面



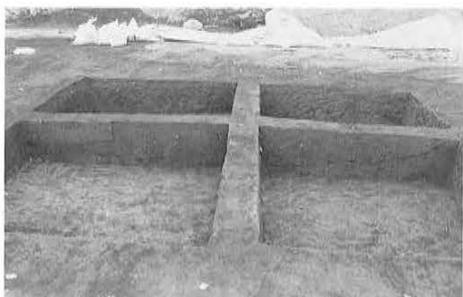
H-10号住居址カマド



H-11号住居址全景



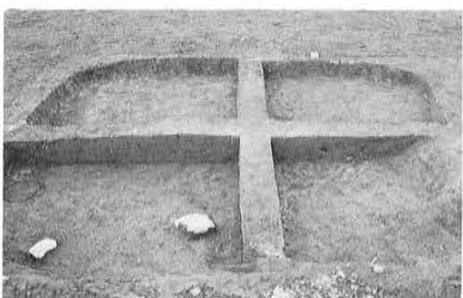
H-11号住居址土層断面



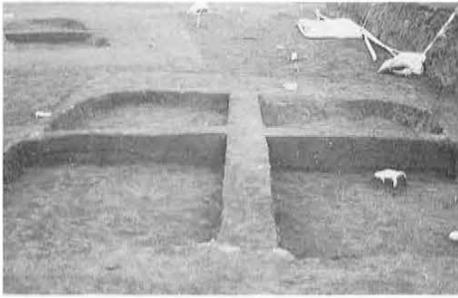
H-11号住居址土層断面



H-12号住居址全景



H-12号住居址土層断面



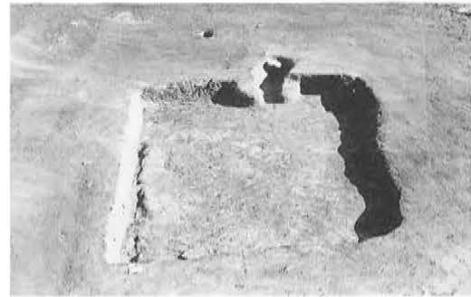
H-12号住居址土層断面



H-12号住居址カマド



H-12号住居址遺物出土状況



H-13号住居址全景



H-13号住居址土層断面



H-13号住居址土層断面



H-13号住居址カマド



H-13号住居址遺物出土状況

図版－8



H-14号住居址全景



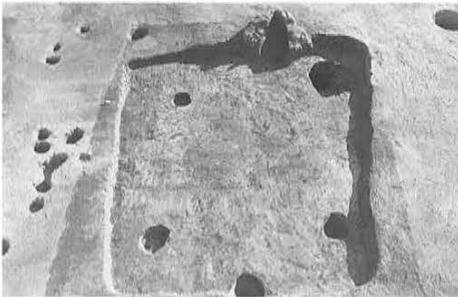
H-14号住居址土層断面



H-14号住居址土層断面



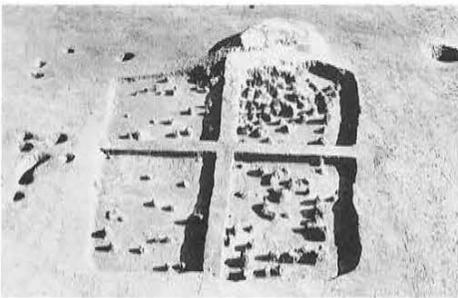
H-14号住居址カマド



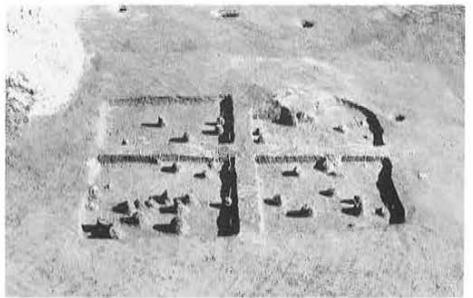
H-15号住居址全景



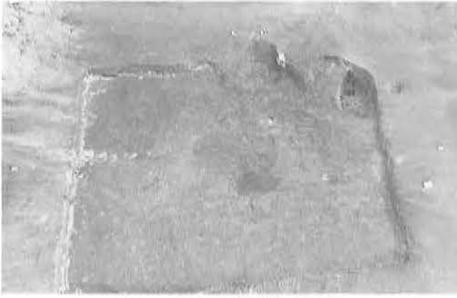
H-15号住居址カマド



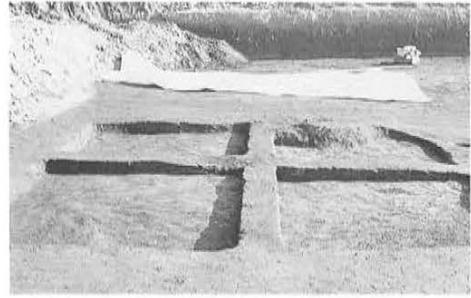
H-15号住居址遺物出土状況



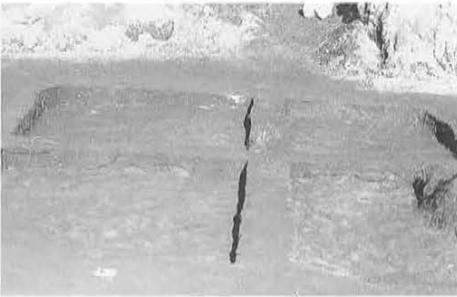
H-15号住居址遺物出土状況



H-16号住居址全景



H-16号住居址土層断面



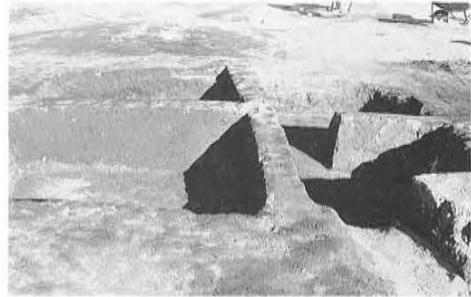
H-16号住居址土層断面



H-16号住居址カマド



H-17号住居址全景



H-17号住居址土層断面



H-17号住居址土層断面

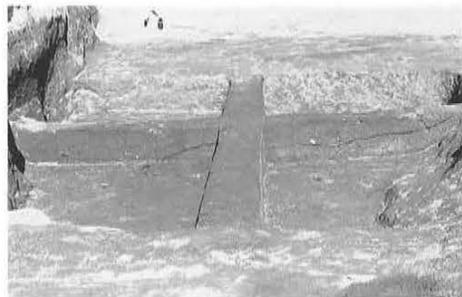


H-17号住居址カマド

図版-10



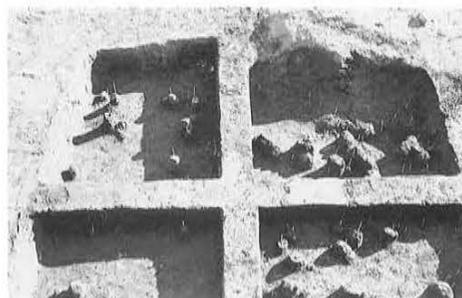
H-18号住居址全景



H-18号住居址土層断面



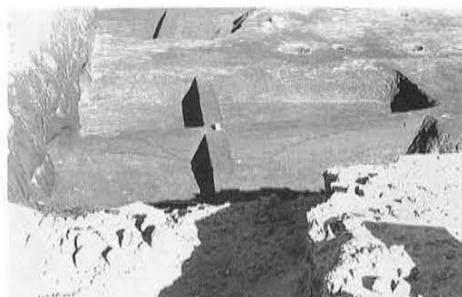
H-18号住居址カマド



H-18号住居址遺物出土状況



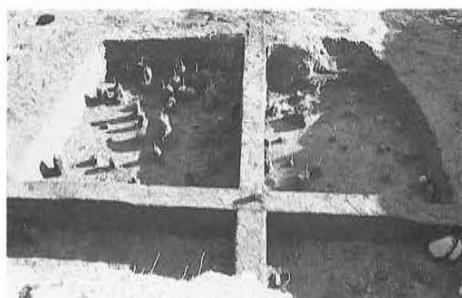
H-19号住居址全景



H-19号住居址土層断面



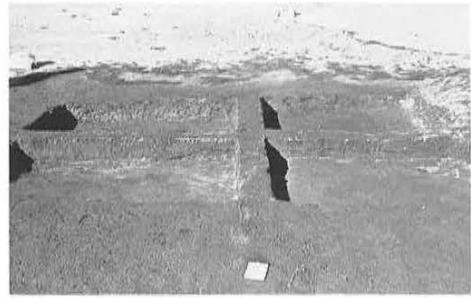
H-19号住居址カマド



H-19号住居址遺物出土状況



H-20号住居址全景



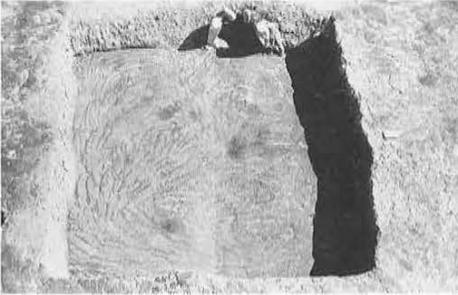
H-20号住居址土層断面



H-20号住居址土層断面



H-20号住居址カマド



H-21号住居址全景



H-21号住居址土層断面



H-21号住居址土層断面

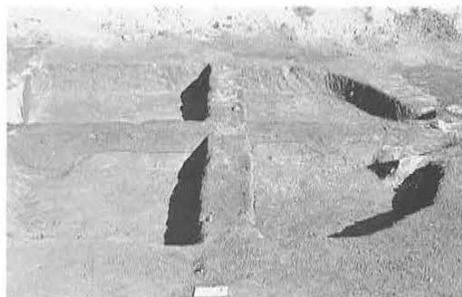


H-21号住居址カマド

図版-12



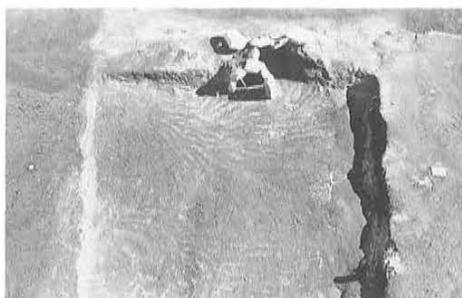
H-22号住居址全景



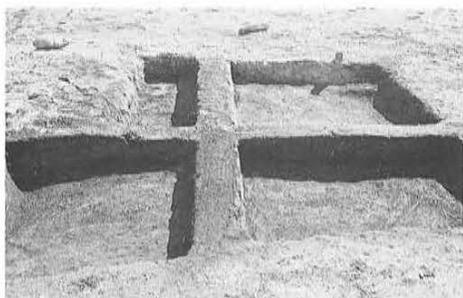
H-22号住居址土層断面



H-22号住居址土層断面



H-23号住居址全景



H-23号住居址土層断面



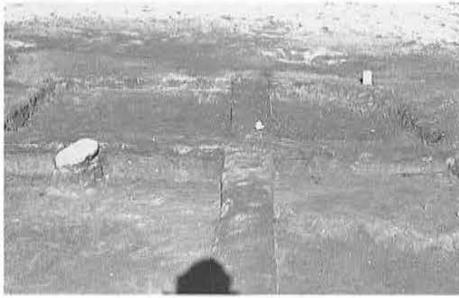
H-23号住居址土層断面



H-23号住居址カマド



H-24号住居址全景



H-24号住居址土層断面



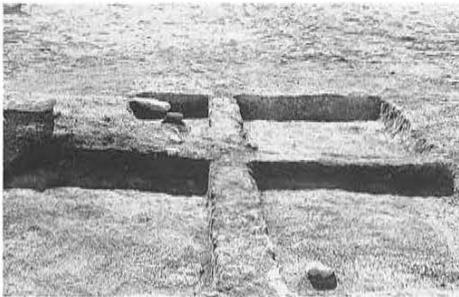
H-24号住居址土層断面



H-25号住居址全景



H-25号住居址土層断面



H-25号住居址土層断面



H-25号住居址カマド



H-26号住居址全景



H-26号住居址土層断面

図版-14



H-26号住居址土層断面



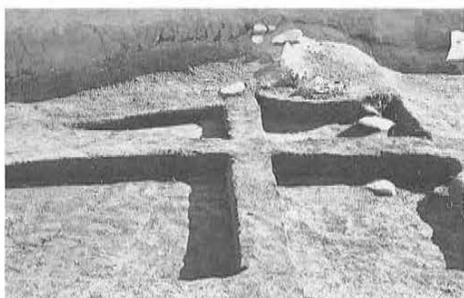
H-26号住居址カマド



H-27号住居址全景



H-27号住居址土層断面



H-27号住居址土層断面



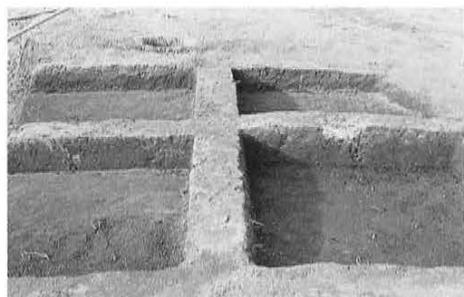
H-27号住居址カマド



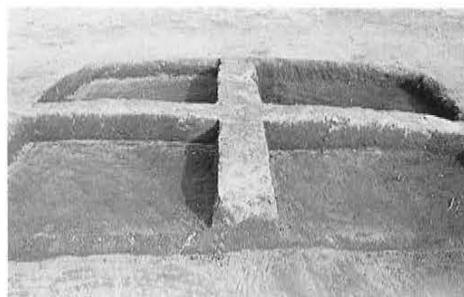
H-27号住居址カマド



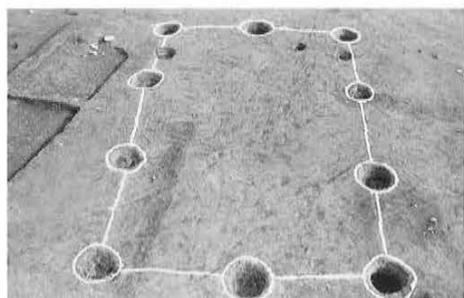
H-28号住居址全景



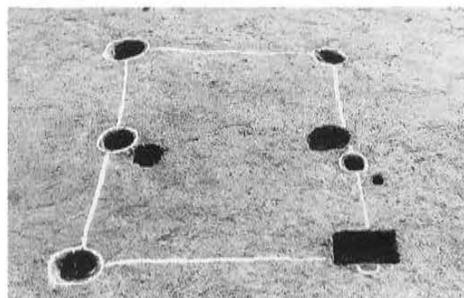
H-28号住居址土层断面



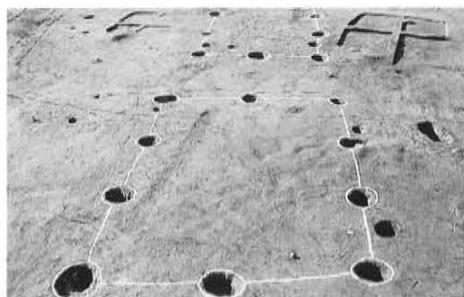
H-28号住居址土层断面



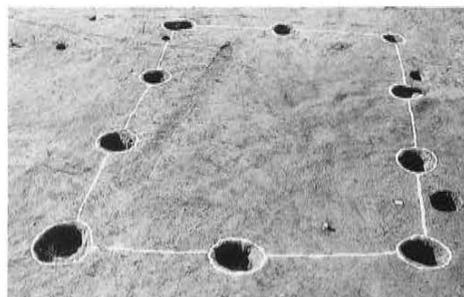
T-1号掘立柱建物址



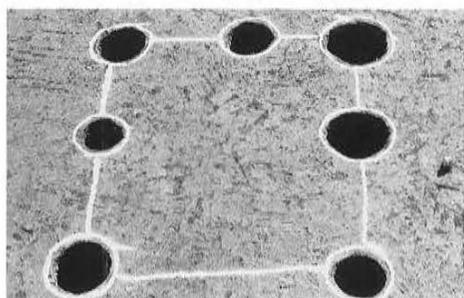
T-2号掘立柱建物址



T-3·1号掘立柱建物址



T-3号掘立柱建物址



T-4号掘立柱建物址



T-5号掘立柱建物址

図版—16



T-6号掘立柱建物址



T-6・7号掘立柱建物址



T-7号掘立柱建物址



T-4・5・6・7号掘立柱建物址



T-8号掘立柱建物址



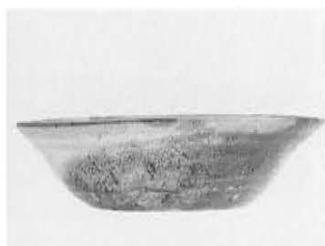
H-1号住居址作業風景



断面実測調査風景



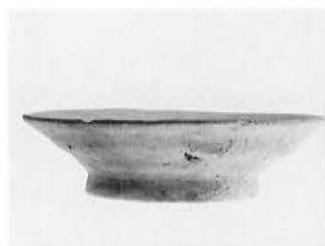
作業風景



H-1 住須恵器 坏



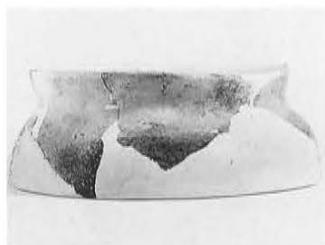
H-1 住須恵器 坏



H-1 住須恵器 皿



H-1 住須恵器 高台付碗



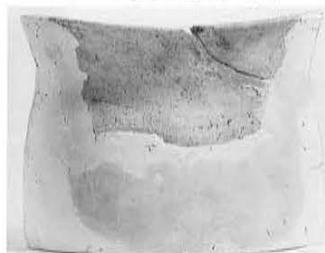
H-1 住土師器 甗



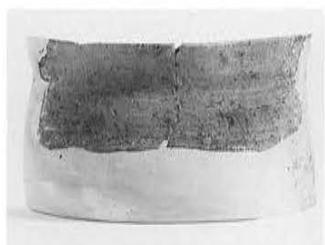
H-1 住土師器 小型台付甗



H-1 住土師器 甗



H-1 住土師器 甗



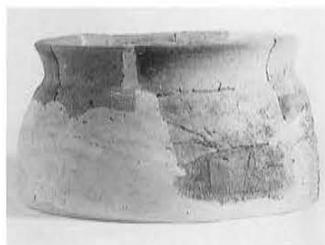
H-1 住土師器 甗



H-2 住須恵器 高台付碗



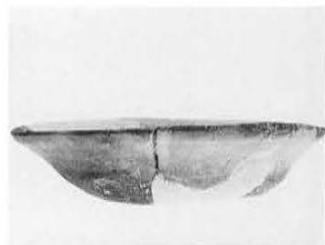
H-2 住須恵器 高台付碗



H-2 住土師器 甗

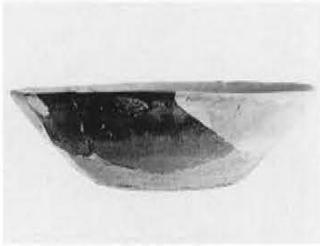


H-2 住土師器 甗



H-3 住須恵器 坏

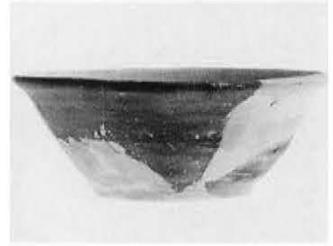
図版—18



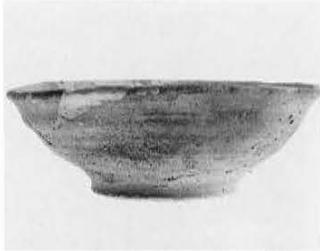
H-3 住須恵器 坏



H-3 住須恵器 高台付碗



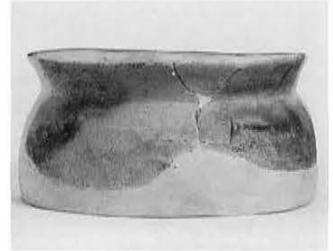
H-3 住須恵器 高台付碗



H-3 住須恵器 高台付碗



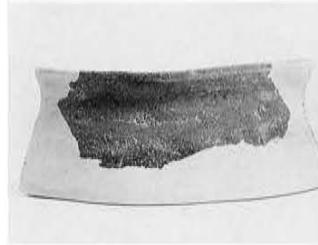
H-3 住須恵器 壺



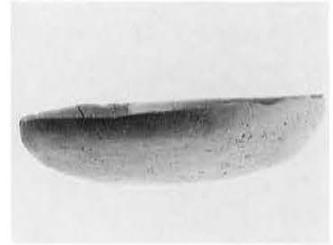
H-3 住土師器 甗



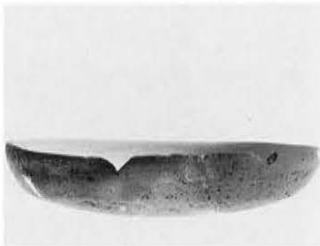
H-3 住土師器 甗



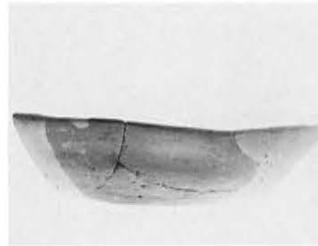
H-3 住土師器 甗



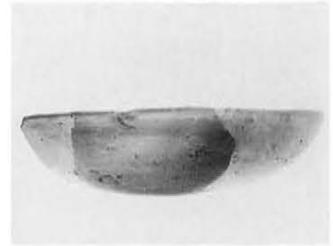
H-4 住土師器 坏



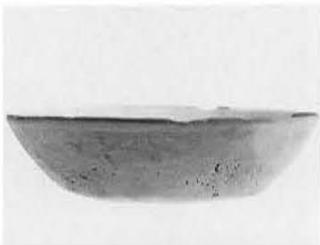
H-4 住土師器 坏



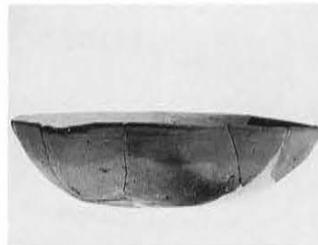
H-4 住土師器 坏



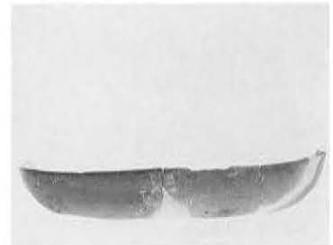
H-4 住土師器 坏



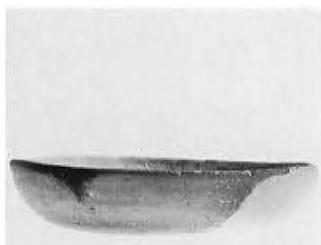
H-4 住土師器 坏



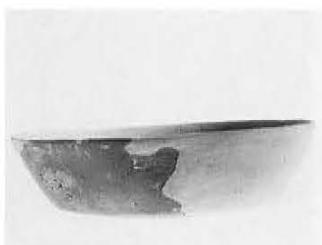
H-4 住土師器 坏



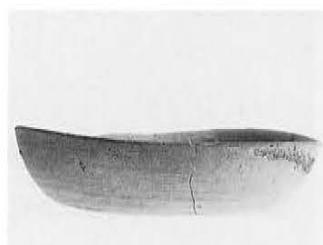
H-4 住土師器 坏



H-4 住土師器 坏



H-4 住土師器 坏



H-4 住須恵器 坏



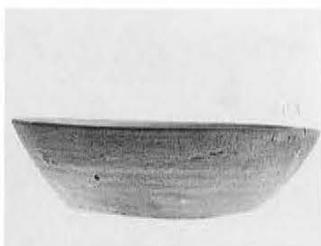
H-4 住須恵器 坏



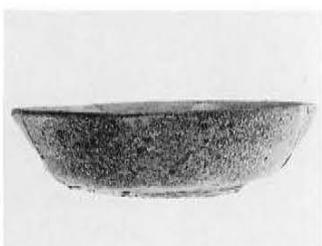
H-4 住須恵器 坏



H-4 住須恵器 坏



H-4 住須恵器 坏



H-4 住須恵器 坏



H-4 住須恵器 坏



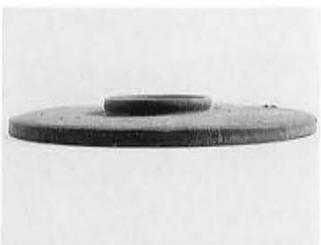
H-4 住須恵器 高台付碗



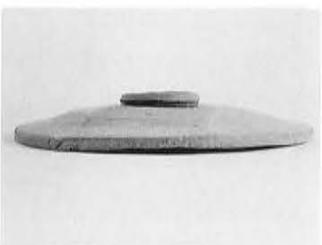
H-4 住須恵器 高台付碗



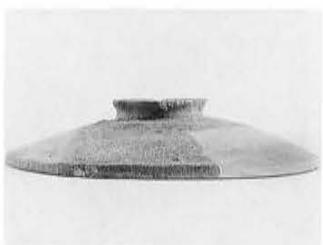
H-4 住須恵器 高台付碗



H-4 住須恵器 蓋

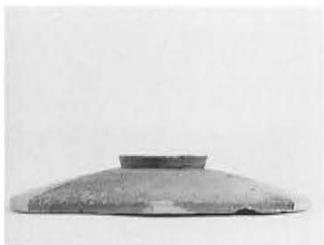


H-4 住須恵器 蓋

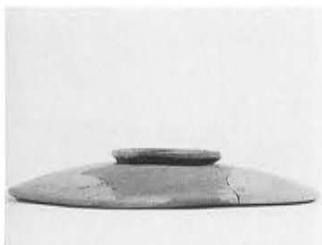


H-4 住須恵器 蓋

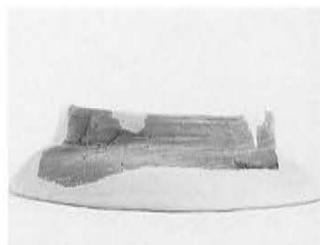
図版-20



H-4 住須恵器 蓋



H-4 住須恵器 蓋



H-4 住土師器 球胴甕



H-4 住土師器 球胴甕



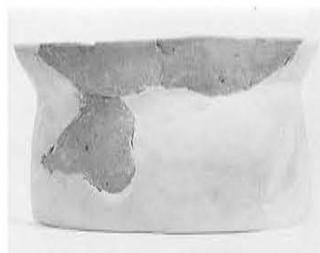
H-4 住須恵器 壺



H-4 住土師器 長胴甕



H-4 住土師器 長胴甕



H-4 住土師器 甕



H-4 住土師器 台付甕



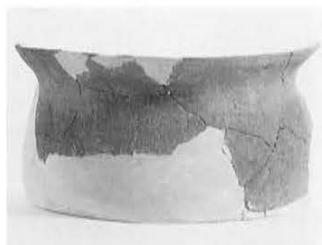
H-4 住土師器 甑



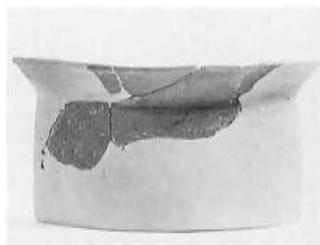
H-4 住土師器 甕



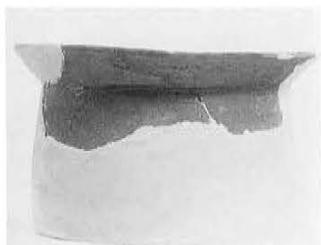
H-4 住土師器 甑



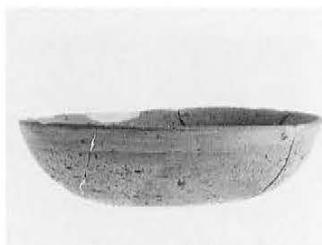
H-4 住土師器 甕



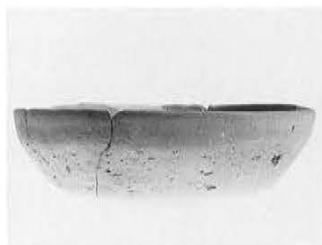
H-4 住土師器 甕



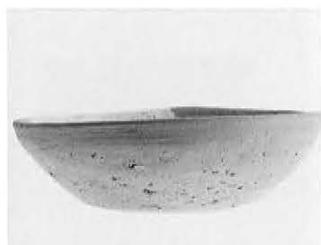
H-4 住土師器 甕



H-5 住土師器 坏



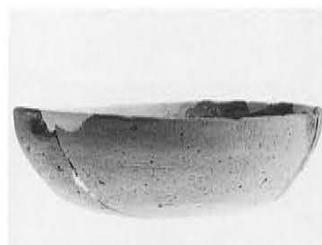
H-5 住土師器 坏



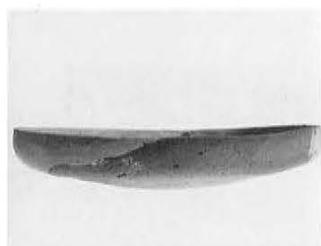
H-5 住土師器 坏



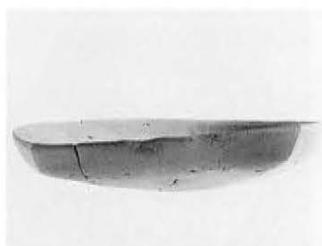
H-5 住土師器 坏



H-5 住土師器 坏



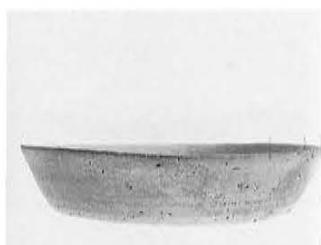
H-5 住土師器 坏



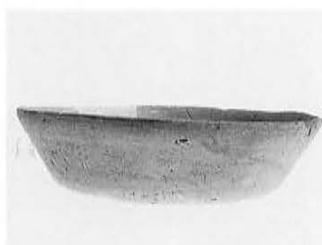
H-5 住土師器 坏



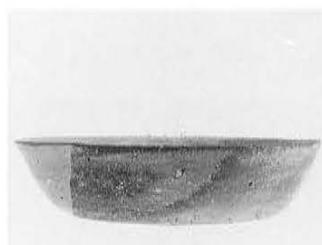
H-5 住須恵器 坏



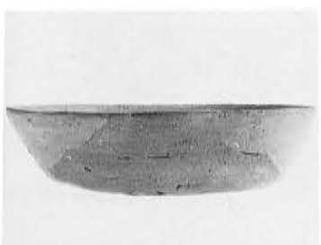
H-5 住須恵器 坏



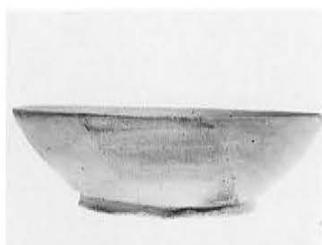
H-5 住須恵器 坏



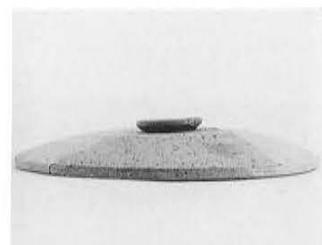
H-5 住須恵器 坏



H-5 住須恵器 坏



H-5 住須恵器 高台付碗



H-5 住須恵器 蓋

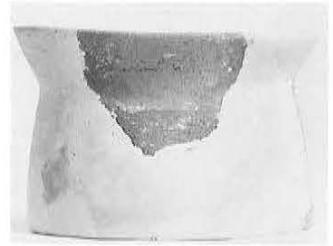
図版-22



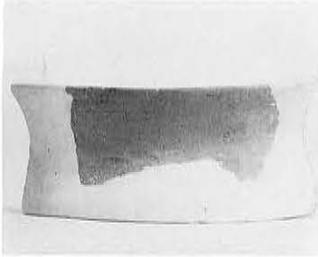
H-5 住土師器 甕



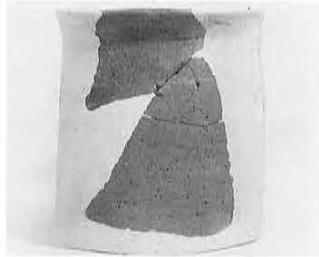
H-5 住土師器 鉢



H-5 住土師器 甕



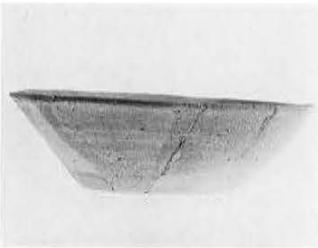
H-5 住土師器 甕



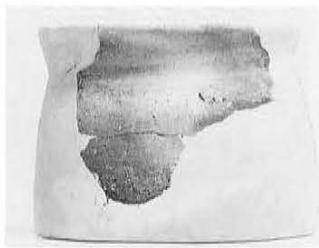
H-5 住土師器 甕



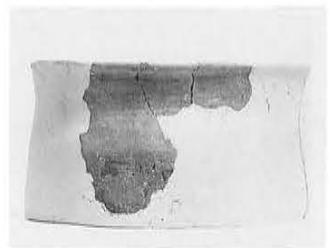
H-5 住土師器 球胴甕



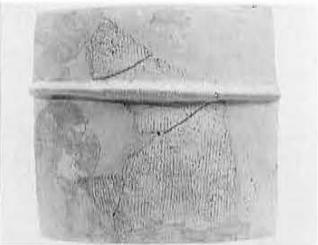
H-6 住須恵器 坏



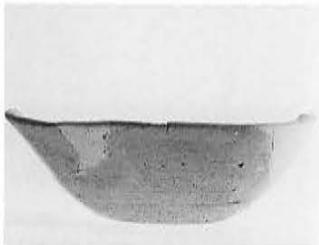
H-6 住土師器 甕



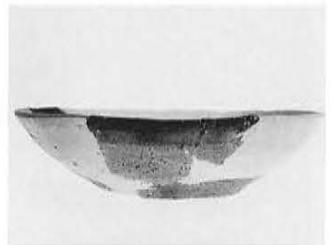
H-6 住土師器 甕



H-6 住須恵器 羽釜



H-7 住須恵器 坏



H-7 住須恵器 坏



H-7 住須恵器 坏



H-7 住須恵器 高台付碗



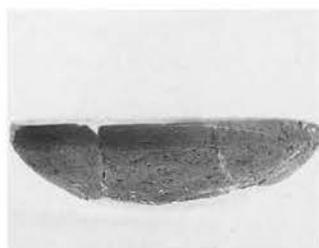
H-7 住土師器 甕



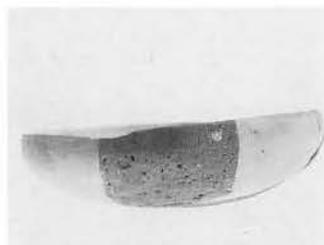
H-8 住土師器 坏



H-8 住土師器 坏



H-8 住土師器 坏



H-8 住土師器 坏



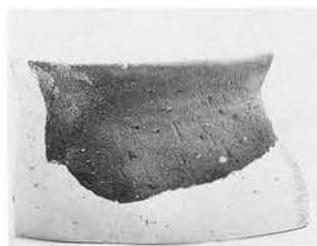
H-8 住須恵器 坏



H-8 住須恵器 坏



H-8 住須恵器 高台付碗



H-8 住土師器 小型甕



H-8 住土師器 小型甕



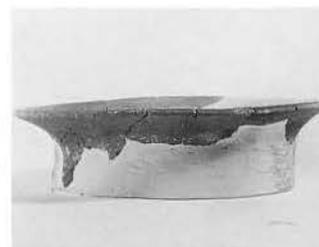
H-8 住土師器 長胴甕



H-8 住土師器 長胴甕



H-8 住土師器 球胴甕

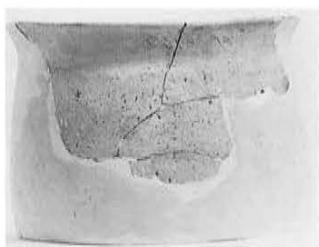


H-8 住土師器 甕

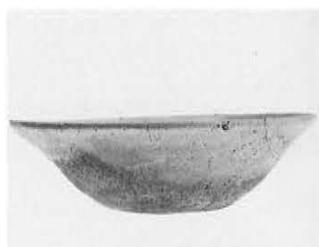
図版-24



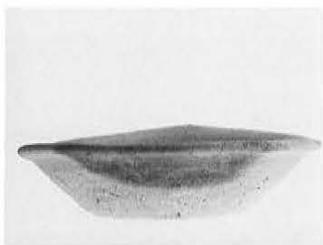
H-8 住土師器 長胴甕



H-8 住土師器 甕



H-9 住 須恵器 坏



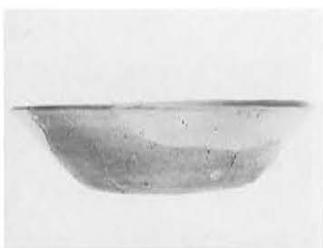
H-9 住須恵器 坏



H-9 住須恵器 坏



H-9 住須恵器 坏



H-9 住須恵器 坏



H-9 住須恵器 坏



H-9 住須恵器 高台付碗



H-9 住須恵器 高台付碗



H-9 住須恵器 高台付碗



H-9 住須恵器 小型壺



H-9 住土師器 甕



H-9 住土師器 甕



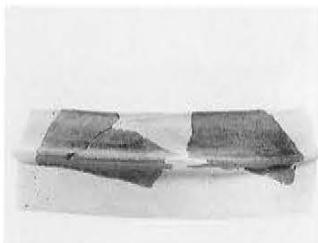
H-9住土師器 甕



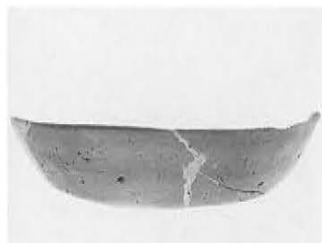
H-9住土師器 甕



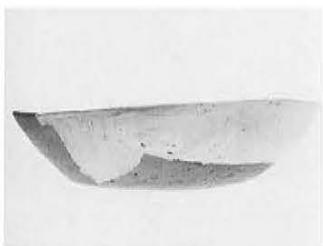
H-9住土師器 甕



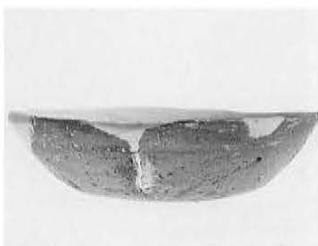
H-9住土師器 羽釜



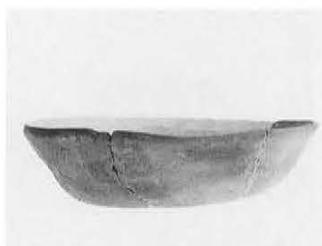
H-11住土師器 坏



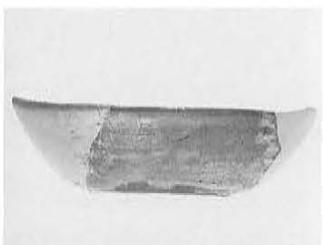
H-11住土師器 坏



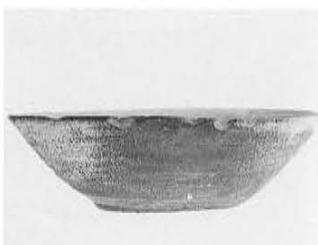
H-11住土師器 坏



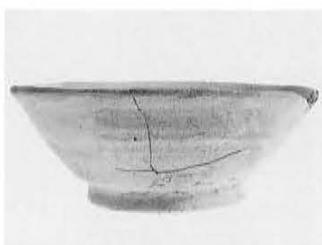
H-12住土師器 坏



H-12住須恵器 坏



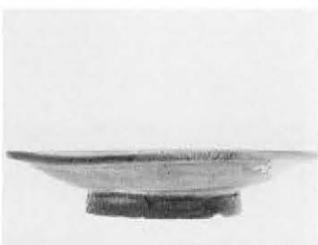
H-12住須恵器 坏



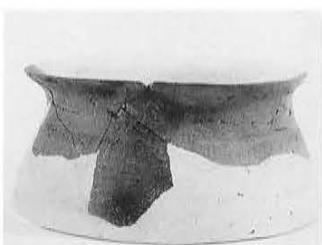
H-12住須恵器 高台付碗



H-12住須恵器 高台付皿



H-12住須恵器 高台付皿

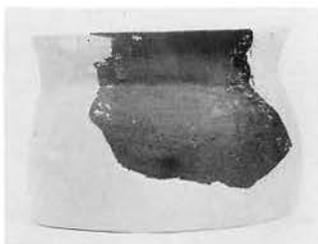


H-12住土師器 甕

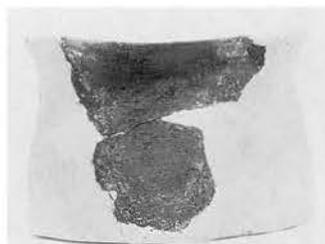
図版-26



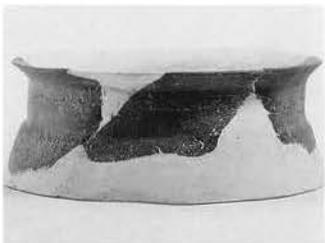
H-12住土師器 甕



H-12住土師器 甕



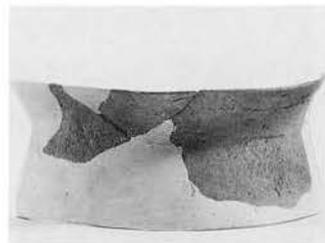
H-12住土師器 甕



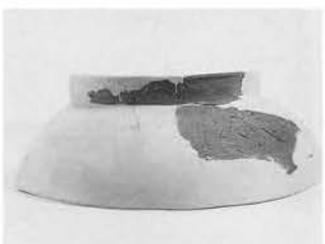
H-12住土師器 甕



H-13住土師器 甕



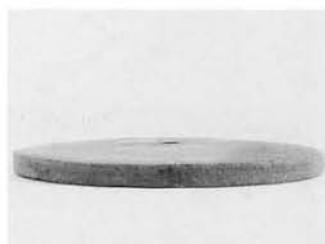
H-13住土師器 甕



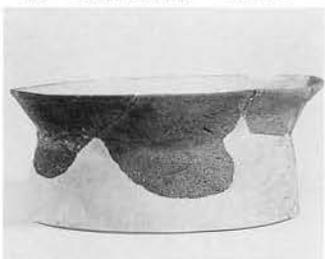
H-13住土師器 球胴甕



H-14住須恵器 坏



H-14住須恵器 蓋



H-14住土師器 甕



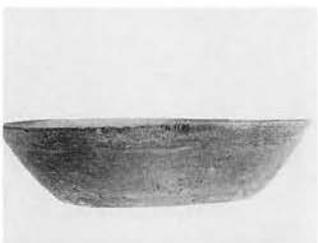
H-14住土師器 甕



H-14住土師器 甕



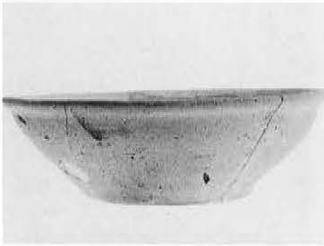
H-8住須恵器 坏



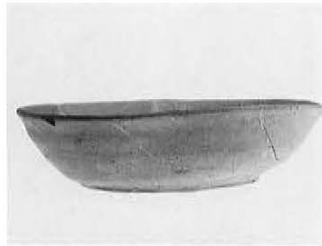
H-8住須恵器 坏



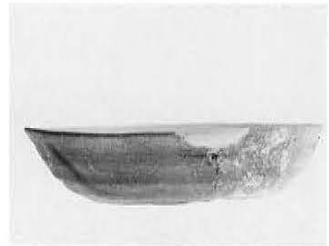
H-8住須恵器 坏



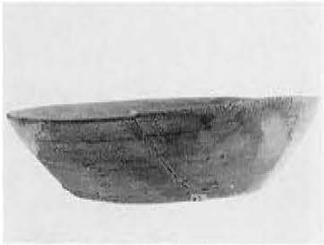
H-15住須恵器 坏



H-15住須恵器 坏



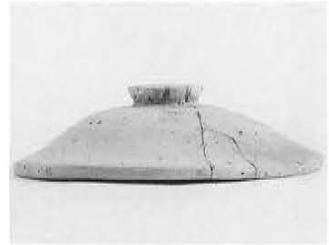
H-15住須恵器 坏



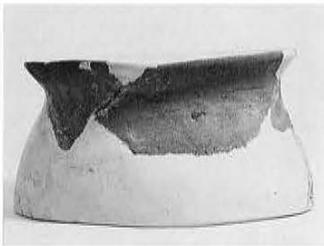
H-15住須恵器 坏



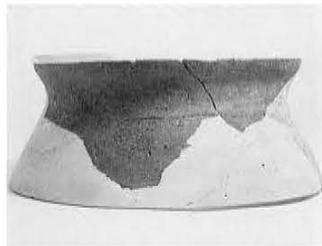
H-15住須恵器 高台付碗



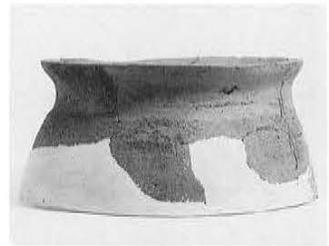
H-15住須恵器 蓋



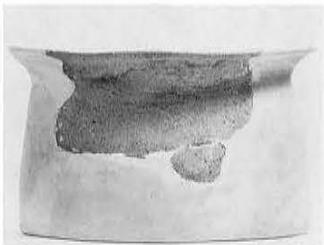
H-15住土師器 甕



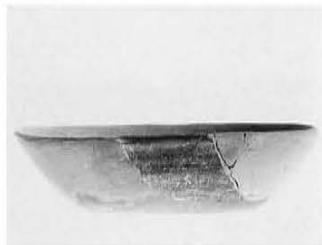
H-15住土師器 甕



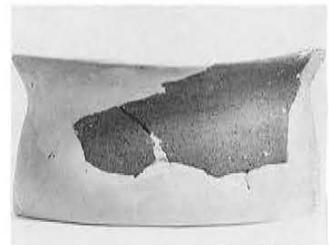
H-15住土師器 甕



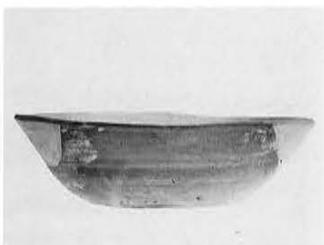
H-15住土師器 甕



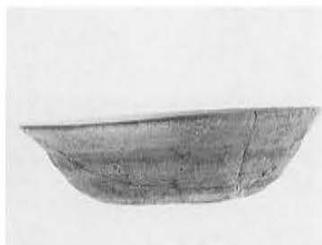
H-16住須恵器 坏



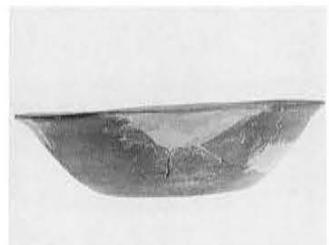
H-16住土師器 甕



H-17住須恵器 坏



H-17住須恵器 坏

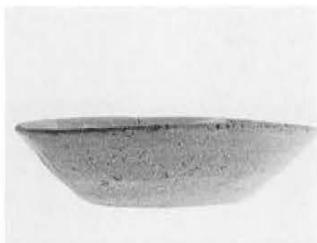


H-17住須恵器 坏

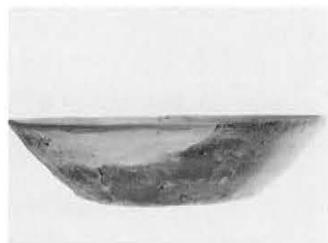
図版-28



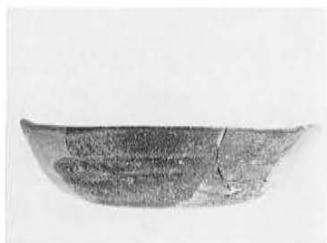
H-17住須恵器 坏



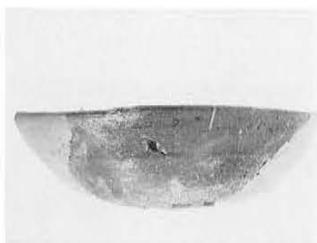
H-17住須恵器 坏



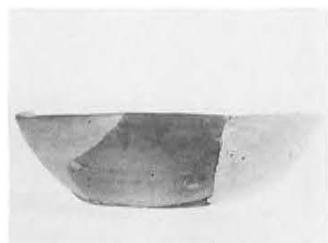
H-17住須恵器 坏



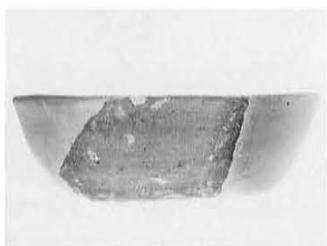
H-17住須恵器 坏



H-17住須恵器 坏



H-17住須恵器 坏



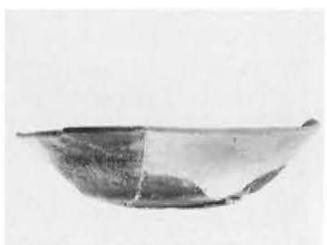
H-17住須恵器 坏



H-17住須恵器 坏



H-17住須恵器 坏



H-17住須恵器 坏



H-17住須恵器 坏



H-17住須恵器 高台付碗



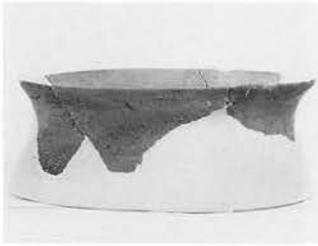
H-17住須恵器 高台付碗



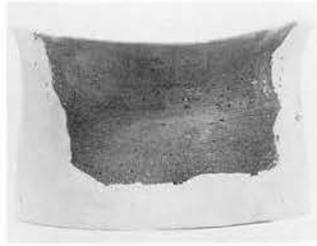
H-17住須恵器 高台付碗



H-17住須恵器 高台付碗



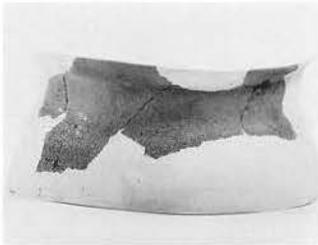
H-17住土師器 甕



H-17住土師器 甕



H-17住土師器 甕



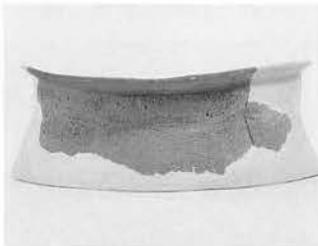
H-17住土師器 甕



H-17住土師器 甕



H-17住土師器 甕



H-17住土師器 甕



H-17住土師器 甕



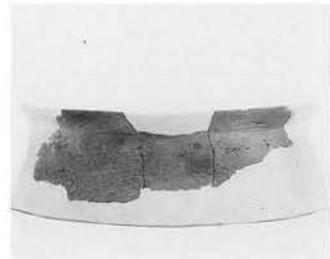
H-17住土師器 甕



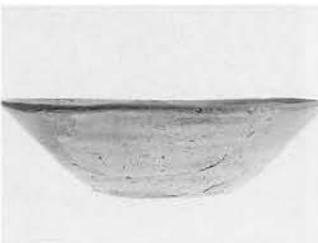
H-17住土師器 甕



H-17住土師器 甕



H-17住土師器 甕



H-18住須恵器 坏

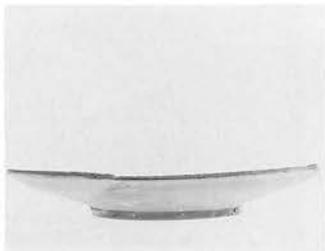


H-18住須恵器 坏



H-18住須恵器 坏

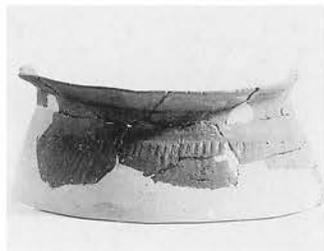
図版—30



H-18住灰釉陶器 高台付皿



H-18住土師器 甕



H-18住土師器 甕



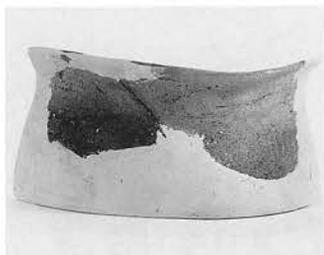
H-18住土師器 甕



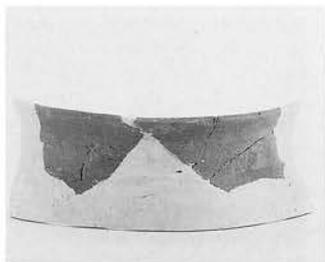
H-18住土師器 甕



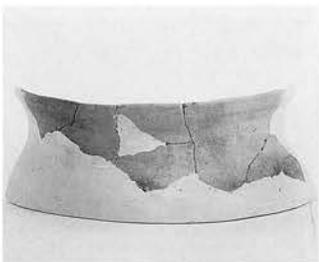
H-18住土師器 甕



H-18住土師器 甕



H-18住土師器 甕



H-18住土師器 甕



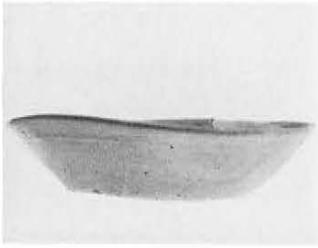
H-18住土師器 甕



H-18住須恵器 甕



H-18住土師器 甕



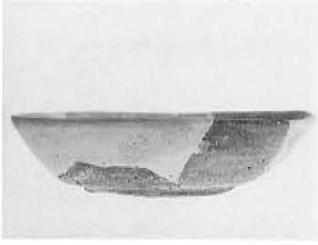
H-19住須恵器 坏



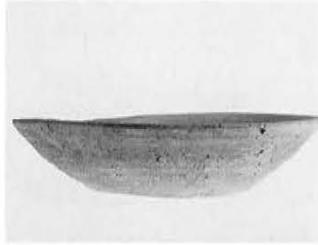
H-19住須恵器 坏



H-19住須恵器 坏



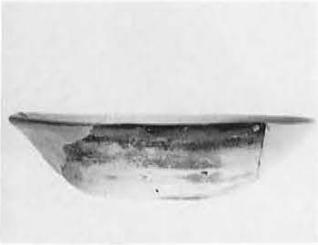
H-19住須恵器 坏



H-19住須恵器 坏



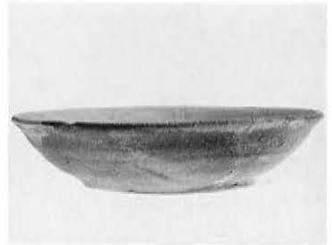
H-19住須恵器 坏



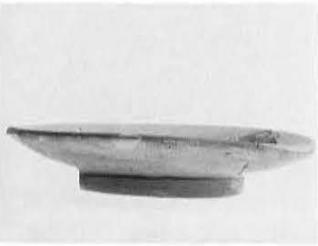
H-19住須恵器 坏



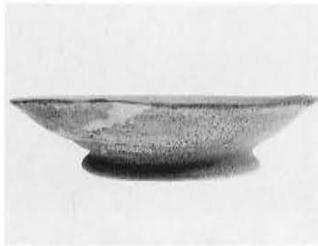
H-19住須恵器 坏



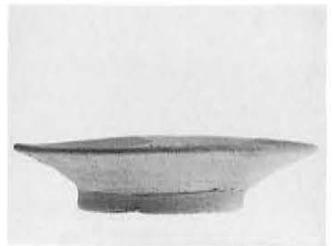
H-19住須恵器 坏



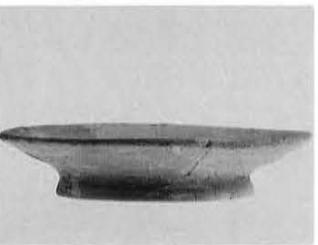
H-19住須恵器 高台付皿



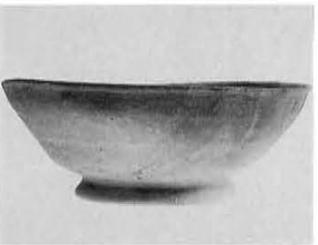
H-19住須恵器 高台付皿



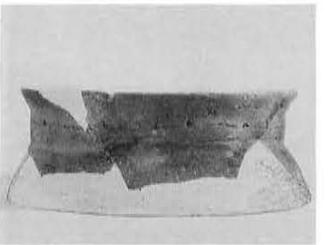
H-19住須恵器 高台付皿



H-19住須恵器 高台付皿



H-19住須恵器 高台付碗

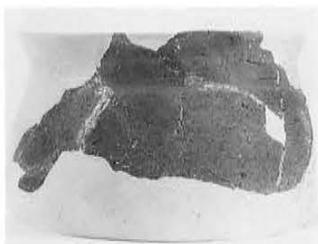


H-19住土師器 甕

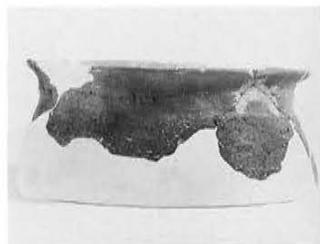
図版-32



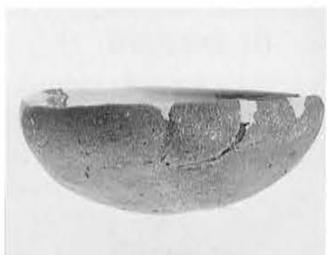
H-19住土師器 甕



H-19住土師器 甕



H-19住土師器 甕



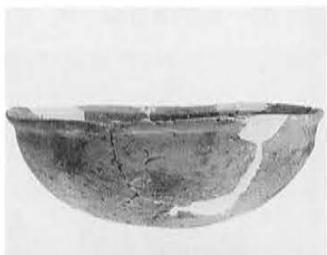
H-20住土師器 坏



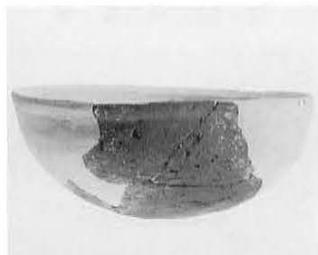
H-20住土師器 甕



H-20住土師器 甕



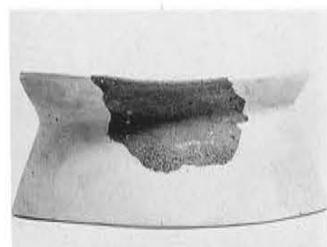
H-20住土師器 坏



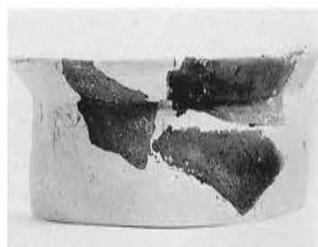
H-20住土師器 坏



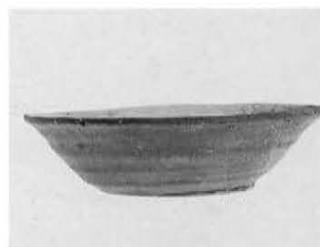
H-20住土師器 小型甕



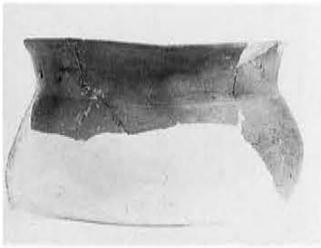
H-20住土師器 甕



H-20住土師器 甕



H-21住須恵器 坏



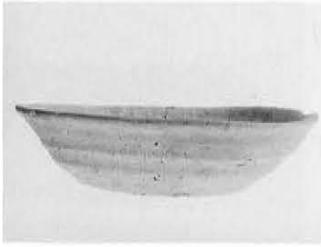
H-21住土師器 甕



H-21住土師器 甕



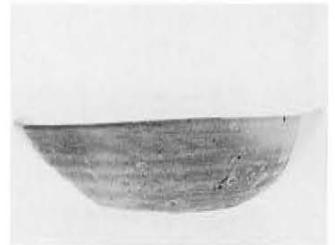
H-21住土師器 甕



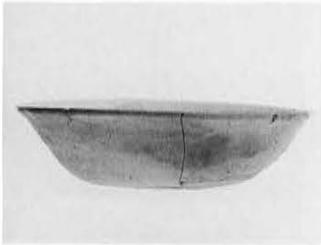
H-22住須恵器 坏



H-22住須恵器 坏



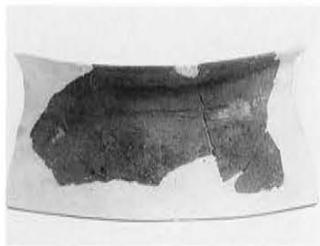
H-22住須恵器 坏



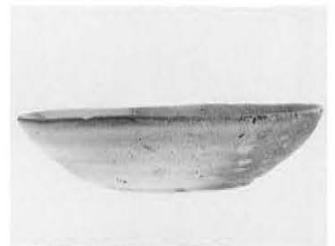
H-22住須恵器 坏



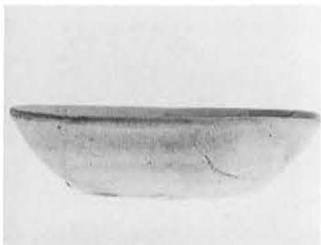
H-22住須恵器 高台付皿



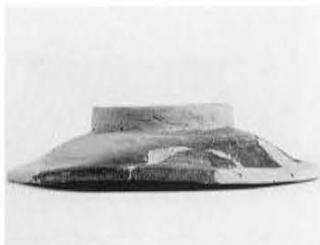
H-22住土師器 甕



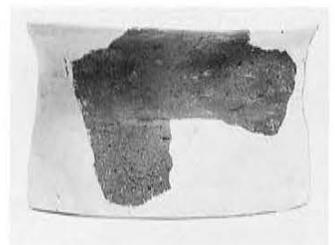
H-24住須恵器 坏



H-24住須恵器 坏



H-24住須恵器 蓋

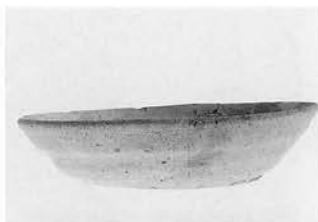


H-24住土師器 甕

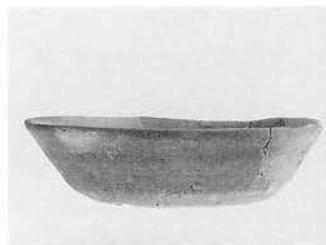
図版—34



H-25住須恵器 坏



H-25住須恵器 坏



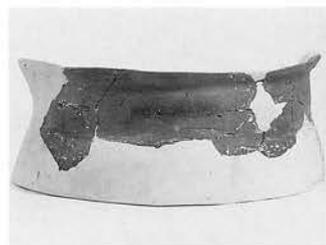
H-25住須恵器 坏



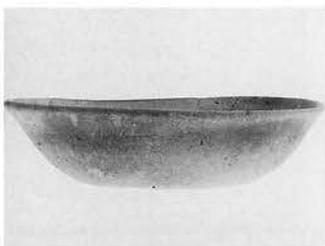
H-25住土師器 小型台付甕



H-25住土師器 小型台付甕



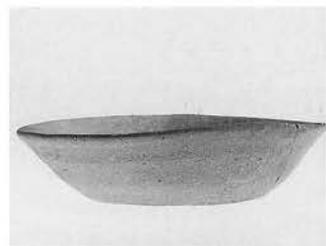
H-25住土師器 甕



H-26住須恵器 坏



H-26住土師器 甕



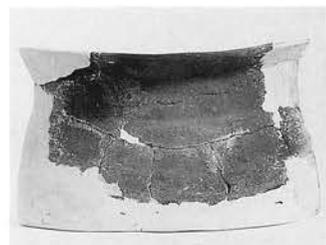
H-27住須恵器 坏



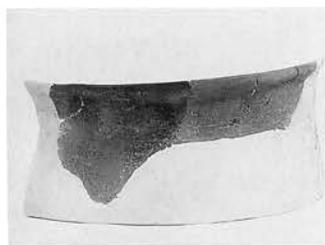
H-27住須恵器 坏



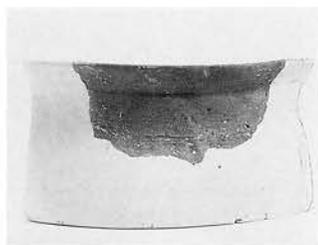
H-27住須恵器 坏



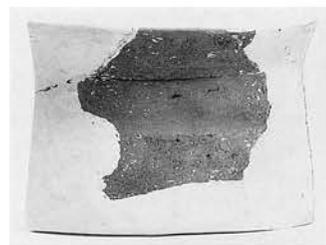
H-27住土師器 甕



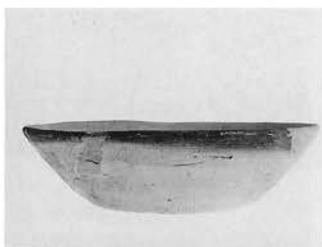
H-27住土師器 甕



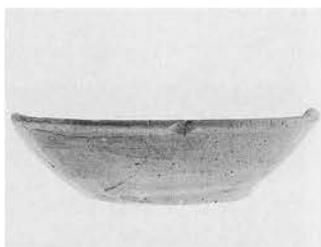
H-27住土師器 甕



H-27住土師器 甕



H-28住須恵器 坏



H-28住須恵器 坏



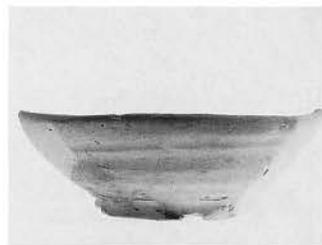
H-28住須恵器 高台付碗



H-28住須恵器 高台付碗



H-28住須恵器 高台付碗



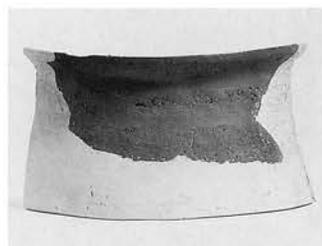
H-28住須恵器 高台付碗



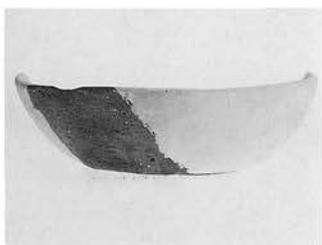
H-28住須恵器 高台付碗



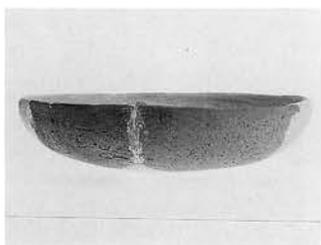
H-28住須恵器 高台付碗



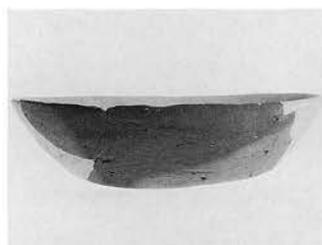
H-28住土師器 甕



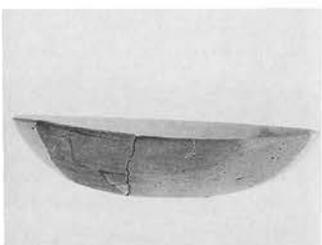
表採土師器 坏



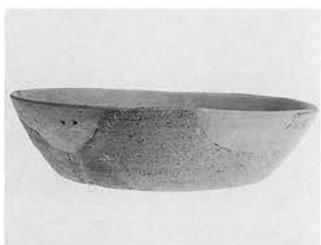
表採土師器 坏



表採土師器 坏



表採土師器 坏



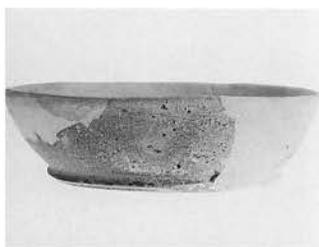
表採須恵器 坏



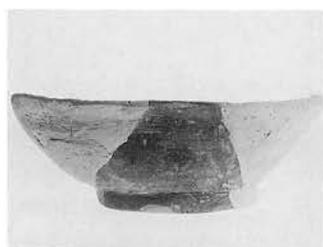
表採須恵器 坏



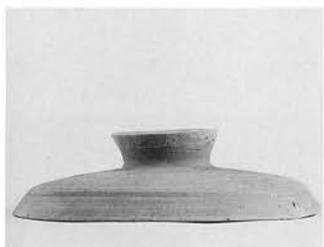
表採須恵器 坏



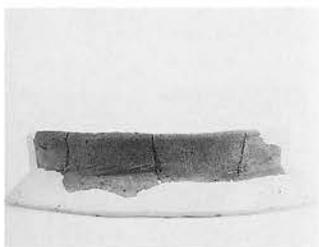
表採須恵器 高台付碗



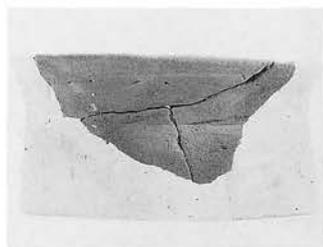
表採須恵器 高台付碗



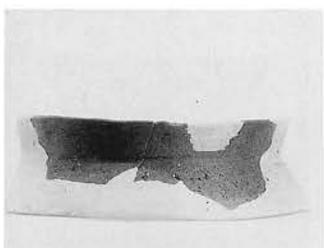
表採須恵器 蓋



表採土師器 甕



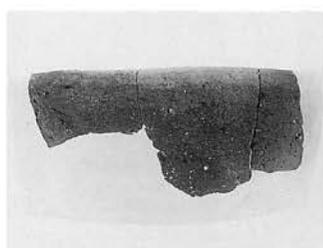
表採土師器 甕



表採土師器 甕



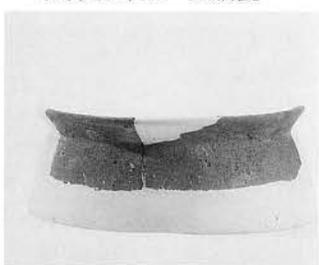
表採土師器 長胴甕



表採土師器 甕



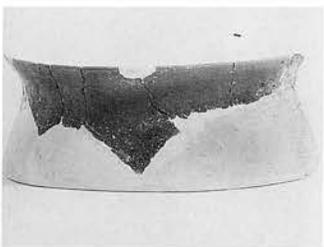
表採土師器 長胴甕



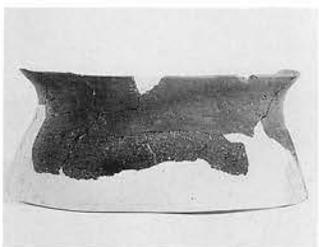
表採土師器 小型甕



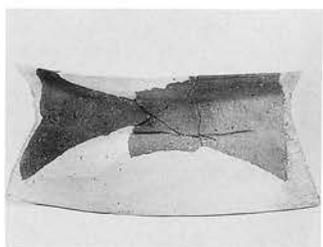
表採土師器 甕



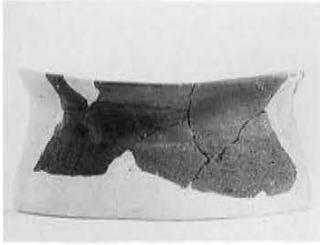
表採土師器 甕



表採土師器 甕



表採土師器 甕



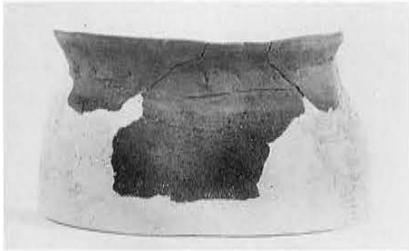
表採土師器 甕



表採土師器 高坏



表採 縄文土器



表採土師器 甕



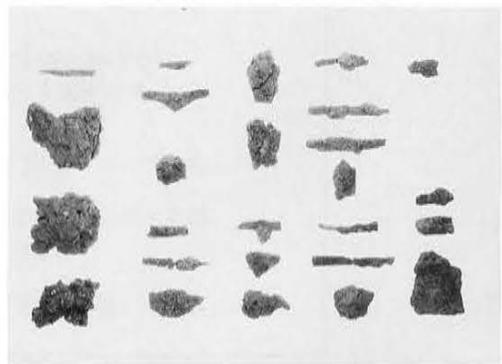
H-1住H-4住 紡錘車



H-4住 鉄製品



H-5住 鉄製品



調査区出土の鉄製品

## 嶺・下原遺跡

—会計検査院研修施設建設事業に  
伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—

発行日 平成3年9月30日

編集・発行 安中市教育委員会  
群馬県安中市安中1丁目23-13

印刷 朝日印刷工業株式会社